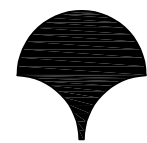


東京都電線共同溝整備マニュアル

標準構造図集（案） 【参考資料】

令和 5 年 4 月



東京都建設局

※本資料は「東京都電線共同溝
整備マニュアル標準構造図集
取扱要領」によらないこととする。

許可なく複製、転載を禁ずる。

－問い合わせ先－

東京都建設局道路管理部安全施設課
無電柱化技術担当 Tel03-5320-7941（直通）

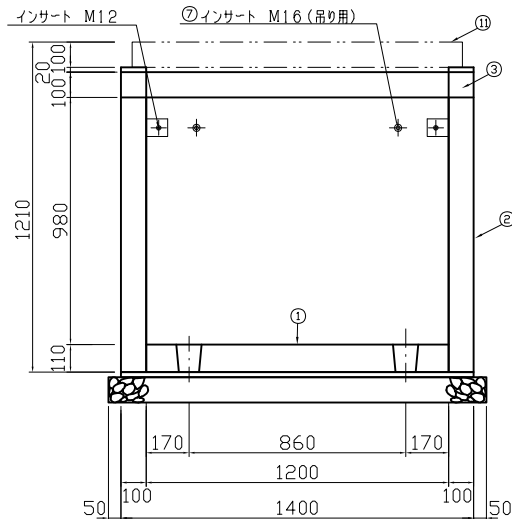
「鉄筋コンクリート」目次						＜構造図集＞						「レジンコンクリート」							
区分	種 別	名 称	寸 法 (W×H×L)	No.	頁	区分	種 別	名 称	寸 法 (W×H×L)	No.	頁	区分	種 別	名 称	寸 法 (W×H×L)	No.	頁		
トラフ式 [11]	電力枿 [111]	横断枿	600× 980×1200	11105	01	トラフ方式 [31]	電力枿 [311]	分岐枿T－A型	400× 380×1500	31101	55	共用F A方式 [32]	電力枿 [311]	分岐枿T－A型	400× 380×1500	31101	55		
		特殊部Ⅱ型(電力用) [113] (地上機器枿と兼用)	直上1基用	900×1600×2000	11307			02	〃	400× 380×2000	31102			56	〃	400× 380×2000	31102	56	
		直上2基用	900×1600×3000	11311	03			分岐枿T－B型	550× 480×1500	31103	57			〃	550× 480×2000	31104	58		
	地上機器枿 [114]	横置1基用	900×1600×2000	11404	04			横断枿	600× 980×1200	31105	59			横断枿	600× 980×1200	31105	59		
		横置2基用	900×1600×3000	11408	05			直上1基用	900×1000×1500	31201	60			直上1基用	900×1000×1500	31201	60		
共用F A方式 [12]	特殊部Ⅱ型 (通信用)[122]	U形 (基点用)	900×1600×3000	12204	06		特殊部Ⅱ型(電力用) [312] (地上機器枿と兼用)	〃	900×1000×2000	31202	61			〃	900×1000×2000	31202	61		
		U形 (横断 歩道用)	900×1000×3000	12205	07			〃	900×1200×1500	31203	62			〃	900×1200×1500	31203	62		
		〃	900×1600×3000	12208	08			〃	900×1200×2000	31204	63			〃	900×1200×2000	31204	63		
		U形 (両棚タイプ)	1200×1000×3000	12209	09			〃	900×1400×1500	31205	64			〃	900×1400×1500	31205	64		
共通 [13]	特殊部Ⅰ型 [131]	U形 (歩道用)	1200×1000×3000	13101	10			地上機器枿 [313]	〃	900×1400×2000	31206			65	〃	900×1400×2000	31206	65	
		〃	1200×1600×3000	13104	11				〃	900×1600×1500	31207			66	〃	900×1600×1500	31207	66	
		箱形 (車道用)	1200×1800×3000	13106	12				〃	900×1600×2000	31208			67	〃	900×1600×2000	31208	67	
		U形 (集約横断用)	1200×1000×4500	13107	13				直上2基用	900×1000×3000	31209			68	直上2基用	900×1000×3000	31209	68	
		〃	1200×1600×4500	13110	14				〃	900×1200×3000	31210			69	〃	900×1200×3000	31210	69	
管路 [15]	電力系管路 [151]	トラフ内さや管		15102	15				特殊部Ⅱ型 (電力用) [314]	〃	900×1400×3000			31211	70	〃	900×1400×3000	31211	70
	通信系管路 [152]	キャップ		15208	16					〃	900×1600×3000		31212	71	横置1基用	900×1000×2000	31301	72	
	電力・通信系管路 [153]	電力系・通信系管路＜部材表＞		15301	17					〃	900×1600×3000		31212	71	〃	900×1000×2000	31302	73	
		通信系管路＜部材表＞		15302	18					〃	900×1200×2000		31302	73	〃	900×1400×2000	31303	74	
その他 [19]	トラフ・共用F A方式標準配置図			19001	19					地上機器枿 [313]	〃		900×1400×2000	31303	74	〃	900×1600×2000	31304	75
	トラフ方式一般部標準構成図			19002	20						〃		900×1600×2000	31304	75	横置2基用	900×1000×3000	31305	76
	共用F A方式一般部標準構成図			19003	21		〃				900×1200×3000		31306	77	〃	900×1200×3000	31306	77	
	単管路方式（電力）一般部標準構成図				22		〃				900×1400×3000		31307	78	〃	900×1400×3000	31307	78	
	単管路方式（通信）一般部標準構成図				23		〃		900×1600×3000		31308		79	〃	900×1600×3000	31308	79		
	小型トラフ	300× 150×1000	19201	24	特殊部Ⅱ型 (電力用) [314]		箱形（車道用）		900×1800×2000		31401		80	箱形（車道用）	900×1800×2000	31401	80		
	〃	300× 150×2000	19202	25			〃	900×1800×3000	31402		81		〃	900×1800×3000	31402	81			
	小型トラフ曲線部	300× 150×1000	19203	26	通信接続枿 [321]		歩道用	500×1050×1500	32101		82		歩道用	500×1050×1500	32101	82			
参 考 [2]	電線共同溝平面図			27	共用F A方式 [32]		通信接続枿 [321]	〃	500×1050×2000	32102	83		特殊部Ⅱ型 (通信用) [322]	U形（基点用）	900×1000×3000	32201	85		
	標準横断図			28				車道用（参考）	500×1250×2000	32103	84			〃	900×1200×3000	32202	86		
	横断図（1/2）			29				〃	900×1400×3000	32203	87			〃	900×1400×3000	32203	87		
	横断図（2/2）			30			〃	900×1600×3000	32204	88	〃			900×1600×3000	32204	88			
	特殊部横断図（1/2）			31			U形（横断用）	900×1000×3000	32205	89	〃			900×1200×3000	32206	90			
	特殊部横断図（2/2）			32		〃	900×1200×3000	32206	90	〃	900×1400×3000	32207		91					
	縦断図（通信）			33		〃	900×1400×3000	32207	91	〃	900×1600×3000	32208		92					
	縦断図（電力）			34		〃	900×1600×3000	32208	92	〃	900×1600×3000	32208		92					
	収容ケーブル規格及び収容条件表			35		U形（両棚タイプ）	1200×1000×3000	32209	93	〃	1200×1000×3000	32209		93					
	管路収容形態図			36		箱形	900×1500×2200	32210	94	箱形	900×1500×2200	32210		94					
	特殊部収容形態図			37		〃（車道用）	900×1500×3000	32211	95	〃（車道用）	900×1500×3000	32211		95					
	端壁構造図（1/2）			38		箱形（横断用）	900×1500×2200	32212	96	箱形（横断用）	900×1500×2200	32212		96					
	端壁構造図（2/2）			39		〃（横断 車道用）	900×1500×3000	32213	97	〃（横断 車道用）	900×1500×3000	32213		97					
	仮蓋（地上機器枿 直上1・2基用）			20401		40	共通 [33]	特殊部Ⅰ型 [331]	-----	1200×1000×3000	33101	98		-----	1200×1000×3000	33101	98		
	地上機器枿（通信用）Ⅰ型	500× 490× 1095	20501	41		-----			1200×1200×3000	33102	99	-----		1200×1200×3000	33102	99			
	地上機器枿（通信用）Ⅱ型	500× 490× 900	20502	42	-----	1200×1400×3000			33103	100	-----	1200×1400×3000	33103	100					
	地上機器枿（通信用）Ⅲ型	500× 490× 630	20503	43	-----	1200×1600×3000			33104	101	-----	1200×1600×3000	33104	101					
	敷板コンクリート二次製品	900型	20601	44	箱形（車道用）	1200×1800×3000			33105	102	箱形（車道用）	1200×1800×3000	33105	102					
	〃	1200型	20602	45	集約横断用	1200×1000×4500			33106	103	集約横断用	1200×1000×4500	33106	103					
	電力用分岐枿	450× 500× 900	20701	46	〃	1200×1200×4500			33107	104	〃	1200×1200×4500	33107	104					
	電力用分岐枿	550× 800×1200	20702	47	〃	1200×1400×4500			33108	105	〃	1200×1400×4500	33108	105					
	信号用ハンドホール		20801	48	〃	1200×1600×4500			33109	106	〃	1200×1600×4500	33109	106					
	信号用管路材（強化可とう管）			49	〃（車道用）	1200×1800×4500			33110	107	〃（車道用）	1200×1800×4500	33110	107					
	信号柱立ち上がりパイプ構造図			50	共用FA方式 通信接続枿 車道用														
	横断用サイドボックス	1000× 600× 450	20901	51															
	〃	1000× 600× 650	20901	52															
〃	800× 600× 650	20901	53																
	共用FA方式 通信接続枿 車道用			21001	54														

製品管理基準は、「土木材料仕様書（東京都建設局）」に準拠する。

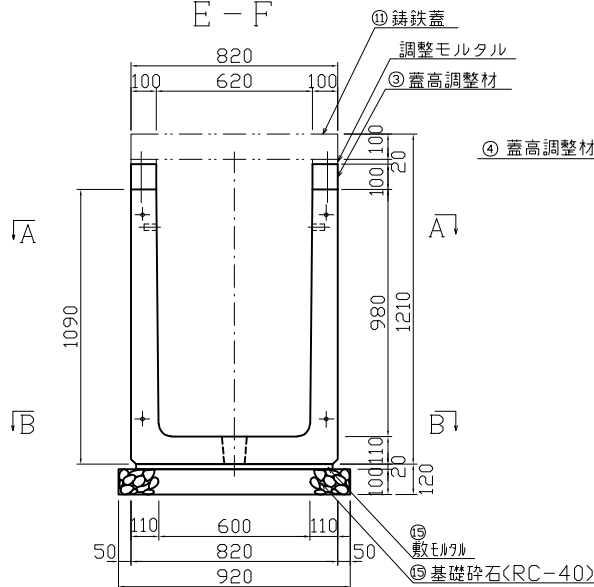
電力 横断柵 構造図
600×980×1200

S=1/30

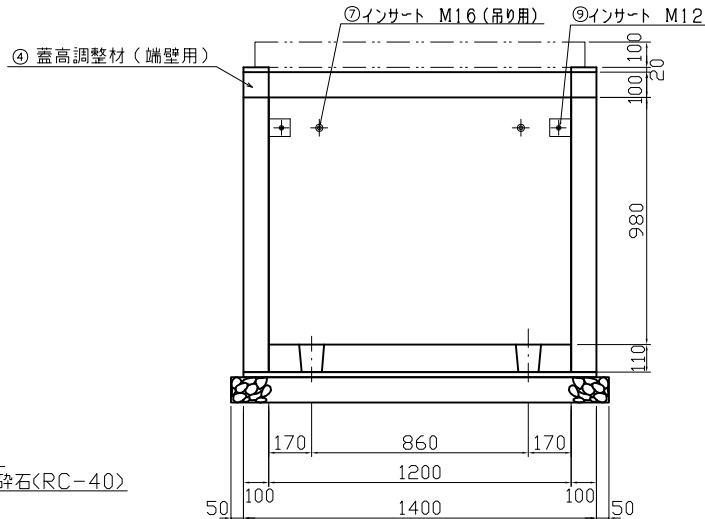
車道側側面図
E-E



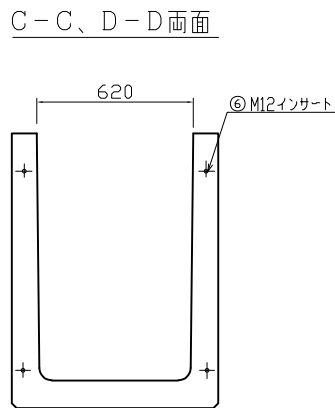
断面図
E-F



民地側側面図
F-F



端壁取付断面図



設計条件 (本体)

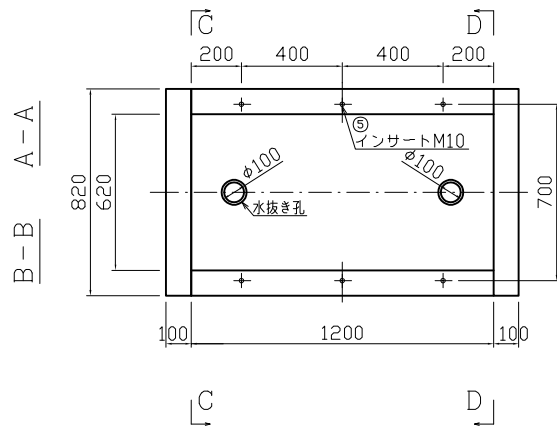
設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝撃	側壁 i=0, 底板 i=0.1
構造型式	工場製品鉄筋コンクリートU形断面	
内空寸法(幅×長さ×高さ)	600×980×1200	
土の単位重量	$\gamma=19\text{ kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a=0.251$	
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'_{ck}=35\text{ N/mm}^2$ 以上
	鉄筋	SD 295
参考重量 (1個当)	柵本体	855kg (L=1200)
	端壁(1個当)	215kg
	蓋	155kg~170kg

材料表

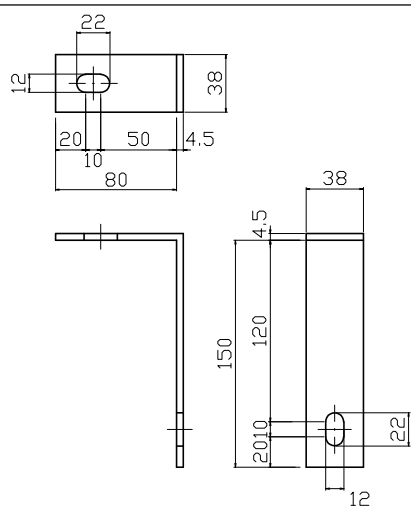
番号	種別	規格	数量
1	U形本体	600×980×1200	1 個
2	端壁	820×1090×100	2 個
3	蓋高調整材 (本体用)	100×100×1200	2 個
4	蓋高調整材 (端壁用)	100×100×790~800	2 個
5	インサート (蓋用)	SUS304 M10	6 個
6	〃 (端壁固定用)	メッキ仕上げ M12	8 個
7	〃 (吊り用)	SUS304 M16	4 個
8	ボルト, ワッシャー	SUS304 M10	6 組
9	〃 (端壁固定用)	メッキ仕上げ M12	7 組
10	スチールボルト, ナット, ワッシャー (蓋高調整材固定用)	SUS304 M10×190	- 組 *
11	铸铁蓋	600×1200用	1 個
12	離脱防止用プレート	L=150	1枚
12	〃	L型	1枚
13	インサート (離脱防止用)	SUS304 M10	4個
14	六角ボルト, ワッシャー	SUS304 M10	2 組
15	基礎工	敷モルタル 1:3	0.022m ³
		基礎砕石 RC-40	0.138m ³

プレキャスト製品とする
※铸铁蓋の構造図に計上

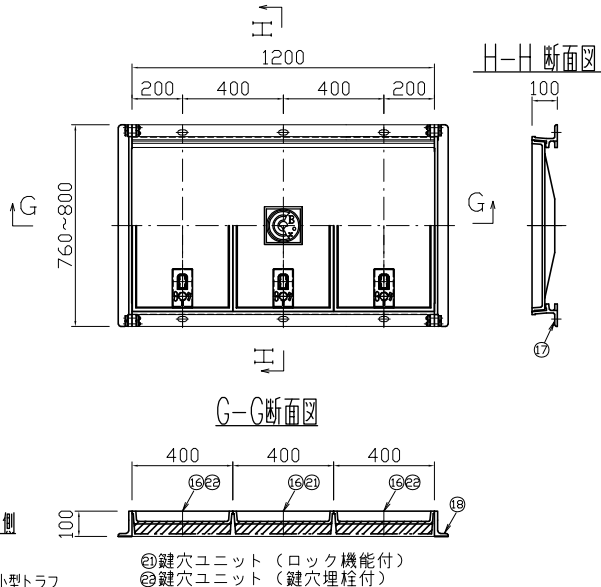
平面図



⑫ 離脱防止用プレート L型詳細図 S=1/5



铸铁蓋構造図 S=1/30
(400×3)



設計条件 (蓋)

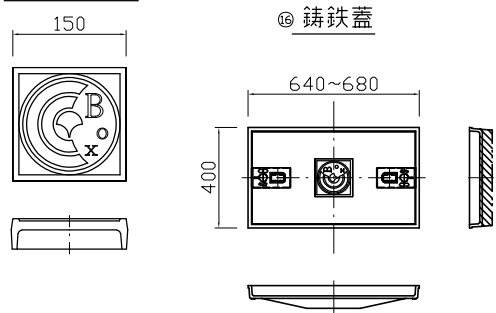
設計荷重	T-25 1輪 50kN
衝撃	i=0.1

材料表

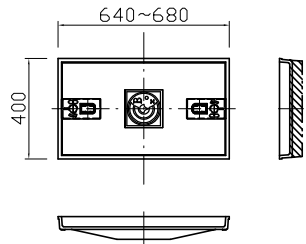
番号	部品名	数量	材質	備考
16	铸铁蓋 600×400	3	FCD600以上	防錆樹脂塗装
17	受枠 メイン L=1200	2	FCD600以上	防錆樹脂塗装
18	受枠 サイド	2	FCD600以上	防錆樹脂塗装
19	ステンレスカップ	6	SUS304	
20	高さ調整ボルトM10 (N2, W2)	6	SUS304	
21	鍵穴ユニット (ロック機能付)	2	FCD600以上	防錆樹脂塗装
22	鍵穴ユニット (鍵穴埋栓付)	4	FCD600以上	防錆樹脂塗装
23	マークボックス	1	FC200	

注) 仮舗装をする場合はシート等にて縁切りを行う。

⑬ マーク詳細図



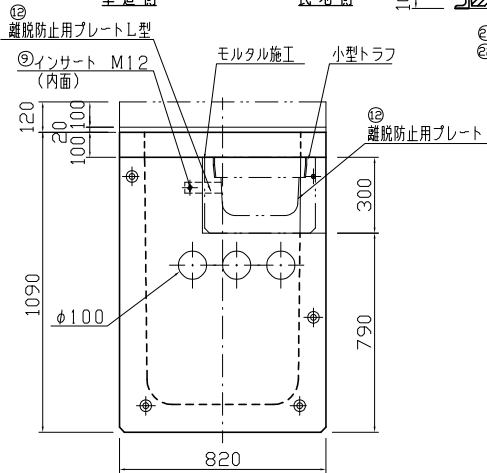
⑭ 铸铁蓋



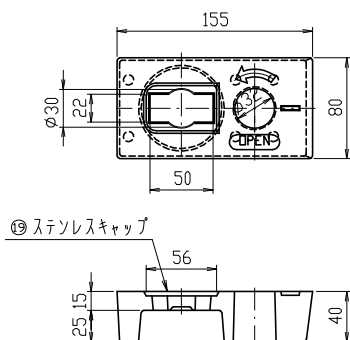
端壁取付状態参考図

小型トラフ側

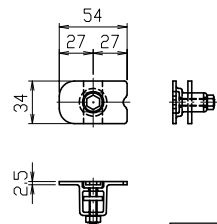
車道側 民地側



鍵穴部詳細 S=1/6



⑮ ステンレスカップ S=1/6



N0	作成年度	電力 横断柵 構造図
11105 (旧11105)	R5	600×980×1200

900×1600×2000
(地上機器架と兼用)

Figure 1 is a technical drawing of a machine base, showing a side view with dimensions in millimeters. The overall width is 2300 mm, and the overall height is 1980 mm. The base has a top flange with a thickness of 10 mm and a bottom flange with a thickness of 120 mm. The main body has a height of 1600 mm. The base is supported by four legs, each with a width of 150 mm. The drawing includes detailed dimensions for the top flange, the main body, and the base, as well as dimensions for the mounting holes and the base plate. A label "地上機器" (Ground Machine) is shown at the top right, pointing to the machine being mounted. A label "インサートM12" (Insert M12) is shown near the mounting holes. A label "④" is shown near the top flange, and a label "⑤" is shown near the mounting holes.

[illegible]

Technical drawing of a rectangular box with dimensions and internal features. The drawing includes a top view and a side view.

Top View Dimensions:

- Overall width: 2300
- Overall height: 2000
- Internal width segments: 335, 1330, 335
- Internal height segments: 150, 180, 180, 150
- Internal width segments (top): 250, 500, 500, 500, 250
- Internal height segments (top): 10, 250, 10, 10, 130, 10, 150, 10, 160, 10, 180

Side View Dimensions:

- Overall height: 2000
- Internal height segments: 100, 130, 20, 1600, 150, 20, 120

Internal Features:

- Three circular openings on the left side, each with a diameter of 270.
- Two circular openings on the right side, each with a diameter of 270.
- Internal structural elements, including a horizontal bar and vertical supports.

②-③ 民地側

④-⑤ 車道側

⑥インサートM10

⑦インサートM12

⑩ケーブル引込用金物

900×1600型

⑫ スタットボルト M10
⑫ ナット M10
⑫ ワッシャー
⑬ 調整モルタル (1:2)
⑬ 調整座金
⑬ インサート M10
⑮ 蓋高調整材 $t=100\text{mm}$
⑯ 铸铁製蓋
⑯ 铸铁製栓
鋪装材

996
970
40
130
10
80
60
140

番号	種別	規格	数量
1	U形本体	900×1600×2000	1 個
2	端壁	1200×1750×150	2 個
3	蓋高調整材（U形本体用）	140×100×2000	2 個
4	蓋高調整材（端壁用）	150×100×1200	2 個
5	インサート	メッキ仕上げ M12	6 個
6	インサート	SUS304 M10	8 個
7	インサート	メッキ仕上げ M16	8 個
8	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M12	6 組
9	六角ボルト、ワッシャー	SUS304 M12	16 組
10	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M16×150	8 組
11	角根丸頭ボルト、ナット	SUS304 M12	一 組
12	スタッドボルト、ワッシャー、ナット （蓋高調整材固定用）	SUS304 M10×190	一 組 *
13	調整座金	SS400 メッキ仕上げ 10/20mm厚	8 組
14	立金物Aタイプ	SS400 HDZ45 [-1460×47×40×4.5	2 個
15	ケーブル受け金物	SS400 HDZ55・F B75×6（250用）	一 個
16	铸铁製蓋	FCD600以上 900×2000	1 組
17	ケーブル引込用インサート	SUS304 M12	16 個
18	ケーブル引込用金物	φ19 SS400 HDZ55	4 個
19	基礎工 敷モルタル	1:3	0.055m ³
	基礎砕石	RC-40	0.312m ³

(地上機器樹と兼用)

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図 900×1600×2000
11307 (旧11304)	R5	

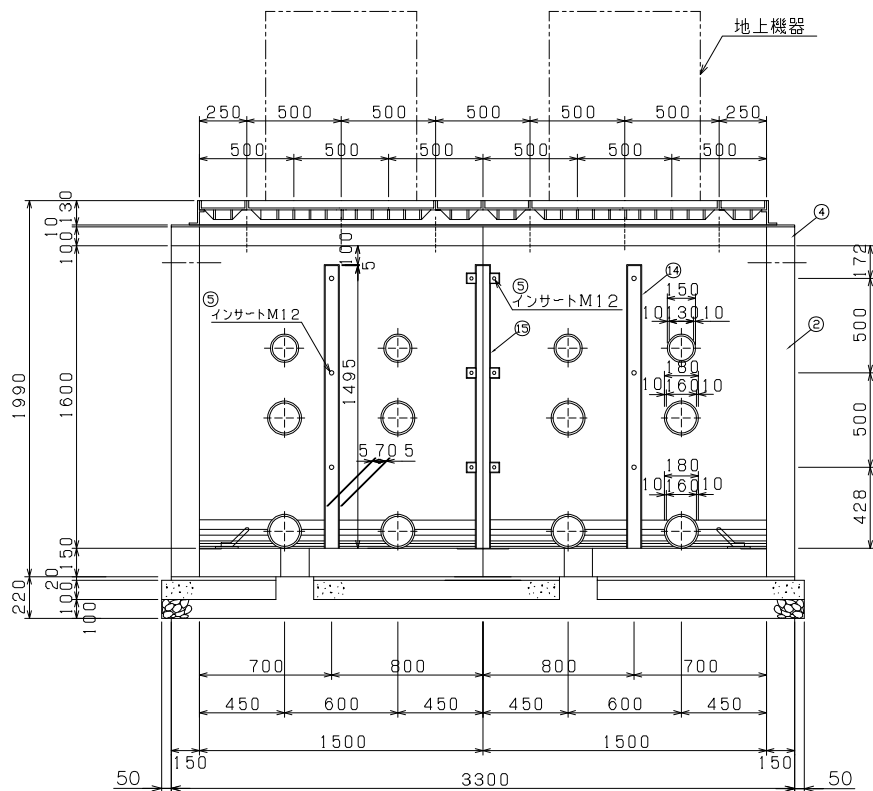
設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝撃	側壁 $i=0$, 底版 $i=0.1$
構造型式		工場製品 鉄筋コンクリートU型断面
内寸寸法(幅×高さ)		900 × 1600
土の単位重量		$\gamma = 19 \text{ kN/m}^3$
土圧係数		$K_a = 0.251$
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'_{ck} = 35 \text{ N/mm}^2$ 以上
	鉄筋	SD295
参考質量	U型本体 (1個当り)	3110 kg
	端壁 (1個当り)	790 kg

2

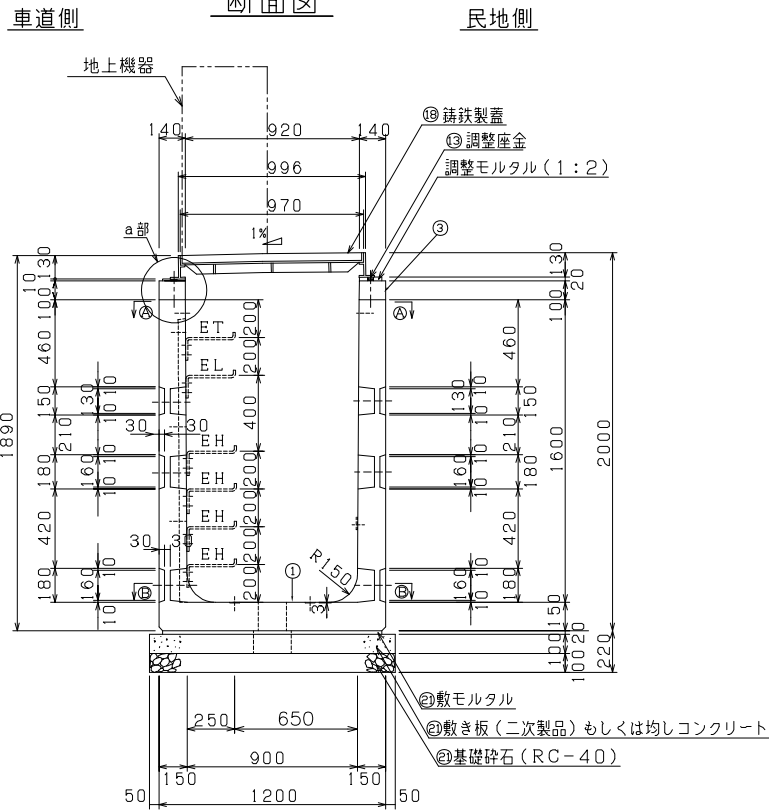
特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図 S=1/40

900×1600×3000
(地上機器柵と兼用)

車道側内面図

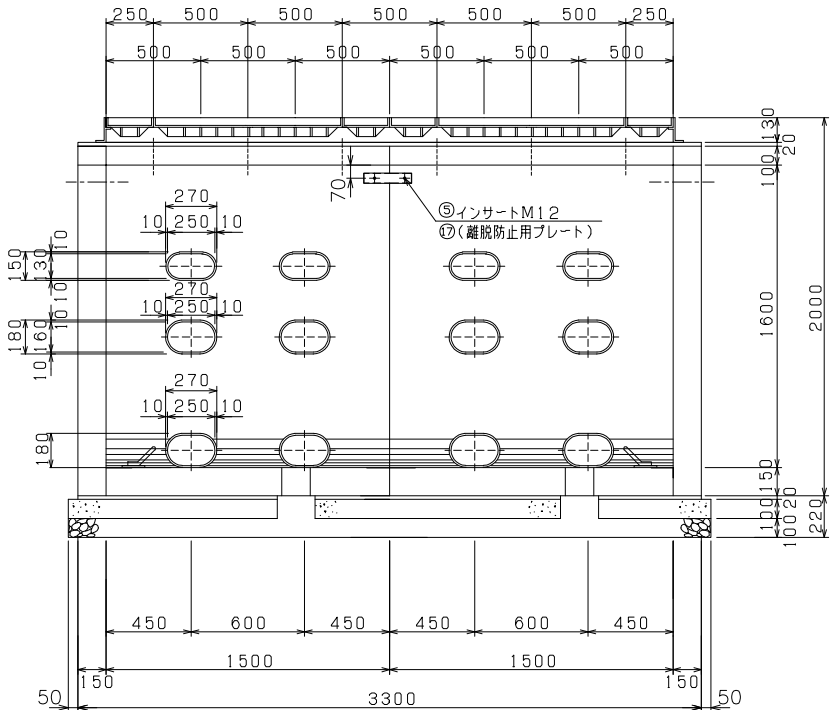


断面図

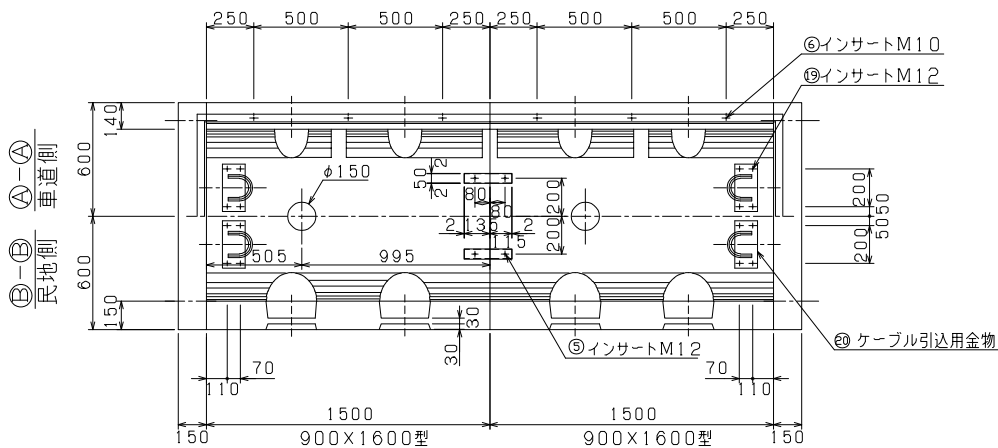


民地側

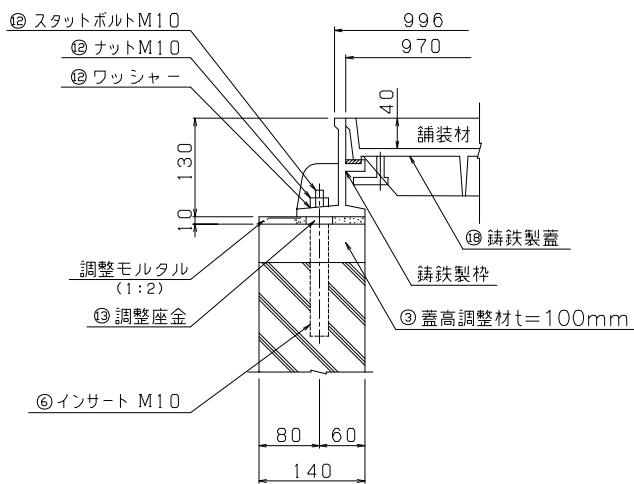
民地側内面図



平面図



a部詳細図 S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝撃	側壁 i=0 , 底板 i=0.1
構造型式	工場製品 鉄筋コンクリートU型断面	
内寸寸法(幅×高さ)	900 x 1600	
土の単位重量	$\gamma = 19 \text{ kN/m}^3$	
土圧係数	$Ka = 0.251$	
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'_{ck} = 35 \text{ N/mm}^2$ 以上
	鉄筋	SD295
参考質量	U型本体 (1個当り)	2300 kg
	端壁 (1個当り)	790 kg

注) : 水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

材料表

番号	種別	規格	数量
1	U形本体	900×1600×1500	2 個
2	端壁	1200×1750×150	2 個
3	蓋高調整材 (U形本体用)	140×100×1500	4 個
4	蓋高調整材 (端壁用)	150×100×1200	2 個
5	インサート	メッキ仕上げ M12	18 個
6	インサート	SUS304 M10	12 個
7	インサート	メッキ仕上げ M16	8 個
8	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M12	18 組
9	六角ボルト、ワッシャー	SUS304 M12	16 組
10	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M16×150	8 組
11	角根丸頭ボルト、ナット	SUS304 M12	— 組
12	スタッドボルト、ワッシャー、ナット (蓋高調整材固定用)	SUS304 M10×190	— 組
13	調整座金	SS400 メッキ仕上げ 10/20mm厚	12 組
14	立金物Aタイプ	SS400 HDZ45 [-1460×47×40×4.5	2 個
15	立金物Bタイプ	SS400 HDZ45 [-1460×47×40×4.5	1 個
16	ケーブル受け金物	SS400 HDZ55・FB75×6 (250用)	— 個
17	離脱防止用プレート	SS400 HDZ55	3 個
18	铸铁製蓋	FCD600以上 900×3000	1 組
19	ケーブル引込用インサート	SUS304 M12	16 個
20	ケーブル引込用金物	φ19 SS400 HDZ55	4 個
21	基 敷モルタル	1:3	0.078m ³
	礎 均しコンクリート	$f'_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$	0.436m ³
	工 基礎砕石	RC-40	0.448m ³
22	敷板	$f'_{ck} = 21 \text{ N/mm}^2$	

プレキャスト製品とする。
※铸铁蓋の構造図に計上

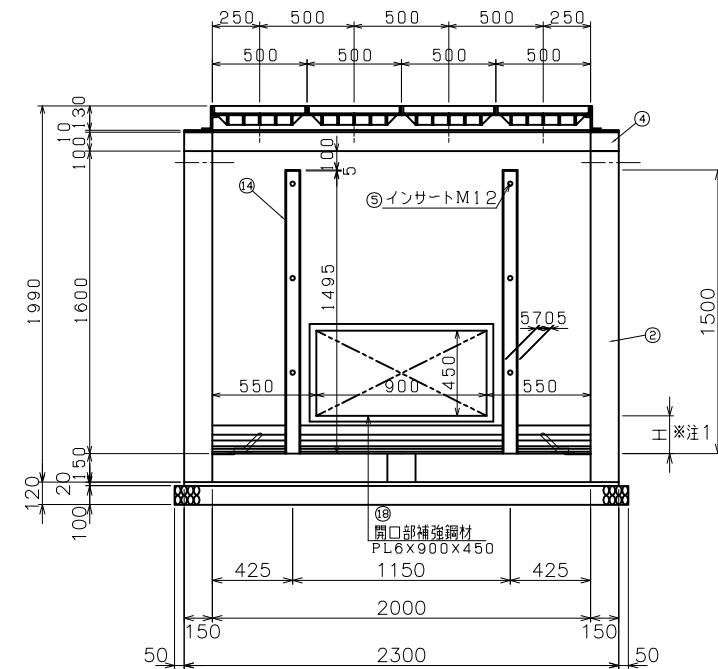
(地上機器柵と兼用)

N0	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図
11311 (旧11308)	R5	900×1600×3000

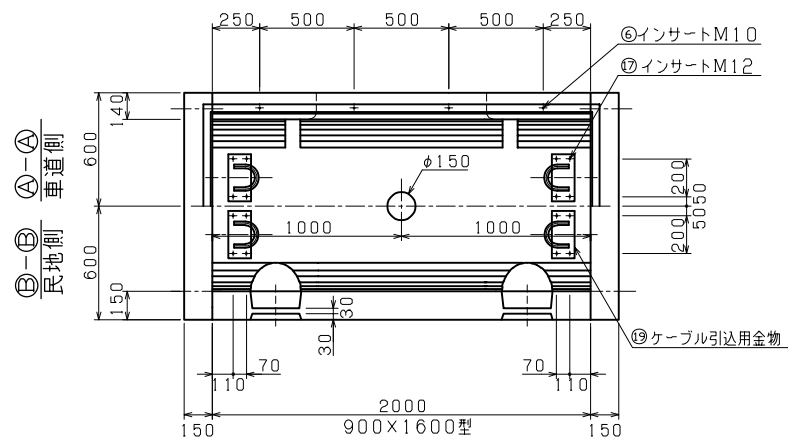
地上機器柵（電力用）横置1基用 構造図
900×1600×2000

S=1/40

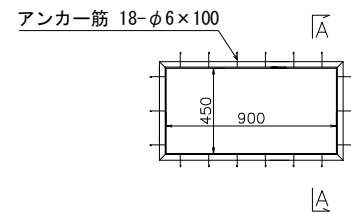
車道側内面図



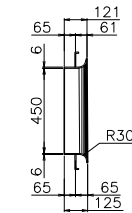
平面図



開口部補強鋼材R加工 参考図



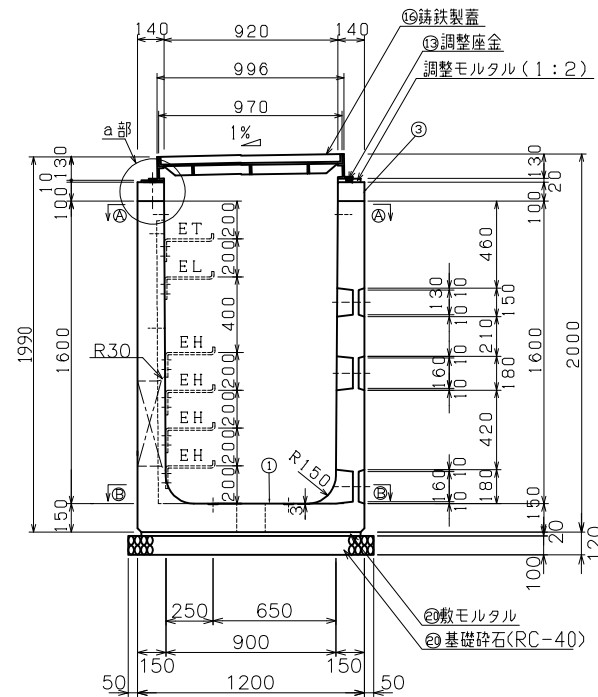
A-A断面図



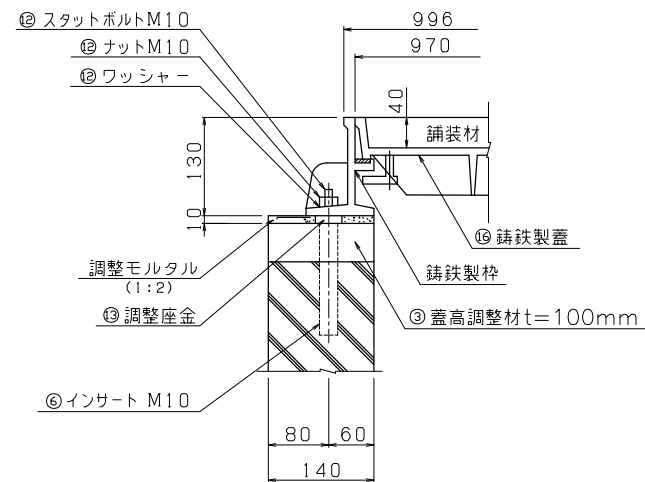
車道側

断面図

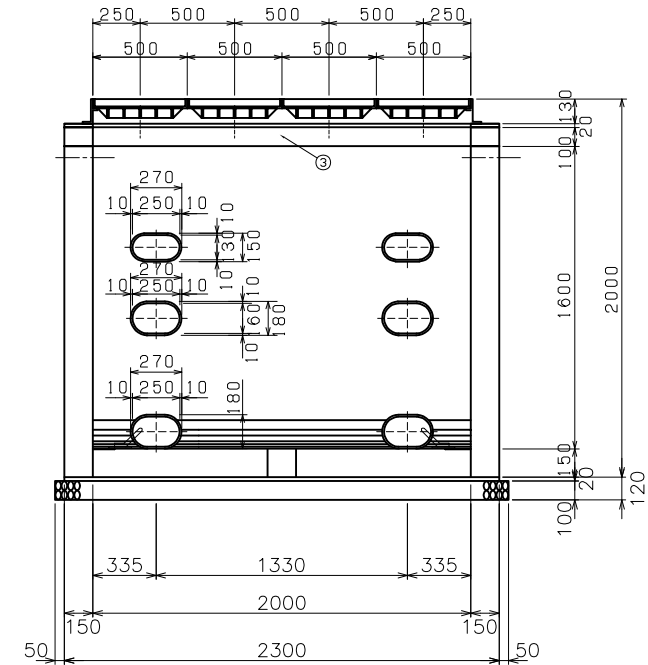
民地側



a部詳細図 S=1/10



民地側内面図



材料表

番号	種別	規格	数量
1	U形本体	900×1600×2000	1 個
2	端壁	1200×1750×150	2 個
3	蓋高調整材 (U形本体用)	140×100×2000	2 個
4	蓋高調整材 (端壁用)	150×100×1200	2 個
5	インサート	メッキ仕上げ M12	6 個
6	インサート	SUS304 M10	8 個
7	インサート	メッキ仕上げ M16	8 個
8	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M12	6 組
9	六角ボルト、ワッシャー	SUS304 M12	16 組
10	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M16×150	8 組
11	角根丸頭ボルト、ナット	SUS304 M12	— 組
12	スタッドボルト、ワッシャー、ナット (蓋高調整材固定用)	SUS304 M10×190	— 組 *
13	調整座金	SS400 メッキ仕上げ 10/20mm厚	8 組
14	立金物Aタイプ	SS400 HDZ45 [-1460×47×40×4.5]	2 個
15	ケーブル受け金物	SS400 HDZ55・FB75×6 (250用)	— 個
16	铸铁製蓋	FCD600以上 900×2000	1 組
17	ケーブル引込用インサート	SUS304 M12	16 個
18	開口部補強鋼材	SS400 HDZ55 PL6×900×450	1 個
19	ケーブル引込用金物	Ø19 SS400 HDZ55	4 個
20	基礎工	敷モルタル 1:3	0.055m³
		基礎碎石 RC-40	0.312m³

プレキャスト製品とする。
※铸铁蓋の構造図に計上

設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝撃	側壁 i=0, 底板 i=0.1
構造型式		工場製品 鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法 (幅×高さ)		900 × 1600
土の単位重量		$\gamma = 19 \text{ kN/m}^3$
土圧係数		$Ka = 0.251$
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'ck = 35 \text{ N/mm}^2$ 以上
	鉄筋	SD295
参考質量	U型本体 (1個当り)	3020 kg
	端壁 (1個当り)	790 kg

注1) H寸法は、通線・埋設回避・強度等を考慮して検討するものとする。

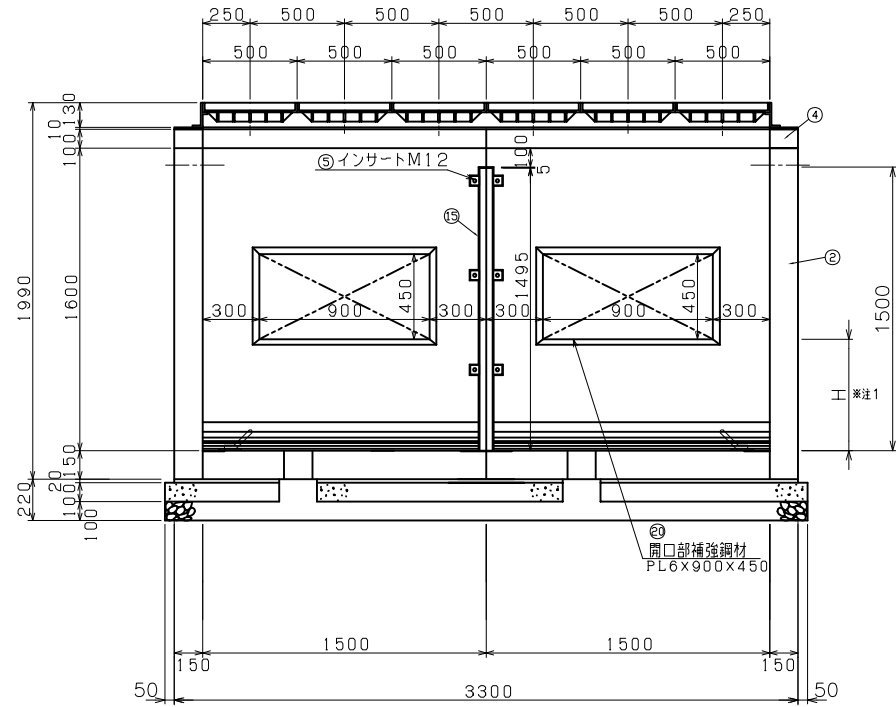
注2) 水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

N0	作成年度	地上機器柵（電力用）横置1基用 構造図 900×1600×2000
11404 (旧11404)	R5	

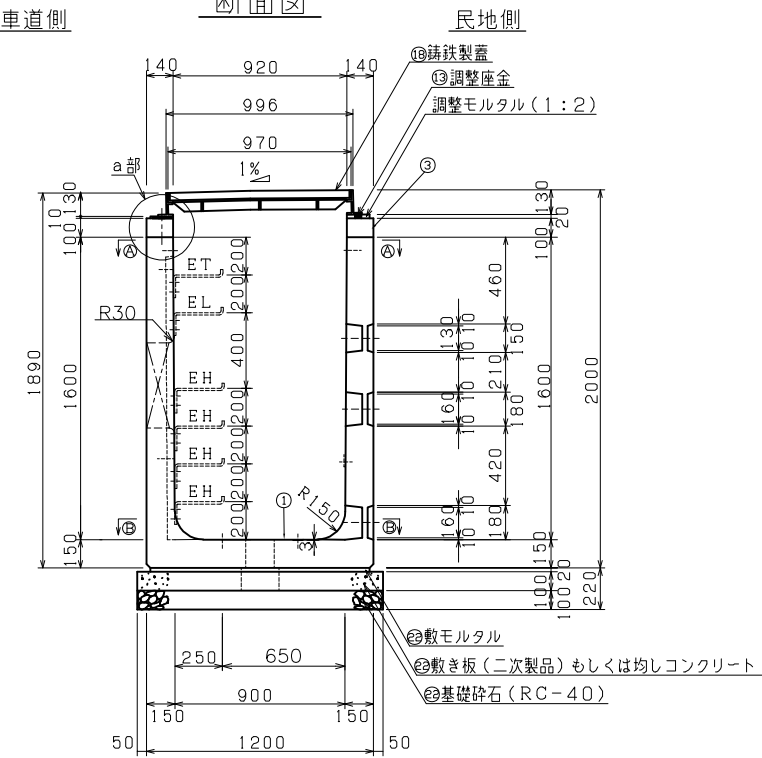
地上機器柵（電力用）横置2基用 構造図
900×1600×3000

S=1/40

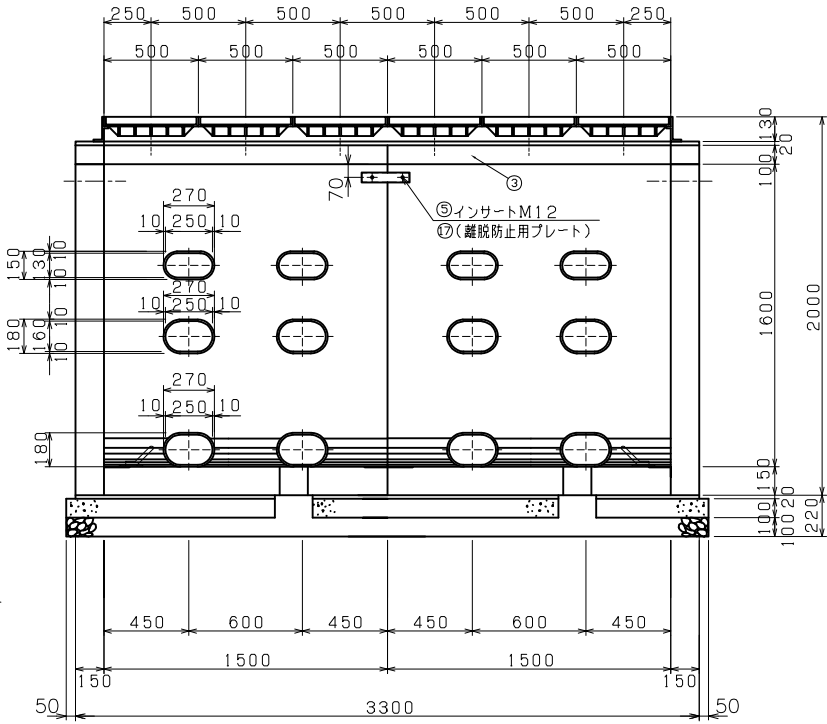
車道側内面図



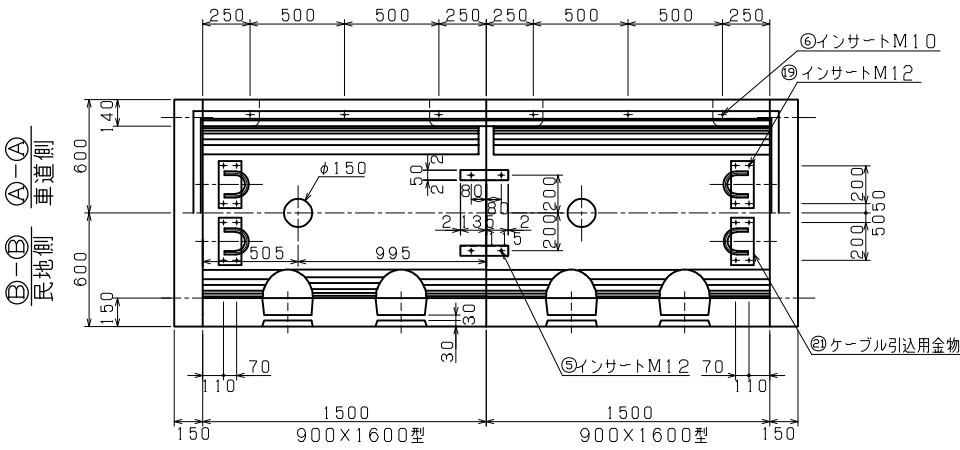
断面図



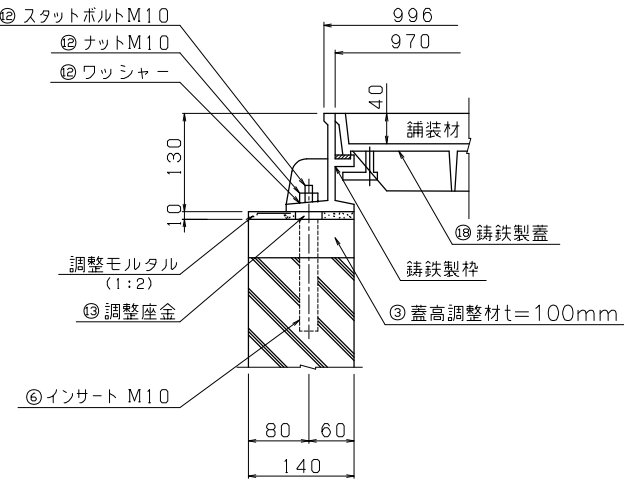
民地側内面図



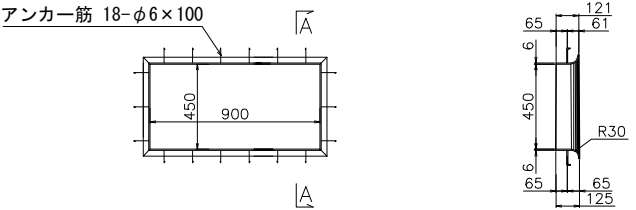
平面図



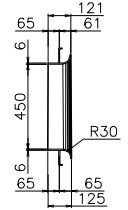
a部詳細図 s=1/10



開口部補強鋼材R加工 参考図



A-A断面図



材料表

番号	種別	規格	数量
1	U形本体	900×1600×1500	2 個
2	端壁	1200×1750×150	2 個
3	蓋高調整材 (U形本体用)	140×100×1500	4 個
4	蓋高調整材 (端壁用)	150×100×1200	2 個
5	挿入	メッキ仕上げ M12	12 個
6	挿入	SUS304 M10	12 個
7	挿入	メッキ仕上げ M16	8 個
8	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M12	12 組
9	六角ボルト、ワッシャー	SUS304 M12	16 組
10	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M16×150	8 組
11	角根丸頭ボルト、ナット	SUS304 M12	- 組
12	スタッドボルト、ワッシャー、ナット (蓋高調整材固定用)	SUS304 M10×190	- 組*
13	調整座金	SS400 メッキ仕上げ 10/20mm厚	12 組
14	立金物Aタイプ	SS400 HDZ45 [-1460×47×40×4.5	- 個
15	立金物Bタイプ	SS400 HDZ45 [-1460×47×40×4.5	1 個
16	ケーブル受け金物	SS400 HDZ55・FB75×6 (250用)	- 個
17	離脱防止用プレート	SS400 HDZ55	3 個
18	铸铁製蓋	FCD600以上 900×3000	1 組
19	ケーブル引込用挿入	SUS304 M12	16 個
20	開口部補強鋼材	SS400 HDZ55 PL6×900×450	2 個
21	ケーブル引込用金物	φ19 SS400 HDZ55	4 個
22	基礎	均しコンクリート	0.078m³
23	敷板	RC-40	0.436m³

プレキャスト製品とする。
※铸铁蓋の構造図に計上

設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝撃	側壁 i=0 , 底版 i=0.1
構造型式		工場製品 鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法 (幅×高さ)		900 × 1600
土の単位重量		$\gamma = 19 \text{ kN/m}^3$
土圧係数		$Ka = 0.251$
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'ck = 35 \text{ N/mm}^2$ 以上
	鉄筋	SD295
参考質量	U型本体 (1個当り)	2280 kg
	端壁 (1個当り)	790 kg

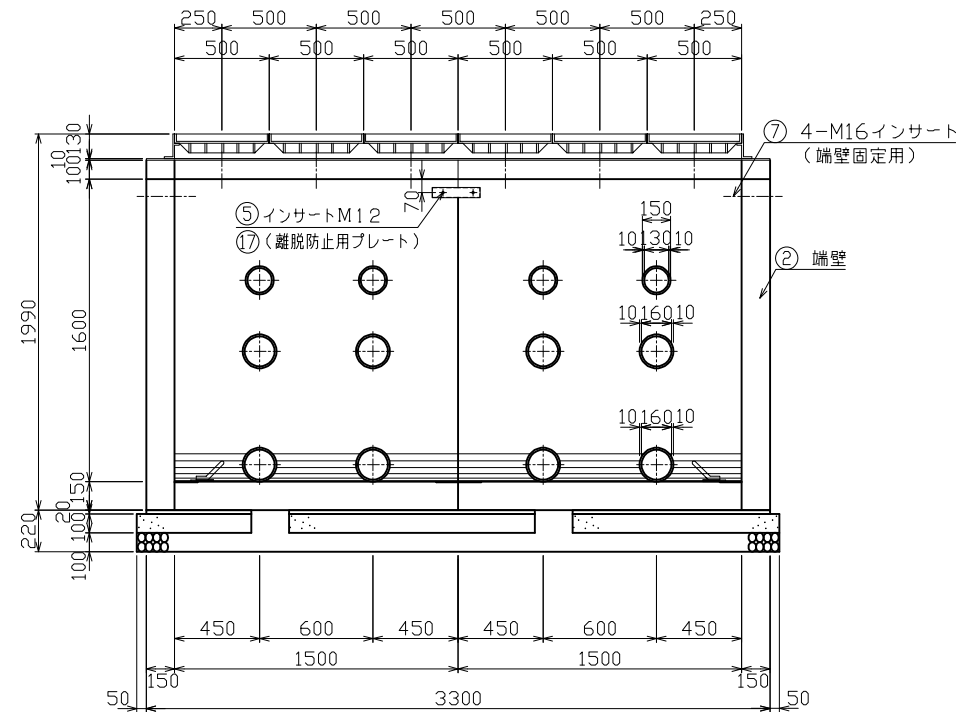
注1) H寸法は、通線・埋設回避・強度等を考慮して検討するものとする。
注2) 水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

NO	作成年度	地上機器柵（電力用）横置2基用 構造図
11408 (旧11408)	R5	900×1600×3000

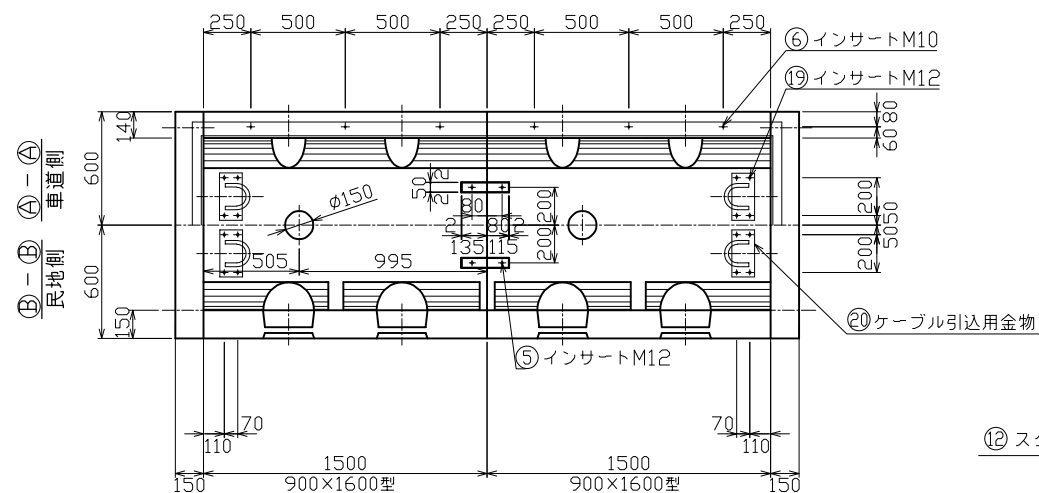
特殊部Ⅱ型（通信U形）基点用 構造図
900×1600×3000

S=1/40

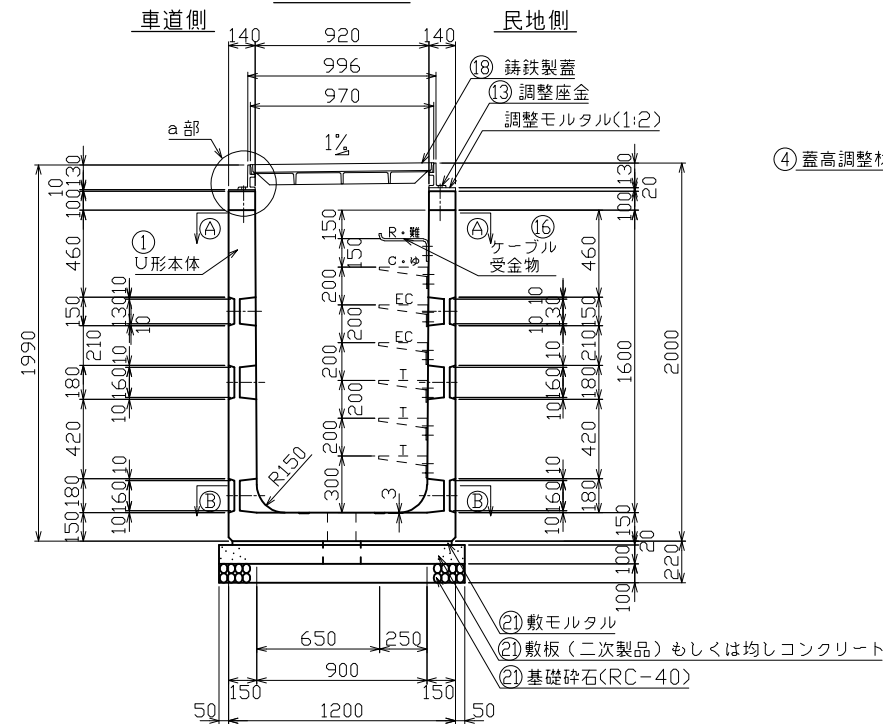
車道側内面図



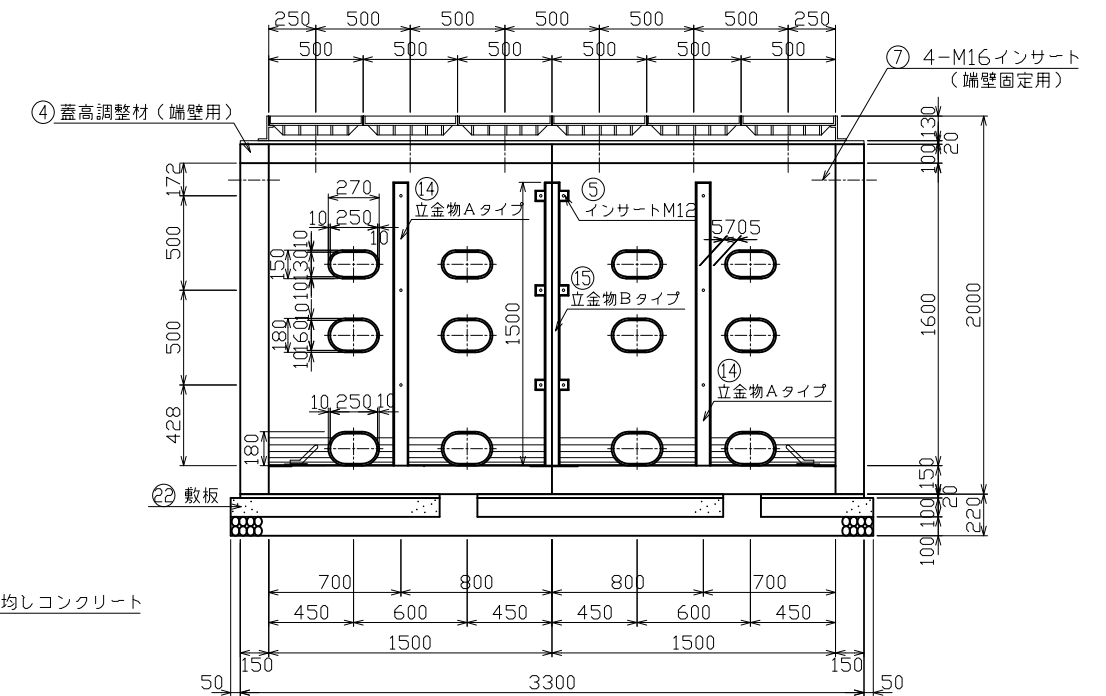
平面図



断面図



民地側内面図

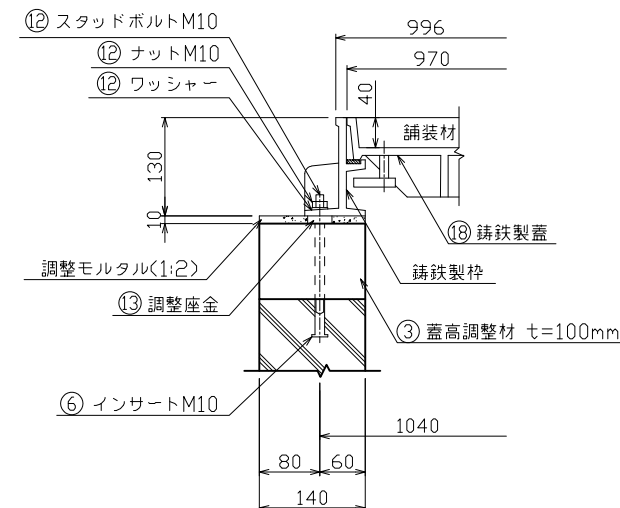


設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50 kN
	衝撃	側壁 $i=0$, 底板 $i=0.1$
構造型式	工場製品 鉄筋コンクリートU型断面	
内空寸法(幅×高さ)	900 × 1600	
土の単位重量	$\gamma = 19 \text{ kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a = 0.251$	
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'_{ck} = 35 \text{ N/mm}^2$ 以上
	鉄筋	SD295
参考質量	U型本体 (1個当り)	2300 kg
	端壁 (1個当り)	790 kg

注) 水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

a部詳細図 S=1/10



材料表

番号	種別	規格	数量
1	U形本体	900×1600×1500	2 個
2	端壁	1200×1750×150	2 個
3	蓋高調整材 (U形本体用)	140×100×1500	4 個
4	蓋高調整材 (端壁用)	150×100×1200	2 個
5	インサート	メッキ仕上げ M12	18 個
6	インサート	SUS304 M10	12 個
7	インサート	メッキ仕上げ M16	8 個
8	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M12	18 組
9	六角ボルト、ワッシャー	SUS304 M12	16 組
10	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M16×150	8 組
11	角根丸頭ボルト、ナット	SUS304 M12	6 組
12	スタッドボルト、ワッシャー、ナット (蓋高調整材固定用)	SUS304 M10×190	— 組 *
13	調整座金	SS400 メッキ仕上げ 10/20mm厚	12 組
14	立金物Aタイプ	SS400 HDZ45 [-1460×47×40×4.5]	2 個
15	立金物Bタイプ	SS400 HDZ45 [-1460×47×40×4.5]	1 個
16	ケーブル受け金物	SS400 HDZ55・FB75×6 (250用)	3 個
17	離脱防止用プレート	SS400 HDZ55	3 個
18	鑄鉄製蓋	FCD600以上 900×3000	1 組
19	ケーブル引込用インサート	SUS304 M12	16 個
20	ケーブル引込用金物	φ19 SS400 HDZ55	4 個
21	基礎工	敷モルタル 1:3	0.078 m ³
		均しコンクリート	$f'_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$ 0.436 m ³
		基礎砕石	RC-40 0.448 m ³
22	敷板	$f'_{ck} = 21 \text{ N/mm}^2$	

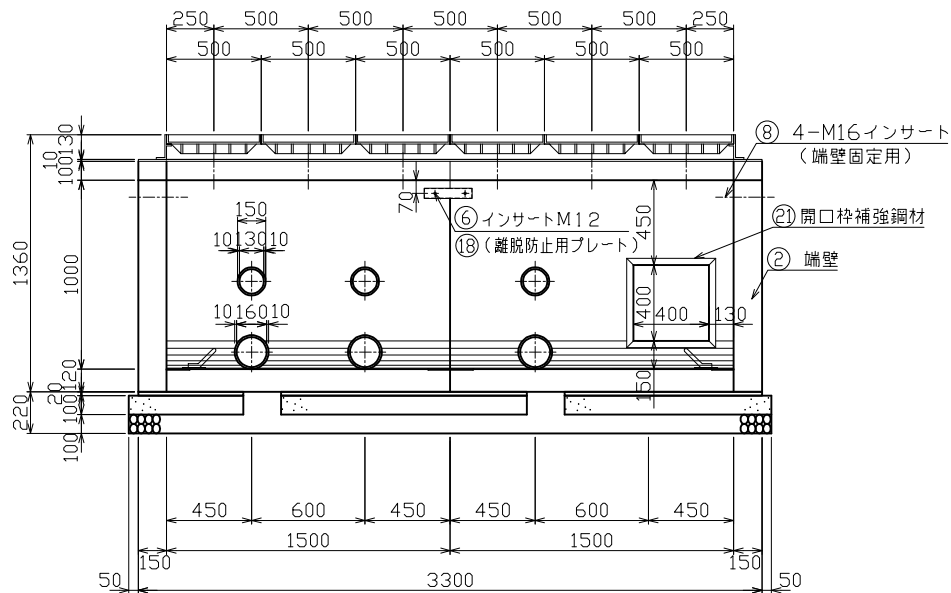
プレキャスト製品とする。
※鑄鉄蓋の構造図に計上

N0	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信U形）基点用 構造図 900×1600×3000
12204 (旧12204)	R5	

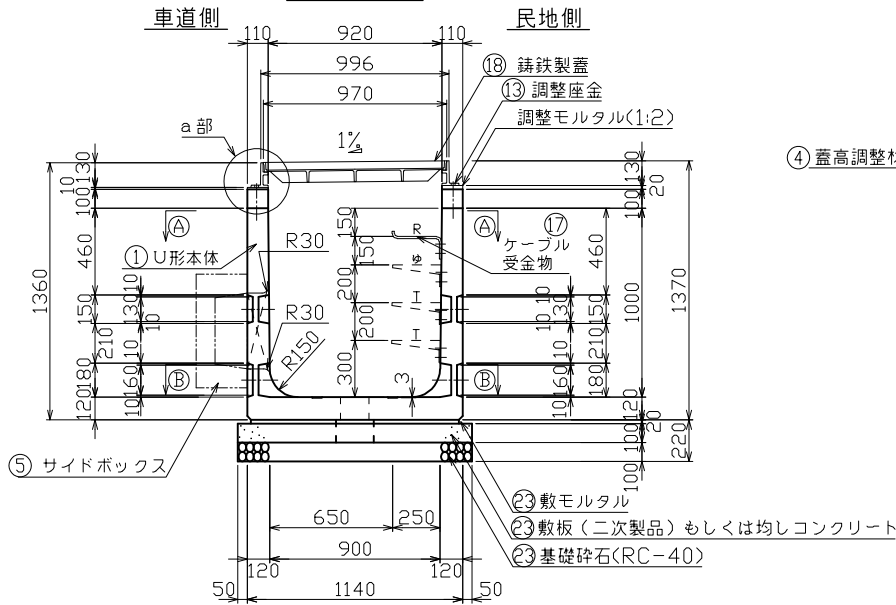
特殊部Ⅱ型（通信U形）横断用 構造図
900×1000×3000

S=1/40

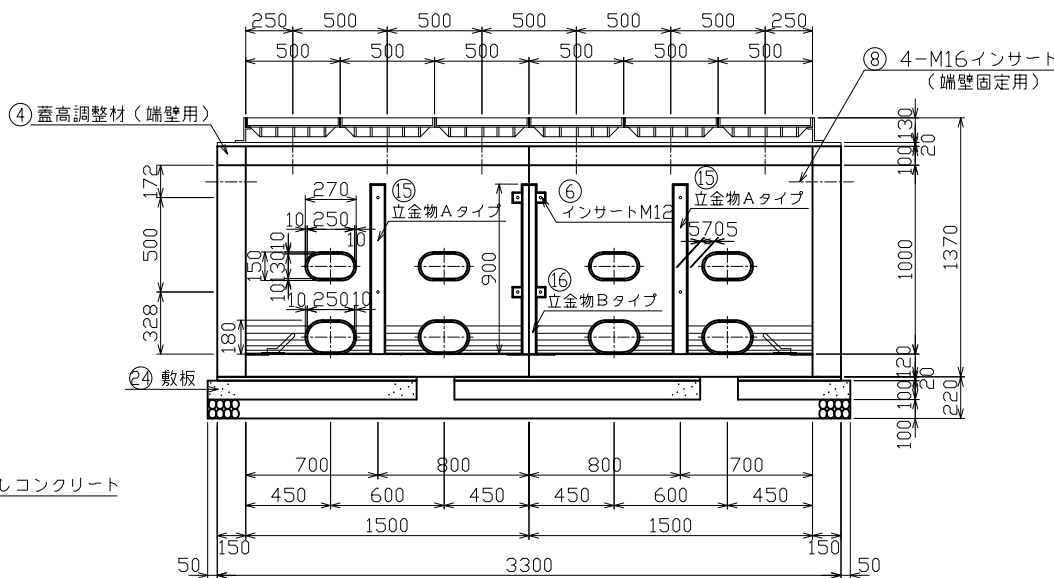
車道側内面図



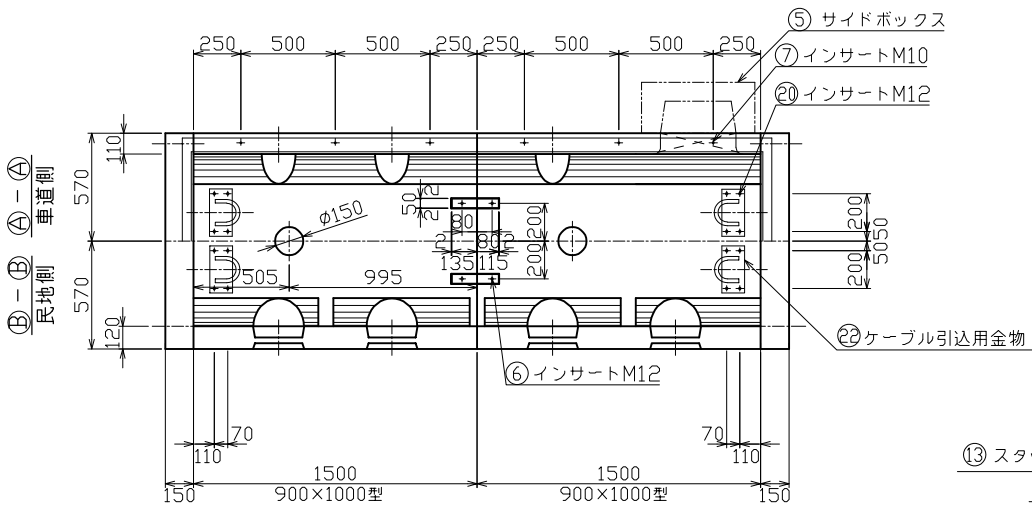
断面図



民地側内面図



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50 kN
	衝撃	側壁 i=0 , 底版 i=0.1
構造形式	工場製品 鉄筋コンクリートU型断面	
内空寸法(幅×高さ)	900 × 1000	
土の単位重量	$\gamma = 19 \text{ kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a = 0.251$	
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'_{ck} = 35 \text{ N/mm}^2$ 以上
	鉄筋	SD295
参考質量	U型本体(1個当り)	1270 kg
	端壁(1個当り)	480 kg

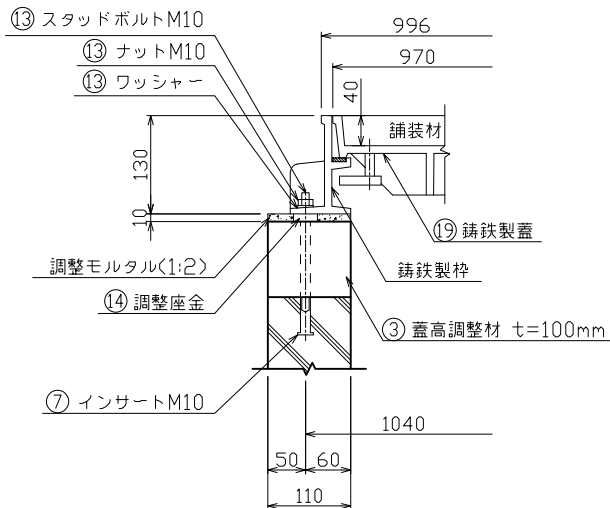
注) 水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

材 料 表

番号	種別	規格	数量
1	U形本体	900×1000×1500	2 個
2	端壁	1140×1120×150	2 個
3	蓋高調整材(U形本体用)	110×100×1500	4 個
4	蓋高調整材(端壁用)	150×100×1140	2 個
5	サイドボックス(別途計上)	400×400×170(ダクトスリーブ取付一体型)	1 個
6	インサート	メッキ仕上げ M12	14 個
7	インサート	SUS304 M10	12 個
8	インサート	メッキ仕上げ M16	8 個
9	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M12	14 組
10	六角ボルト、ワッシャー	SUS304 M12	16 組
11	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M16×150	8 組
12	角根丸頭ボルト、ナット	SUS304 M12	6 組
13	スタッドボルト、ワッシャー、ナット(蓋高調整材固定用)	SUS304 M10×190	1 組※
14	調整座金	SS400 メッキ仕上げ 10/20mm厚	12 組
15	立金物Aタイプ	SS400 HDZ45 [-860×47×40×4.5	2 個
16	立金物Bタイプ	SS400 HDZ45 [-860×47×40×4.5	1 個
17	ケーブル受け金物	SS400 HDZ55・FB75×6(250用)	3 個
18	離脱防止用プレート	SS400 HDZ55	3 個
19	铸铁製蓋	FCD600以上 900×3000	1 組
20	ケーブル引込用インサート	SUS304 M12	16 個
21	開口枠補強鋼材	SS400 HDZ55 PL6×400×400	1 個
22	ケーブル引込用金物	φ19 SS400 HDZ55	4 個
23	敷モルタル	1:3	0.074 m³
	均しコンクリート	$f'_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$	0.415 m³
	基礎砕石	RC-40	0.428 m³
24	敷板	$f'_{ck} = 21 \text{ N/mm}^2$	

プレキャスト製品とする。
※铸铁蓋の構造図に計上

a部詳細図 S=1/10

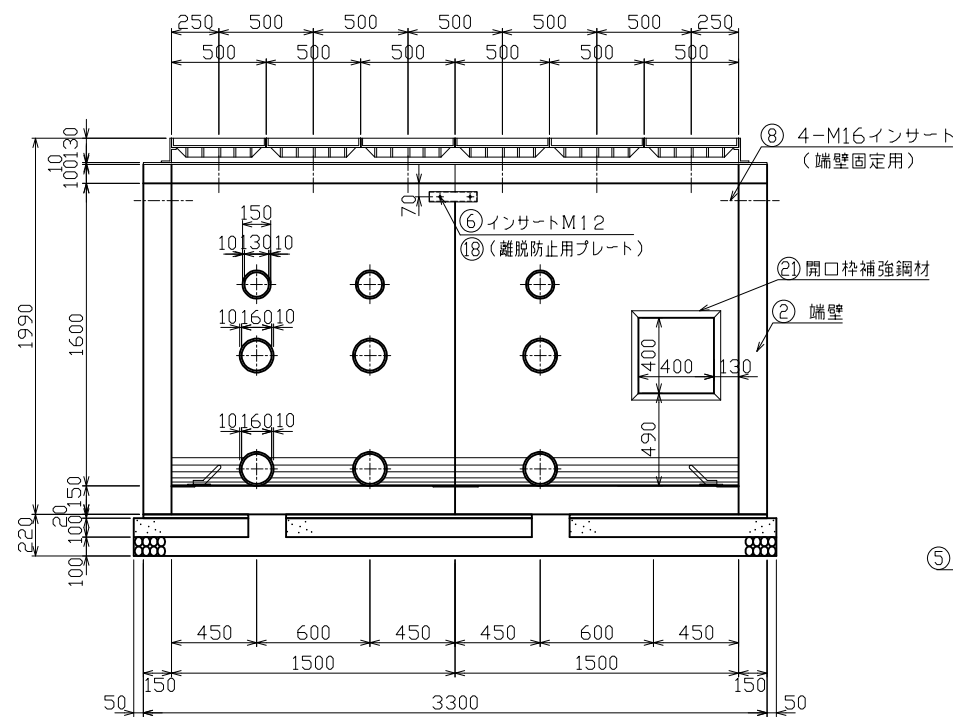


NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信U形）横断用 構造図 900×1000×3000
12205 (旧12205)	R5	

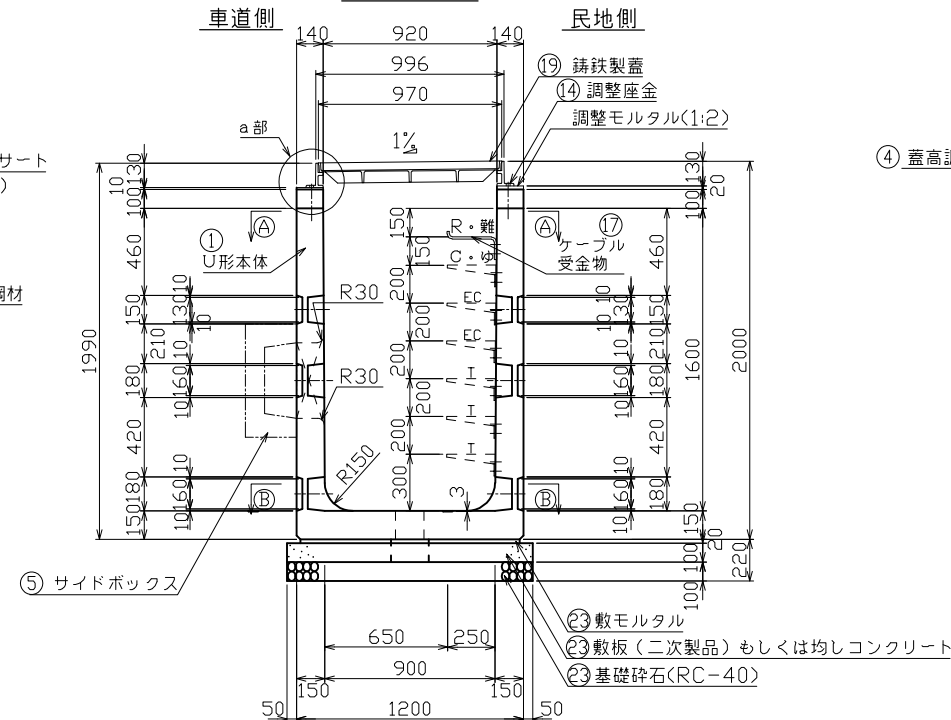
特殊部Ⅱ型（通信U形）横断用 構造図
900×1600×3000

S=1/40

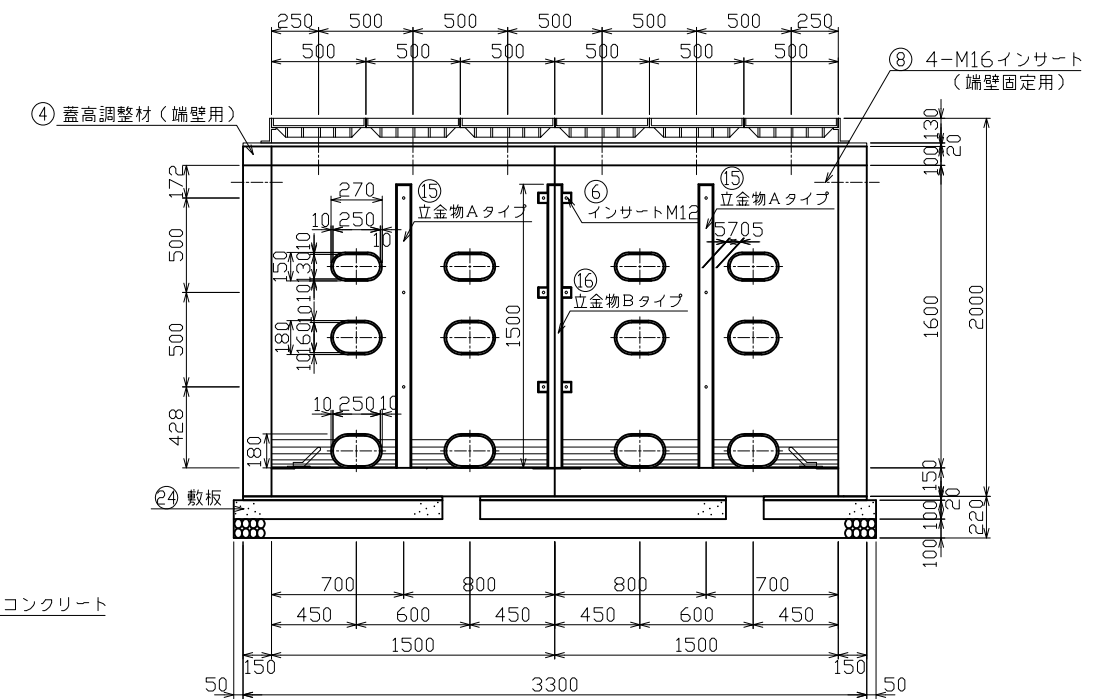
車道側内面図



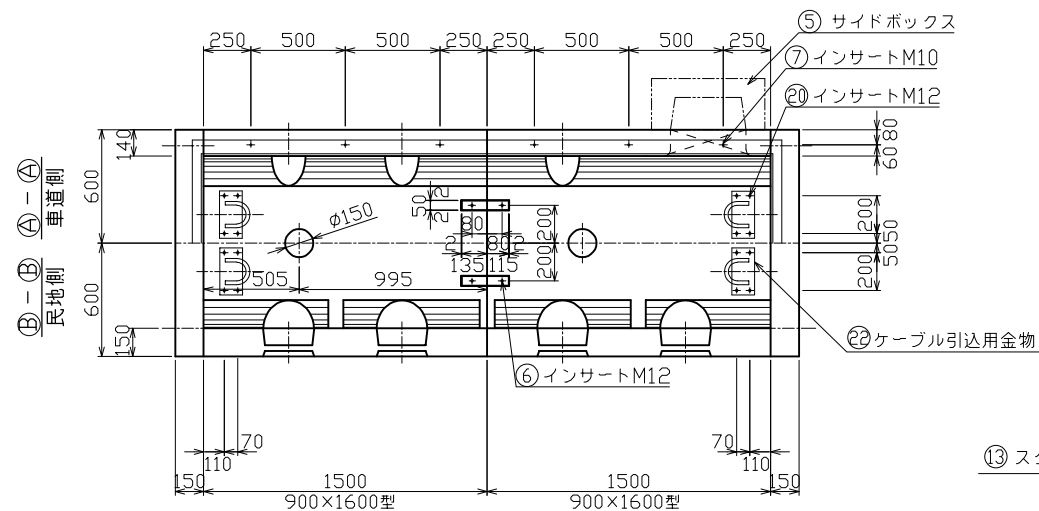
断面図



民地側内面図



平面図

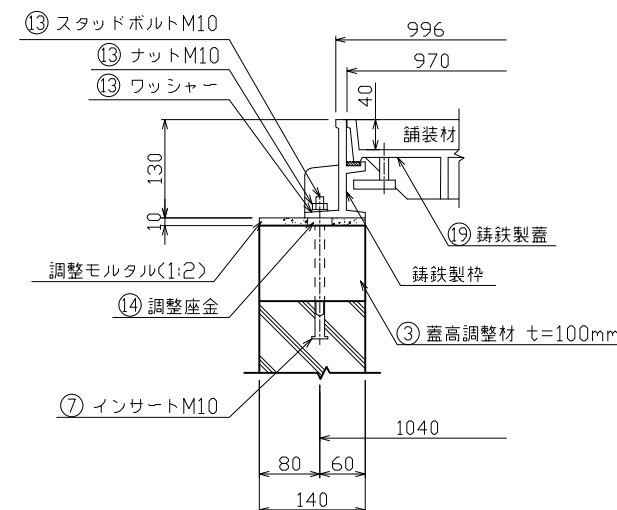


設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50 kN
	衝撃	側壁 i=0 , 底板 i=0.1
構造型式		工場製品 鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法(幅×高さ)		900 × 1600
土の単位重量		r =19 kN/m³
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm²
	鉄筋	SD295
参考質量	U型本体(1個当り)	2240 kg
	端壁(1個当り)	790 kg

注) 水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

a部詳細図 s=1/10



材料表

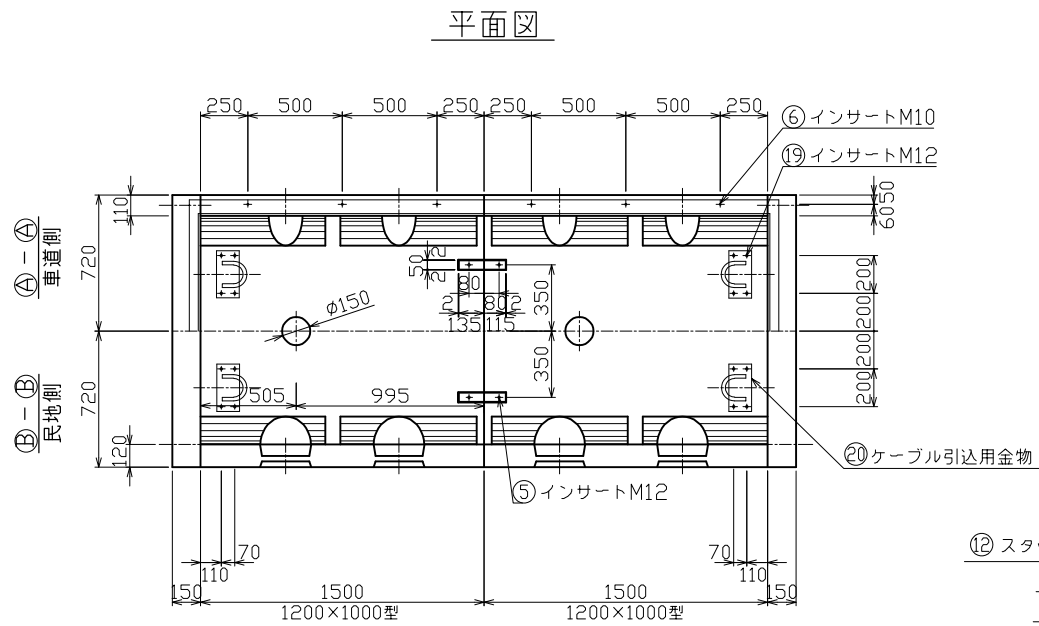
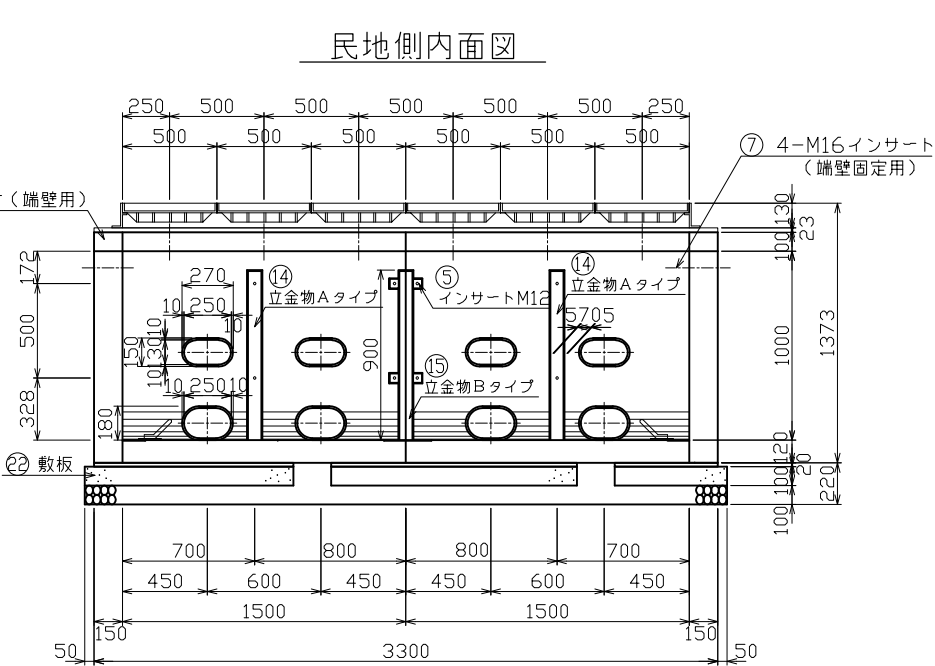
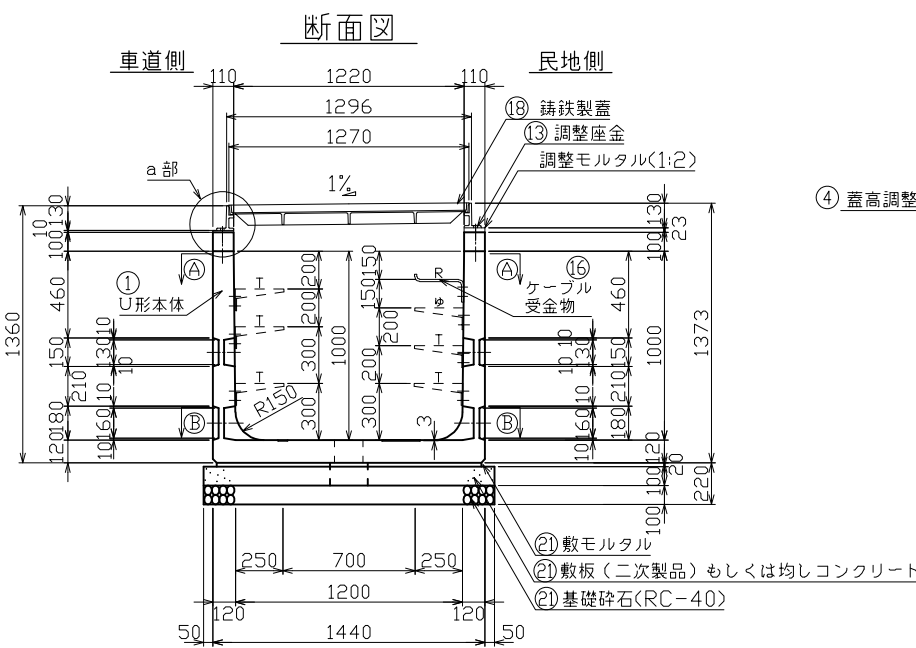
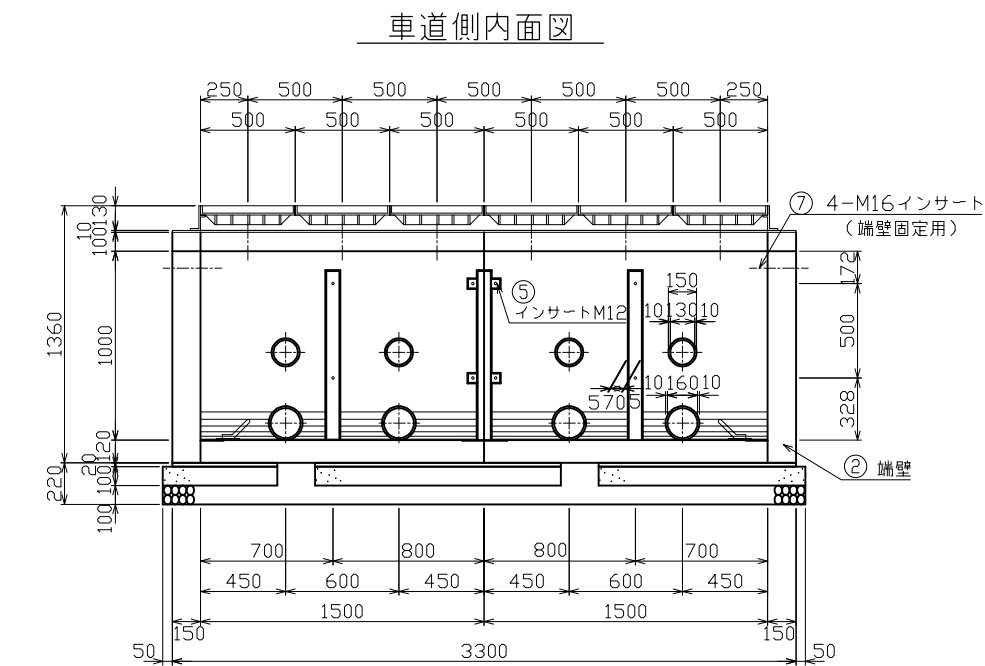
番号	種別	規格	数量
1	U形本体	900×1600×1500	2 個
2	端壁	1200×1750×150	2 個
3	蓋高調整材 (U形本体用)	140×100×1500	4 個
4	蓋高調整材 (端壁用)	150×100×1200	2 個
5	サイドボックス (別途計上)	400×400×170 (ダクトスリーブ取付一体型)	1 個
6	インサート	メッキ仕上げ M12	18 個
7	インサート	SUS304 M10	12 個
8	インサート	メッキ仕上げ M16	8 個
9	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M12	18 組
10	六角ボルト、ワッシャー	SUS304 M12	16 組
11	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M16×150	8 組
12	角根丸頭ボルト、ナット	SUS304 M12	6 組
13	スタッドボルト、ワッシャー、ナット (蓋高調整材固定用)	SUS304 M10×190	1 組※
14	調整座金	SS400 メッキ仕上げ 10/20mm厚	12 組
15	立金物Aタイプ	SS400 HDZ45 [-1460×47×40×4.5	2 個
16	立金物Bタイプ	SS400 HDZ45 [-1460×47×40×4.5	1 個
17	ケーブル受け金物	SS400 HDZ55・FB75×6 (250用)	3 個
18	離脱防止用プレート	SS400 HDZ55	3 個
19	铸铁製蓋	FCD600以上 900×3000	1 組
20	ケーブル引込用インサート	SUS304 M12	16 個
21	開口枠補強鋼材	SS400 HDZ55 PL6×400×400	1 個
22	ケーブル引込用金物	φ19 SS400 HDZ55	4 個
23	敷モルタル	1:3	0.078 m³
	均しコンクリート	f'ck = 18 N/mm²	0.436 m³
	基礎碎石	RC-40	0.448 m³
24	敷板	f'ck=21N/mm²	

プレキャスト製品とする。
※铸铁蓋の構造図に計上

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信U形）横断用 構造図 900×1600×3000
12208 (旧12208)	R5	

特殊部Ⅱ型（通信U形）両棚タイプ 構造図
1200×1000×3000

S=1/40

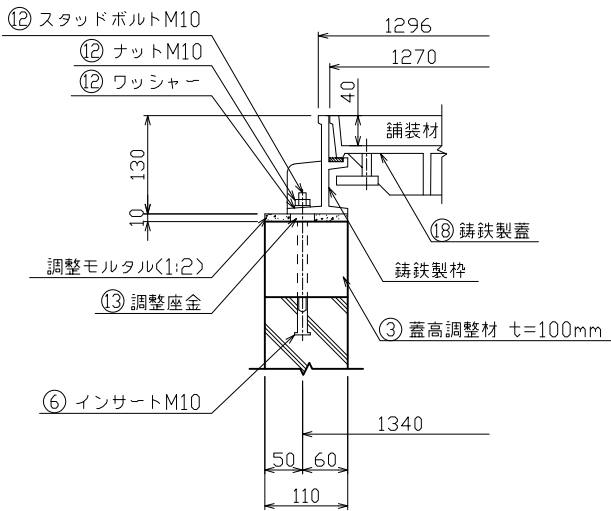


設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50 kN
	衝撃	側壁 $i=0$, 底板 $i=0.1$
構造型式		工場製品 鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法(幅×高さ)		1200 × 1000
土の単位重量		$\gamma = 19 \text{ kN/m}^3$
土圧係数		$Ka=0.251$
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'ck=35 \text{ N/mm}^2$ 以上
	鉄筋	SD295
参考質量	U型本体 (1個当り)	1460 kg
	端壁 (1個当り)	610 kg

注) 水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

a部詳細図 S=1/10



材料表

番号	種別	規格	数量
1	U形本体	1200×1000×1500	2 個
2	端壁	1440×1120×150	2 個
3	蓋高調整材 (U形本体用)	110×100×1500	4 個
4	蓋高調整材 (端壁用)	150×100×1440	2 個
5	インサート	メッキ仕上げ M12	20 個
6	インサート	SUS304 M10	12 個
7	インサート	メッキ仕上げ M16	8 個
8	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M12	20 組
9	六角ボルト、ワッシャー	SUS304 M12	16 組
10	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M16×150	8 組
11	角根丸頭ボルト、ナット	SUS304 M12	6 組
12	スタッドボルト、ワッシャー、ナット (蓋高調整材固定用)	SUS304 M10×190	1 組※
13	調整座金	SS400 メッキ仕上げ 10/23mm厚	12 組
14	立金物Aタイプ	SS400 HDZ45 [-860×47×40×4.5	4 個
15	立金物Bタイプ	SS400 HDZ45 [-860×47×40×4.5	2 個
16	ケーブル受け金物	SS400 HDZ55・FB75×6 (250用)	3 個
17	離脱防止用プレート	SS400 HDZ55	2 個
18	鋼鉄製蓋	FCD600以上 1200×3000	1 組
19	ケーブル引込用インサート	SUS304 M12	16 個
20	ケーブル引込用金物	φ19 SS400 HDZ55	4 個
21	基礎工	敷モルタル 1:3	0.094 m³
		均しコンクリート $f'ck = 18 \text{ N/mm}^2$	0.517 m³
		基礎碎石 RC-40	0.530 m³
22	敷板	$f'ck=21\text{N/mm}^2$	

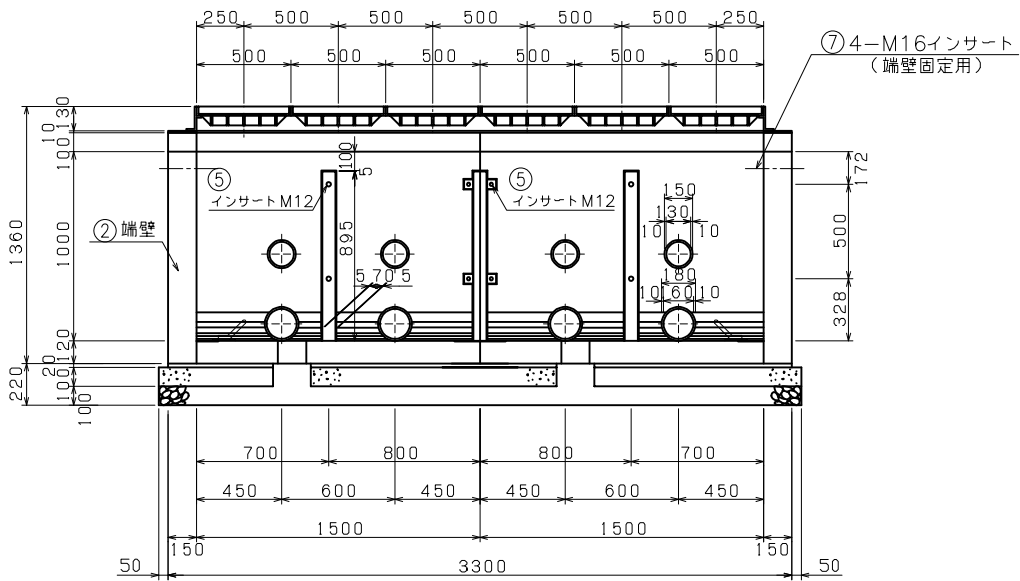
プレキャスト製品とする。
※鋼鉄蓋の構造図に計上

N0	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信U形）両棚タイプ 構造図
12209 (旧12209)	R5	1200×1000×3000

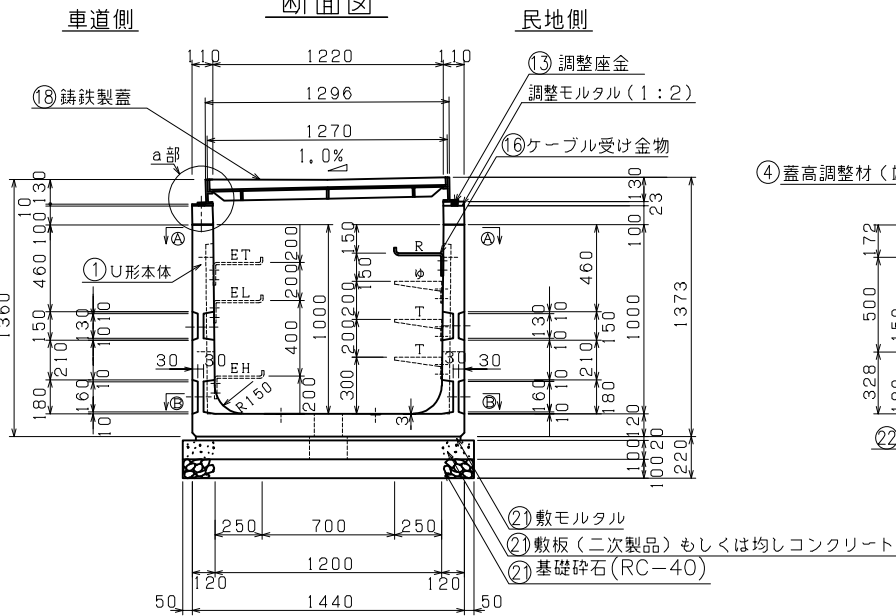
特殊部Ⅰ型 構造図
1200×1000×3000

S=1/40

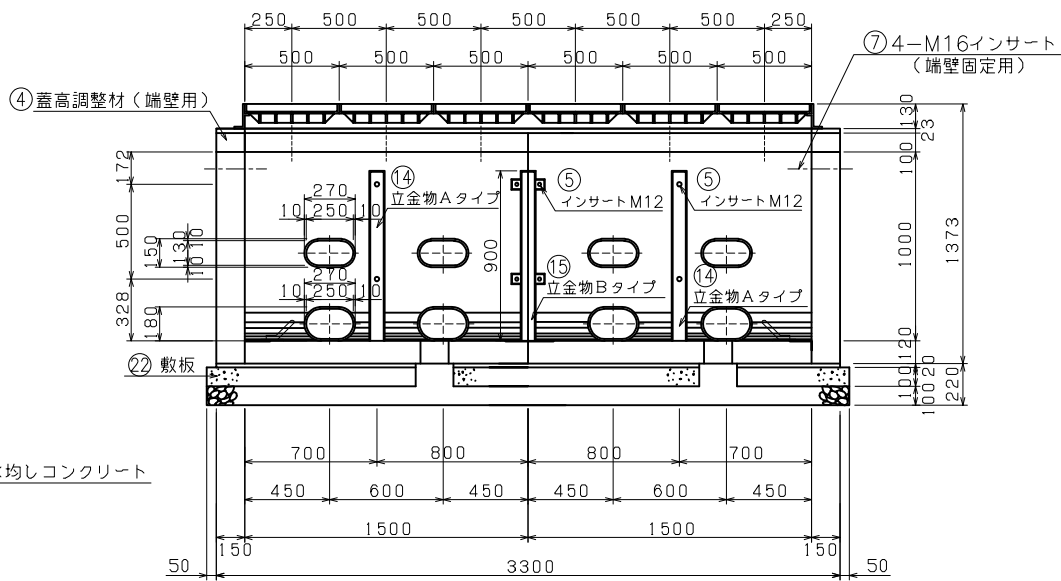
車道側側面図



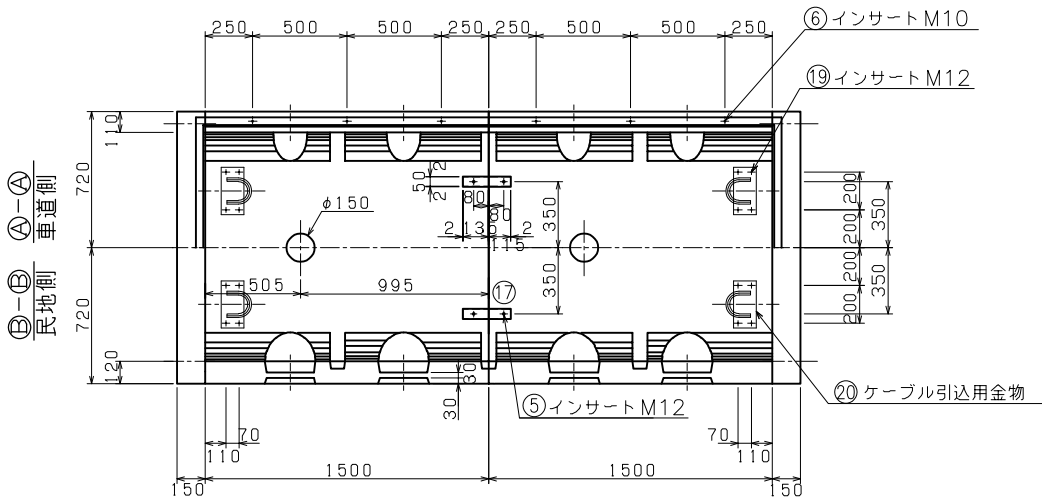
断面図



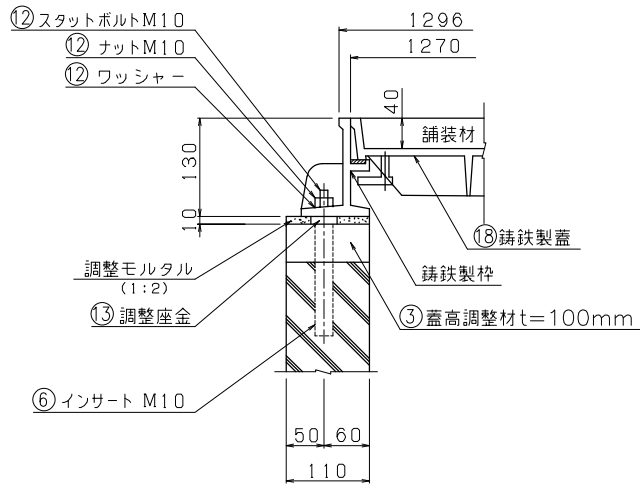
民地側側面図



平面図



a部詳細図 S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝撃	側壁 i=0 , 底版 i=0.1
構造型式		工場製品 鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法(幅×高さ)		1200 × 1000
土の単位重量		$\gamma = 19 \text{ kN/m}^3$
土圧係数		$Ka = 0.251$
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'ck = 35 \text{ N/mm}^2$ 以上
	鉄筋	SD295
参考質量	U型本体 (1個当り)	1460 kg
	端壁 (1個当り)	610 kg

注) : 水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

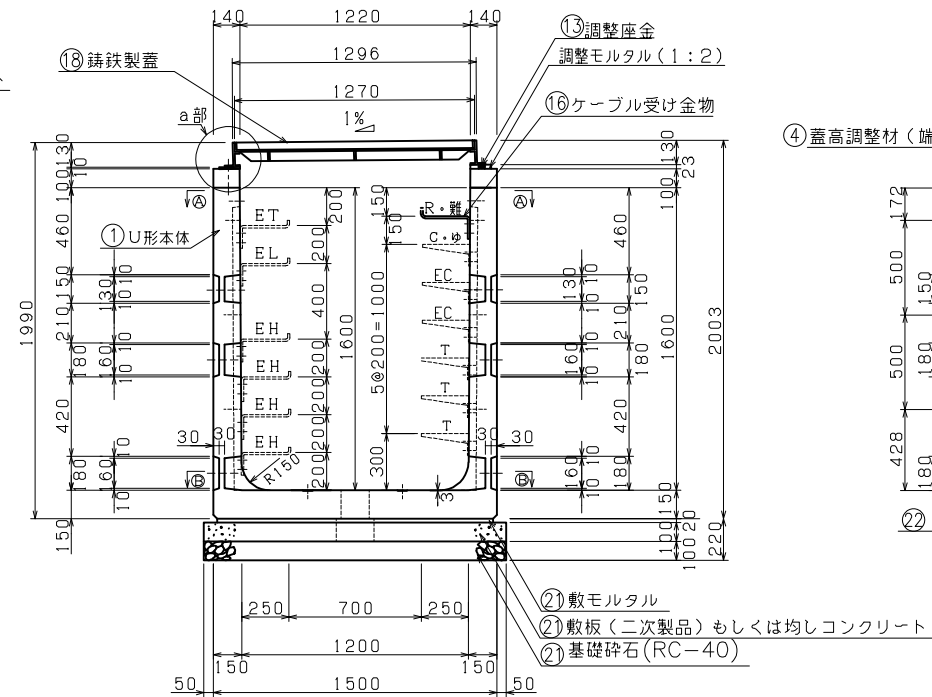
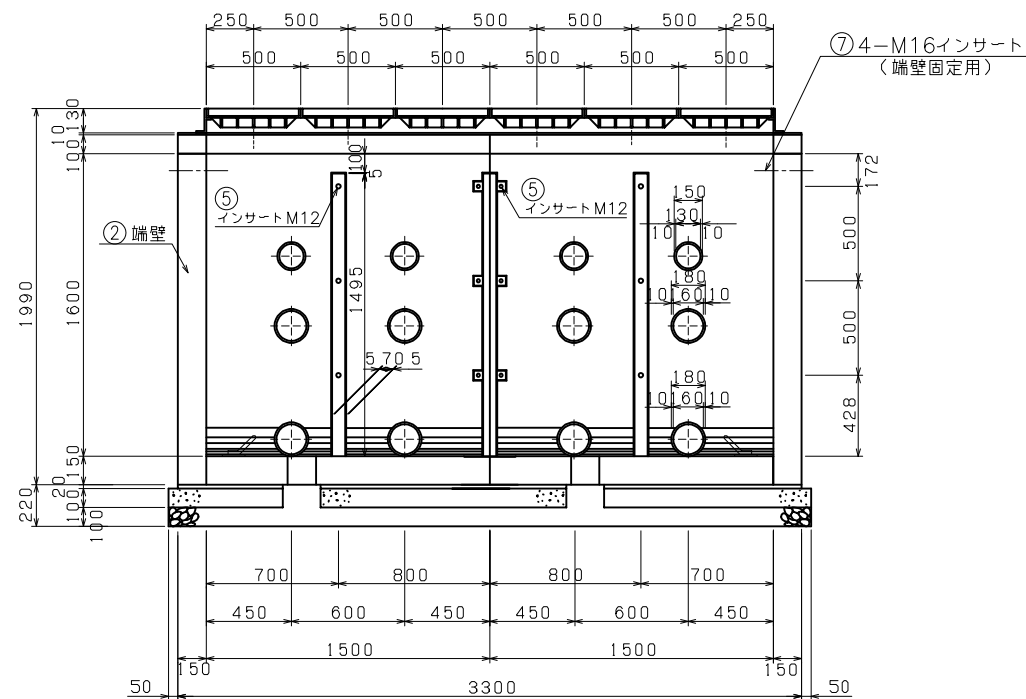
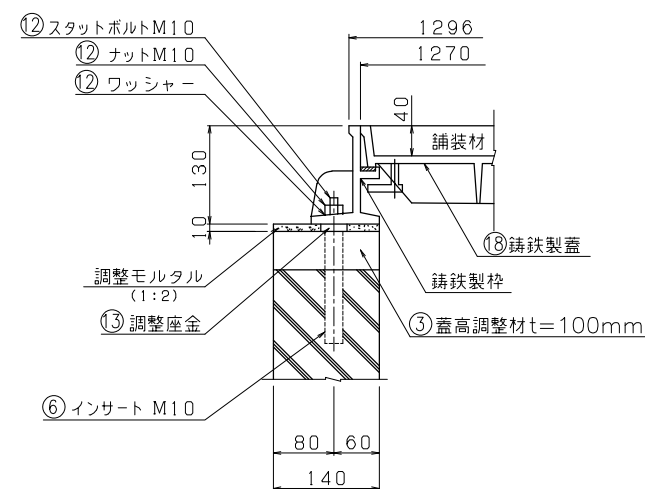
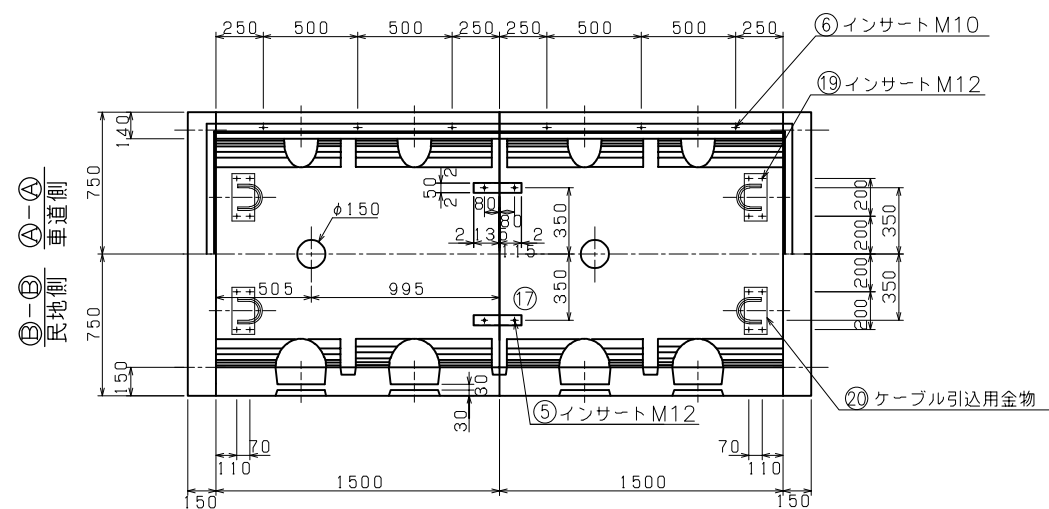
材料表

番号	種別	規格	数量
1	U形本体	1200×1000×1500	2 個
2	端壁	1440×1120×150	2 個
3	蓋高調整材 (U形本体用)	110×100×1500	4 個
4	蓋高調整材 (端壁用)	150×100×1440	2 個
5	インサート	メッキ仕上げ M12	20 個
6	インサート	SUS304 M10	12 個
7	インサート	メッキ仕上げ M16	8 個
8	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M12	20 組
9	六角ボルト、ワッシャー	SUS304 M12	16 組
10	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M16×150	8 組
11	角根丸頭ボルト、ナット	SUS304 M12	6 組
12	スタッドボルト、ワッシャー、ナット (蓋高調整材固定用)	SUS304 M10×190	1 組※
13	調整座金	SS400 メッキ仕上げ 10/23mm厚	12 組
14	立金物Aタイプ	SS400 HDZ45 [-860×47×40×4.5	4 個
15	立金物Bタイプ	SS400 HDZ45 [-860×47×40×4.5	2 個
16	ケーブル受け金物	SS400 HDZ55・FB75×6 (250用)	3 個
17	離脱防止用プレート	SS400 HDZ55	2 個
18	铸铁製蓋	FCD600以上 1200×3000	1 組
19	ケーブル引込用インサート	SUS304 M12	16 個
20	ケーブル引込用金物	Ø19 SS400 HDZ55	4 個
	基 敷モルタル	1:3	0.094m³
21	礎 均しコンクリート	$f'ck = 18 \text{ N/mm}^2$	0.517m³
	工 基礎碎石	RC-40	0.530m³
22	敷板	$f'ck = 21 \text{ N/mm}^2$	

プレキャスト製品とする。
※铸铁蓋の構造図に計上

NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 構造図
13101 (旧13101)	R5	1200×1000×3000

S=1/40

[illegible]

番号	種別	規格	数量
1	U形本体	1200×1600×1500	2 個
2	端壁	1500×1750×150	2 個
3	蓋高調整材（U形本体用）	140×100×1500	4 個
4	蓋高調整材（端壁用）	150×100×1500	2 個
5	インサート	メッキ仕上げ M12	28 個
6	インサート	SUS304 M10	12 個
7	インサート	メッキ仕上げ M16	8 個
8	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M12	28 組
9	六角ボルト、ワッシャー	SUS304 M12	16 組
10	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M16×150	8 組
11	角根丸頭ボルト、ナット	SUS304 M12	6 組
12	スタッドボルト、ワッシャー、ナット （蓋高調整材固定用）	SUS304 M10×190	－ 組 [*]
13	調整座金	SS400 メッキ仕上げ 10/23mm厚	12 組
14	立金物Aタイプ	SS400 HDZ45 C-1460×47×40×4.5	4 個
15	立金物Bタイプ	SS400 HDZ45 C-1460×47×40×4.5	2 個
16	ケーブル受け金物	SS400 HDZ55・F B75×6（250用）	3 個
17	離脱防止用プレート	SS400 HDZ55	2 個
18	錆鉄製蓋	FCD600以上 1200×3000	1 組
19	ケーブル引込用インサート	SUS304 M12	16 個
20	ケーブル引込用金物	Ø19 SS400 HDZ55	4 個
21	基礎 敷モルタル 均しコンクリート 基礎砕石	1:3 f'ck = 18 N/mm ² RC-40	0.098m ² 0.538m ² 0.550m ²
22	敷板	f'ck = 21N/mm ²	

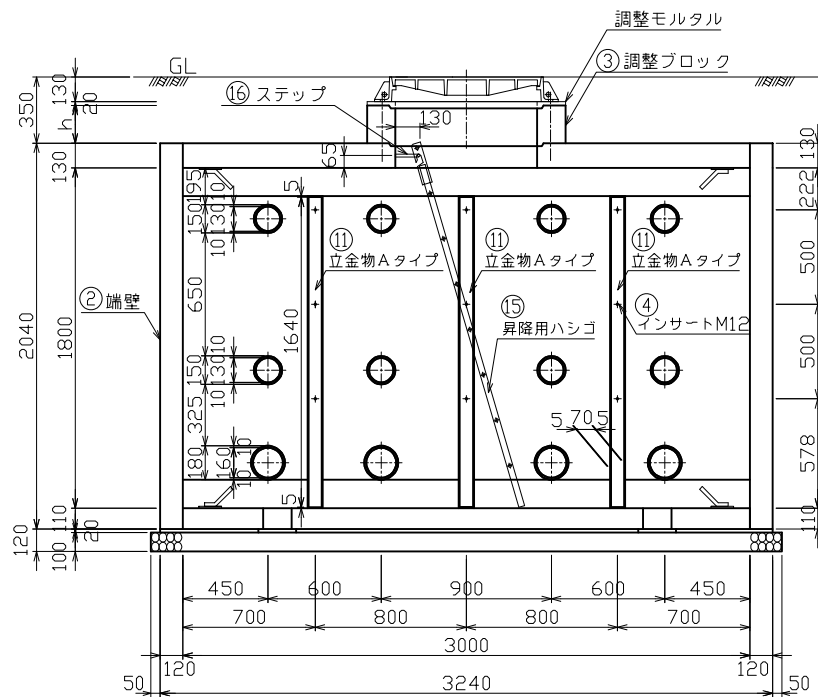
設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝 撃	側壁 $i=0$, 底板 $i=0.1$
構 造 型 式		工場製品 鉄筋コンクリートU型断面
内寸寸法(幅×高さ)		1200 × 1600
土の単位重量		$\gamma = 19 \text{ kN/m}^3$
土 圧 係 数		$K_a = 0.251$
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'_{ck} = 35 \text{ N/mm}^2$ 以
	鉄 筋	SD295
参考質量	U型本体 (1個当り)	2470 kg
	端壁 (1個当り)	990 kg

NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 構造図 1200×1600×3000
13104 (旧13104)	R5	

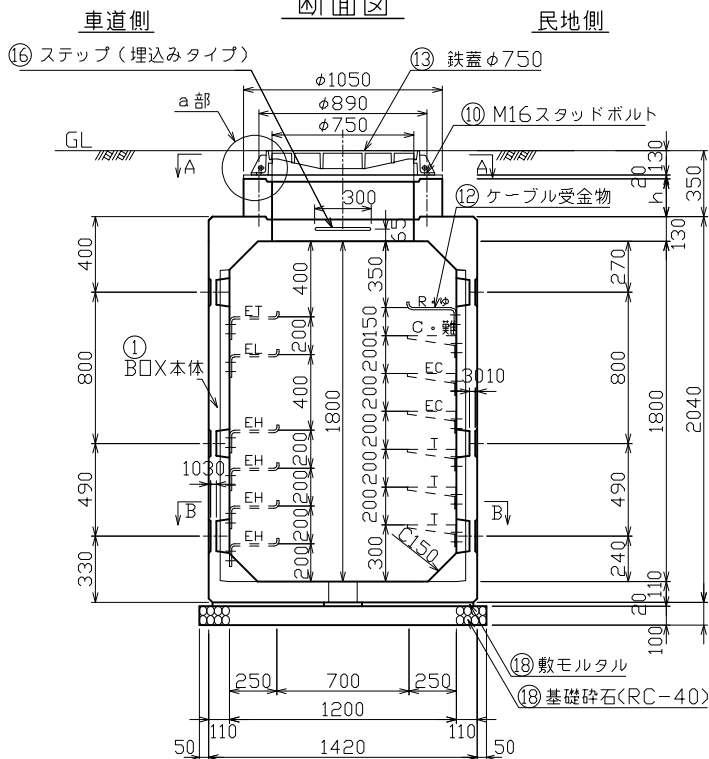
特殊部I型(1体箱) 車道用 構造図
1200×1800×3000

S=1/40

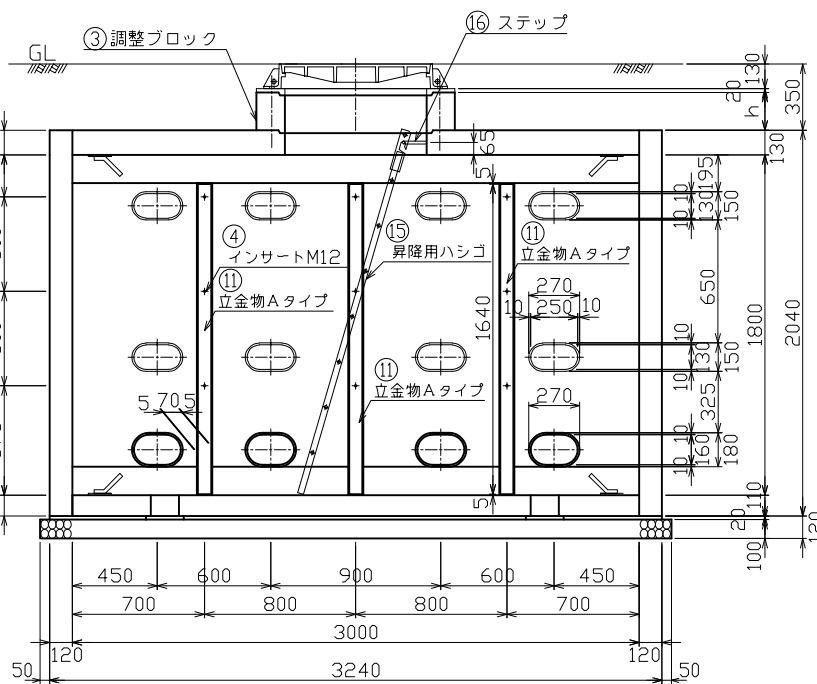
車道側内面図



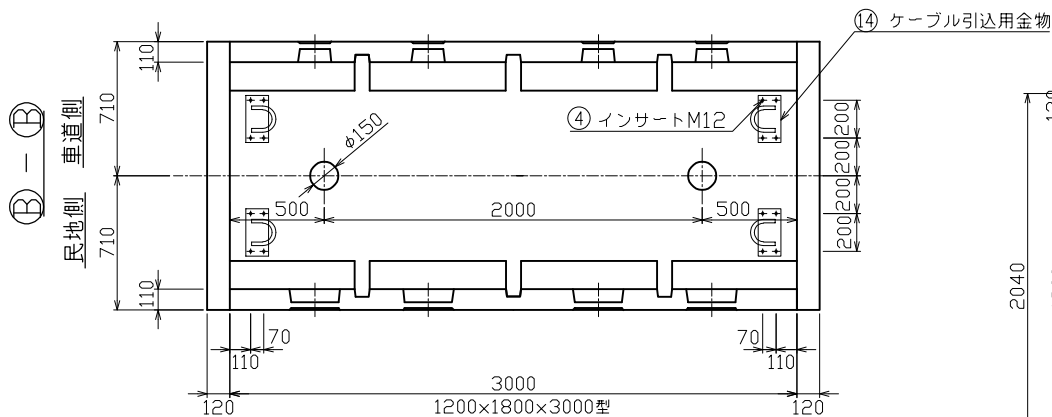
断面図



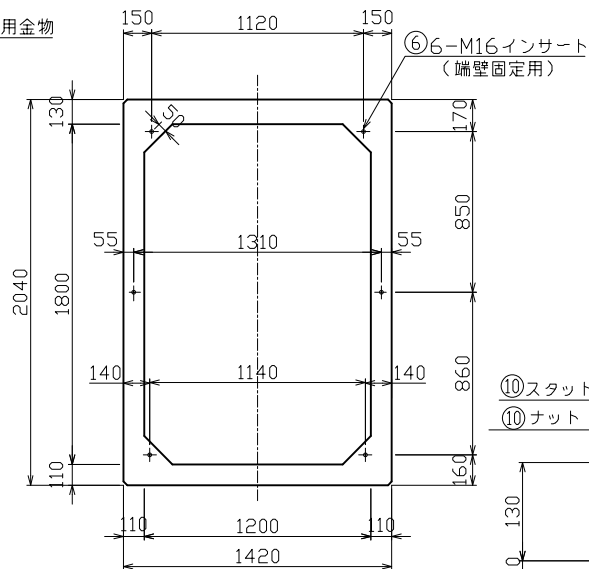
民地側内面図



平面図



端壁取付INSERT位置図



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 100kN
衝撃	側壁 i=0 底板 i=0.4	
構造形式	工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面	
内寸法(幅×高さ)	1200×1800	
土の単位重量	$\gamma=19.0 \text{ kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a=0.5$	
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'_{ck}=40\text{N/mm}^2$ 以上
	鉄筋	SD295
参考質量	本体	5520 kg
	端壁	870 kg × 2 個

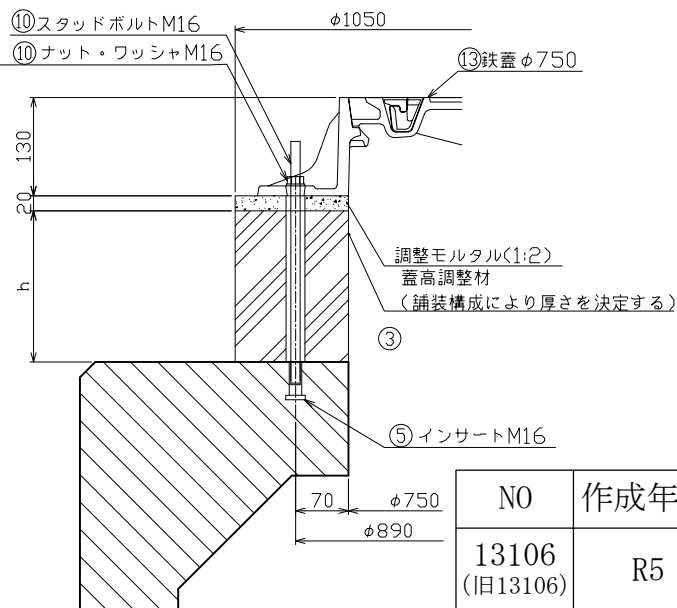
注) 水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

材料表

番号	種別	規格	数量
1	BIX型本体	1200×1800×3000 (φ750孔付)	1 個
2	端壁	1420×2040×120	2 "
3	調整ブロック	φ1050/φ750 (別途計上)	
4	INSERT (ケーブル引込用金物, 立金物用)	SUS304 M12	50 "
5	INSERT (蓋受枠用)	SUS304 M16	3 "
6	INSERT (端壁固定用)	メッキ仕上 M16	12 "
7	六角ボルト・ワッシャー (ケーブル引込用金物, 立金物用)	SUS304 M12	50 組
8	六角ボルト・ワッシャー (端壁固定用)	メッキ仕上 M16×120	12 "
9	角根丸頭ボルト, ナット	SUS304 M12	6 "
10	スタッドボルト, ナット, ワッシャー (蓋高調整材固定用)	SUS304 M16×300	- 〃※
11	立金物Aタイプ	SS400 HDZ55 L=1610	6 個
12	ケーブル受金物	SS400 HDZ55 (250用)	3 "
13	铸铁製蓋	FCD600以上 φ750 車道用	1 組
14	ケーブル引込用金物	SR235, SS400 HDZ55	8 個
15	昇降用ハシゴ	SS400, SD345 HDZ55 L=2000	1 "
16	ハシゴ取付用ステップ	SR235, SS400 HDZ55	1 "
17	dehaアンカー	8t-120	4 "
18	基礎工	敷モルタル 1:3 基礎砕石 RC-40	0.089 m ³ 0.508 m ³

プレキャスト製品とする。
注) : スタッドボルトは、現場において必要な長さにカットする。
※铸铁製の構造図に計上

a部詳細図 S=1/10

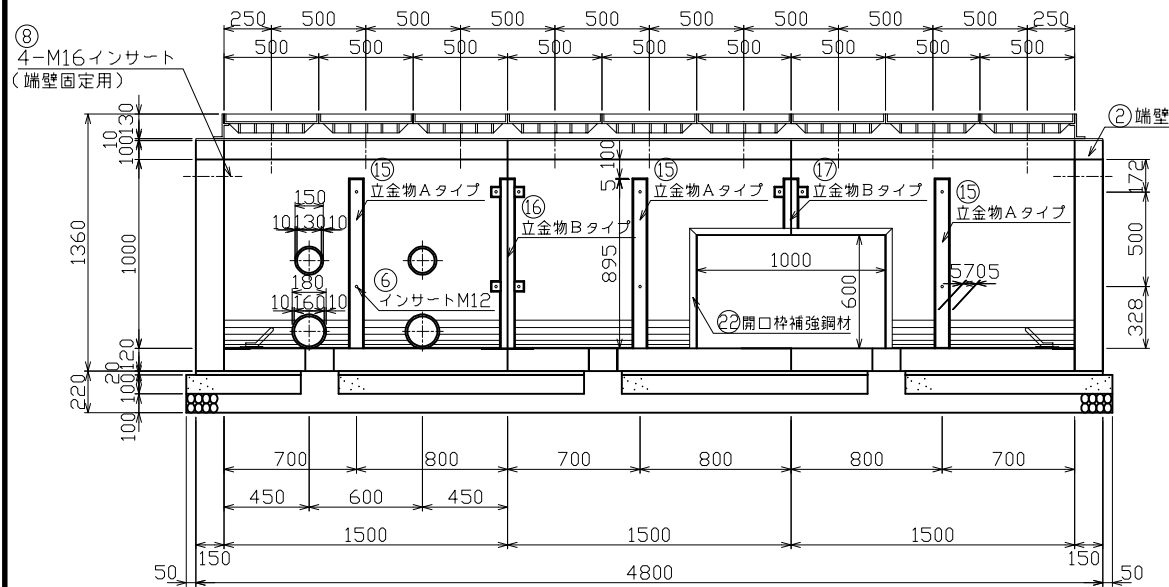


N0	作成年度	特殊部I型(1体箱) 車道用 構造図
13106 (旧13106)	R5	1200×1800×3000

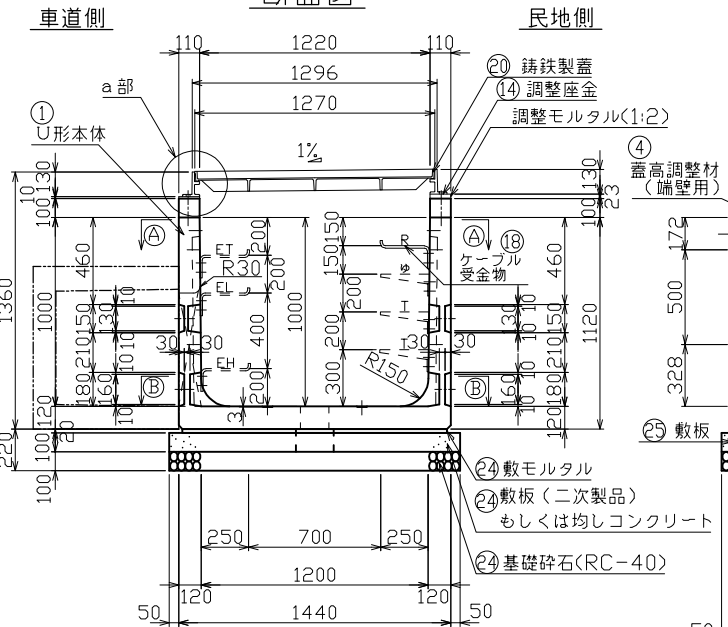
特殊部Ⅰ型 集約横断用 構造図
1200×1000×4500

S=1/40

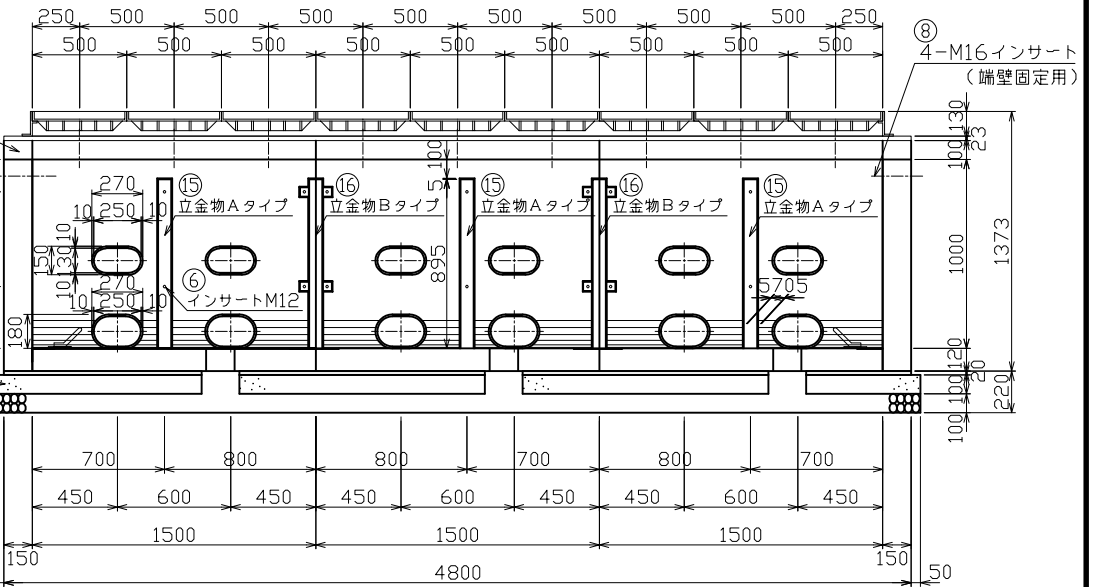
車道側内面図



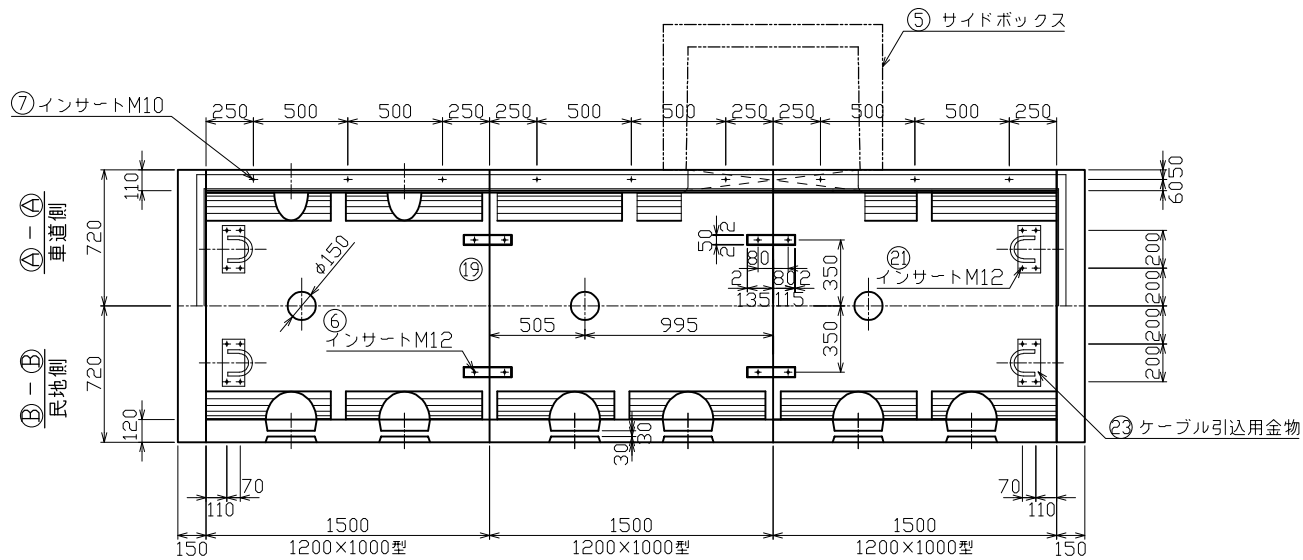
断面図



民地側内面図



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝撃	側壁 i=0 , 底版 i=0.1
構造型式	工場製品	鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法(幅×高さ)		1200 × 1000
土の単位重量		$\gamma = 19 \text{ kN/m}^3$
土圧係数		$K_a = 0.251$
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'_{ck} = 35 \text{ N/mm}^2$ 以上
	鉄筋	SD295
参考質量	U型本体 (1個当り)	1460 kg
	端壁 (1個当り)	610 kg

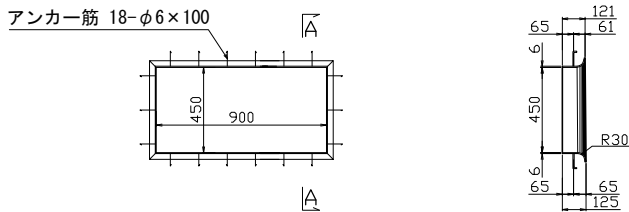
注) 水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

材料表

番号	種別	規格	数量
1	U形本体	1200×1000×1500	3 個
2	端壁	1440×1120×150	2 個
3	蓋高調整材 (U形本体用)	110×100×1500	6 個
4	蓋高調整材 (端壁用)	150×100×1440	2 個
5	サイドボックス (別途計上)		1 個
6	インサート	メッキ仕上げ M12	34 個
7	インサート	SUS304 M10	18 個
8	インサート	メッキ仕上げ M16	8 個
9	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M12	34 組
10	六角ボルト、ワッシャー	SUS304 M12	16 組
11	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M16×150	8 組
12	角根丸頭ボルト、ナット	SUS304 M12	10 組
13	スタッドボルト、ワッシャー、ナット (蓋高調整材固定用)	SUS304 M10×190	1 組 *
14	調整座金	SS400 メッキ仕上げ 10/23mm厚	18 組
15	立金物Aタイプ	SS400 HDZ45 [-860×47×40×4.5]	6 個
16	立金物Bタイプ	SS400 HDZ45 [-860×47×40×4.5]	3 個
17	立金物Bタイプ	SS400 HDZ45 [-210×47×40×4.5]	1 個
18	ケーブル受け金物	SS400 HDZ55・FB75×6 (250用)	5 個
19	離脱防止用プレート	SS400 HDZ55	4 個
20	鋼鉄製蓋	FCD600以上 1200×4500	1 組
21	ケーブル引込用インサート	SUS304 M12	16 個
22	開口枠補強鋼材	SS400 HDZ55 PL6	1 個
23	ケーブル引込用金物	φ19 SS400 HDZ55	4 個
24	基礎工	敷モルタル 1:3	0.136 m ³
		均しコンクリート $f'_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$	0.745 m ³
		基礎砕石 RC-40	0.764 m ³
25	敷板	$f'_{ck} = 21 \text{ N/mm}^2$	

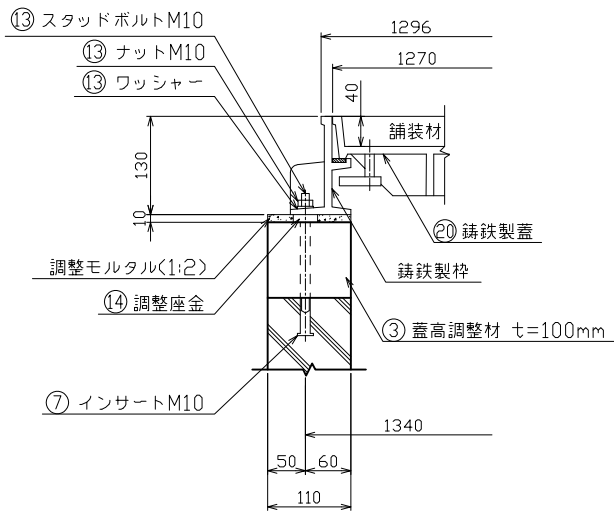
プレキャスト製品とする。
※鋼鉄蓋の構造図に計上

開口部補強鋼材R加工 参考図



A-A断面図

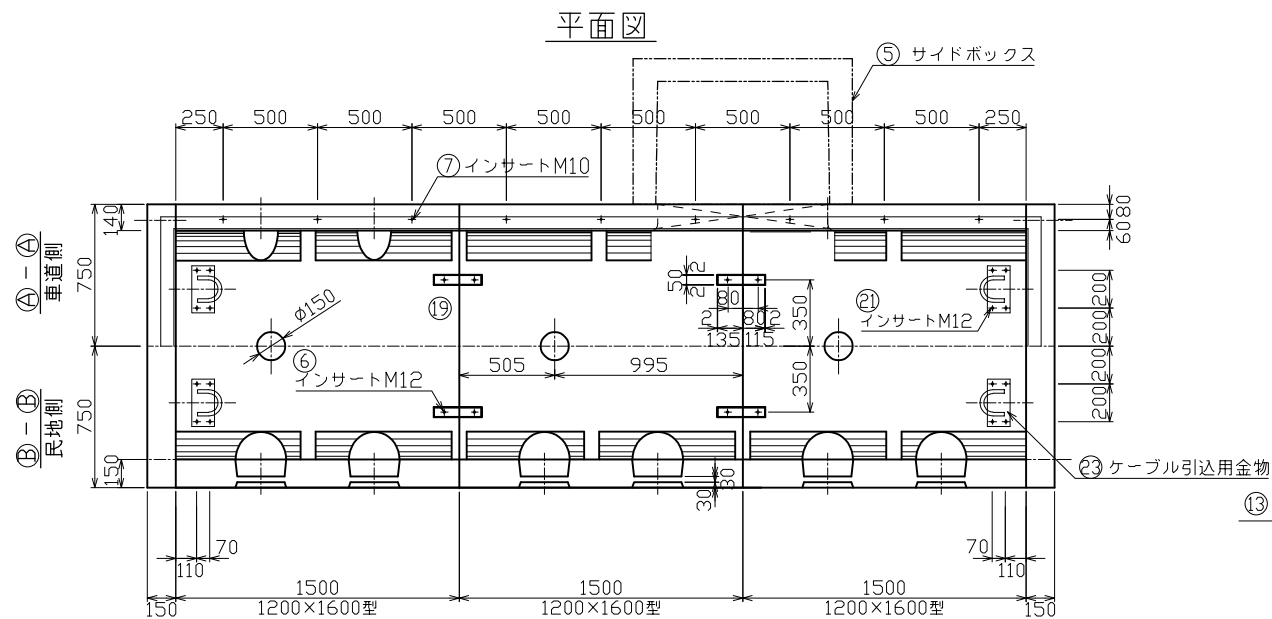
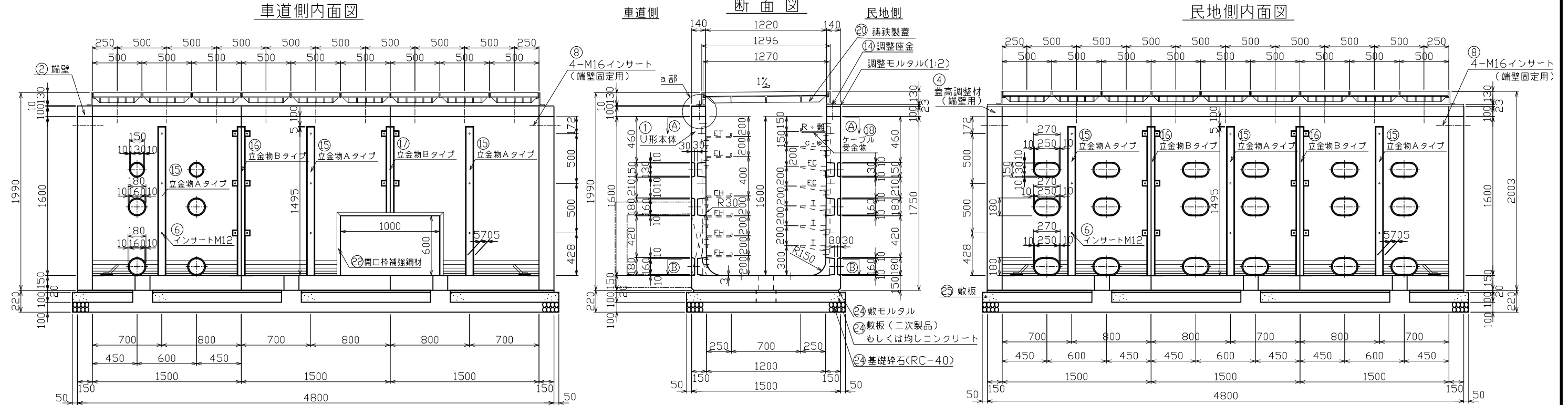
a部詳細図 s=1/10



NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 集約横断用 構造図 1200×1000×4500
13107 (旧13107)	R5	

特殊部Ⅰ型 集約横断用 構造図
1200×1600×4500

S=1/40



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝撃	側壁 $i=0$, 底版 $i=0.1$
構造型式	工場製品	鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法(幅×高さ)		1200 × 1600
土の単位重量		$\gamma = 19 \text{ kN/m}^3$
土圧係数		$K_a = 0.251$
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'_{ck} = 35 \text{ N/mm}^2$ 以上
	鉄筋	SD295
参考質量	U型本体(1個当り)	2470 kg
	端壁(1個当り)	990 kg

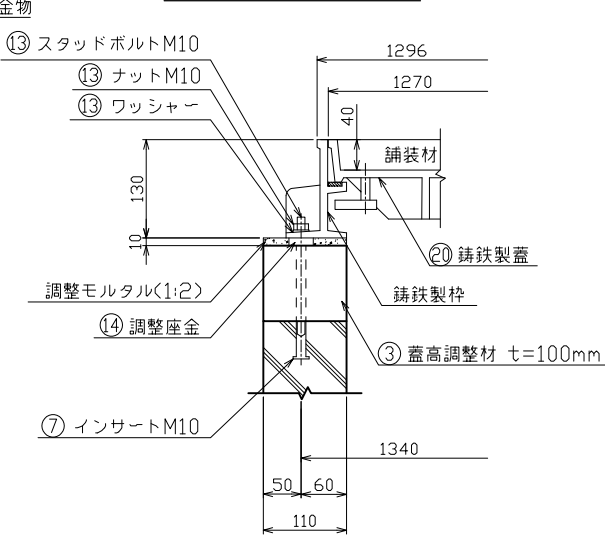
注) 水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

材料表

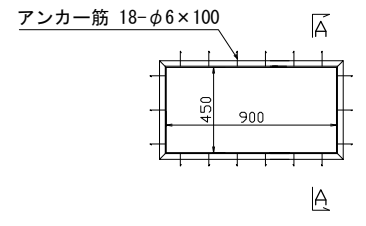
番号	種別	規格	数量
1	U形本体	1200×1600×1500	3 個
2	端壁	1500×1750×150	2 個
3	蓋高調整材 (U形本体用)	140×100×1500	6 個
4	蓋高調整材 (端壁用)	150×100×1500	2 個
5	サイドボックス (別途計上)		1 個
6	インサート	メッキ仕上げ M12	48 個
7	インサート	SUS304 M10	18 個
8	インサート	メッキ仕上げ M16	8 個
9	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M12	48 組
10	六角ボルト、ワッシャー	SUS304 M12	16 組
11	六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M16×150	8 組
12	角根丸頭ボルト、ナット	SUS304 M12	10 組
13	スタッドボルト、ワッシャー、ナット (蓋高調整材固定用)	SUS304 M10×190	— 組
14	調整座金	SS400 メッキ仕上げ 10/23mm厚	18 組
15	立金物Aタイプ	SS400 HDZ45 [-1460×47×40×4.5	6 個
16	立金物Bタイプ	SS400 HDZ45 [-1460×47×40×4.5	3 個
17	立金物Bタイプ	SS400 HDZ45 [-810×47×40×4.5	1 個
18	ケーブル受け金物	SS400 HDZ55・FB75×6 (250用)	5 個
19	離脱防止用プレート	SS400 HDZ55	4 個
20	铸铁製蓋	FCD600以上 1200×4500	1 組
21	ケーブル引込用インサート	SUS304 M12	16 個
22	開口枠補強鋼材	SS400 HDZ55 PL6	1 個
23	ケーブル引込用金物	φ19 SS400 HDZ55	4 個
24	敷モルタル	1:3	0.142 m ³
	基礎均しコンクリート	$f'_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$	0.775 m ³
	基礎砕石	RC-40	0.793 m ³
25	敷板	$f'_{ck} = 21 \text{ N/mm}^2$	

プレキャスト製品とする。
※铸铁蓋の構造図に計上

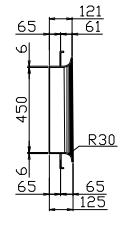
a部詳細図 S=1/10



開口部補強鋼材R加工 参考図



A-A断面図

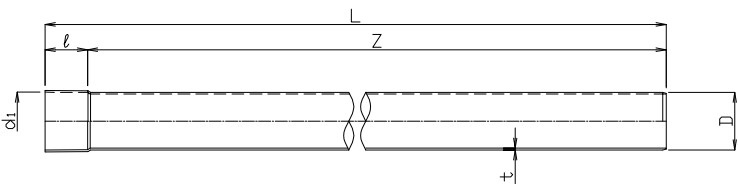


NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 集約横断用 構造図 1200×1600×4500
13110 (旧13110)	R5	

電力系管路材・引込管路

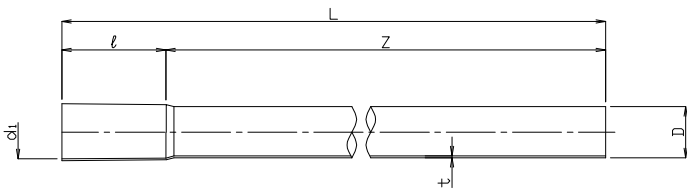
電力低圧引込管路（参考）
(LFP φ80) S=1/15

トラフ内さや管（VU管 直管）



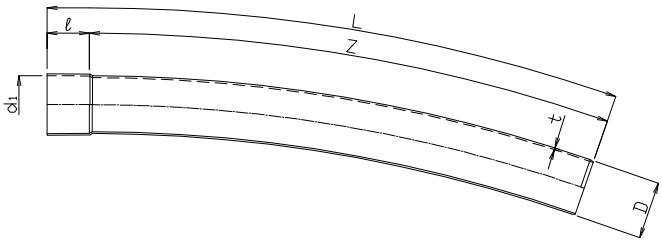
単位：mm						
呼び径	受口内径	受口長	外径	厚さ	有効長	全長
	d ₁	ℓ	D	t(最小)	Z	L
100	114.7	84	114	3.1	5,000	5,084

トラフ内さや管（SU管）



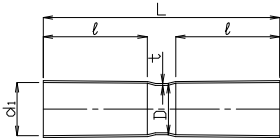
単位：mm						
呼び径	受口内径	受口長	外径	厚さ	有効長	全長
	d ₁	ℓ	D	t	Z	L
30	34.6	110	34	1.5	5,000	5,110
50	54.6		54			

トラフ内さや管（VU管 曲管：R=3mR）

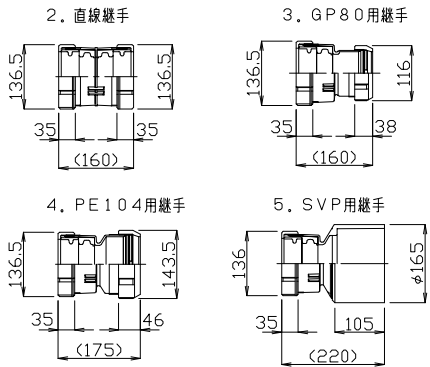
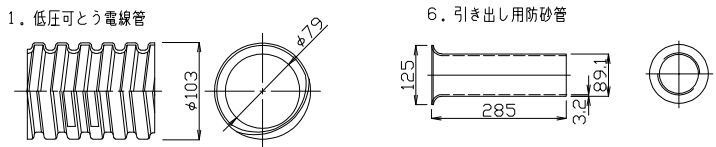


単位：mm							
呼び径	受口内径	受口長	外径	厚さ	曲率半径	有効長	全長
	d ₁	ℓ	D	t(最小)	R	Z	L
100	114.7	84	114	3.1	3,000	1,000	1,084

トラフ内さや管（SU管 ソケット）



単位：mm					
呼び径	受口内径	受口長	外径	厚さ	全長
	d ₁	ℓ	D	t	L
30	34.6	110	34	1.5	250
50	54.6		54		



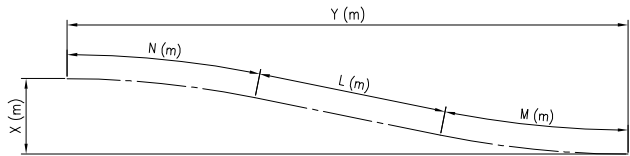
材 質	表面処理
STK400	HDZ45

材 質：難燃ポリエチレン
基準条長：100m
概算質量：1.1kg/m

性 能

引張強さ	19.6N/mm ² 以上
ぜい化温度	-15℃以下
難燃性	JIS C 3653付属書1の難燃性試験に適合
耐候性	・促進暴露試験100h後引張破壊伸びが初期値の80%以上 ・促進暴露試験100h後ぜい化温度-15℃以下
導通性	管を曲率半径0.4mで90°屈曲させた状態で外径74mmの試験球が容易に通過
曲げ荷重	120N・m以下で曲がる
耐衝撃性	スコップの刃先を管軸に直角に当て温度条件60℃および0℃で錘(緩衝材ORゴム付)10kg×13cm自然落下衝撃を与えてもスコップ先端が管内面に露出しない
加熱圧縮強度	250mm長さの管を60℃で659N(車両重量25トン荷重)で圧縮したときたわみ率5%以下

曲線配管変位量参考表



<5mR曲管使用時>

曲管長 N (m)(本)	直管長 L (m)	曲管長 M (m)(本)	変位量 X (mm)	処理長 Y (mm)
1	0	1	199	1987
1	1	1	398	2967
1	2	1	597	3947
2	0	2	789	3894
2	1	2	1179	4815
2	2	2	1568	5736
3	0	3	1747	5646
3	1	3	2311	6472
4	0	4	3033	7174

<10mR曲管使用時>

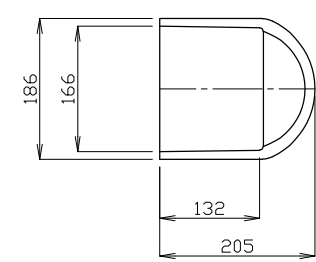
曲管長 N (m)(本)	直管長 L (m)	曲管長 M (m)(本)	変位量 X (mm)	処理長 Y (mm)
1	0	1	100	1997
1	1	1	200	2992
1	2	1	300	3987
2	0	2	399	3973
2	1	2	597	4953
2	2	2	796	5934
3	0	3	893	5910
3	1	3	1189	6866
4	0	4	1579	7788

(注) 共用FA曲管(φ150EB曲管)の変位量も上表に準ずる

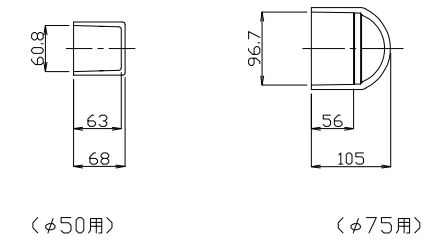
(注：記載中の規定なき寸法は、基準値または参考値とする)

NO	作成年度	電力系管路材・引込管路
15102 (旧15102)	H25 (H30訂補)	

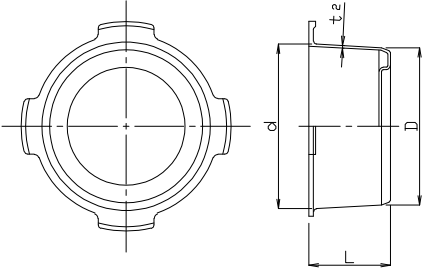
共用F A管キャップ（VP管 φ150）



差込み継手硬質ビニル管キャップ（PV φ50、φ75）



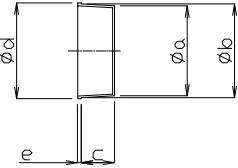
ボディ管用仮止めキャップ受差兼用 φ150、φ200、φ250（参考）



単位：mm

呼び径	外径		厚さ	全長
	d	D	t2	L
150	167	164	4	85
200	220	214	4	100
250	271	266	4	115

差込み継手硬質ビニル管 仮止めキャップ受差兼用（PV φ50、φ75）（参考）



呼び径
50
75

（注：記載中の規定なき寸法は、基準値または参考値とする）

N0	作成年度	通信系管路材（キャップ）
15208 (旧15207)	R2	

電力系・通信系管路
＜部材表＞

S=1/10

【①トラフ下・単管路・単管路方式用電力管】

施工部位			標準使用部材		管種	仕様・規格	備考
特殊 部 際	電力管	起点・終点 共通	ダクトスリーブ		CCVP	口径：φ 100、130	
		終点部	ヤリトリ継手		CCVP	口径：φ 100、130	最終つなぎ込みのやり とり継手
直 線 部	電力管		直管	片受け直管 (RR)	ECVP	口径：φ 100、130 長さ： L=5000（有効長）	RR、両差のいずれか で施工を行う。
				両差し直管	ECVP	口径：φ 100、130 長さ： L=5000（有効長）	
			直線継手		CCVP	口径：φ 100、130	両差し管を使用する
			伸縮継手		CCVP	口径：φ 100、130	場合に使用。
			管枕（スベーサ）		-	φ 100 用 φ 130 用	標準として 2.5m に 1 箇所設置
曲 線 部	電力管		片受け曲管		ECVP	口径：φ 100、130 曲率： 3、5、10mR 長さ： L=1000（参考値）	
			直線継手		CCVP	口径：φ 100、130	両差曲同士の接続用
			管枕（スベーサ）		-	φ 100 用 φ 130 用	標準として 1 本に 1 箇 所設置

【②トラフ内さや管】

施工部位		標準使用部材	管種	仕様・規格	備考
直 線 部	電力さや管	片受け直管	VU	口径：φ 100 長さ： L=5000（有効長）	接着接合 内面取り付き
	通信さや管	片受け直管	SU	口径：φ 30、50 長さ： L=5000（有効長）	接着接合 内面取り付き
曲 線 部	電力さや管	片受け曲管	VU	口径：φ 100 曲率： 3mR 長さ： L=1000（有効長）	接着接合 内面取り付き
	通信さや管	片受け直管	SU	口径：φ 30 長さ： L=5000（有効長）	接着接合 内面取り付き
			SU	口径：φ 50 長さ： L=5000（有効長）	曲線部の応力低減管

【③単管路・単管路方式用通信管】

施工部位			標準使用部材	管種	仕様・規格	備考
特殊 部 際	通信管	起点・終点 共通	ダクトスリーブ	PV	口径：φ 50、75	
直 線 部	通信管		片受け直管	PV	口径：φ 50、75 長さ： L=5000（有効長）	ゴム輪接合
			片受け直管	VP	口径：φ 100 長さ： L=5000（有効長）	ゴム輪接合
			管枕（スベーサ）	-	φ 50 用 φ 75 用	標準として 2.5m に 1 箇所設置
曲 線 部	通信管		片受け曲管	PV	口径：φ 50、75 曲率： 3、5、10mR 長さ： L=1000（有効長）	ゴム輪接合
			片受け曲管	VP	口径：φ 100 曲率： 3、5、10mR 長さ： L=1000（有効長）	ゴム輪接合
			管枕（スベーサ）	-	φ 50 用 φ 75 用	標準として 1 本に 1 箇 所設置

【④ボディ管・さや管】

施工部位			標準使用部材	管種	仕様・規格	備考
特 殊 部 際	ボディ管	起点・終点 共通	ダクトスリーブ	VP	口径：φ 200、250	※φ 150用は共用FA管用を 用いる。
			ボルト固定式ロータス管	VP	口径：φ 200、250	
		起点部	ロータス管 起点用	VP	口径：φ 150	片受口付き
		終点部	ロータス管 終点用	VP	口径：φ 150	両差口
			スライド管	VP	口径：φ 150、200、250 長さ： L=1000（全長）	最終つなぎ込みのやり とり継手
	さや管	起点・終点 共通	端末用さや管	SU	口径：φ 30、50 長さ： L=1100（有効長）	ロータス管挿入専用の さや管
直 線 部	ボディ管		片受け直管	VP	口径：φ 150、200、250 長さ： L=5000（有効長） L=2500（有効長）	ゴム輪接合 ※L=2500はφ 200、φ 250
			管枕（スベーサ）	-	φ 150 用 φ 200 用 φ 250 用	標準として 2.5m に 1 箇所設置
	さや管		片受け直管	SU	口径：φ 30、50 長さ： L=5000（有効長）	接着接合
		中間部	ヤリトリ継手	SU	口径：φ 30、50 長さ： L=1500（有効長）	
曲 線 部	ボディ管		片受け曲管	VP	口径：φ 150、200、250 曲率： 5mR 10mR 長さ： L=1000（有効長）	
			管枕（スベーサ）	-	φ 150 用 φ 200 用 φ 250 用	標準として 1 本に 1 箇 所設置
	さや管		片受け直管	SU	口径：φ 30、50 長さ： L=5000（有効長）	

NO	作成年度	電力系・通信系管路 ＜部材表＞
15301 (旧15301)	H25 (H30訂補)	

通信系管路
＜部材表＞

S=1/10

【⑤共用F A管】

施工部位			標準使用部材	管種	仕様・規格	備考
特殊 部 際	共用 F A管	起点・終点 共通	ダクトスリーブ	V P	口径：φ 150 、100	
			片受け曲管 アイブロー曲管 (E B曲管)	V P	口径：φ 150 、100 曲率：10mR相当 長さ： L=1000 （有効長）	口径：φ 150 偏芯 100mm 行う場合 10mR相当は、曲角度5.73°
		終点部	ヤリトリ継手	V P	口径：φ 150 、100 長さ： L=500 （全長）	最終つなぎ込みのやり とり継手
直 線 部	共用F A管		片受け直管	V P	口径：φ 150 、100 長さ： L=5000 （有効長）	
			管枕（スパーサ）	-	φ 150 用 φ 100 用	標準として2.5m に1 箇所設置
曲 線 部	共用F A管		片受け曲管 アイブロー曲管 (E B曲管)	V P	口径：φ 150 、100 曲率：5mR、10mR相当 長さ： L=1000 （有効長）	口径：φ 150 10mR相当は、曲角度5.73° 5mR相当は、曲角度11.46°
			管枕（スパーサ）	-	φ 150 用 φ 100 用	標準として1本に1箇所 設置

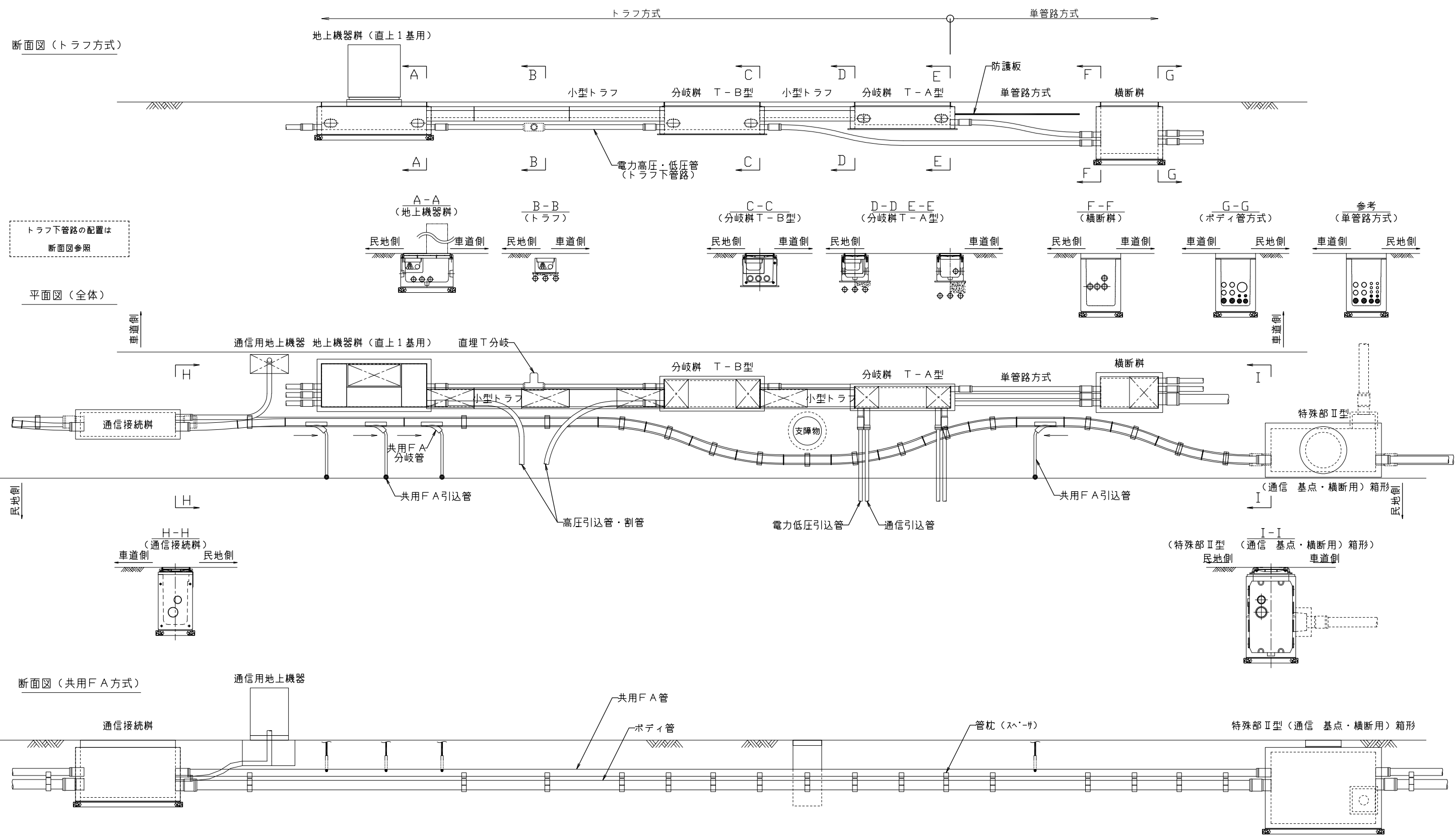
【⑥1管セバレート管】

施工部位			標準使用部材	管種	仕様・規格	備考
特殊 部 際	1管 セバレート管	起点・終点 共通	ダクトスリーブ	V P	口径：φ 175	
			ロータス管	V P	口径：φ 175	端末用固定板付 さや管ダクトスリーブ
			ロータス用セバレータ スライド継手	-	口径：φ 175 長さ： L=1160 （有効長）	
		終点部	スライド管	V P	口径：φ 175 長さ： L=1000 （全長）	最終つなぎ込みのやり とり継手
	さや管	起点・終点 共通	端末用さや管	S U	口径：φ 30 長さ： L=1100 （有効長）	ロータス管挿入専用の さや管
直 線 部	1管 セバレート管		片受け直管	V P	口径：φ 175 長さ： L=5000 （有効長）	ゴム輪接合
			セバレータS（直管用）	-	口径：φ 175 長さ： L=5000 （有効長）	セバレータ継手で接続
			管枕（スパーサ）	-	φ 175 用	標準として2.5m に1 箇所設置
	さや管		片受け直管	S U	口径：φ 30 長さ： L=5000 （有効長）	接着接合
		中間部	ヤリトリ継手	S U	口径：φ 30 長さ： L=1500 （有効長）	
曲 線 部	1管 セバレート管		片受け曲管 組立式アイブロー曲管 （組立式E B曲管）	V P	口径：φ 175 曲率：5mR、10mR相当 長さ： L=1000 （有効長）	10mR相当は、曲角度5.73° 5mR相当は、曲角度11.46°
			セバレータC（曲管用）	-	口径：φ 175 長さ： L=1000 （有効長）	セバレータ継手で接続
			管枕（スパーサ）	-	φ 175 用	標準として1本に1箇所 設置
	さや管		片受け直管	S U	口径：φ 30 長さ： L=5000 （有効長）	

NO	作成年度	通信系管路 ＜部材表＞
15302 (新規)	H25 (H30訂補)	

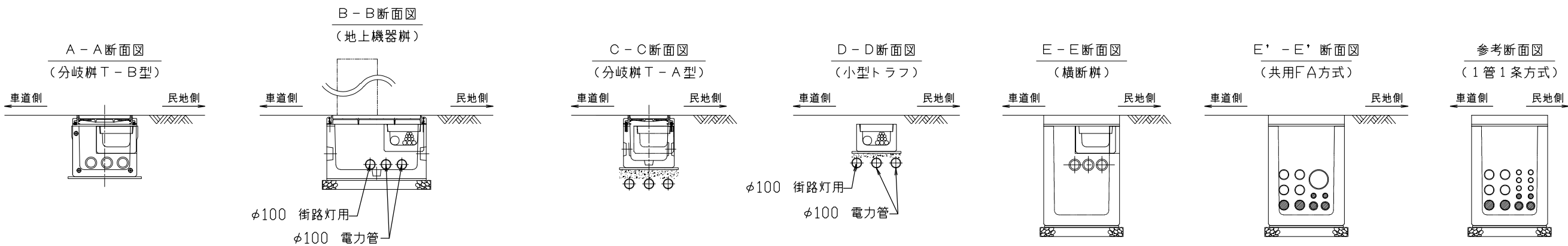
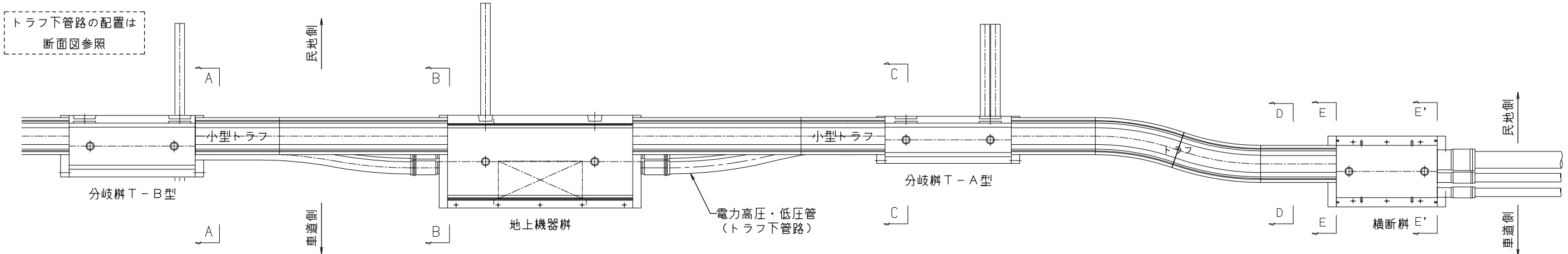
トラフ・共用F A方式 標準配置図

S=1/80

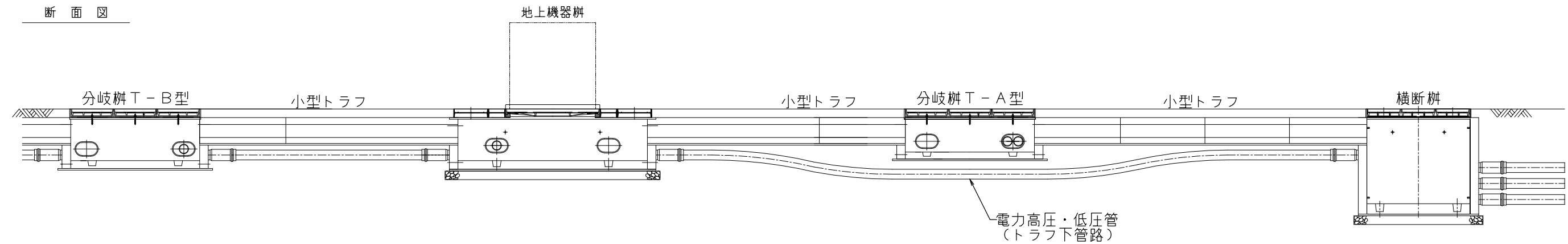


NO	作成年度	トラフ・共用F A方式 標準配置図
19001 (旧19001)	H25 (H30訂補)	

平面図（全体）



断面図

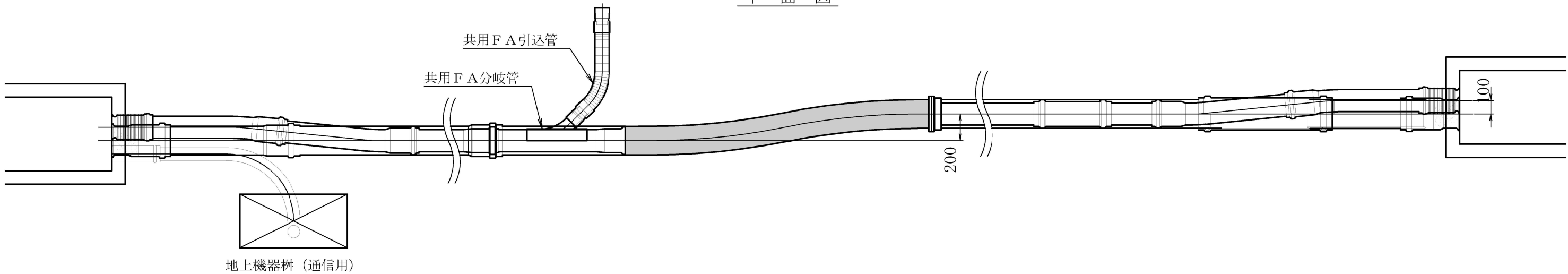


小型トラフ内へのさや管の収容条数組合せ例 (φ100=1条)

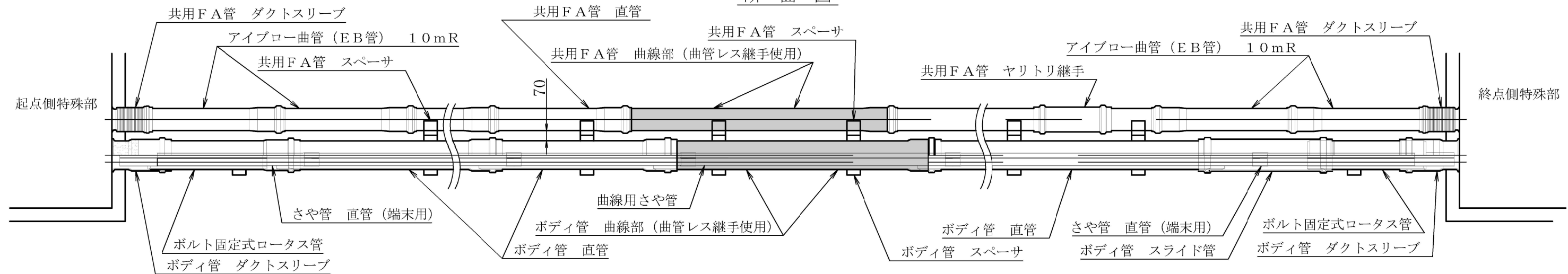
さや管	φ50 ○	2	3	4	5	6
	φ30 ○	10	8	6	4	2
断面図						

NO	作成年度	トラフ方式 一般部標準構成図
19002 (旧19002)	H25 (H30訂補)	

平面図



断面図



ボディ管φ150とさや管の組合せ

さや管	φ50	2	0
	φ30	3	8
断面図			

ボディ管φ200とさや管の組合せ

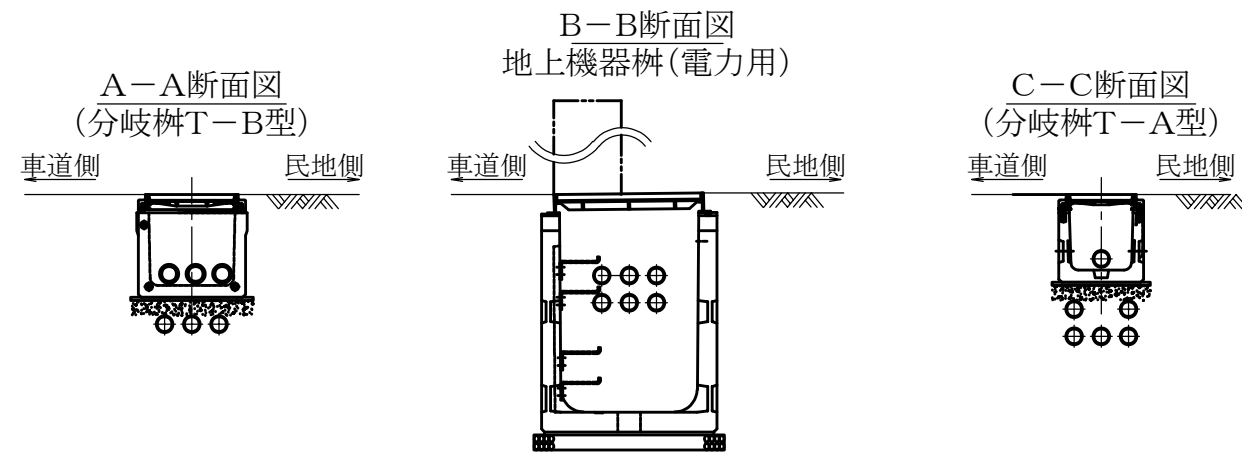
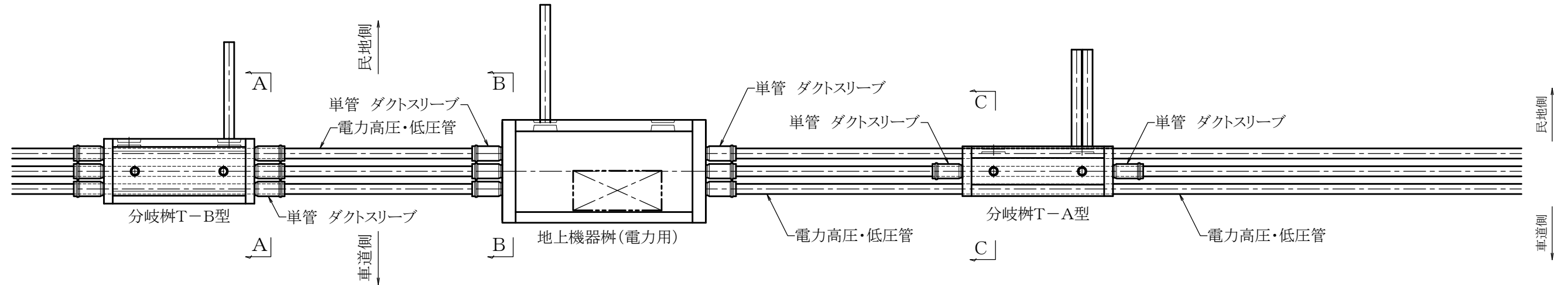
さや管	φ50	3	4	5	6
	φ30	9	7	5	2
断面図					

ボディ管φ250とさや管の組合せ

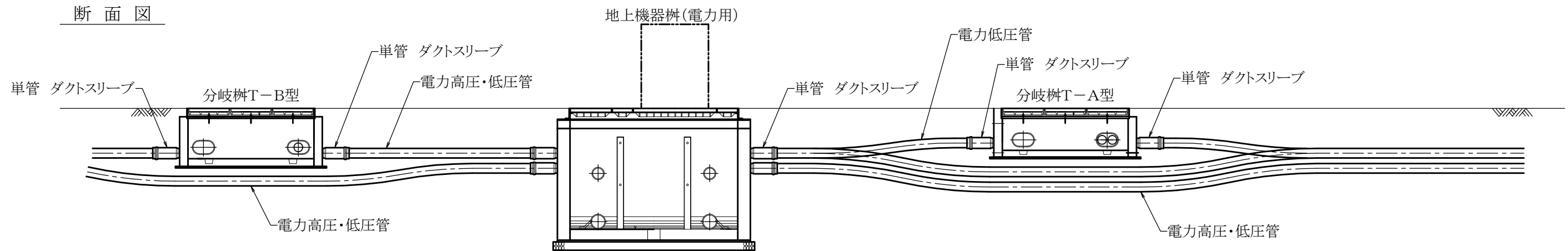
さや管	φ50	4	5	6	7	8	9
	φ30	17	15	10	8	6	2
断面図							

NO	作成年度	共用F A方式 一般部標準構成図
19003 (旧19003)	R5	

平面図(全体)

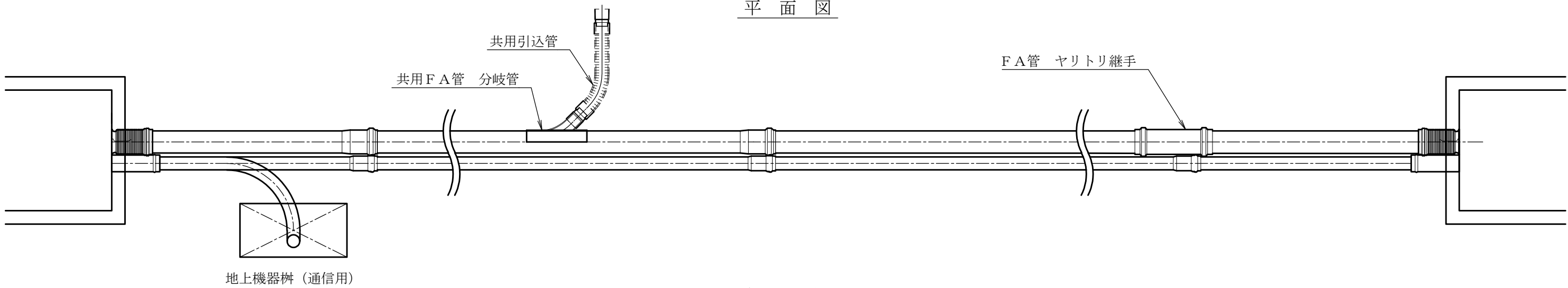


断面図

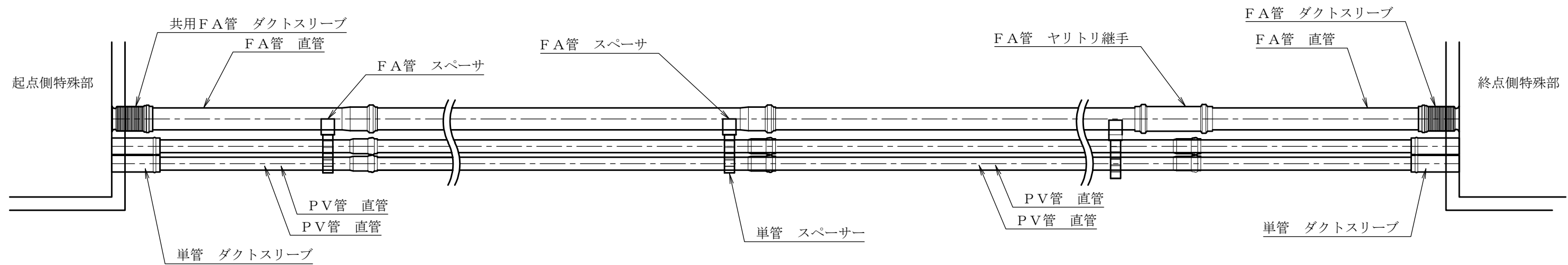


NO	作成年度	単管路方式(電力) 一般部標準構成図
	(H30訂補)	

平面図



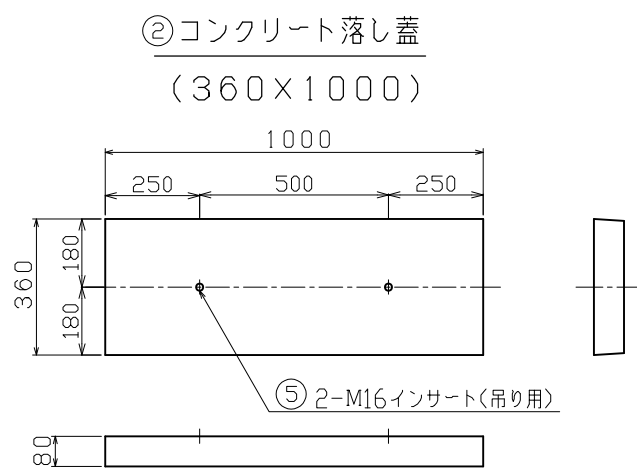
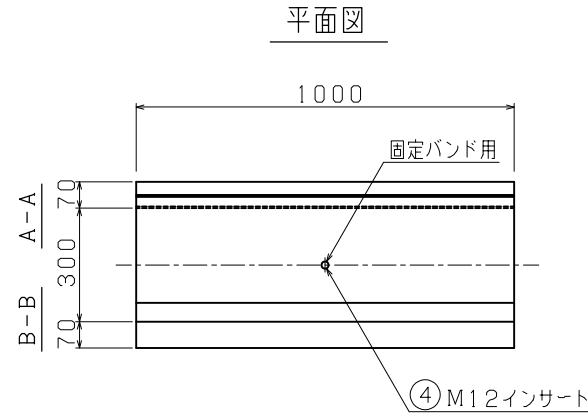
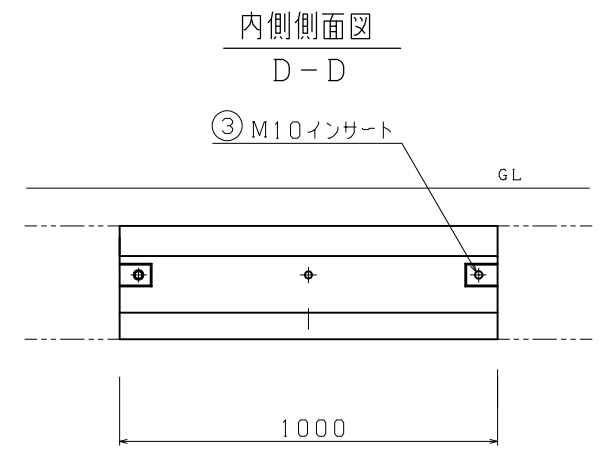
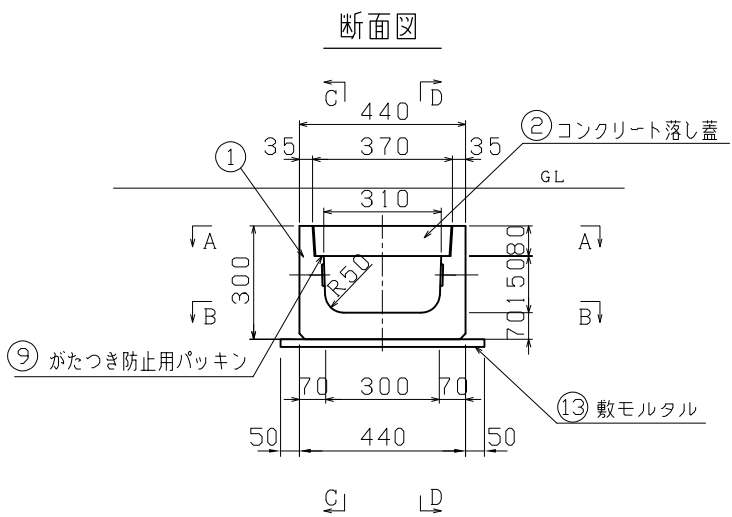
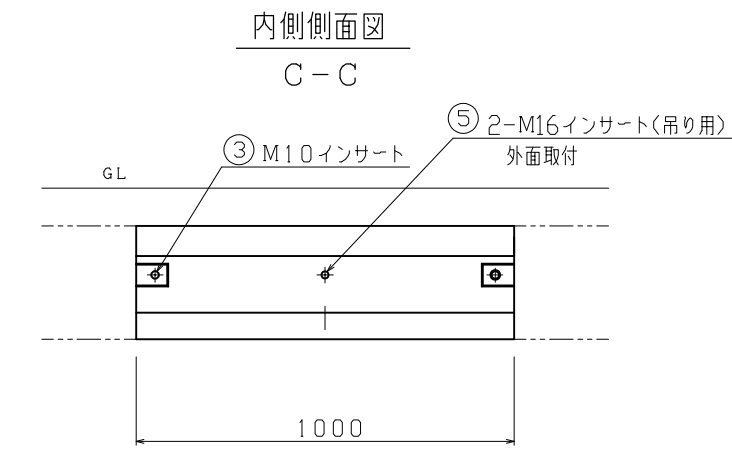
断面図



NO	作成年度	単管路方式（通信） 一般部標準構成図
	R5	

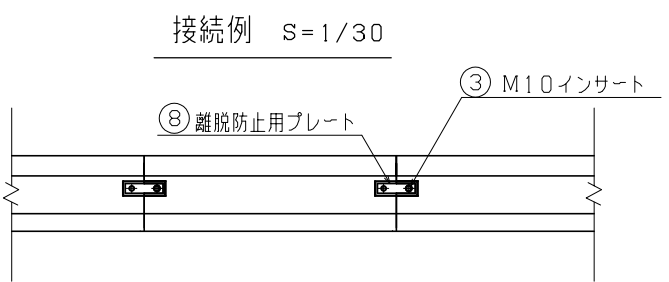
小型トラフ 構造図
300×150×1000

S=1/20

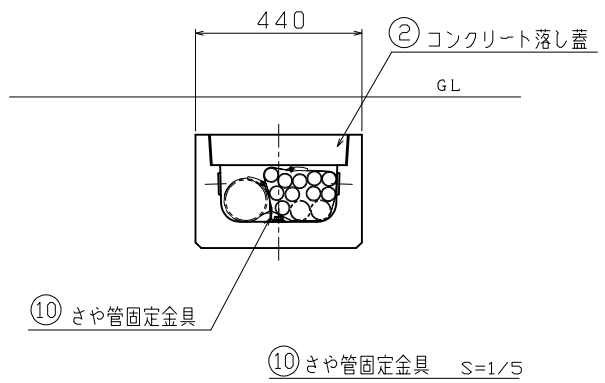


設計条件

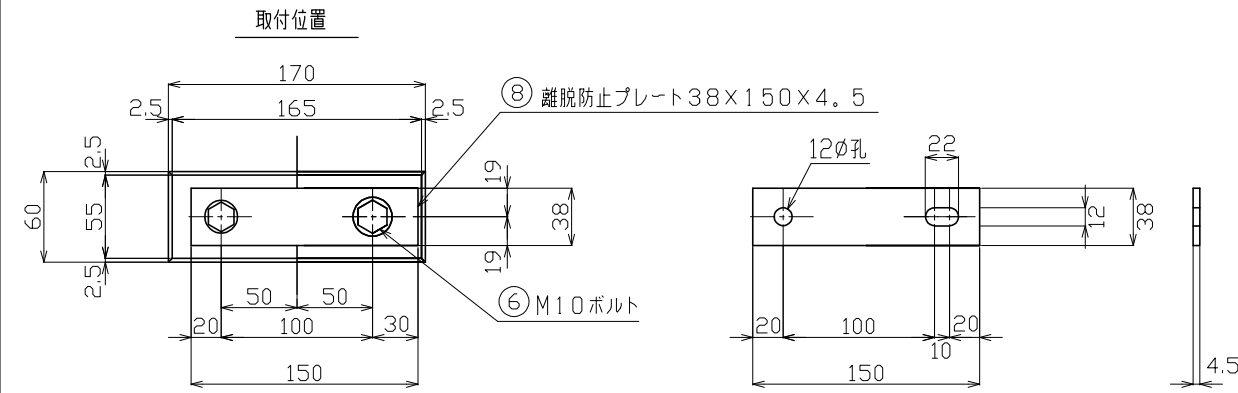
設計荷重	活荷重 衝撃	T-25 1輪50kN
構造型式	側壁 i=0 , 底板 i=0.1	工場製品鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法(幅×高×長)		300×150×1000
土の単位重量		$\gamma = 19 \text{ kN/m}^3$
土圧係数		$Ka = 0.251$
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'_{ck} = 30\text{N/mm}^2$ 以上
	鉄筋	SD295
参考重量	トラフ	144 kg
	蓋	71 kg



管路固定部断面図



離脱防止プレート詳細図 S=1/5



材料表

番号	種 別	規 格	数量
1	小型トラフ	300×150×1000	10 個
2	コンクリート落とし蓋	360×1000	10 枚
3	インサート (離脱防止金物用)	メッキ, M10	40 個
4	〃 (固定バンド用)	メッキ, M12	10 個
5	〃 (吊り用)	メッキ, M16	40 個
6	六角ボルト, ワッシャ (離脱防止金物用)	メッキ, M10	40 組
7	〃 (固定バンド用)	メッキ, M12	5 組
8	離脱防止用プレート	SS400, メッキ, 38×4.5×150	20 個
9	がたつき防止用パッキン		20 m
10	さや管固定金具	SS400, メッキ, L40×3t	5 個
11	ステンレスバンド	L=470mm以上	5 個
12	ステンレスバンド	L=590mm以上	5 個
13	基礎工	敷モルタル 1:3	0.012 m ³

プレキャスト製品とする。

トラフ切断時の連結方法

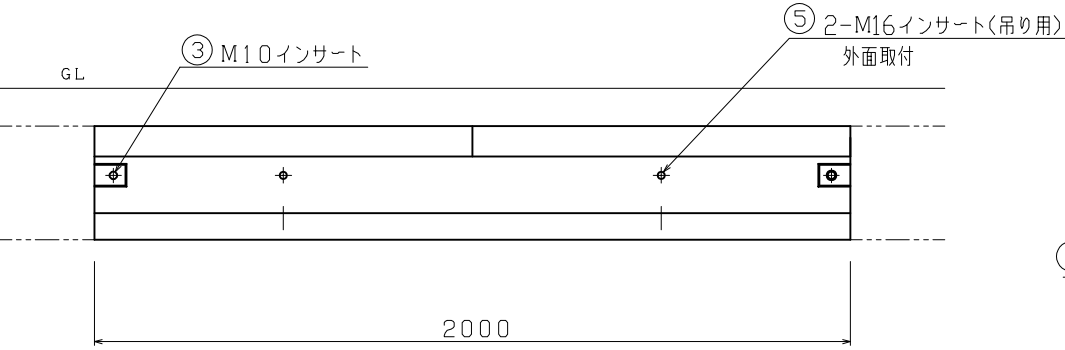
- 1) 切断したトラフ端面は、トラフ同士の接続側とする。
- 2) トラフ相互の接続は、トラフ外面にあと施工アンカーを打設し、離脱防止用プレートにて連結する。

NO	作成年度	小型トラフ 構造図 300×150×1000
19201 (旧19201)	R5	

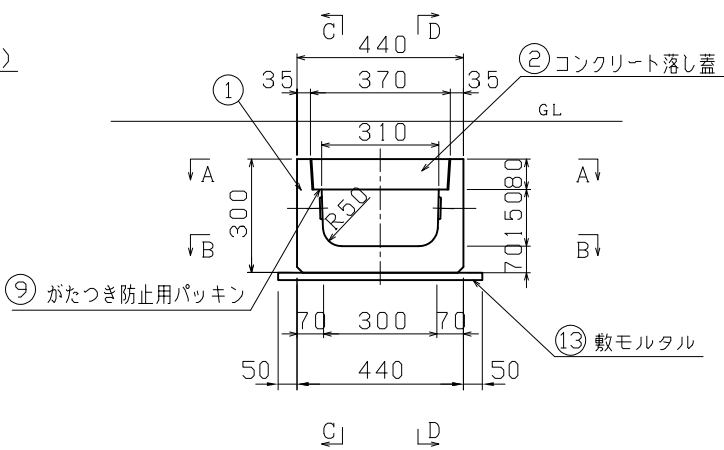
小型トラフ 構造図
300×150×2000

S=1/20

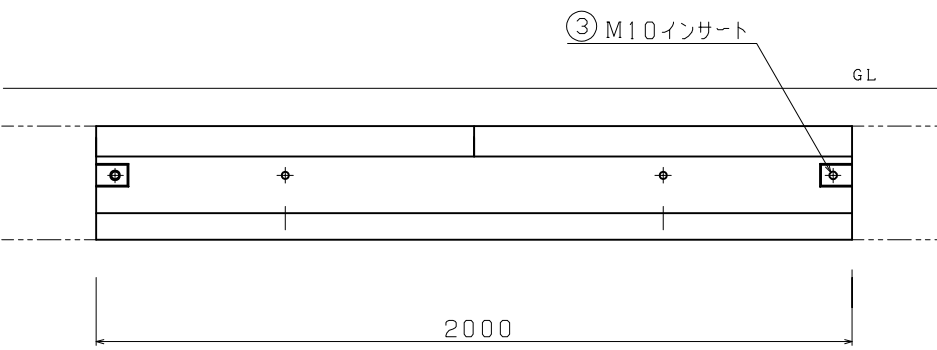
内側側面図
C-C



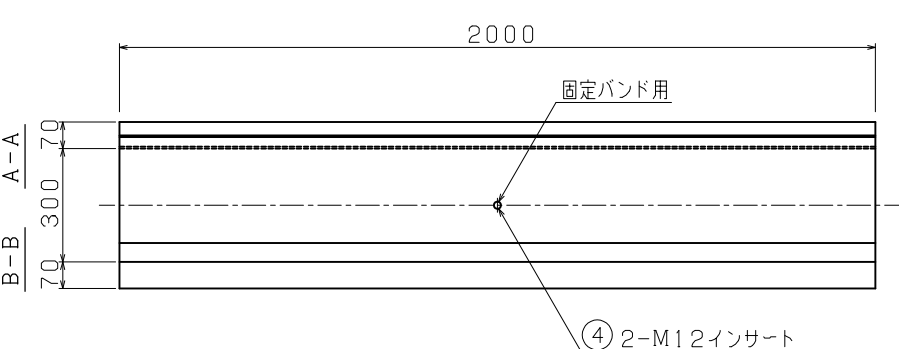
断面図



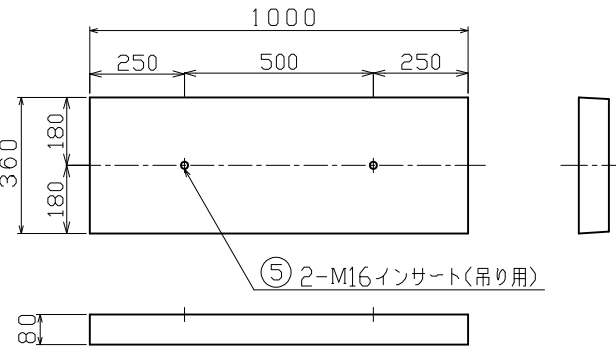
内側側面図
D-D



平面図



②コンクリート落とし蓋
(360×1000)



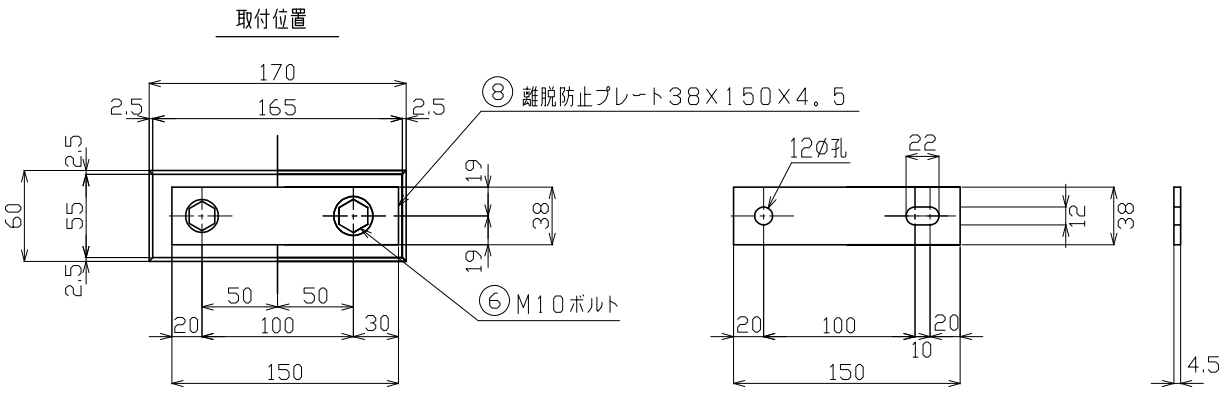
設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪50kN
	衝撃	側壁 i=0 , 底版 i=0.1
構造型式		工場製品鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法(幅×高×長)		300×150×2000
土の単位重量		$\gamma = 19 \text{ kN/m}^3$
土圧係数		$Ka = 0.251$
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$ 以上
	鉄筋	SD295
参考重量	トラフ	288 kg
	蓋	71 kg

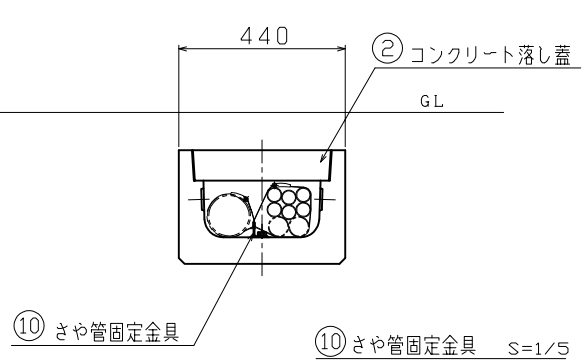
接続例 S=1/30



離脱防止プレート詳細図 S=1/5



管路固定部断面図



材料表

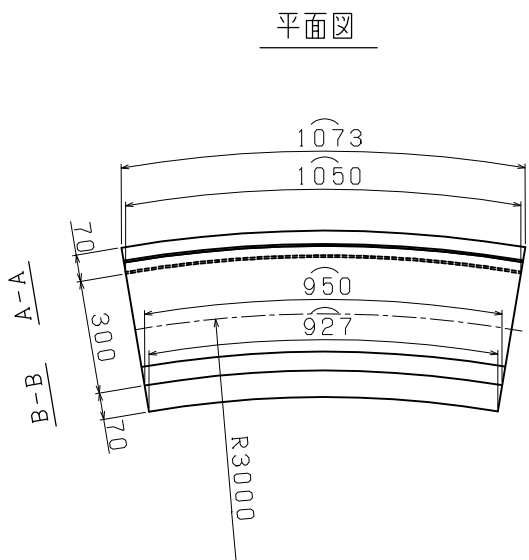
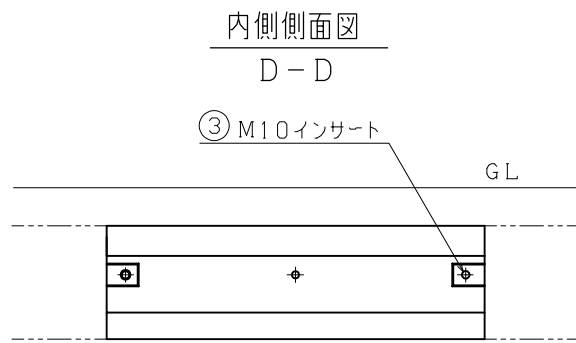
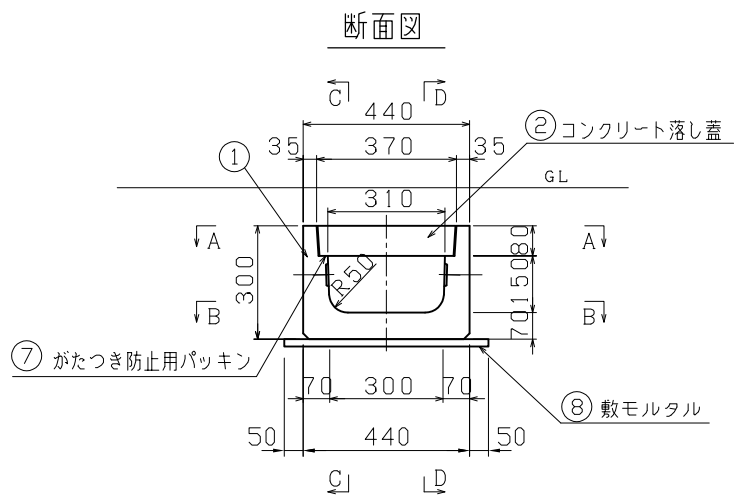
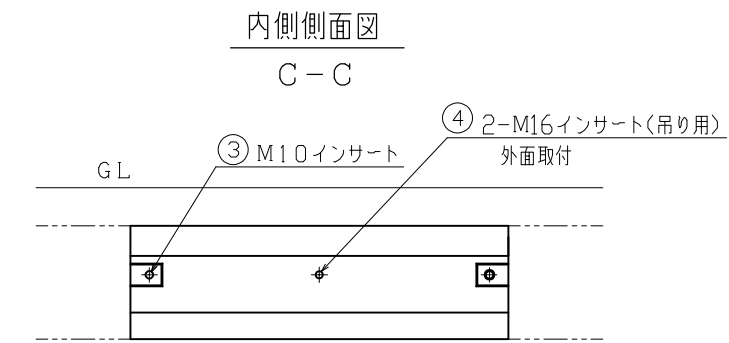
番号	種 別	規 格	数量
1	小型トラフ	300×150×2000	5 個
2	コンクリート落とし蓋	360×1000	10 枚
3	インサート(離脱防止金物用)	メッキ, M10	20 個
4	〃(固定バンド用)	メッキ, M12	5 個
5	〃(吊り用)	メッキ, M16	40 個
6	六角ボルト, ワッシャ(離脱防止金物用)	メッキ, M10	20 組
7	〃(固定バンド用)	メッキ, M12	5 組
8	離脱防止用プレート	SS400, メッキ, 38×4.5×150	10 個
9	がたつき防止用パッキン		20 m
10	さや管固定金具	SS400, メッキ, L40×3t	5 個
11	ステンレスバンド	L=470mm以上	5 個
12	ステンレスバンド	L=590mm以上	5 個
13	基礎工	敷モルタル 1:3	0.023m ³

プレキャスト製品とする。
トラフ切断時の連結方法
1) 切断したトラフ端面は、トラフ同士の接続側とする。
2) トラフ相互の接続は、トラフ外面にあと施工アンカーを打設し、
離脱防止用プレートにて連結する。

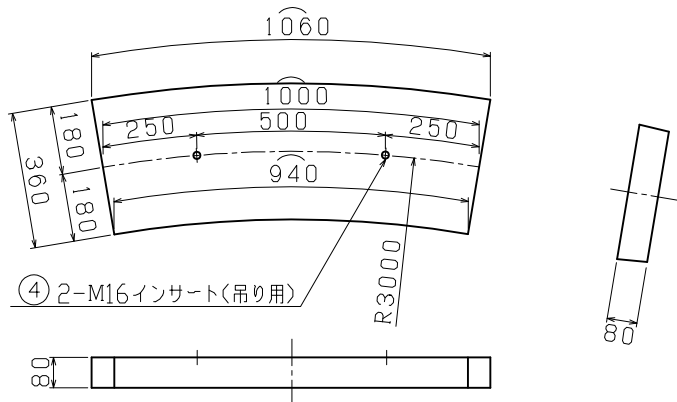
N0	作成年度	小型トラフ 構造図 300×150×2000
19202 (旧19202)	R5	

小型トラフ曲線部 構造図
300×150×1000 (R=3000)

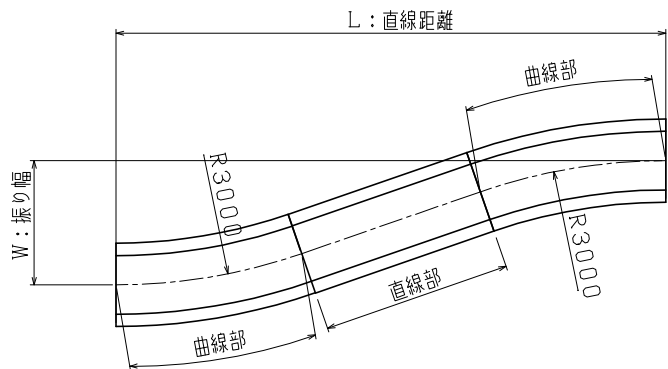
S=1/20



② コンクリート曲線部落し蓋
(360×1000) R=3000



曲線部配置例
平面図



曲線部変位表

(上段)W: 振り幅 (下段)L: 直線距離		直線部長さ					
		0m	1m	2m	3m	4m	5m
曲線部 個数	2 個	330	660	990	1320	1640	1970
		1970	2910	3860	4800	5750	6690
	4 個	1290	1910	2530	3040	3760	4380
		3710	4500	5290	6070	6860	7640
	6 個	2760	3600	4450	5290	6130	6970
		5050	5590	6130	6670	7210	7750

単位: mm (少数第一位切上げ)

設計条件

設計荷重	活荷重 衝撃	T-25 1輪50kN
構造型式	工場製品鉄筋コンクリートU型断面	
内空寸法(幅×高×長)	300×150×1000(R=3000)	
土の単位重量	$\gamma = 19 \text{ kN/m}^3$	
土圧係数	$Ka = 0.251$	
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'_{ck} = 30\text{N/mm}^2$ 以上
	鉄筋	SD295
参考重量	トラフ	144 kg
	蓋	71 kg

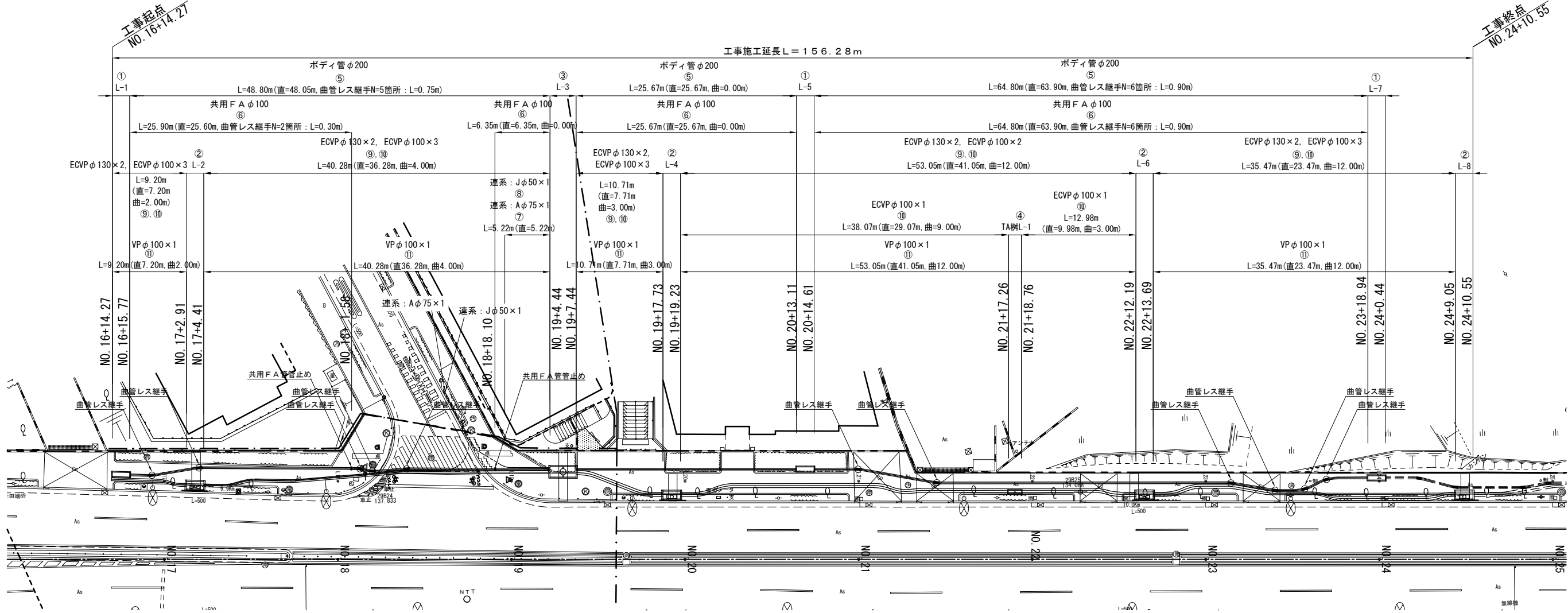
材料表

			10m当り
番号	種 別	規 格	数量
1	小型トラフ	300×150×1000 (R=3000)	10 個
2	コンクリート落し蓋	360×1000 (R=3000)	10 枚
3	インサート(離脱防止金物用)	メッキ, M10	40 個
4	〃 (吊り用)	メッキ, M16	40 個
5	六角ボルト, ワッシャ(離脱防止金物用)	メッキ, M10	40 組
6	離脱防止用プレート	SS400, メッキ, 38×4.5×150	20 個
7	がたつき防止用パッキン		20 m
8	基礎工 敷モルタル	1:3	0.012 m ³

プレキャスト製品とする。

NO	作成年度	小型トラフ曲線部 構造図 300×150×1000 (R=3000)
19203 (旧19203)	R5	

参考：電線共同溝平面図 S=1:500



電線共同溝構造物番号一覧表

略称番号	種別	名称	規格	構造図番号	頁	作成年度	数量	摘要
①	通信接続樹	歩道用	500×1050×1500	12101	36	R5	3	
	通信接続樹用鍍鉄蓋	歩道用(歩道As舗装)	500×1500	14701	80	R5	3	
②	特殊部Ⅱ型(電力用)	直上1基用	900×1200×1500	11302	14	R5	4	
	地上機器用鍍鉄蓋	直上1基用(歩道As舗装)	900×1500	14303	71	R5	4	
③	特殊部Ⅰ型	箱形	1200×1600×3000	13105	49	R5	1	蓋高調整h=200
	鍍鉄丸蓋	歩道用		14801	82	R2	1	
④	電力樹	分岐樹T-A型	400×380×1500	11101	01	R5	1	

※ 旗上げ延長は継手等の控除前延長とする
L=控除前(直=控除前、曲=控除前)

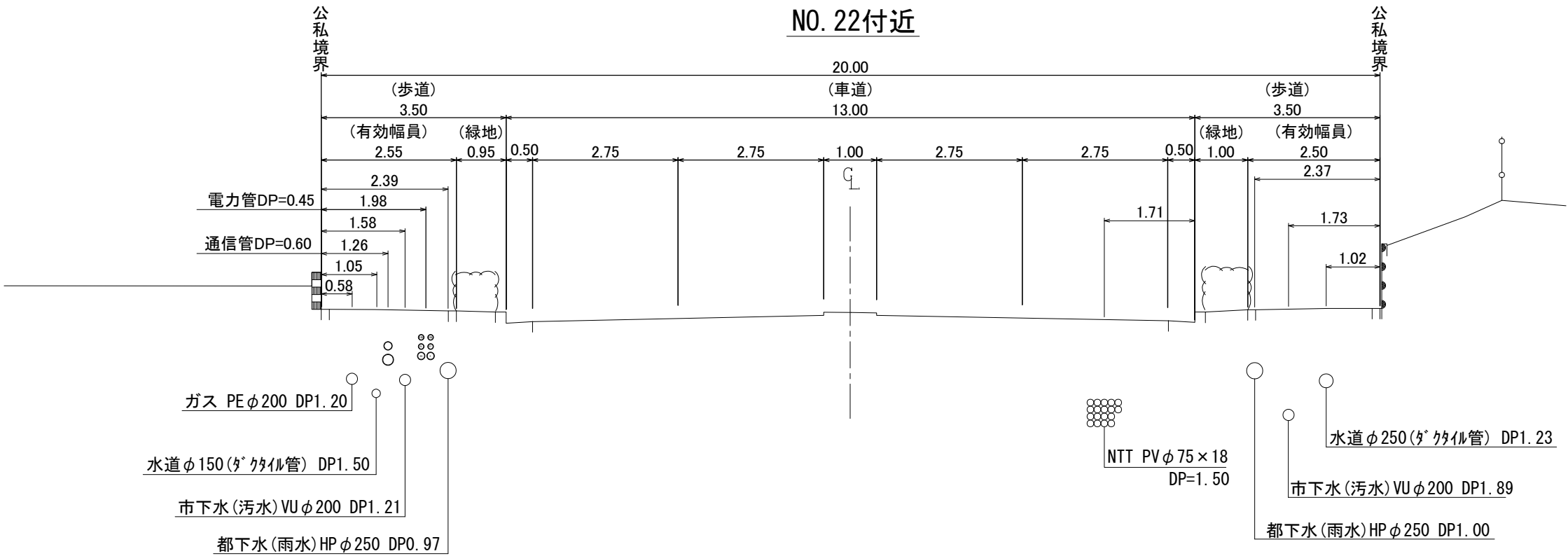
略称番号	名称	規格	構造図番号	頁	作成年度	数量	摘要
⑤	ボディ管(直管)	VPφ200	15203	91	R5	137.62 m	
	ボディ管(曲管レシ継手)	VPφ200	15203	91	R5	1.65 m	11個
	インサート付ダクトスリーブ	φ200	15203	91	R5	6個	
	ボルト固定式ロータス管	φ200	15203	91	R5	6本	
	スライド管	VPφ200	15203	91	R5	3本	
⑥	ボディ管管枕	VPφ200	15206	94	R5	130個	2.5mピッチ(曲管1.0m)
	共用FA管(直管)	VPφ100	15202	90	R5	121.52 m	
	共用FA管(曲管レシ継手)	VPφ100	15202	90	R5	1.20 m	8個
	ダクトスリーブ	VPφ100	15202	90	R5	6個	
	ヤリトリ継手	VPφ100	15202	90	R5	2本	
⑦	共用FA管管枕	VPφ100	15206	94	R5	57個	2.5mピッチ(曲管1.0m)
	PV管(直管)	PVφ75	15207	95	R2	5.03 m	
	ダクトスリーブ	PVφ75	15207	95	R2	1個	
	管枕	PVφ75	15207	95	R2	2個	2.5mピッチ
	電力保安通信管(直管)	PVφ50	15207	95	R2	5.03 m	
⑧	ダクトスリーブ	PVφ50	15207	95	R2	1個	
	管枕	PVφ50	15206	94	R5	2個	2.5mピッチ

略称番号	名称	規格	構造図番号	頁	作成年度	数量	摘要
⑨	ECVP管(直管)	ECVPφ130	15101	85	R2	231.42 m	
	ECVP管(曲管)	ECVPφ130	15101	85	R2	66.00 m	
	ダクトスリーブ	CCVPφ130	15101	85	R2	20個	
	ヤリトリ継手	CCVPφ130	15101	85	R2	10本	
	管枕	ECVPφ130	15103	88	R2	268個	2.5mピッチ(曲管1.0m)
⑩	ECVP管(直管)	ECVPφ100	15101	85	R2	345.13 m	
	ECVP管(曲管)	ECVPφ100	15101	85	R2	99.00 m	
	ダクトスリーブ	CCVPφ100	15101	85	R2	32個	
	ヤリトリ継手	CCVPφ100	15101	85	R2	16本	
	管枕	ECVPφ100	15103	88	R2	294個	2.5mピッチ(曲管1.0m)
⑪	電力保安通信管(直管)	VPφ100	15201	89	R2	115.71 m	
	電力保安通信管(曲管)	VPφ100	15201	89	R2	33.00 m	
	ダクトスリーブ	VPφ100	15201	89	R2	10個	
	ヤリトリ継手	VPφ100	15201	89	R2	5本	
	管枕	VPφ100	15206	94	R5	162個	2.5mピッチ(曲管1.0m)

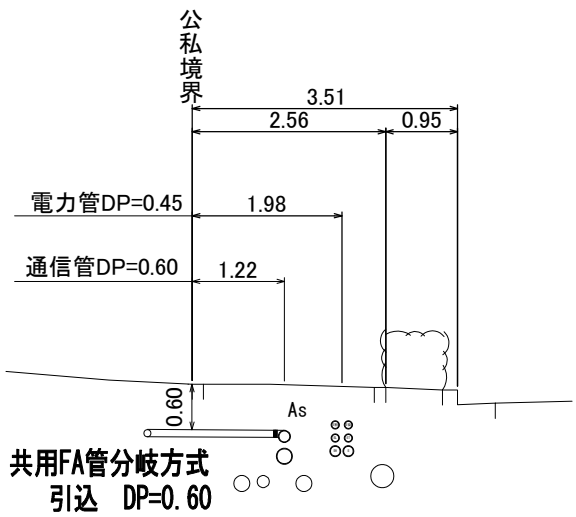
※管路延長は総数量とする

NO	作成年度	参考:電線共同溝平面図
—	R5	

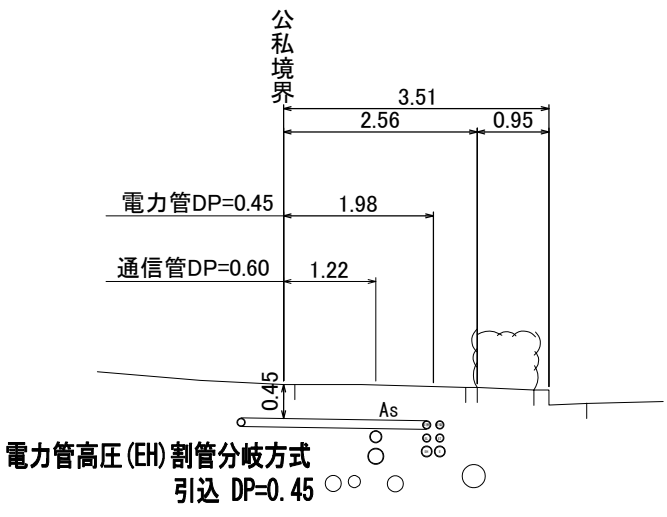
参考：標準横断図 S=1：100（1：50）



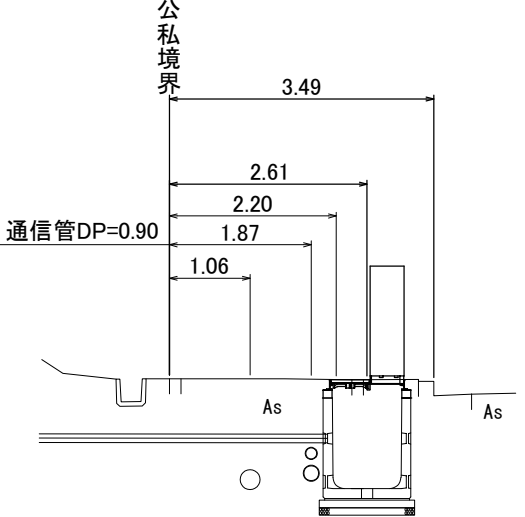
通信引込部



電力(高圧)引込部

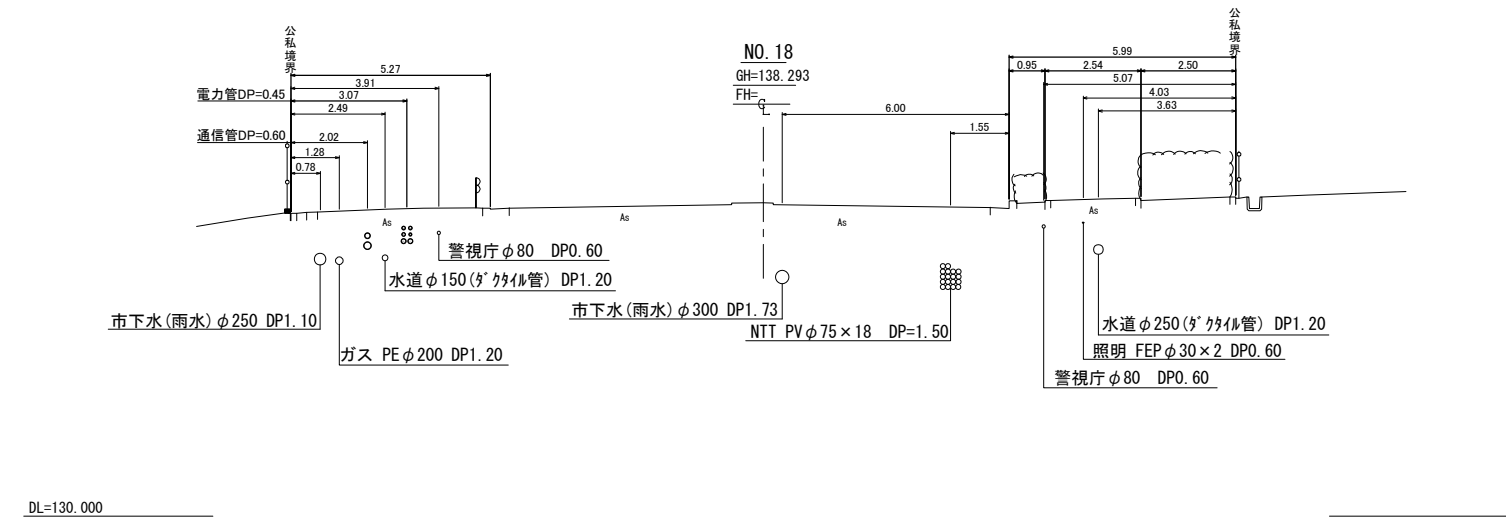
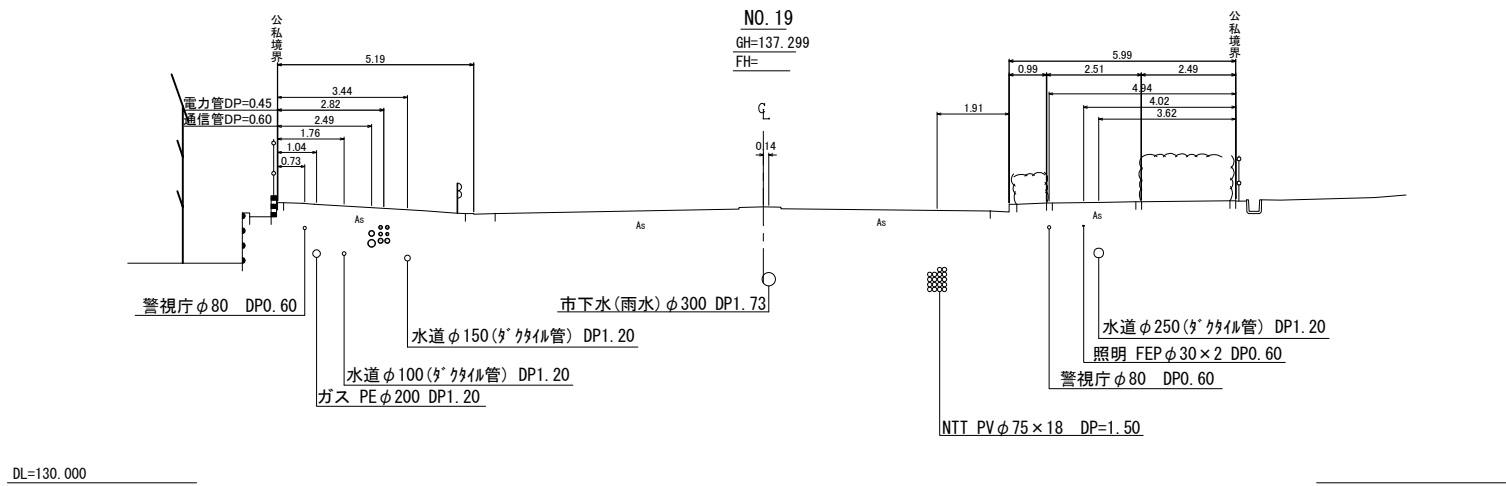


電力(低圧)引込部



NO	作成年度	参考：標準横断図
—	R2	

参考：横断図(1/2) S=1/200 (S=1/100)



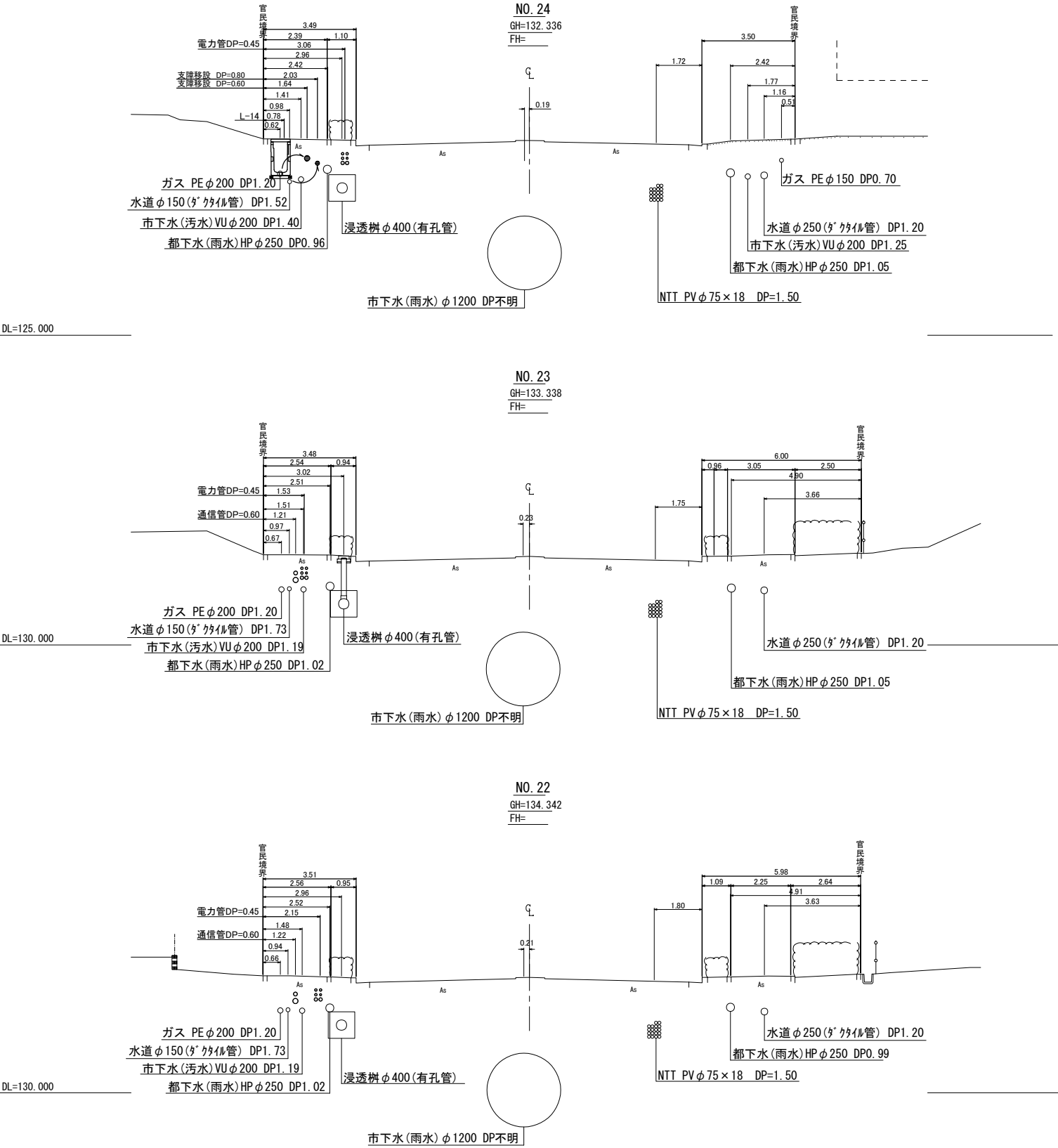
凡例

電力管	通信管
⊙ ⊙ ⊙	○ ○ ○

※各測点で断面を掲載すること

NO	作成年度	参考:横断図(1/2)
—	R2	

参考：横断図(2/2) S=1/200 (S=1/100)

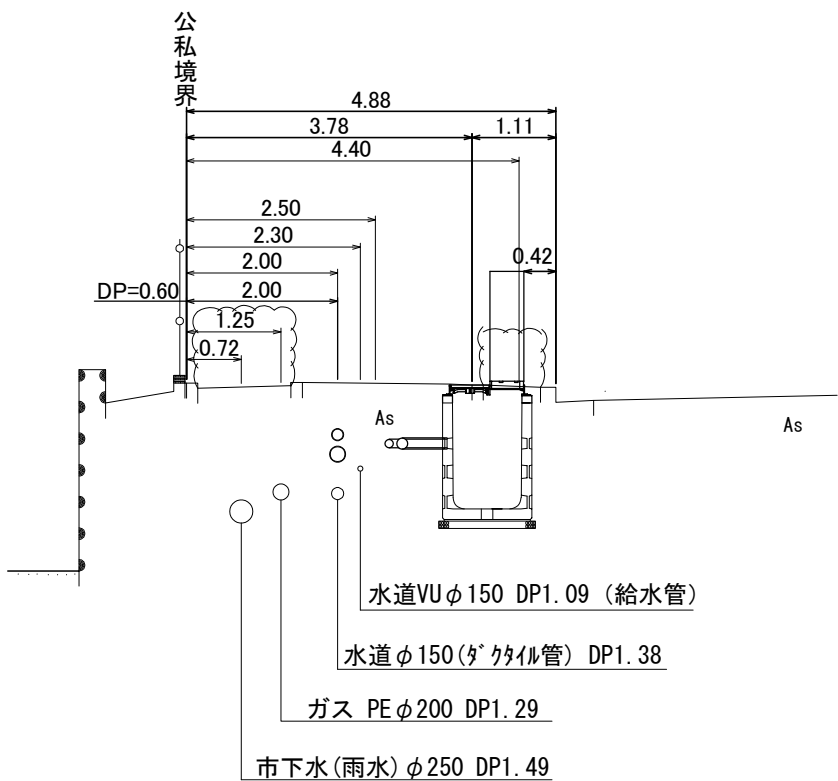


NO	作成年度	
—	R2	参考:横断図(2/2)

参考：特殊部横断図(1/2) S=1：100 (1：50)

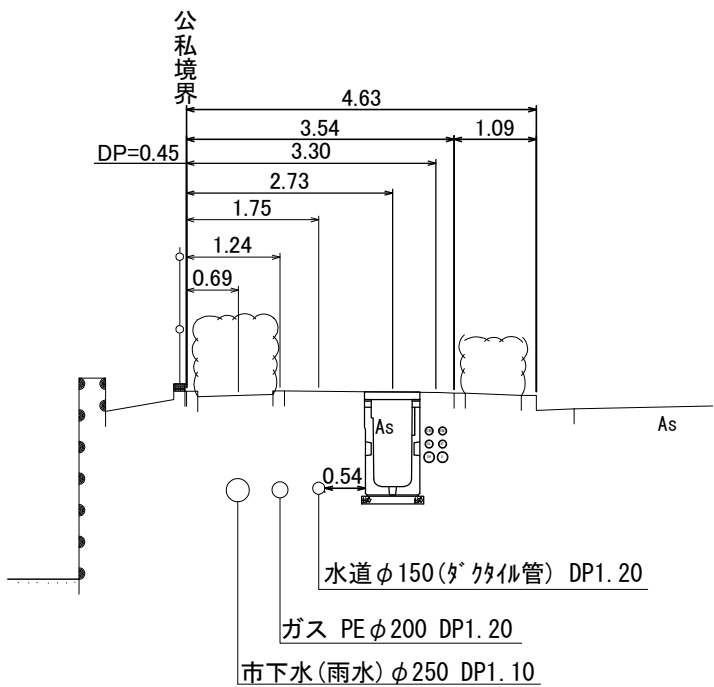
特殊部番号：L-2

電力Ⅱ型(直上1基) 900×1400×2000
NO. 17+3. 66



特殊部番号：L-1

通信接続樹 500×1050×2000
NO. 16+15. 02



凡例

電力管	通信管
○ ○ ○ ○	○ ○

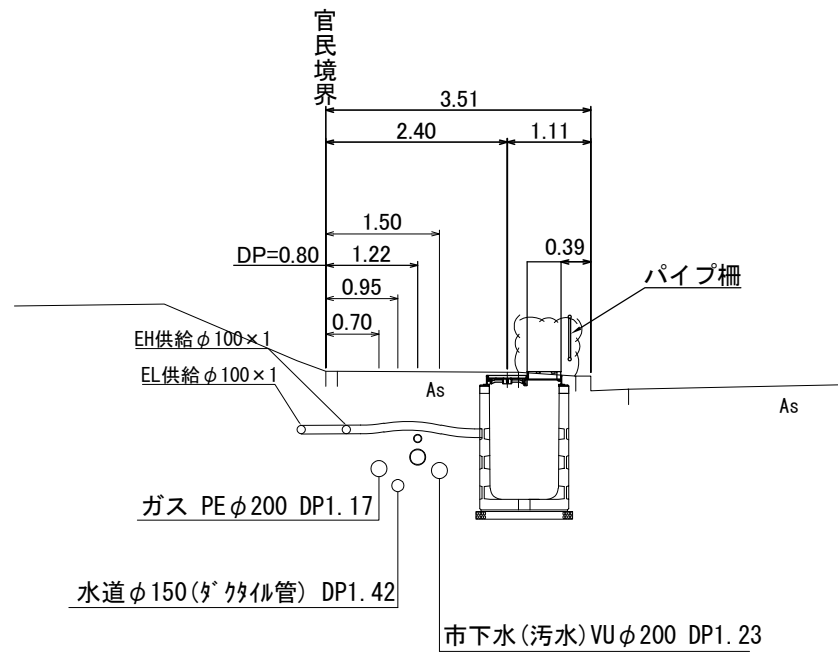
※各特殊部毎に断面を作成すること

NO	作成年度	
—	R2	参考:特殊部横断図(1/2)

参考：特殊部横断図 (2/2) S=1 : 100 (1 : 50)

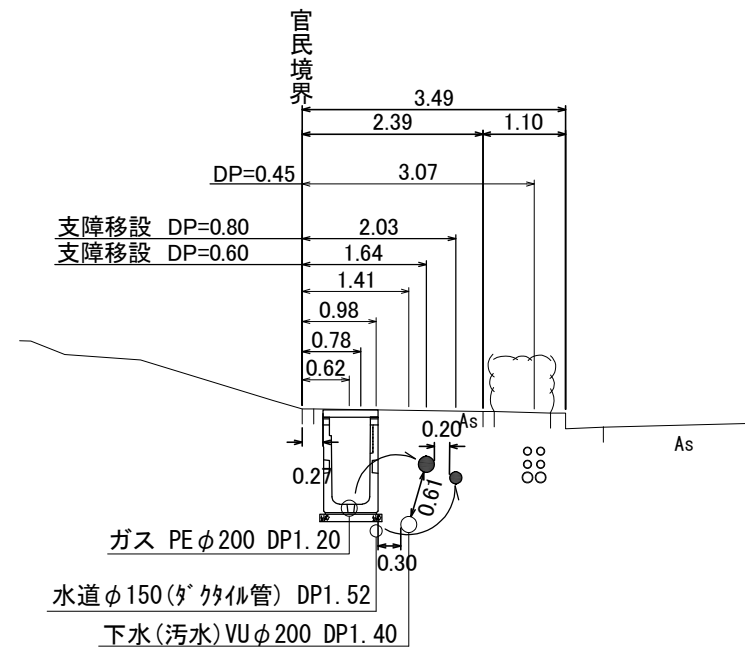
特殊部番号：L-13

地上機器枿(浅)(直上1基) 900×480×2200
NO. 22+13. 04



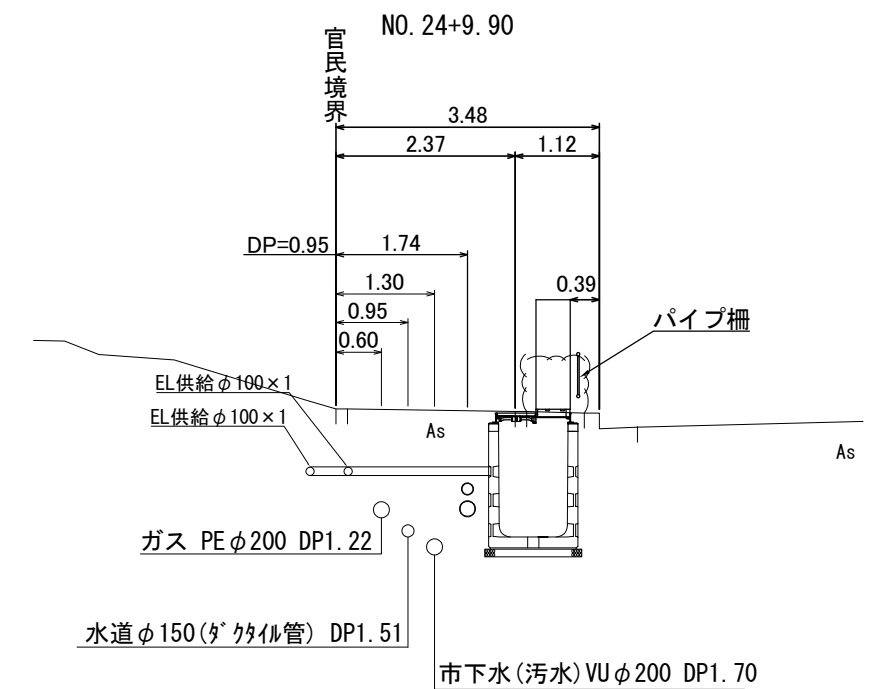
特殊部番号：L-14

通信接続柵 500×1050×2000
NO. 23+19.69



特殊部番号：L-15

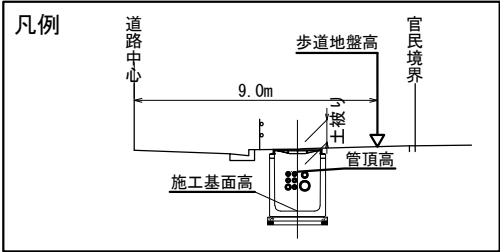
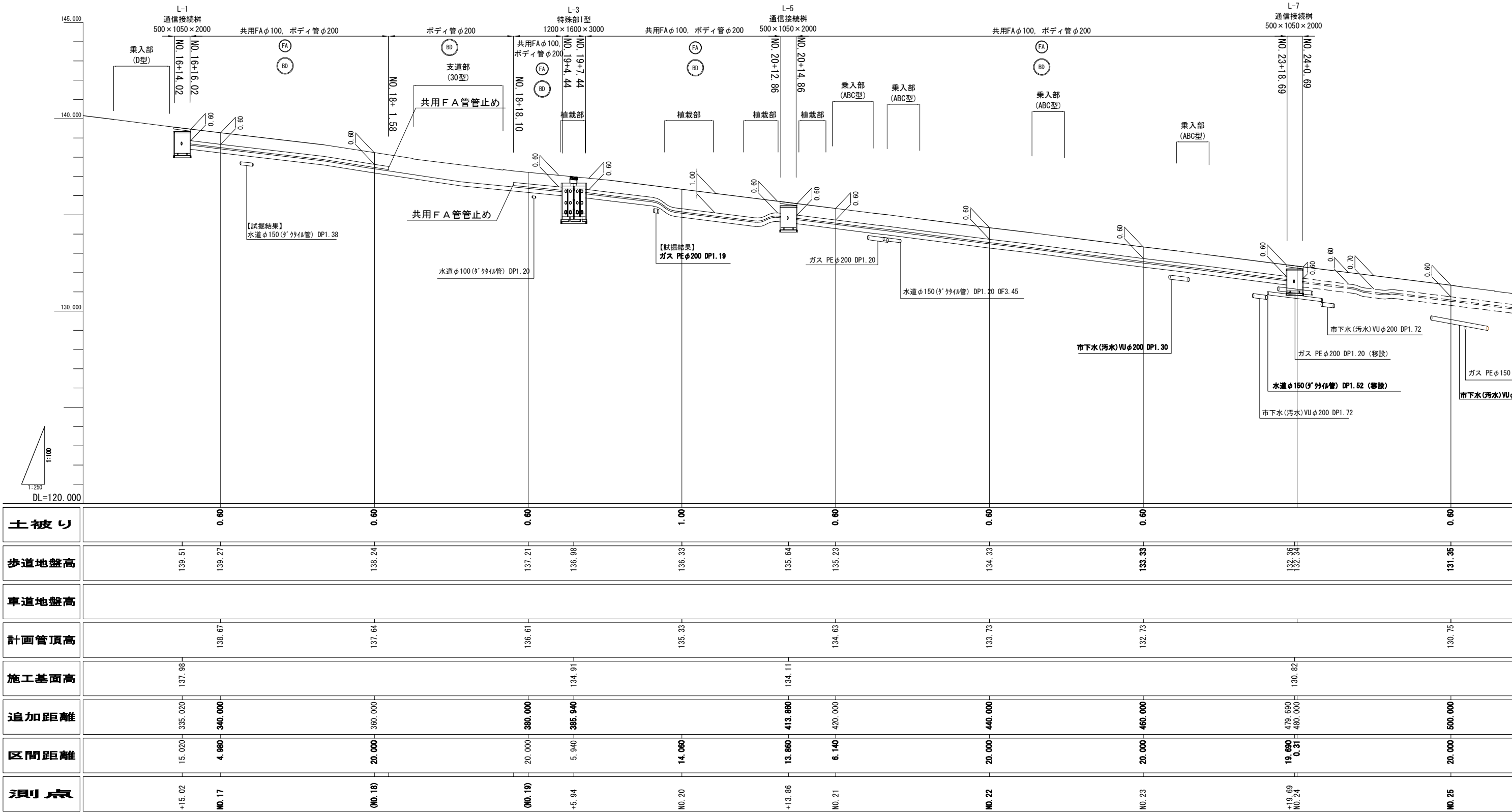
地上機器柵(浅)(直上1基) 900×480×2200
NO. 24+9. 90



電力管	通信管
	

NO	作成年度	参考:特殊部横断図(2/2)
—	R2	

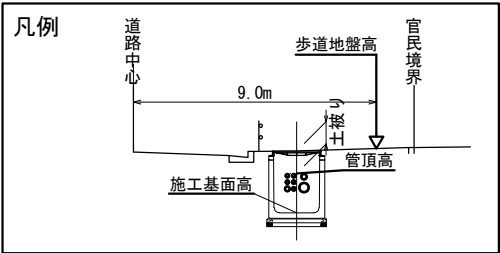
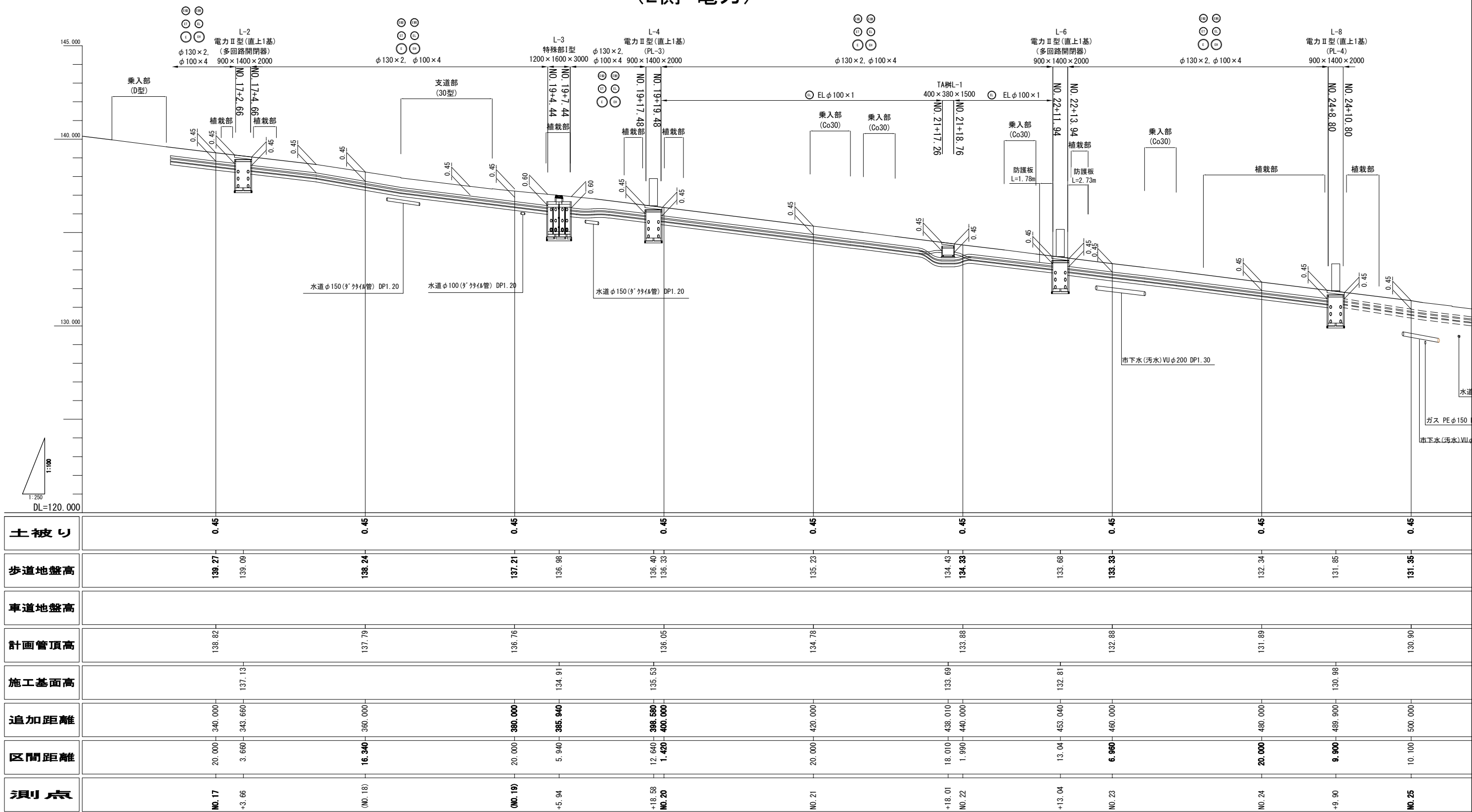
参考：縦断図 (S=1:500)
(L側-通信)



NO	作成年度	
—	R2	参考：縦断図(通信)

参考：縦断図
(L側-電力)

S=1:500



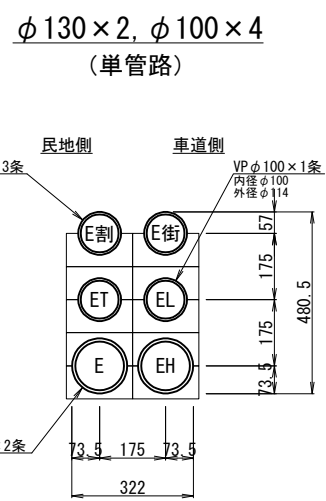
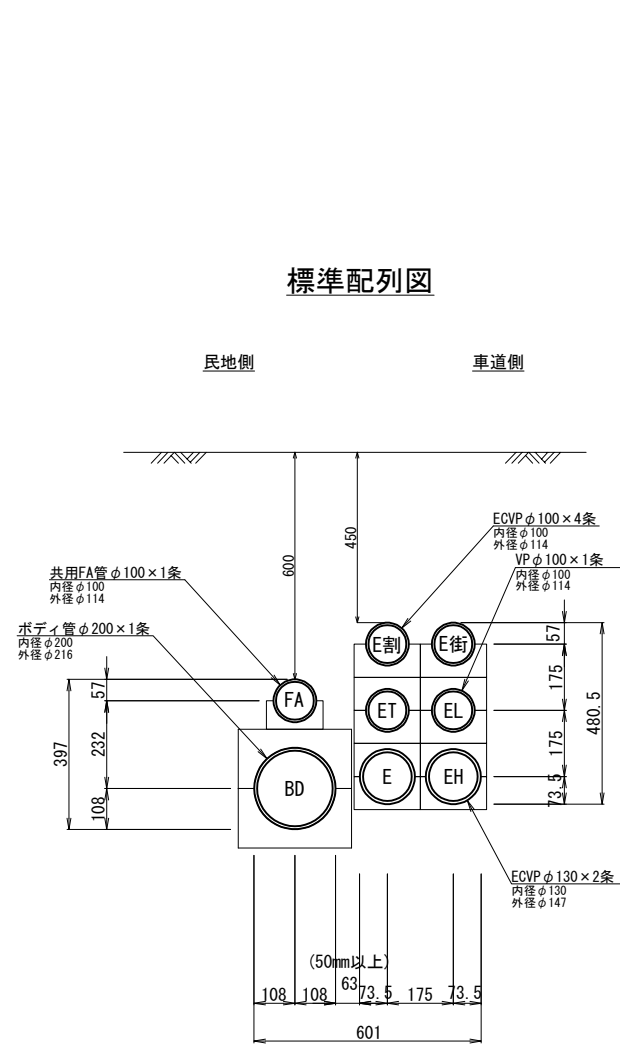
NO	作成年度	参考：縦断図(電力)
—	R2	

参考：収容ケーブル規格及び収容条件表

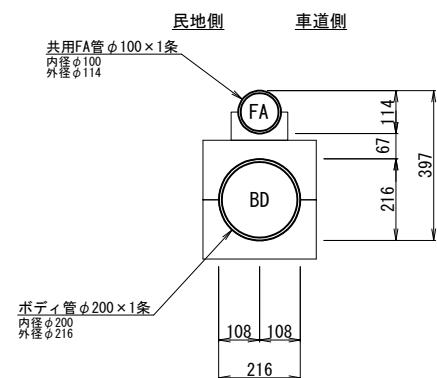
企業別		ケーブル種別		記号	ケーブル条数	種別	生ケーブル		【管路部】				【特殊部】 分岐部・接続部		備考
							径：D	最小曲げ半径 (mm)	管種	呼び径 (外径)	条数	最小曲げ半径 (導通)	棚数	棚の位置	
①	道路管理者用	東京都		R	--	光	--	--	ボディ内SU	φ50	1	5.0mR	1	民地側	
②	一般電気事業者	高圧	幹線	EH	1	CVT250	78	632	ECVP	φ130	1	5.0mR	4	車道側	
			予備	EH予	1	CVT250	78	632		φ130	1				
			割管	E割	1	CVT60	52	450		φ100	1				
		低圧	幹線	EL	1	CVQ-150	52	416		φ100	1				
			照明	E街	1	3SV38	29	230			1				
		通信	保安通信	ET	4	メタル・光	24・36	240・540	VP	φ100	1				
③	第一種電気通信事業者			T	2	4-400CJF	33.0	300	ボディ内SU	φ50	2	5.0mR	3	民地側	
					2	200SM	16.0			φ30	2				
④	K社			KD	1	200SM	16.0	300	ボディ内SU	φ30	1	5.0mR	1	民地側	
⑤	J社			J	1	光300C	21.0	160	ボディ内SU	φ50	1	5.0mR	1	民地側	
					1	メタル同軸	15.3	210		φ30	1				
⑥	A社			A	1	メタル同軸	15.3	210	ボディ内SU	φ30	1	5.0mR	1	民地側	
⑦	メンテナンス管			M	1	--	--	--	ボディ内SU	φ50	1	5.0mR	1	民地側	

NO	作成年度	参考:収容ケーブル規格及び収容条件表
—	R2	

参考：管路収容形態図 S=1:20



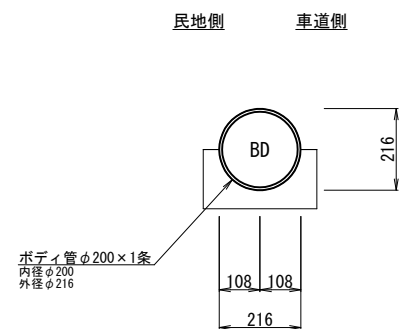
共用F A、ボディ管



ボディ管内収容図

断面図	さ や 管 条 数				外付単管		
	記号	企 業 者 名	φ50	φ30	φ50	φ75	
	T	T 社	2	2			
	KD	K 社	-	1			
	J	J 社	1	1			
	A	A 社	-	1			
	R	道路管理者	1	-			
	M	メンテナンス管 (T, KD)	1	-			
	合 計		5	5			

ボディ管



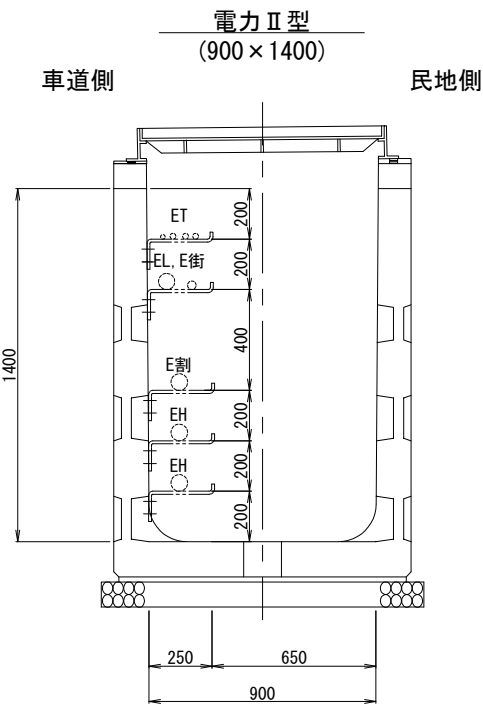
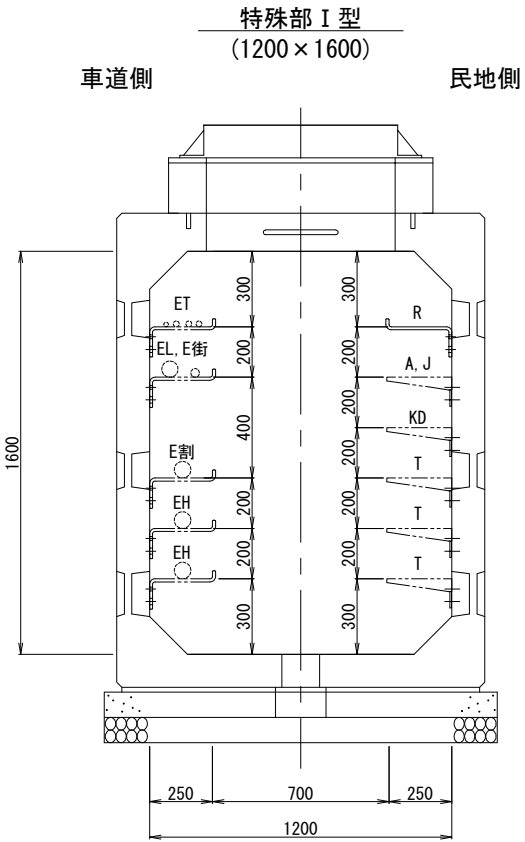
ボディ管内収容図

断面図	さ や 管 条 数				外付単管		
	記号	企 業 者 名	φ50	φ30	φ50	φ75	
	T	T 社	2	2			
	KD	K 社	-	1			
	J	J 社	1	1			
	A	A 社	-	1			
	R	道路管理者	1	-			
	M	メンテナンス管 (T, KD)	1	-			
	合 計		5	5			

※メンテナンス管を要望した企業名が
判るように記載すること

NO	作成年度	参考：管路収容形態図
—	R5	

参考：特殊部收容形態図 S=1:30



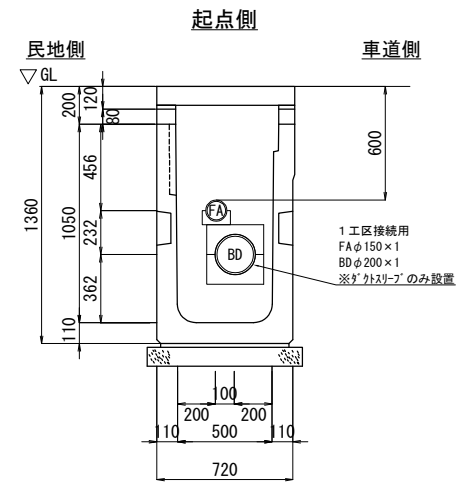
凡 例

記号	企業者名
E	東京電力
ET	東京電力(通信系)
T	T 社
KD	K 社
J	J 社
A	A 社
R	道路管理者

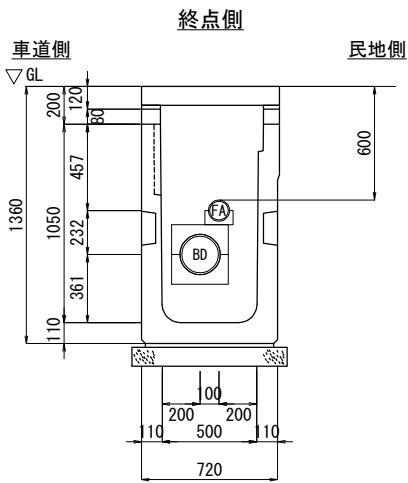
N0	作成年度	参考：特殊部收容形態図
—	R2	

参考：端壁構造図(1/2) S=1:40
(L 側)

L-1
通信接続枱
500×1050×2000

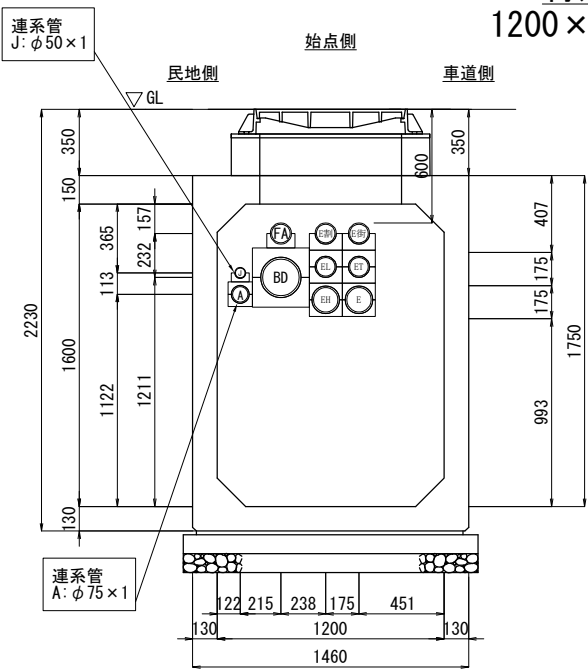


ダクトスリーブ数量		
種類	管径	本数
共用FA	φ100	1
ボディ	φ200	1

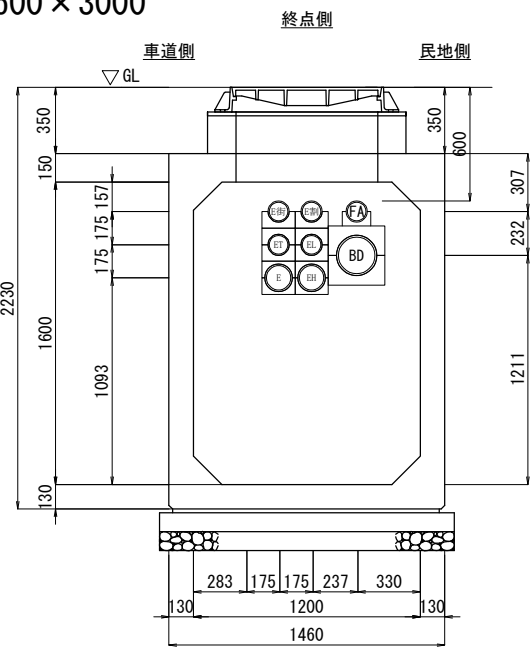


ダクトスリーブ数量		
種類	管径	本数
共用FA	φ100	1
ボディ	φ200	1

L-3
特殊部 I 型
1200×1600×3000

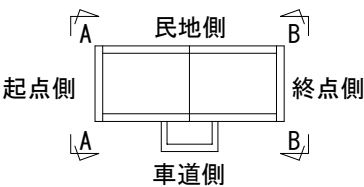


ダクトスリーブ数量		
種類	管径	本数
ECVP	φ130	2
ECVP	φ100	4
PV	φ100	1
共用FA	φ100	1
ボディ	φ200	1
PV	φ50	1
PV	φ75	1



ダクトスリーブ数量		
種類	管径	本数
ECVP	φ130	2
ECVP	φ100	3
PV	φ75	1
共用FA	φ150	1
ボディ	φ200	1

※各特殊部毎に断面を作成すること



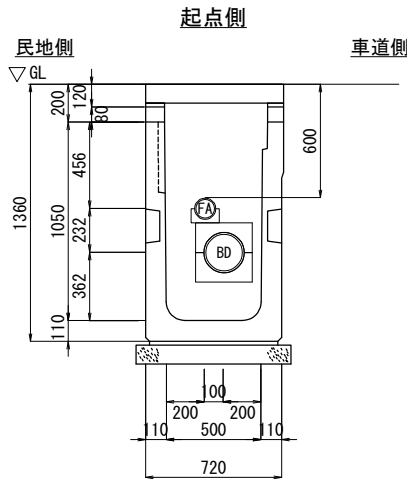
- : 本管
- : 連系管 (電力)
- : 連系管 (通信)
- : 引込管 (電力)
- : 引込管 (通信)

企業名	記号
東京電力	E
T 社	T
J 社	J
K 社	KD
A 社	A
道路管理者	R

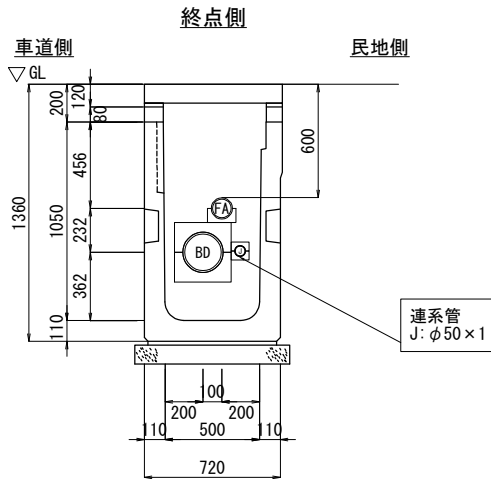
N0	作成年度	
—	R2	参考：端壁構造図(1/2)

参考：端壁構造図(2/2) S=1:40
(L 側)

L-12
通信接続樹
500×1050×2000

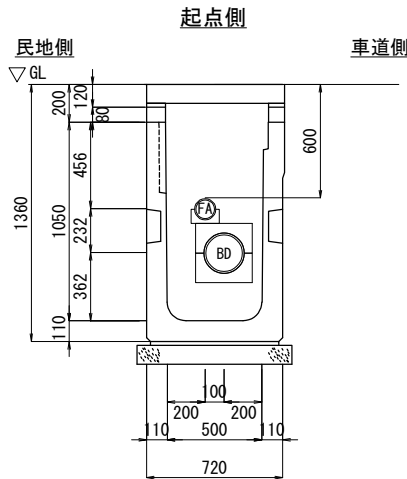


ダクトスリーブ数量		
種類	管径	本数
共用FA	φ100	1
ボディ	φ200	1

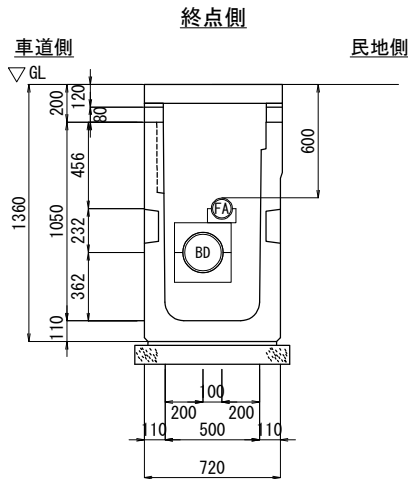


ダクトスリーブ数量		
種類	管径	本数
共用FA	φ100	1
ボディ	φ200	1
PV	φ50	1

L-14
通信接続樹
500×1050×2000

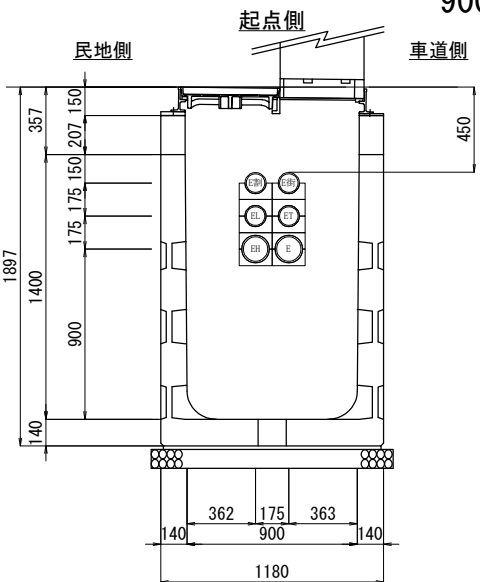


ダクトスリーブ数量		
種類	管径	本数
共用FA	φ100	1
ボディ	φ200	1

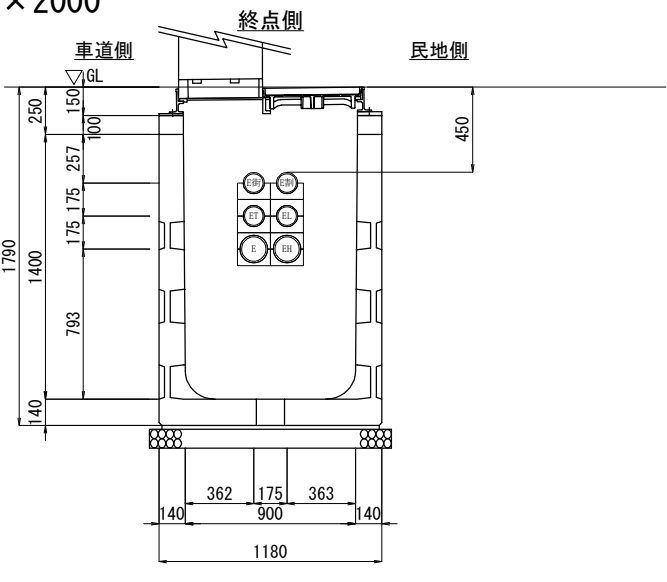


ダクトスリーブ数量		
種類	管径	本数
共用FA	φ100	1
ボディ	φ200	1

L-13
電力Ⅱ型(直上1基)
900×1400×2000

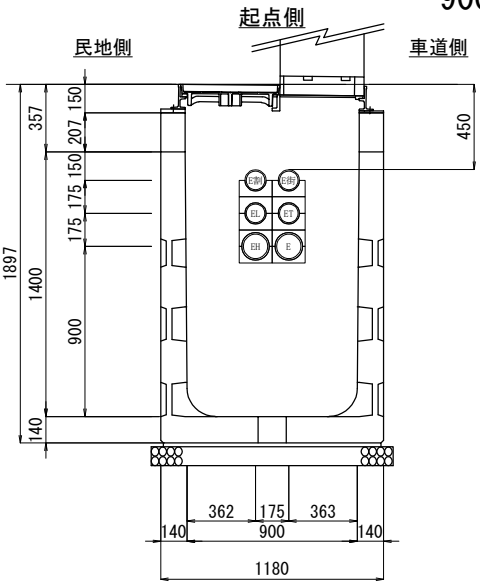


ダクトスリーブ数量		
種類	管径	本数
ECVP	φ130	2
ECVP	φ100	3
PV	φ100	1

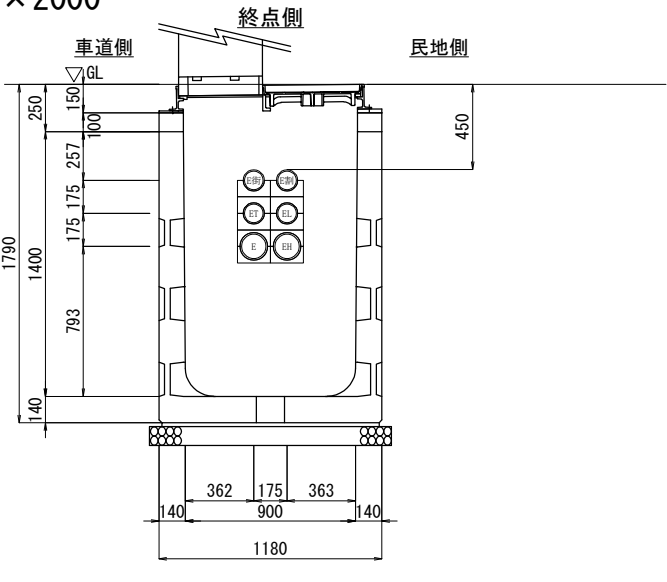


ダクトスリーブ数量		
種類	管径	本数
ECVP	φ130	2
ECVP	φ100	3
PV	φ100	1

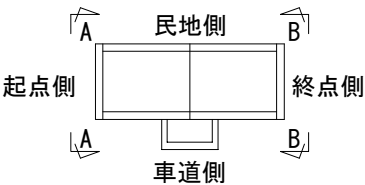
L-15
電力Ⅱ型(直上1基)
900×1400×2000



ダクトスリーブ数量		
種類	管径	本数
ECVP	φ130	2
ECVP	φ100	3
PV	φ100	1



ダクトスリーブ数量		
種類	管径	本数
ECVP	φ130	2
ECVP	φ100	3
PV	φ100	1



- : 本管
- : 連系管 (電力)
- : 連系管 (通信)
- : 引込管 (電力)
- : 引込管 (通信)

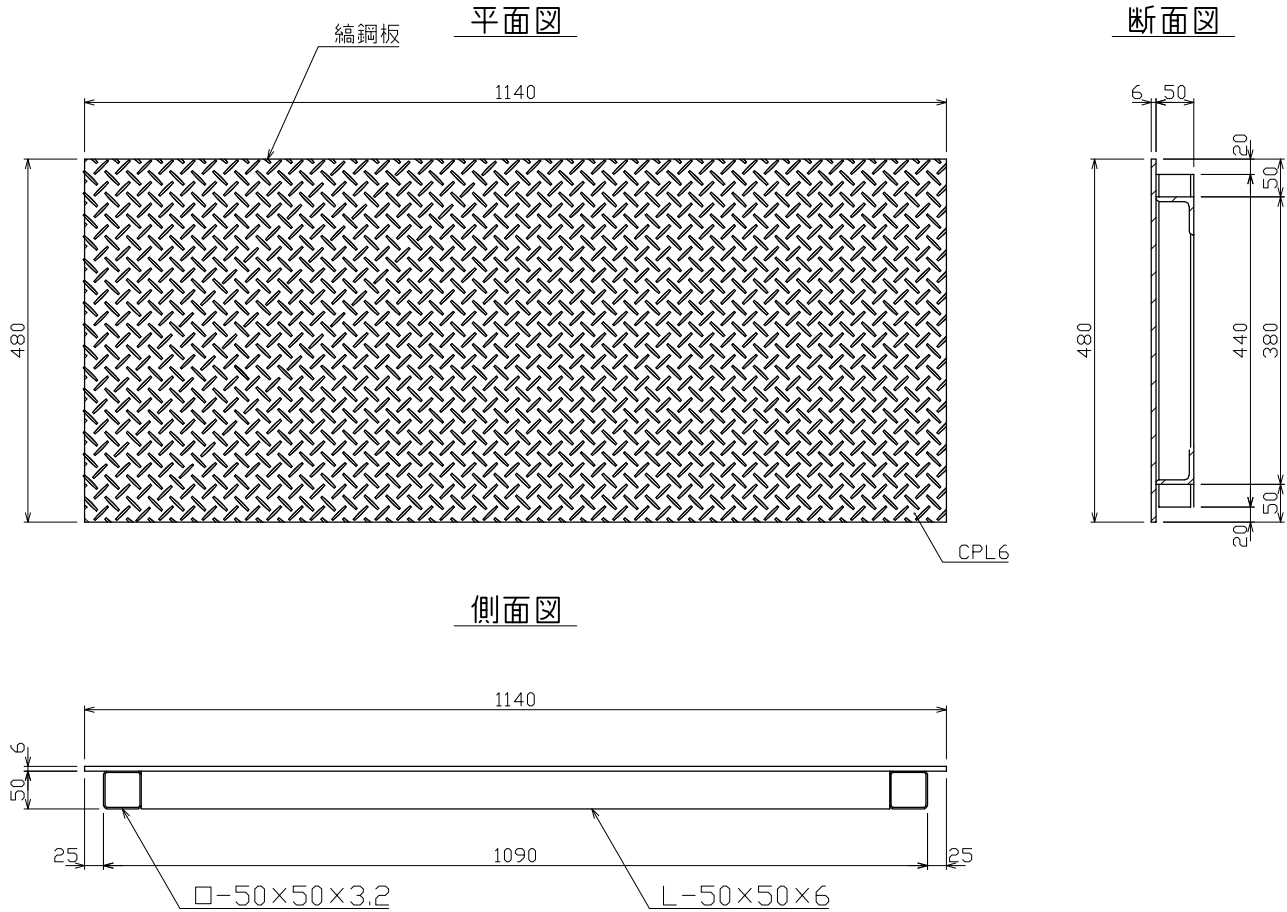
企業名	記号
東京電力	E
T 社	T
J 社	J
K 社	KD
A 社	A
道路管理者	R

N0	作成年度	参考：端壁構造図(2/2)
—	R2	

仮蓋（地上機器柵 直上1・2基用）構造図
440×1090

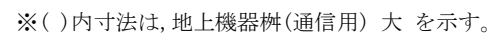
S=1/10

縞鋼板タイプ



※ 特記事項
仮蓋は強度上、車両の乗り入れを考慮しない。

NO	作成年度	仮蓋（地上機器柵 直上1・2基用）構造図 440×1090
20401 (旧20401)	H25 (H30訂補)	

$$\underline{S=1/40}$$


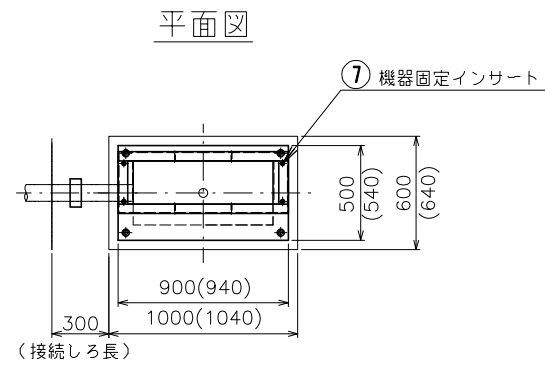
※内空寸法および参考質量の()内数値は、地上機器樹(通信用)大を表す。

※材料表の()内数値は、地上機器樹(通信用)大を表す。

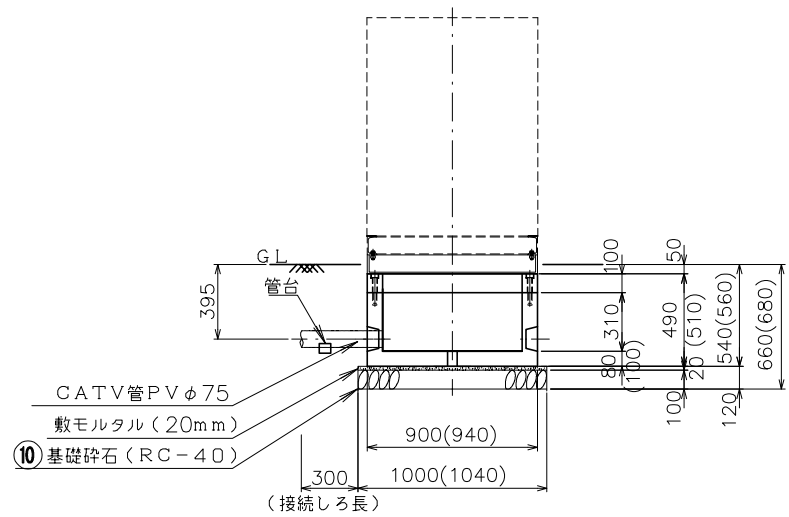
NO	作成年度	地上機器柵（通信用）Ⅰ型・大 構造図 500×490×1095（Ⅰ型）・500×510×1100（大）
20501 （旧20501）	R5	

地上機器柵（通信用）Ⅱ型・中 構造図
500×490×900（Ⅱ型）・540×510×940（中）

S=1/40

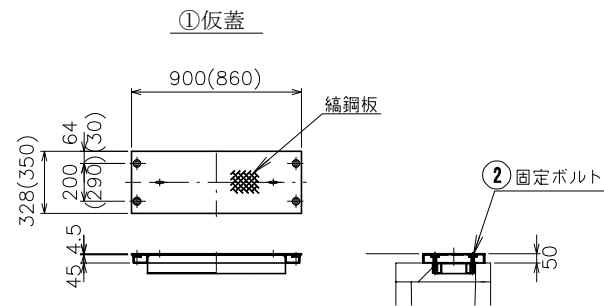
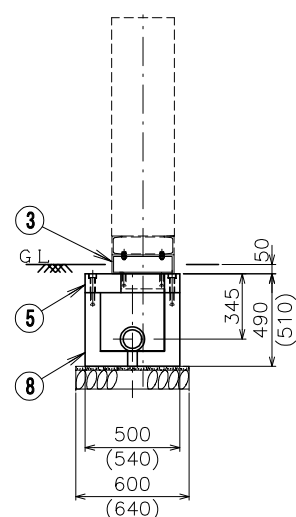


正面図

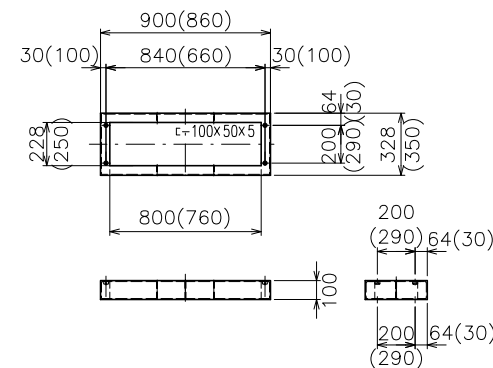


※()内寸法は、地上機器柵(通信用)中を示す。

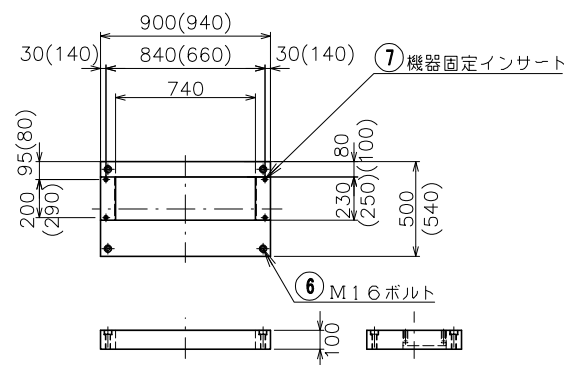
側面図



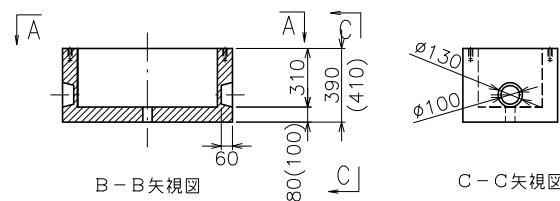
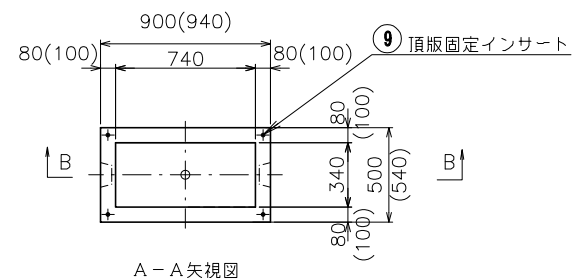
③ 機器設置ブロック



⑤ 頂版



⑧ 本体



設計条件

設計荷重	活荷重	後輪一輪 32kN (T-8相当)
	衝撃	側壁 i=0 , 底板 i=0.1
構造形式	工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面	
内空寸法(幅×高さ)	340×410	
土の単位重量	$\gamma = 19 \text{ kN/m}^3$	
土圧係数	$Ka = 0.251$	
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'ck = 30 \text{ N/mm}^2$ 以上
	鉄筋	SD295
参考質量 (1個当り)	本体(頂版含む)	315 kg (410 kg)
	仮蓋	27 kg (22 kg)
	機器設置ブロック	20 kg (21 kg)

※参考質量の()内数値は、地上機器柵(通信用)中を表す。

材料表

部番	種別	規格	数量
1	仮蓋	SS400 HDZ45	1個
2	固定ボルト(W付)	SS400 M16 (M12)	4個
3	機器設置ブロック	SUS	1個
4	固定ボルト(W付)	SUS M16 (M12)	4個
5	頂版	RC	1個
6	固定ボルト(W付・HDZ)	SS400 M16	4個
7	機器固定インサート	SUS304 M16 (M12)	4個
8	本体	RC 500×390×900 (540×410×940)	1個
9	頂版固定インサート	SUS304 M16	4個
10	基礎敷モルタル	1:3	0.012 (0.013) m ³
	基礎砕石	RC-40	0.060 (0.067) m ³

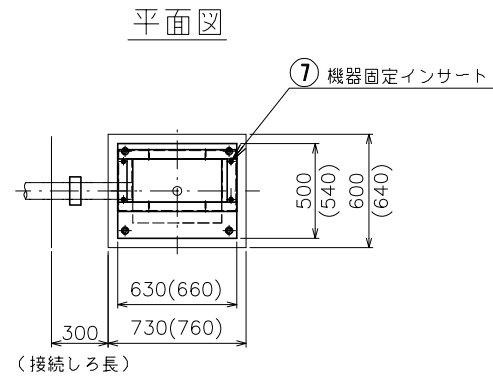
プレキャスト製品とする。

※材料表の()内数値は、地上機器柵(通信用)中を表す。

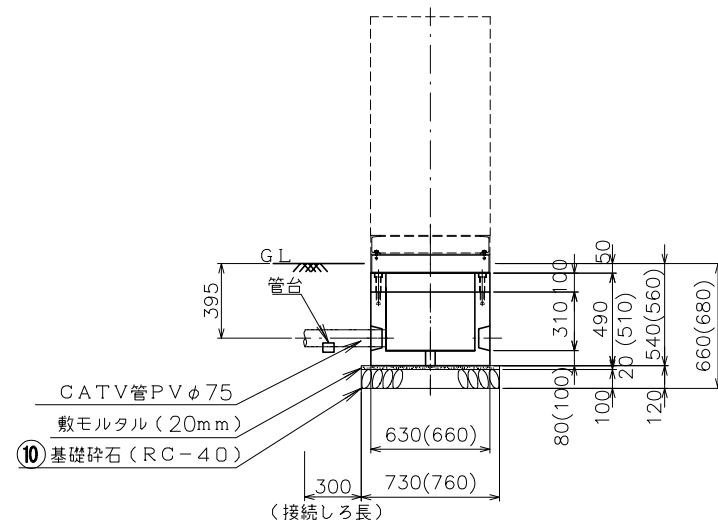
N0	作成年度	地上機器柵（通信用）Ⅱ型 構造図 500×490×900（Ⅱ型）・540×510×940（中）
20502 (旧20502)	R5	

地上機器柵（通信用）Ⅲ型・小 構造図
500×490×630（Ⅲ型）・540×510×660（小）

S=1/40

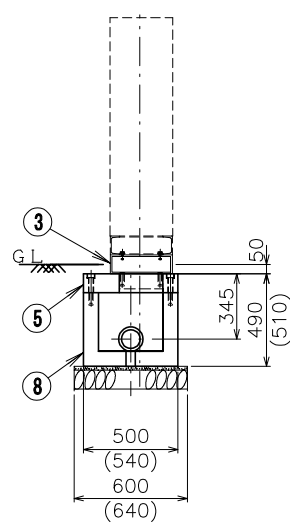


正面図

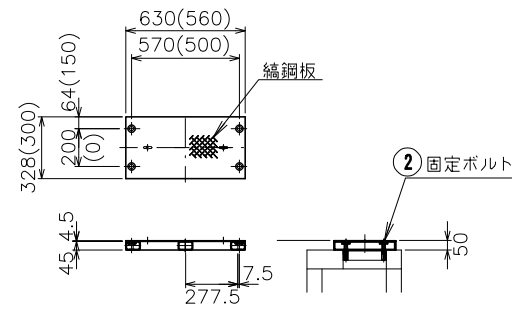


※()内寸法は、地上機器柵(通信用)小を示す。

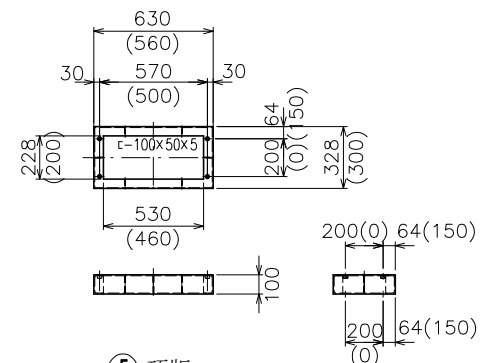
側面図



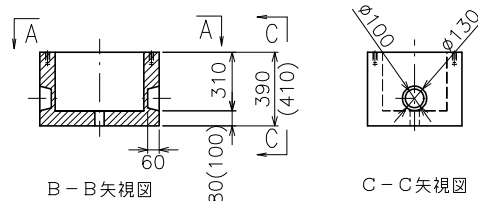
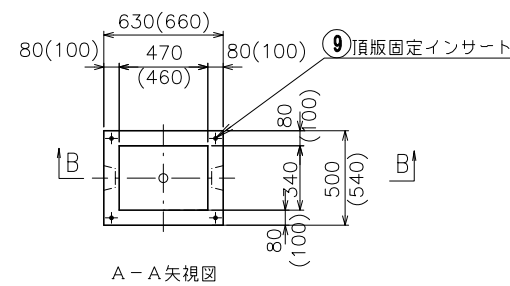
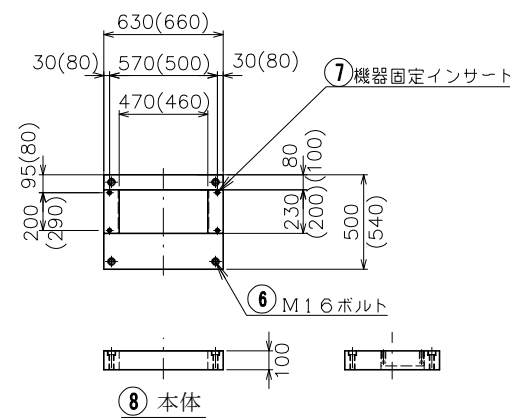
① 仮蓋



③ 機器設置ブロック



⑤ 頂版



設計条件

設計荷重	活荷重	後輪一輪 32kN (T-8相当)
	衝撃	側壁 i=0 , 底板 i=0.1
構造形式	工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面	
内空寸法(幅×高さ)	340 × 410	
土の単位重量	$\gamma = 19 \text{ kN/m}^3$	
土圧係数	$Ka = 0.251$	
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'ck = 30 \text{ N/mm}^2$ 以上
	鉄筋	SD295
参考質量 (1個当り)	本体(頂版含む)	237 kg (310 kg)
	仮蓋	17 kg (14 kg)
	機器設置ブロック	14 kg (14 kg)

※参考質量の()内数値は、地上機器柵(通信用)小を表す。

材料表

部番	種別	規格	数量
1	仮蓋	SS400 HDZ45	1 個
2	固定ボルト(W付)	SS400 M16	4 個
3	機器設置ブロック	SUS	1 個
4	固定ボルト(W付)	SUS M16 (M12)	4(2) 個
5	頂版	RC	1 個
6	固定ボルト(W付・HDZ)	SS400 M16	4 個
7	機器固定インサート	SUS304 M16 (M12)	4(2) 個
8	本体	RC 500×390×630 (540×410×660)	1 個
9	頂版固定インサート	SUS304 M16	4 個
10	基礎敷モルタル	1:3	0.009 (0.010)m ³
	基礎工 基礎碎石	RC-40	0.044 (0.049)m ³

プレキャスト製品とする。

※材料表の()内数値は、地上機器柵(通信用)小を表す。

NO	作成年度	地上機器柵（通信用）Ⅲ型・小 構造図 500×490×630（Ⅲ型）・540×510×660（小）
20503 (旧20503)	R5	

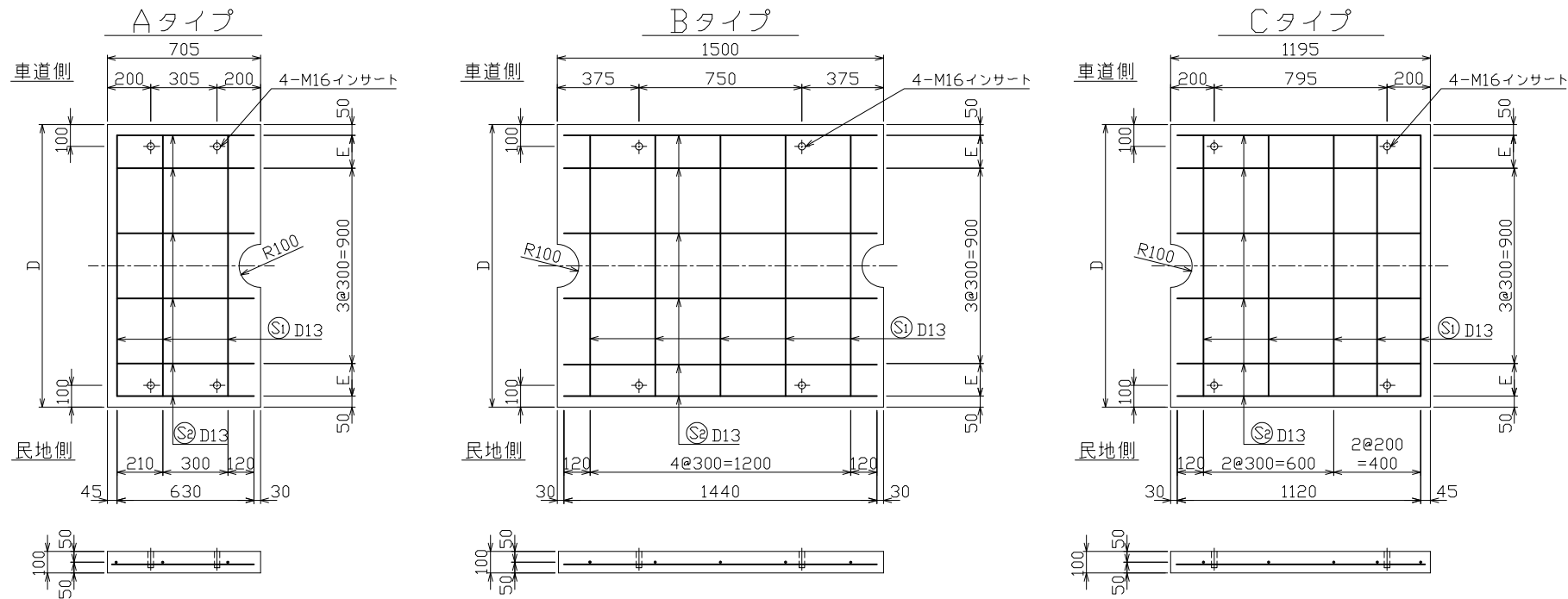
敷板コンクリート二次製品 構造図

S=1/30

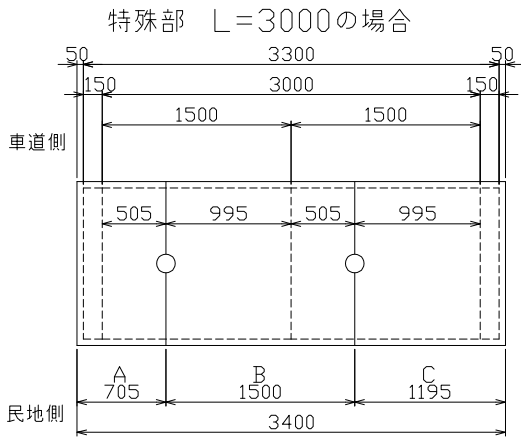
900 型

設計仕様

構造形式	工場製品鉄筋コンクリートスラブ	
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'_{ck} = 21\text{N/mm}^2$
	鉄筋	SD295



敷設図



Aタイプ材料表

本体の内空高	D	E	コンクリートの体積(m³)	鉄筋重量(kg)	参考重量(kg)	
1000	1240	120	0.086	7.40	220	
1200	1260	130	0.088	7.46	220	
1400	1280	140	0.089	7.52	220	
1600	1300	150	0.091	7.58	230	
1800	1260	130	0.088	7.46	220	
鉄筋表						
本体の内空高 1000 タイプ						
符号	径	1本当り長さ(mm)	本数	単位重量(kg/m)	1本当り重量(kg)	重量(kg)
S1	D13	1180	3	0.995	1.174	3.52
S2	〃	650	6	〃	0.647	3.88
本体の内空高 1200 タイプ						
S1	D13	1200	3	0.995	1.194	3.58
S2	〃	650	6	〃	0.647	3.88
本体の内空高 1400 タイプ						
S1	D13	1220	3	0.995	1.214	3.64
S2	〃	650	6	〃	0.647	3.88
本体の内空高 1600 タイプ						
S1	D13	1240	3	0.995	1.234	3.70
S2	〃	650	6	〃	0.647	3.88
本体の内空高 1800 タイプ						
S1	D13	1200	3	0.995	1.194	3.58
S2	〃	650	6	〃	0.647	3.88
吊り用インサート M16					4 個	

Bタイプ材料表

本体の内空高	D	E	コンクリートの体積(m³)	鉄筋重量(kg)	参考重量(kg)	
1000	1240	120	0.183	14.47	460	
1200	1260	130	0.186	14.57	470	
1400	1280	140	0.189	14.67	470	
1600	1300	150	0.192	14.77	480	
1800	1260	130	0.186	14.57	470	
鉄筋表						
本体の内空高 1000 タイプ						
符号	径	1本当り長さ(mm)	本数	単位重量(kg/m)	1本当り重量(kg)	重量(kg)
S1	D13	1 180	5	0.995	1.174	5.87
S2	〃	1 440	6	〃	1.433	8.60
本体の内空高 1200 タイプ						
S1	D13	1 200	5	0.995	1.194	5.97
S2	〃	1 440	6	〃	1.433	8.60
本体の内空高 1400 タイプ						
S1	D13	1 220	5	0.995	1.214	6.07
S2	〃	1 440	6	〃	1.433	8.60
本体の内空高 1600 タイプ						
S1	D13	1 240	5	0.995	1.234	6.17
S2	〃	1 440	6	〃	1.433	8.60
本体の内空高 1800 タイプ						
S1	D13	1 200	5	0.995	1.194	5.97
S2	〃	1 440	6	〃	1.433	8.60
吊り用インサート M16					4 個	

Cタイプ材料表

本体の内空高	D	E	コンクリートの体積(m³)	鉄筋重量(kg)	参考重量(kg)	
1000	1240	120	0.147	12.67	370	
1200	1260	130	0.150	12.77	380	
1400	1280	140	0.152	12.87	380	
1600	1300	150	0.154	12.97	390	
1800	1260	130	0.150	12.77	380	
鉄筋表						
本体の内空高 1000 タイプ						
符号	径	1本当り長さ(mm)	本数	単位重量(kg/m)	1本当り重量(kg)	重量(kg)
S1	D13	1 180	5	0.995	1.174	5.87
S2	〃	1 140	6	〃	1.134	6.80
本体の内空高 1200 タイプ						
S1	D13	1 200	5	0.995	1.194	5.97
S2	〃	1 140	6	〃	1.134	6.80
本体の内空高 1400 タイプ						
S1	D13	1 220	5	0.995	1.214	6.07
S2	〃	1 140	6	〃	1.134	6.80
本体の内空高 1600 タイプ						
S1	D13	1 240	5	0.995	1.234	6.17
S2	〃	1 140	6	〃	1.134	6.80
本体の内空高 1800 タイプ						
S1	D13	1 200	5	0.995	1.194	5.97
S2	〃	1 140	6	〃	1.134	6.80
吊り用インサート M16				4	個	

N0	作成年度	敷板コンクリート二次製品 構造図 900 型
20601 (旧20601)	R5	

敷板コンクリート二次製品 構造図

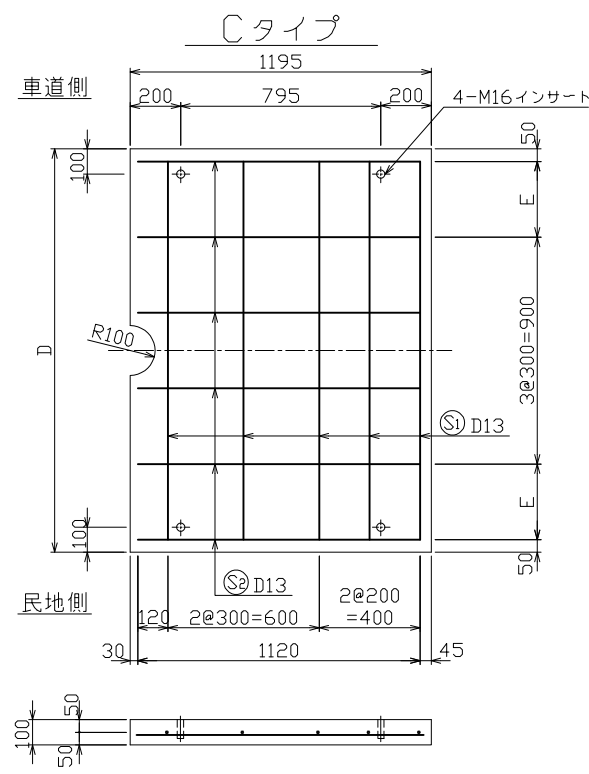
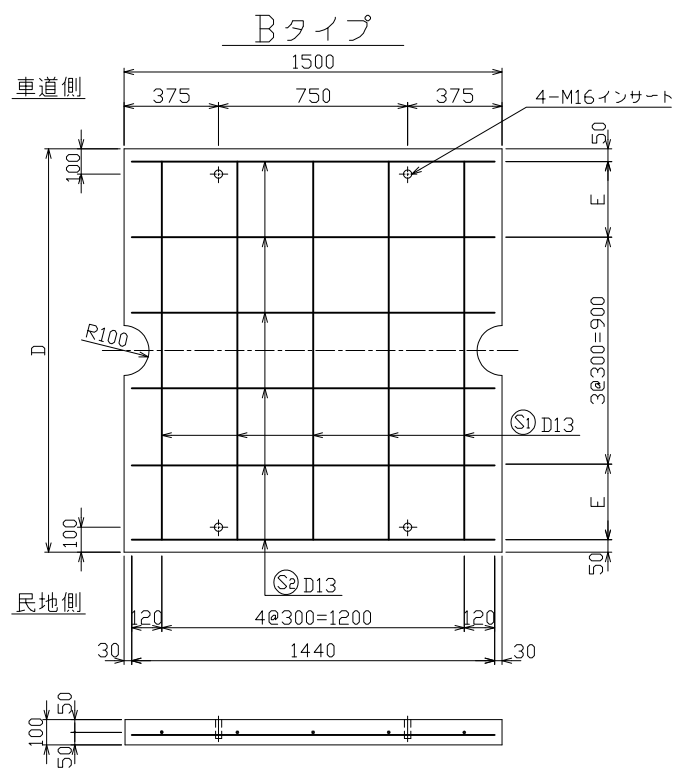
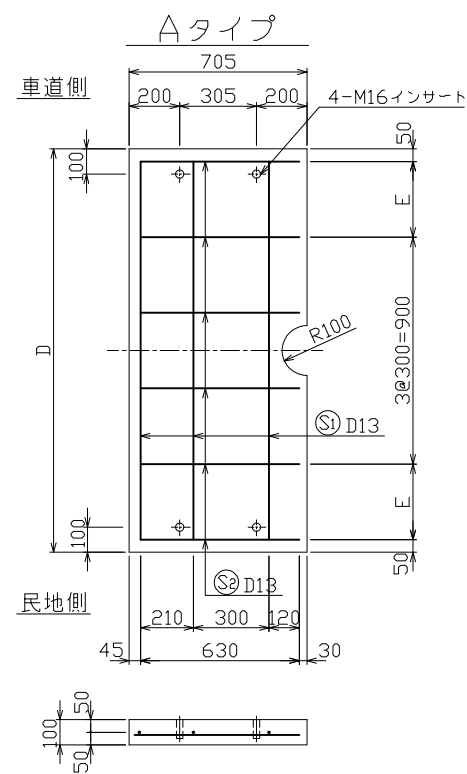
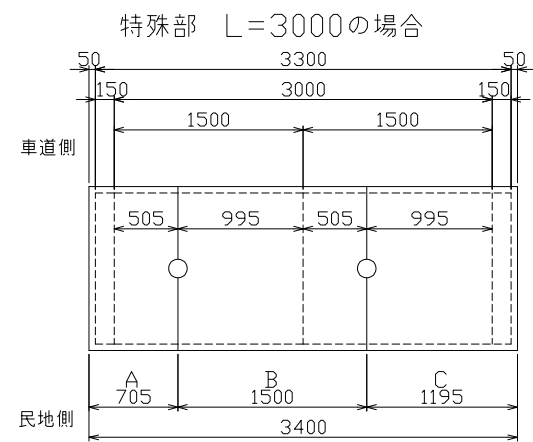
S=1/30

1200 型

設計仕様

構造形式	工場製品鉄筋コンクリートスラブ	
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'_{ck} = 21\text{N/mm}^2$
	鉄筋	SD295

敷設図



Aタイプ材料表

本体の内空高	D	E	コンクリートの体積(m³)	鉄筋重量(kg)	参考重量(kg)	
1000	1540	270	0.108	8.30	270	
1200	1560	280	0.109	8.36	270	
1400	1580	290	0.111	8.42	280	
1600	1600	300	0.112	8.48	280	
1800	1800	280	0.109	8.36	270	
鉄筋表						
本体の内空高 1000 タイプ						
符号	径	1本当り長さ(mm)	本数	単位重量(kg/m)	1本当り重量(kg)	重量(kg)
S1	D13	1 480	3	0.995	1.473	4.42
S2	〃	650	6	〃	0.647	3.88
本体の内空高 1200 タイプ						
S1	D13	1 500	3	0.995	1.493	4.48
S2	〃	650	6	〃	0.647	3.88
本体の内空高 1400 タイプ						
S1	D13	1520	3	0.995	1.512	4.54
S2	〃	650	6	〃	0.647	3.88
本体の内空高 1600 タイプ						
S1	D13	1 540	3	0.995	1.532	4.60
S2	〃	650	6	〃	0.647	3.88
本体の内空高 1800 タイプ						
S1	D13	1 500	3	0.995	1.493	4.48
S2	〃	650	6	〃	0.647	3.88
吊り用インサート M16				4	個	

Bタイプ材料表

本体の内空高	D	E	コンクリートの体積(m³)	鉄筋重量(kg)	参考重量(kg)	
1000	1540	270	0.228	15.97	570	
1200	1560	280	0.231	16.07	580	
1400	1580	290	0.234	16.16	590	
1600	1600	300	0.237	16.26	590	
1800	1560	280	0.231	16.07	580	
鉄筋表						
本体の内空高 1000 タイプ						
符号	径	1本当り長さ(mm)	本数	単位重量(kg/m)	1本当り重量(kg)	重量(kg)
S1	D13	1 480	5	0.995	1.473	7.37
S2	〃	1 440	6	〃	1.433	8.60
本体の内空高 1200 タイプ						
S1	D13	1 500	5	0.995	1.493	7.47
S2	〃	1 440	6	〃	1.433	8.60
本体の内空高 1400 タイプ						
S1	D13	1 520	5	0.995	1.512	7.56
S2	〃	1 440	6	〃	1.433	8.60
本体の内空高 1600 タイプ						
S1	D13	1 540	5	0.995	1.532	7.66
S2	〃	1 440	6	〃	1.433	8.60
本体の内空高 1800 タイプ						
S1	D13	1 500	5	0.995	1.493	7.47
S2	〃	1 440	6	〃	1.433	8.60
吊り用インサート M16					4 個	

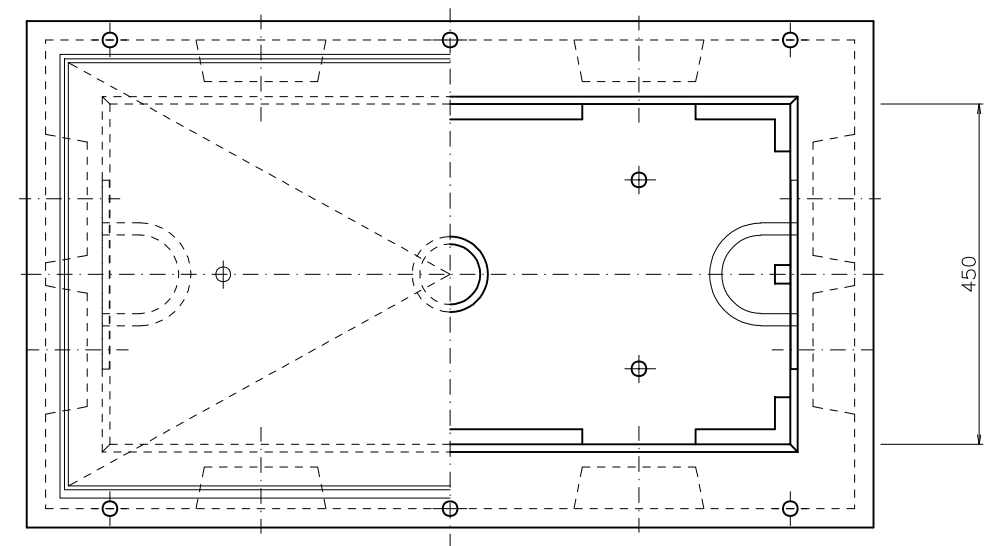
Cタイプ材料表

本体の内空高	D	E	コンクリートの体積(m³)	鉄筋重量(kg)	参考重量(kg)	
1000	1540	270	0.183	14.17	460	
1200	1560	280	0.186	14.27	460	
1400	1580	290	0.188	14.36	470	
1600	1600	300	0.190	14.46	480	
1800	1560	280	0.186	14.27	460	
鉄筋表						
本体の内空高 1000 タイプ						
符号	径	1本当り長さ(mm)	本数	単位重量(kg/m)	1本当り重量(kg)	重量(kg)
S1	D13	1 480	5	0.995	1.473	7.37
S2	〃	1 140	6	〃	1.134	6.80
本体の内空高 1200 タイプ						
S1	D13	1 500	5	0.995	1.493	7.47
S2	〃	1 140	6	〃	1.134	6.80
本体の内空高 1400 タイプ						
S1	D13	1 520	5	0.995	1.512	7.56
S2	〃	1 140	6	〃	1.134	6.80
本体の内空高 1600 タイプ						
S1	D13	1 540	5	0.995	1.532	7.66
S2	〃	1 140	6	〃	1.134	6.80
本体の内空高 1800 タイプ						
S1	D13	1 500	5	0.995	1.493	7.47
S2	〃	1 140	6	〃	1.134	6.80
吊り用インサート M16					4 個	

N0	作成年度	敷板コンクリート二次製品 構造図 1200 型
20602 (旧20602)	R5	

電力用分岐櫛 構造図
450×500×900

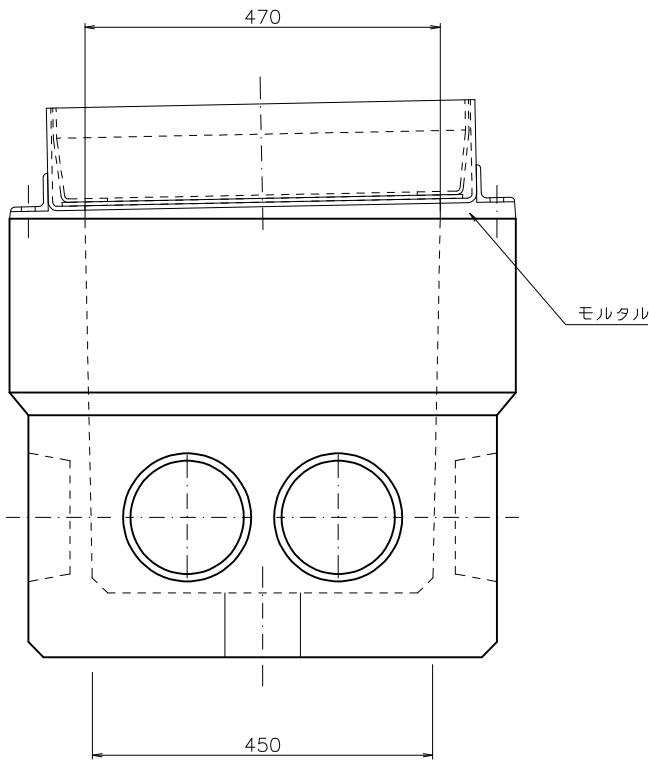
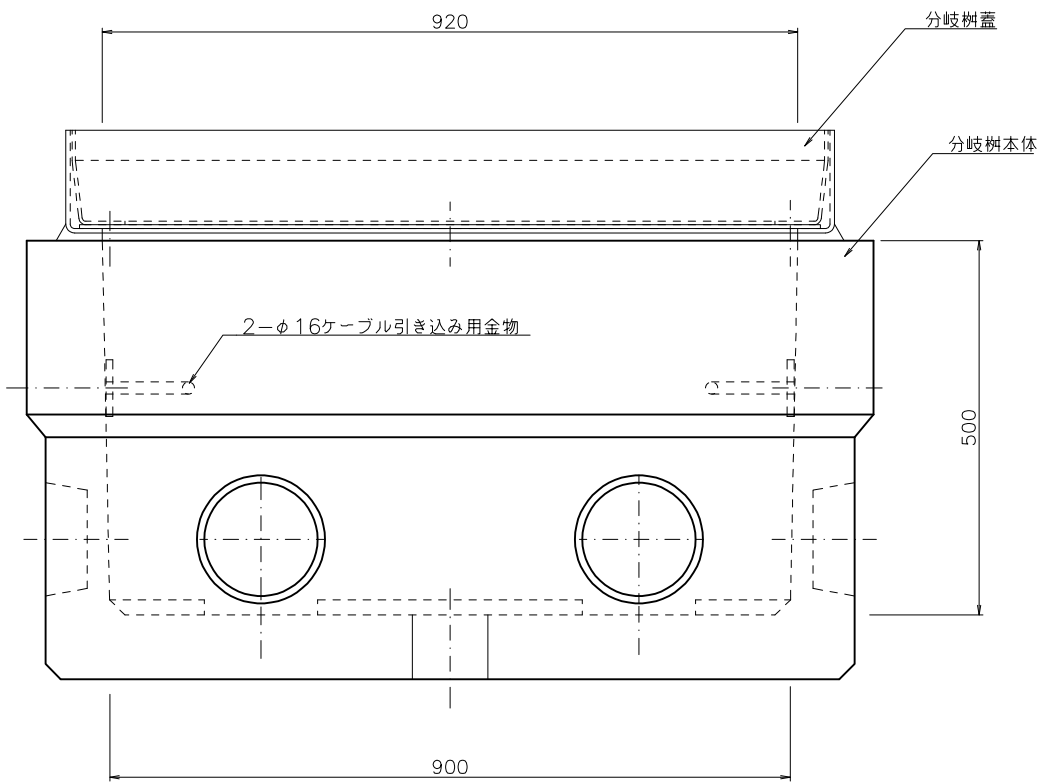
S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50 kN
	衝撃	側壁 $i = 0$, 底版 $i = 0.1$
構 造 形 式	工場製品鉄筋コンクリート箱型断面	
内空寸法(幅×高さ)	(B)450 × (H)500 × (L)900	
土の単位重量	$\gamma = 19 \text{ kN/m}^3$	
土圧係数	$Ka = 0.251$	
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'_{ck} = 35 \text{ N/mm}^2$ 以上
	鉄筋	SD295

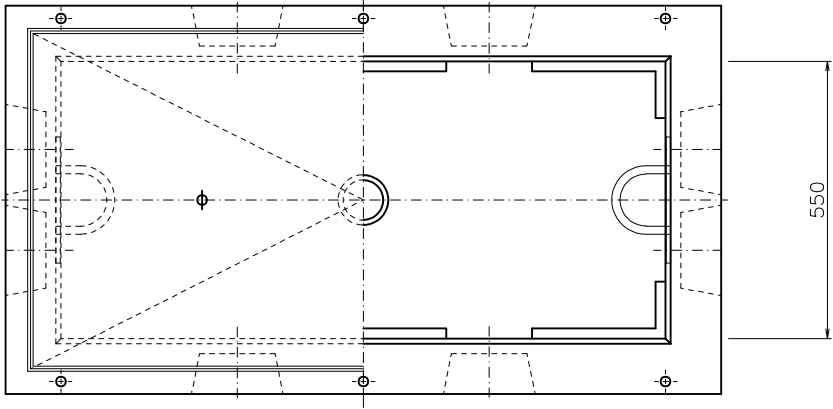
注意：蓋、壁厚等、内空寸法以外の詳細部分については各メーカーにより異なる。



NO	作成年度	電力用分岐櫛 構造図 450×500×900
20701 (旧20701)	R5	

電力用分岐桧 構造図
550×800×1200

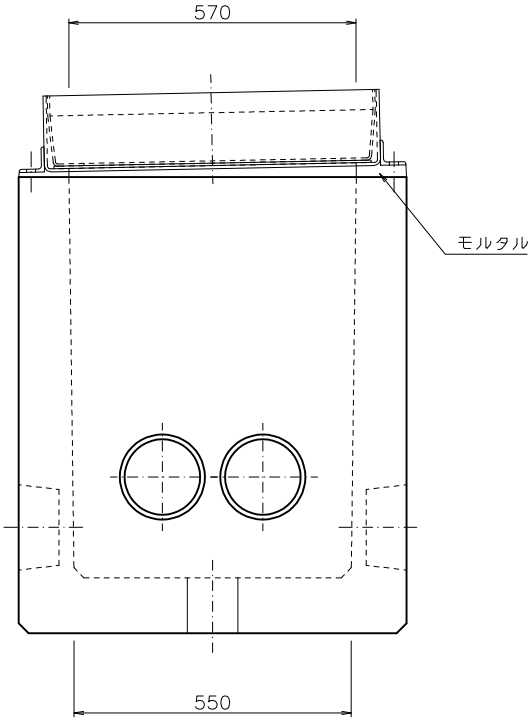
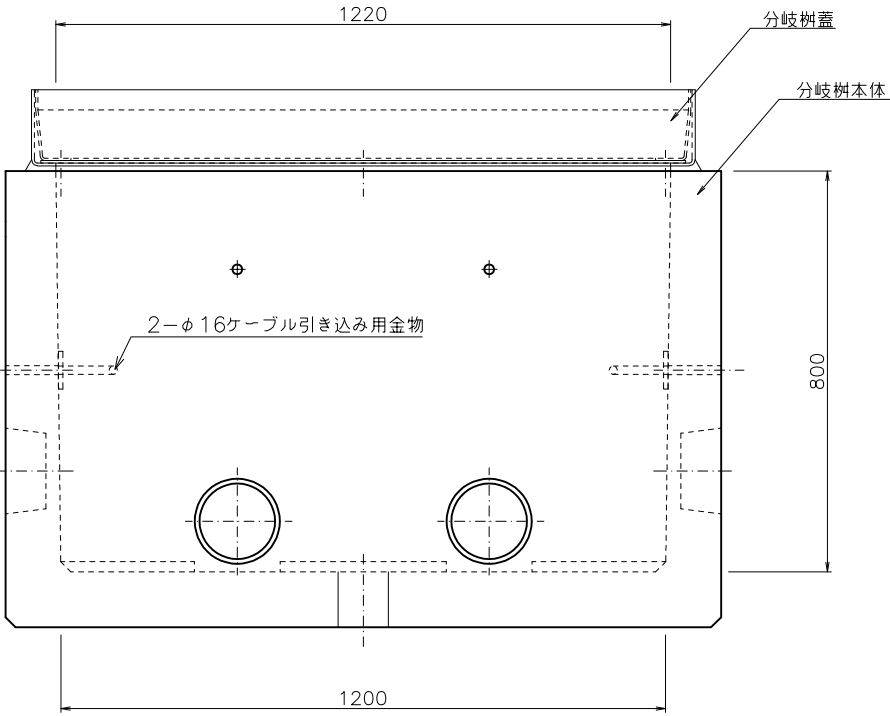
S=1/15



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50 kN
	衝撃	側壁 $i = 0$, 底板 $i = 0.1$
構造形式		工場製品鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法(幅×高さ)		(B)550 × (H)800 × (L)1200
土の単位重量		$\gamma = 19 \text{ kN/m}^3$
土圧係数		$Ka = 0.251$
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'_{ck} = 35 \text{ N/mm}^2$ 以上
	鉄筋	SD295・SD345

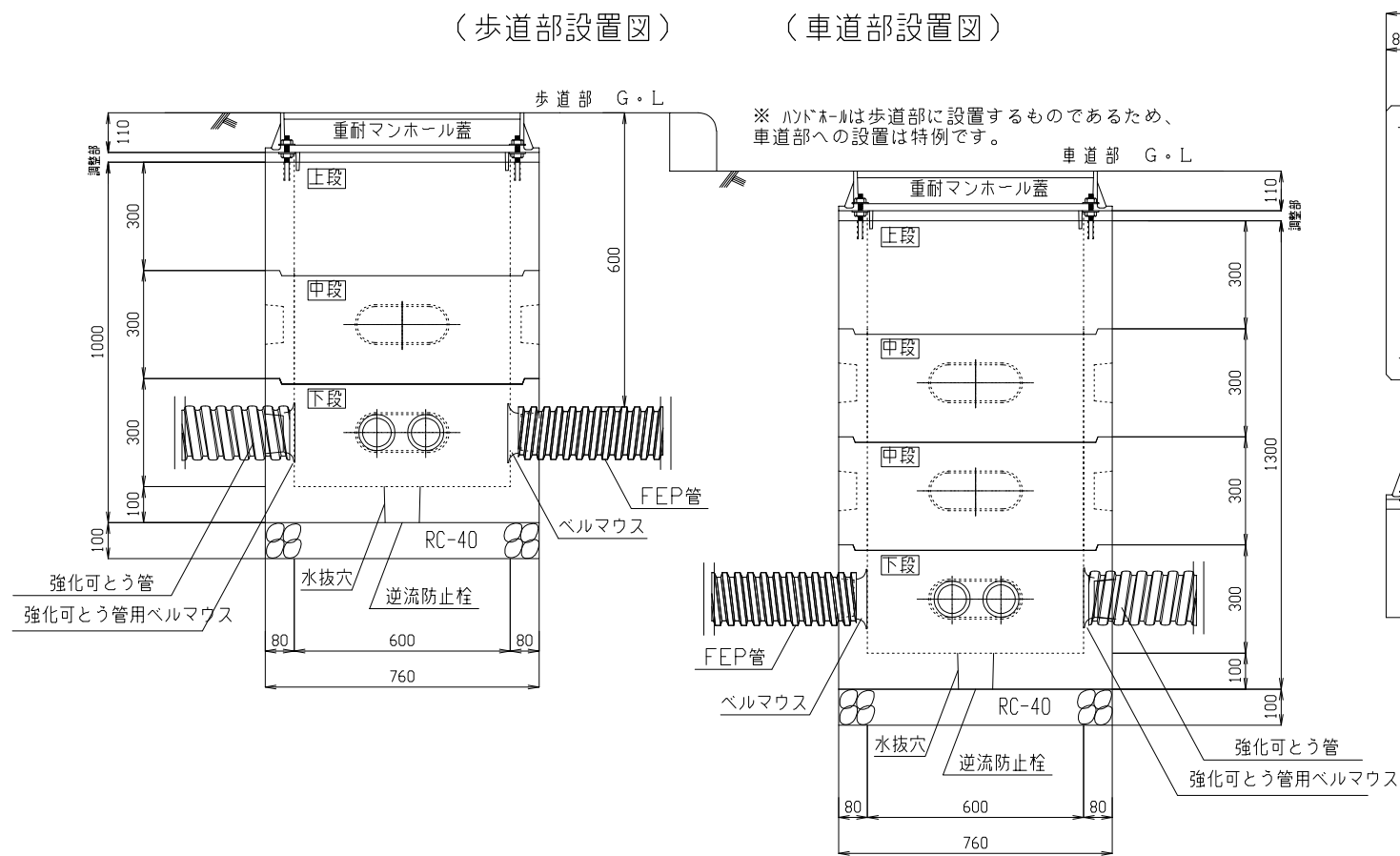
注意：蓋、壁厚等、内空寸法以外の詳細部分については各メーカーにより異なる。



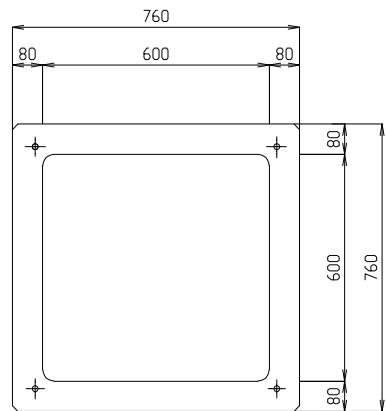
N0	作成年度	電力用分岐桧 構造図 550×800×1200
20702 (旧20702)	R5	

信号用ハンドホール構造図 S=1/20

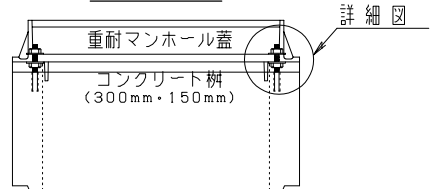
断面図



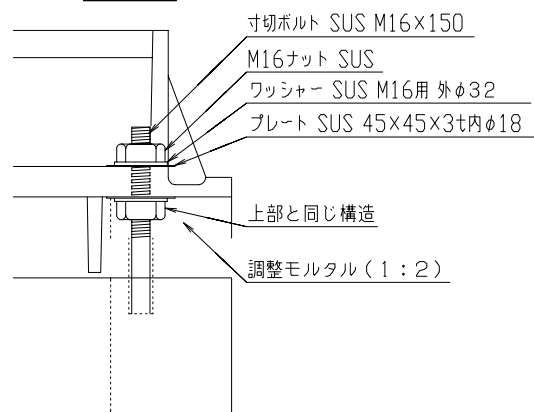
コンクリート 樹
(上段部平面図)



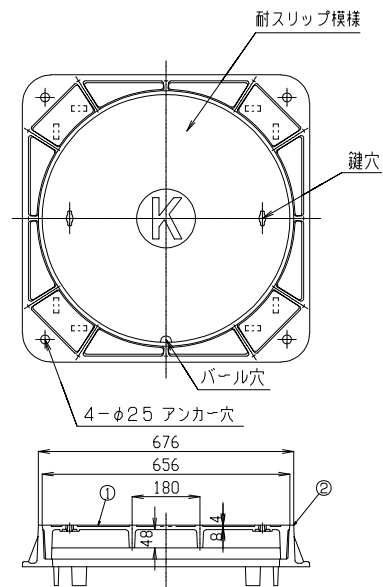
鉄蓋設置図



詳細図

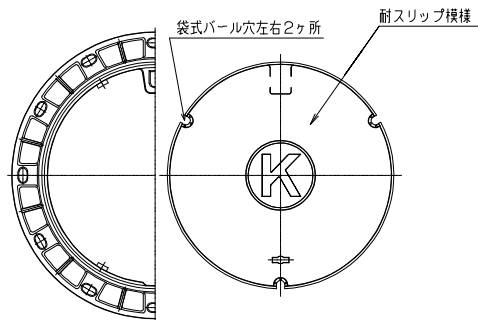


蓋構造図



記事 適用: 車道部 T-20
破壊荷重: 500 kN以上

品番	部品名称	材質	個数	備考
1	蓋	FCD700	1	
2	受枠	FCD600以上	1	



記事 適用: 車道部 T-20
破壊荷重: 500 kN以上

品番	部品名称	材質	個数	備考
1	蓋	FCD700	1	
2	受枠	FCD600以上	1	

材料表(信号用ハンドホール)

名 称	規格・形状	単位	数 量		備考
			歩道部	車道部	
再生クラッシャーラン	RC-40	m ³	5.78	5.78	
信号用ハンドホール	上段□600×300	個	100	100	
信号用ハンドホール	中段□600×300	個	100	200	
信号用ハンドホール	下段□600×300	個	100	100	
信号用ハンドホール蓋	重耐久型φ600	枚	100	100	
信号用ハンドホール受枠	重耐久型φ600	組	100	100	

歩道部埋設深さ: 600 mm以上

車道部埋設深さ: 舗装厚+300 mm以上(最小600 mm)

◎調整部に生じた隙間はモルタル埋めすること。

◎特殊部、ハンドホールに接続する強化可とう管を施工する際には、強化可とう管用ベルマウスを設置する。

◎上段部で接続する場合は、別途警視庁と協議すること。

◎立ち上がりパイプ及びFEP管は、既設の信号柱に配管する場合に限り施工する。

信号柱の新設、移設、更新が予定されている場合は、警視庁が施工する。

◎信号柱立ち上がりパイプに接続するFEP管を施工する際には、ベルマウスを設置する。

◎水抜き穴に逆流防止栓を設置する。

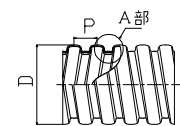
材料表(信号用配管)

名 称	規格・形状	単位	数量	備 考
波付硬質ポリエチレン管	FEP φ80またはφ50	m	—	
ベルマウス	φ80用またはφ50用	個	—	FEP管の管口に設置
強化可とう管	φ75	m	—	
強化可とう管 ベルマウス	φ75	個	—	強化可とう管の管口に設置

※ 材料については、警視庁仕様のものとする。

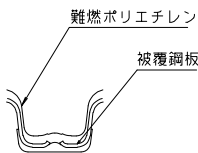
NO	作成年度	信号用ハンドホール構造図
20801 (旧20801)	R5	

強化可とう管

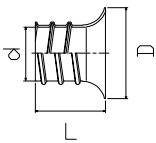


呼び径	外径	ピッチ
	D	P
75	105~111	25~30
100	130~145	31~37.5

A 部詳細図 S=1 / 5



強化可とう管用ベルマウス

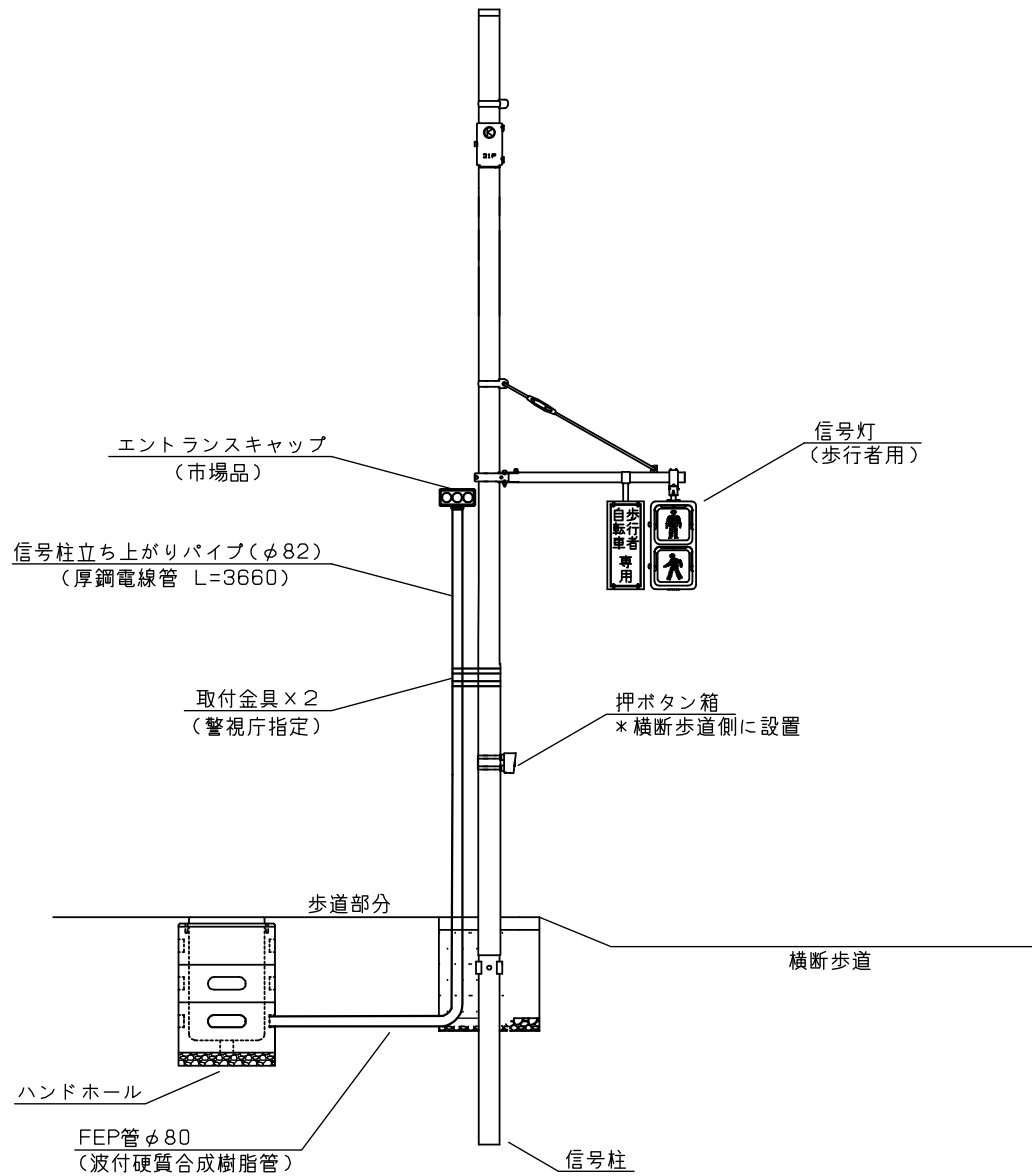


呼び径	外径	差込口径	全長
	D	d	L
75	120	67~73	103~105
100	147	91~98	122

※継手については適正に計上すること
※ダクトスリーブ、管枕は不要

NO	作成年度	信号用管路材（強化可とう管）
	R5	

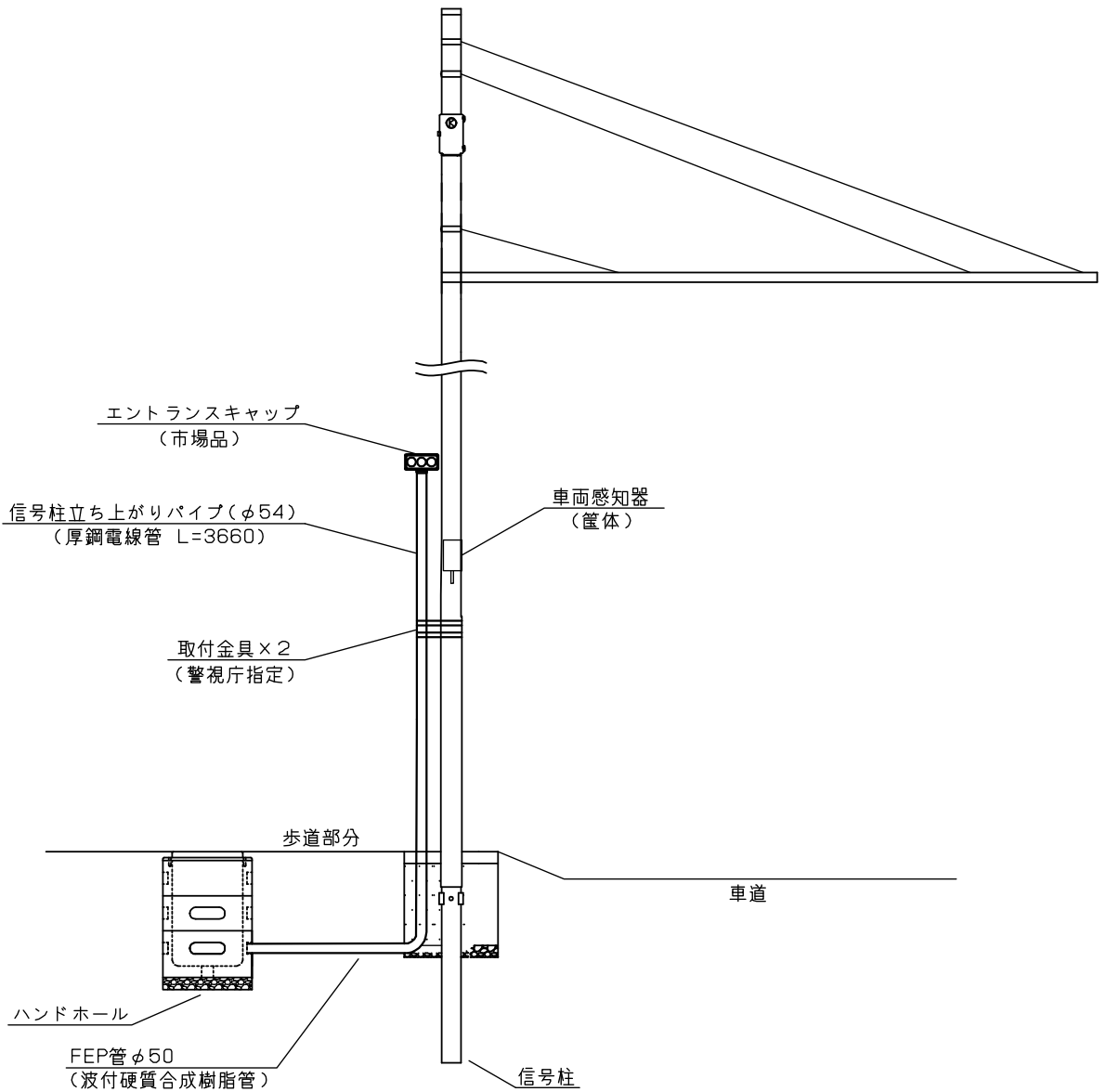
信号柱立ち上がりパイプ取付参考図



- ※歩行者用押ボタンが横断歩道内側に設置されるため、信号柱立ち上がりパイプは横断歩道外側に設置する
- ※FEP管と信号柱立ち上がりパイプは地中で接続する
- ※破砕した基礎コンクリートは原型とおり復旧する

材料表		100箇所当り			
名 称	規格・形状	単位	数 量	備 考	
FEP管	φ80	m	-	波付硬質合成樹脂管	
信号柱立ち上がりパイプ	φ82	本	100	付属品(エントランスキャップ、取付金具、継手)含む 調合ペイント(2回塗り)	

信号柱立ち上がりパイプ(感知器柱)取付参考図



- ※車両感知器の筐体の扉が開くように、筐体の反対側に設置する
- ※FEP管と信号柱立ち上がりパイプは地中で接続する
- ※破砕した基礎コンクリートは原型とおり復旧する

材料表		100箇所当り			
名 称	規格・形状	単位	数 量	備 考	
FEP管	φ50	m	-	波付硬質合成樹脂管	
信号柱立ち上がりパイプ	φ54	本	100	付属品(エントランスキャップ、取付金具、継手)含む 調合ペイント(2回塗り)	

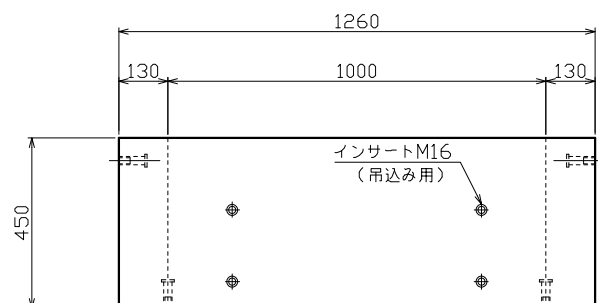
NO	作成年度	信号柱立ち上がりパイプ構造図（参考）
	R5	

横断部サイドボックス 1000×600×450 構造図 S=1/20

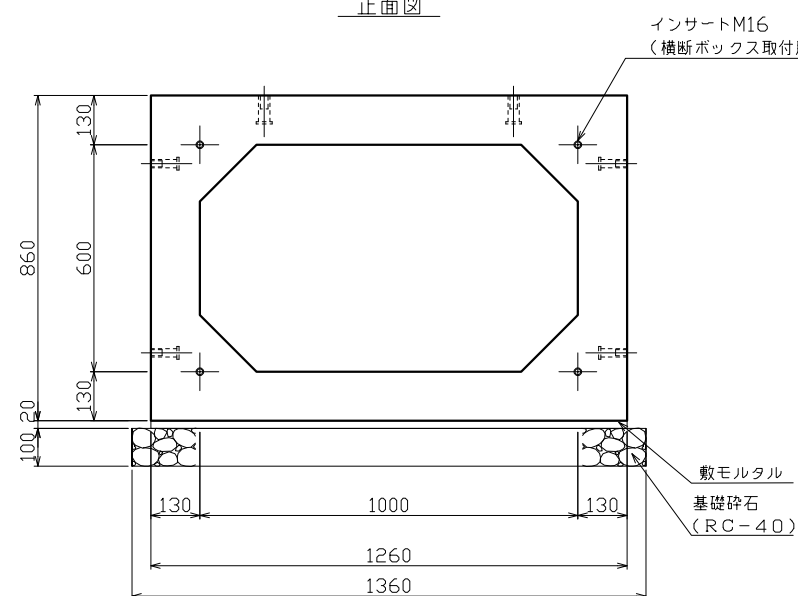
(横断間管路の径・条数は参考とする)

横断ボックス

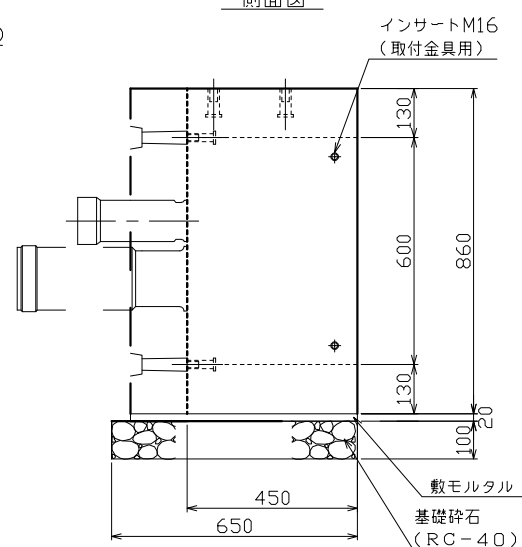
平面図



正面図

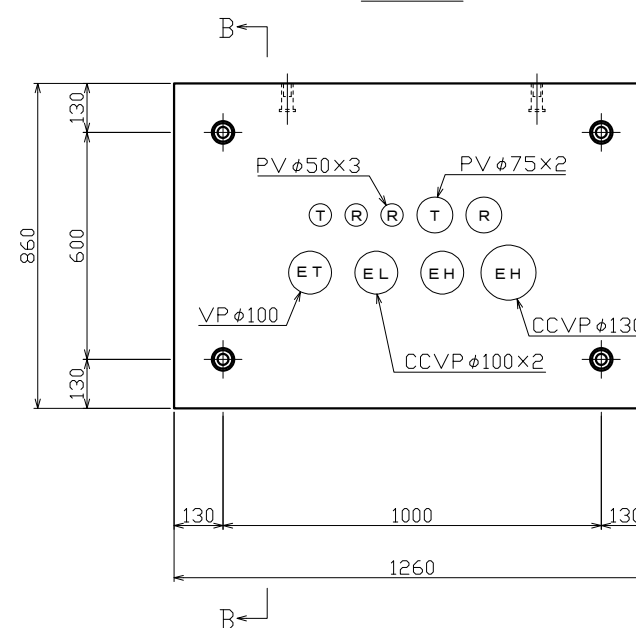


側面図

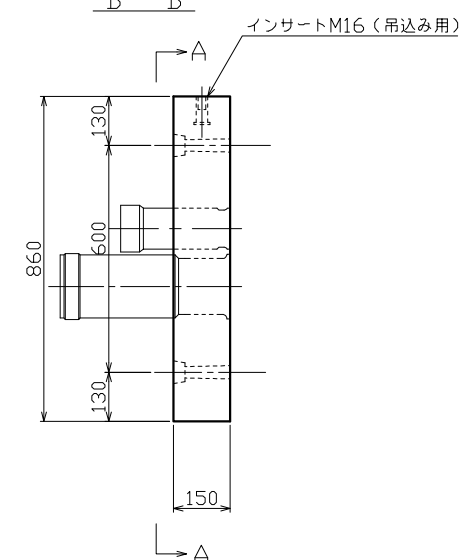


横断ボックス

A - A

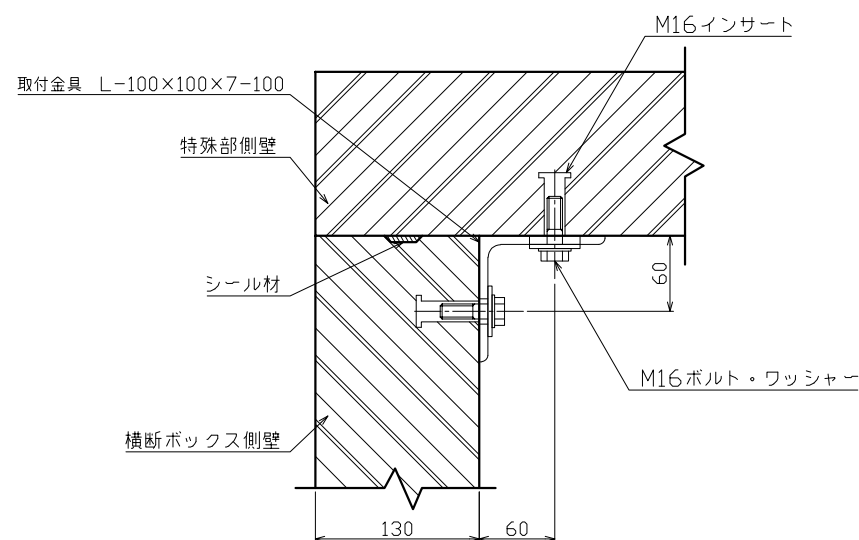


B - B



横断ボックス取付詳細図

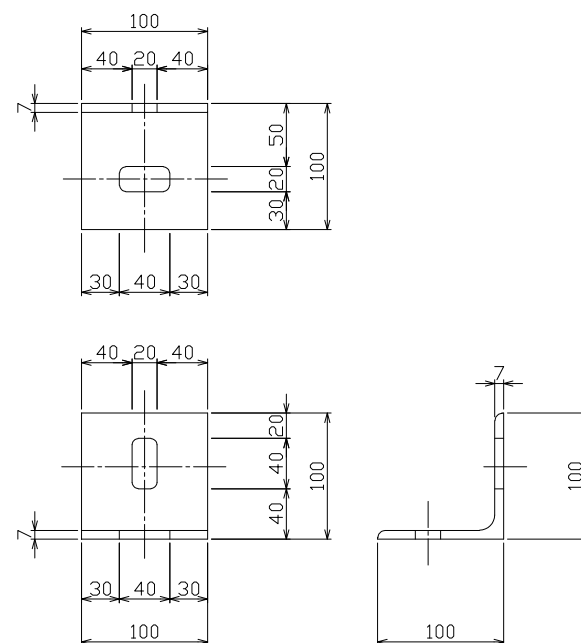
S=1/6



横断ボックス取付金具詳細図

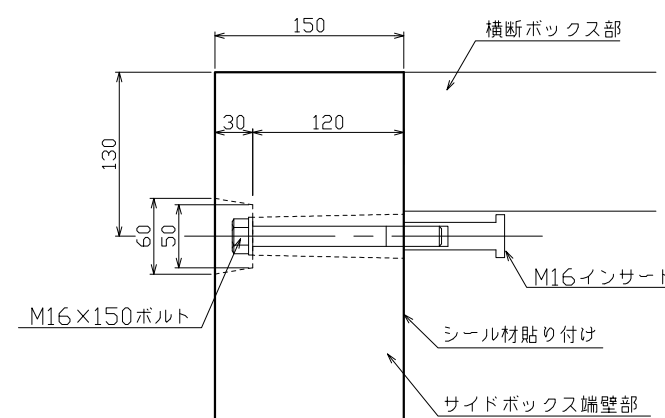
S=1/6

SS400 HDZ55 L-100×100×7-100



横断ボックス取付部詳細図

S=1/6

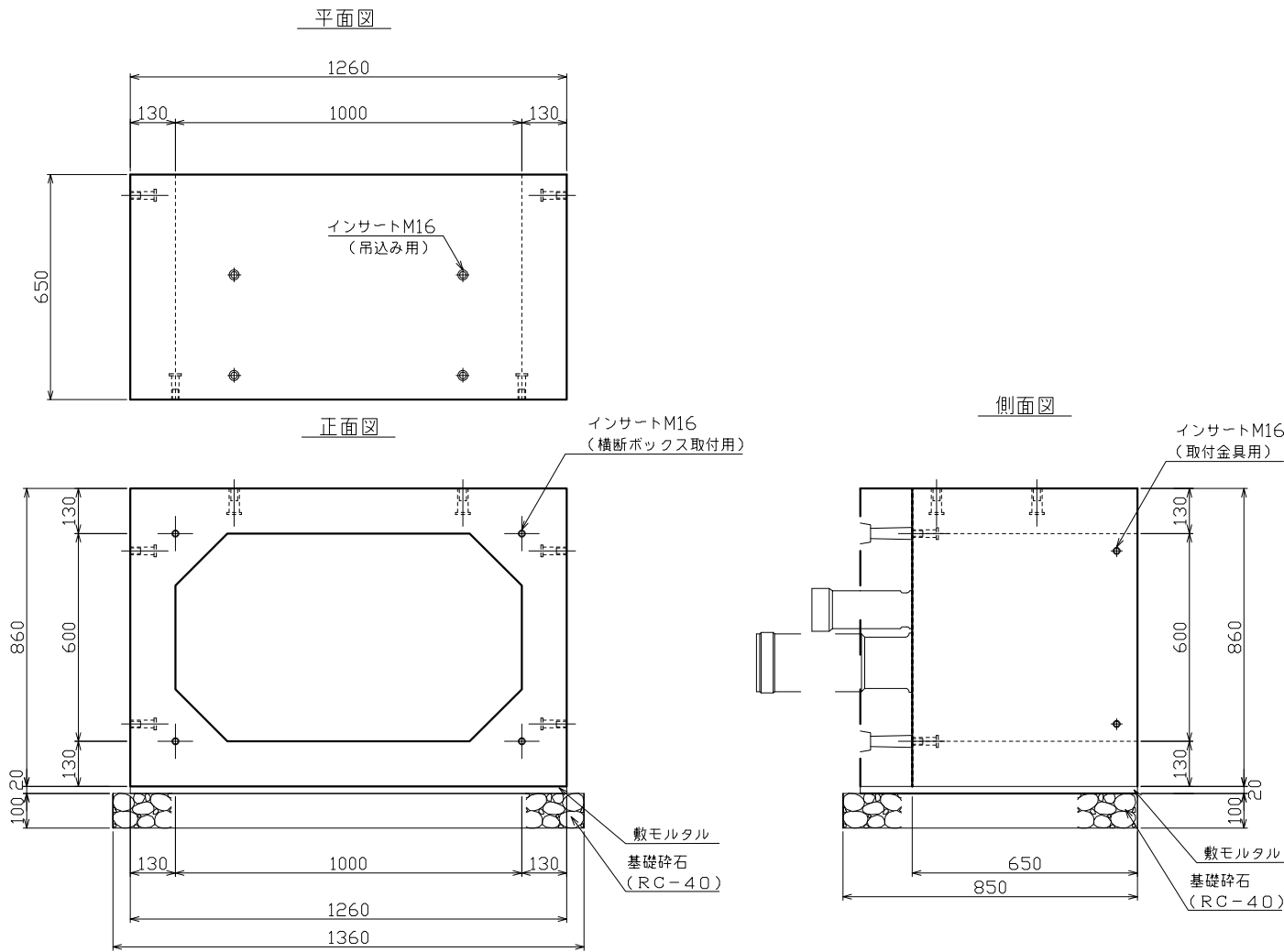


NO	作成年度	横断部サイドボックス 1000×600×450
20901 (旧20901)	H25 (H30訂補)	

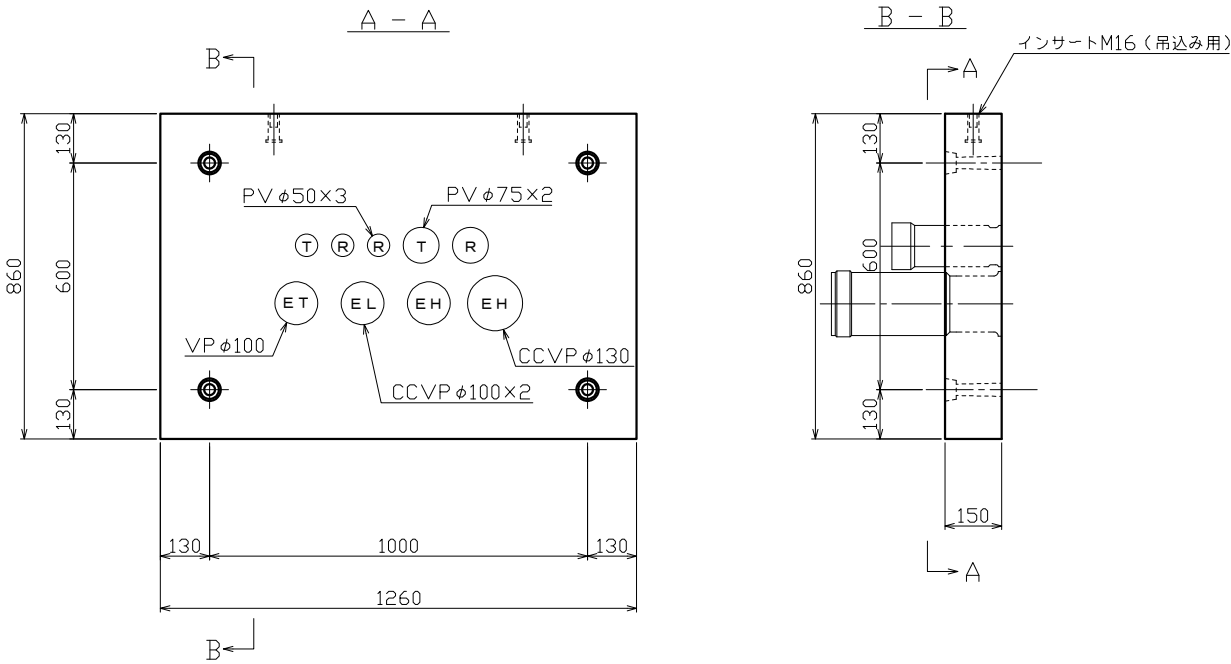
横断部サイドボックス 1000×600×650 構造図 S=1/20

(横断間管路の径・条数は参考とする)

横断ボックス



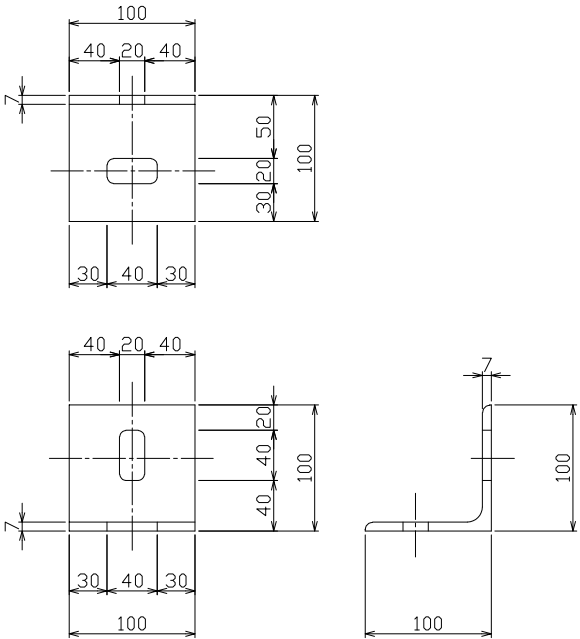
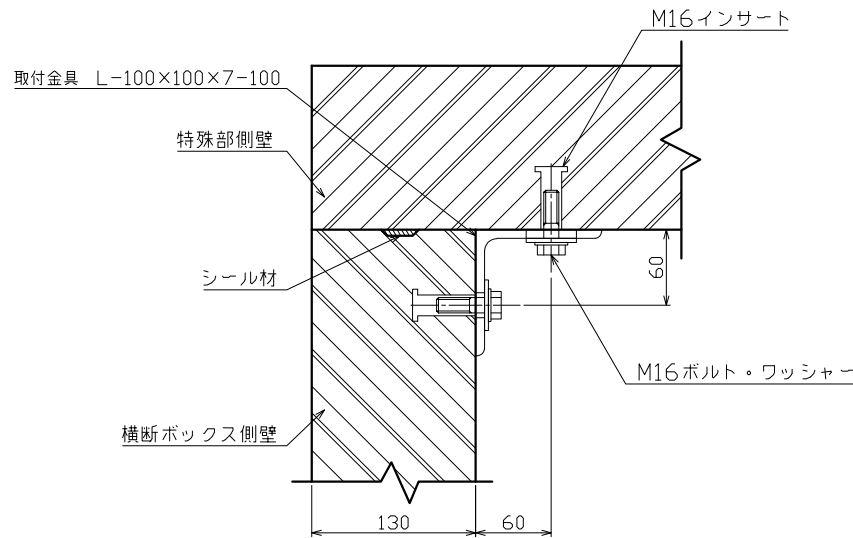
横断ボックス



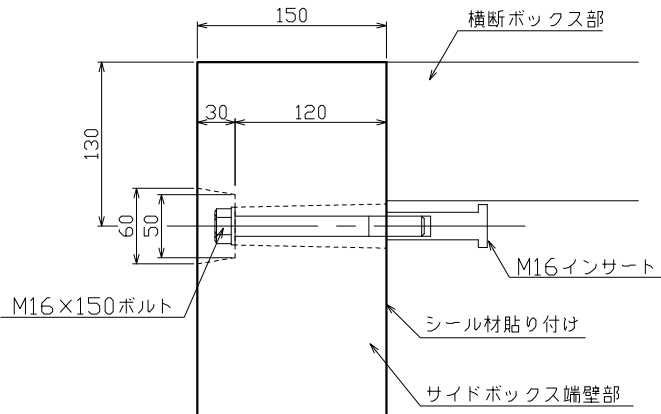
横断ボックス取付金具詳細図 S=1/6

SS400 HDZ55 L-100×100×7-100

横断ボックス取付詳細図 S=1/6



横断ボックス取付部詳細図 S=1/6

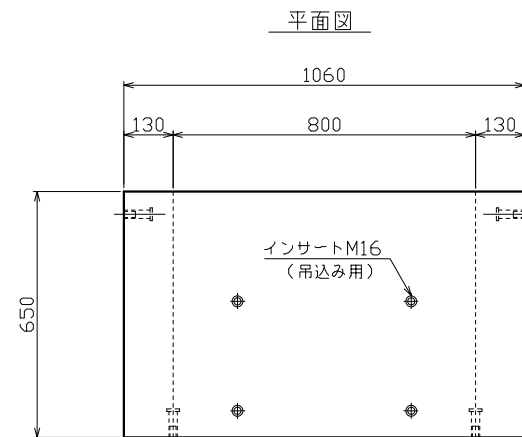


NO	作成年度	横断部サイドボックス 1000×600×650
20901 (旧20901)	H22 (H30訂補)	

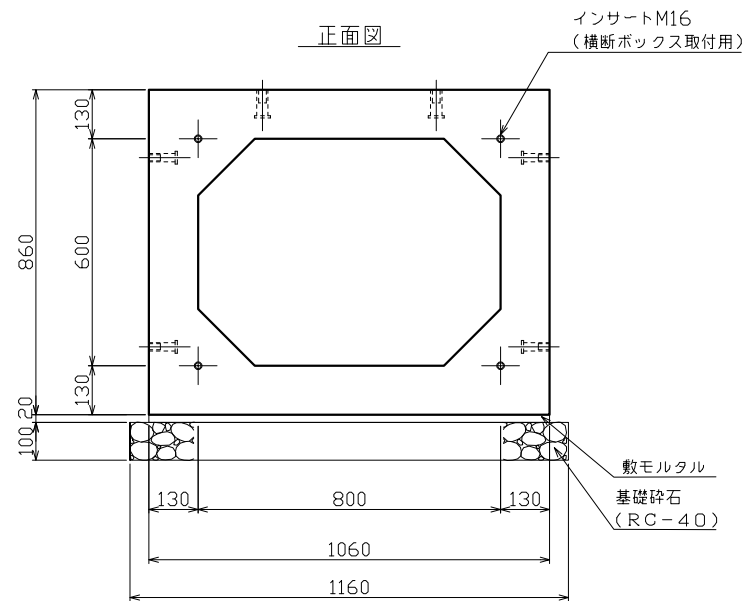
横断部サイドボックス 800×600×650 構造図 S=1/20

(横断間管路の径・条数は参考とする)

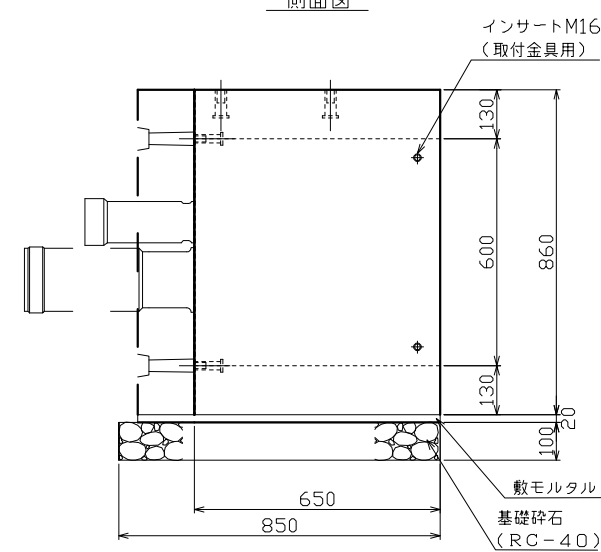
横断ボックス



正面図

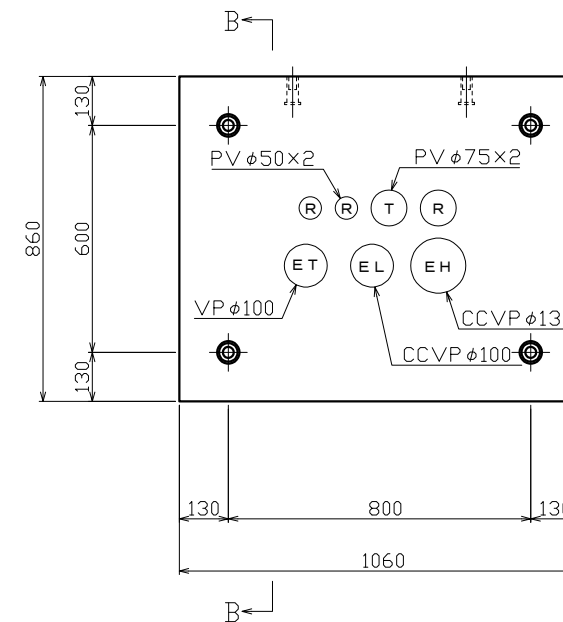


側面図

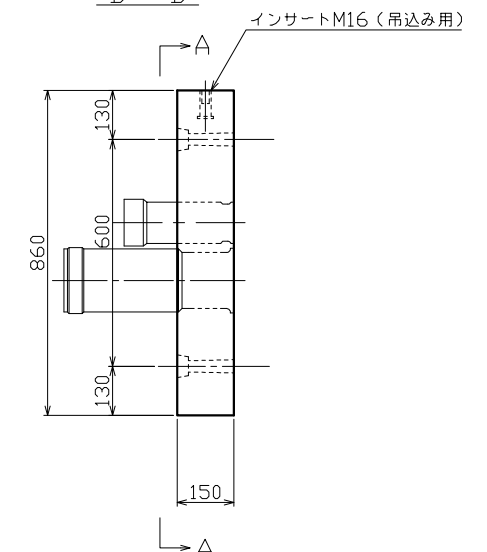


横断ボックス

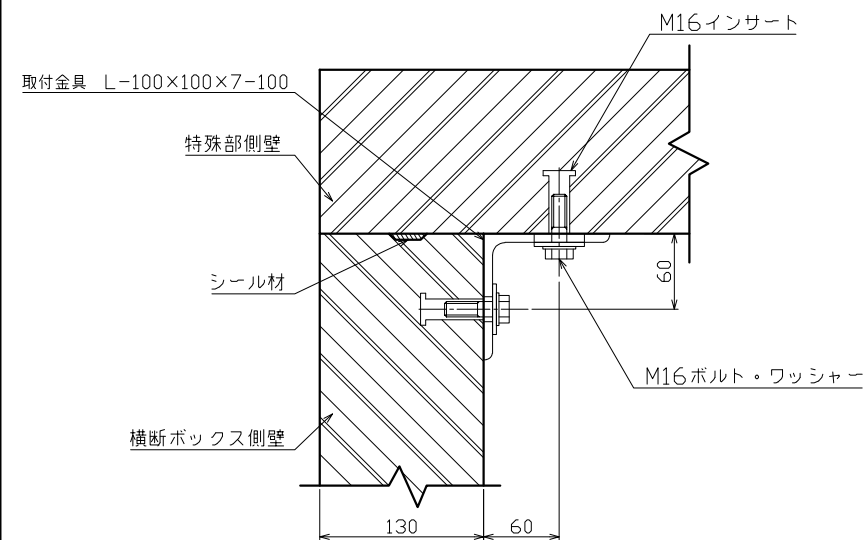
A - A



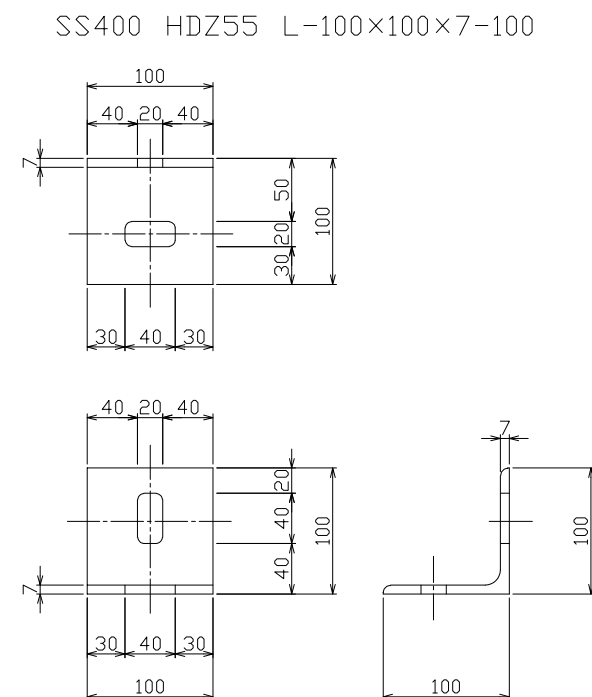
B - B



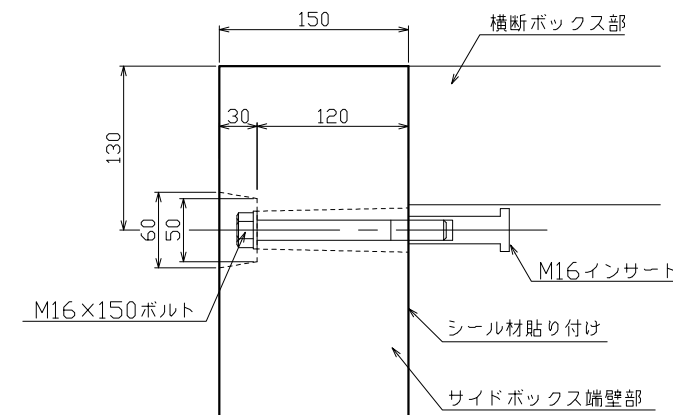
横断ボックス取付詳細図 S=1/6



横断ボックス取付金具詳細図 S=1/6



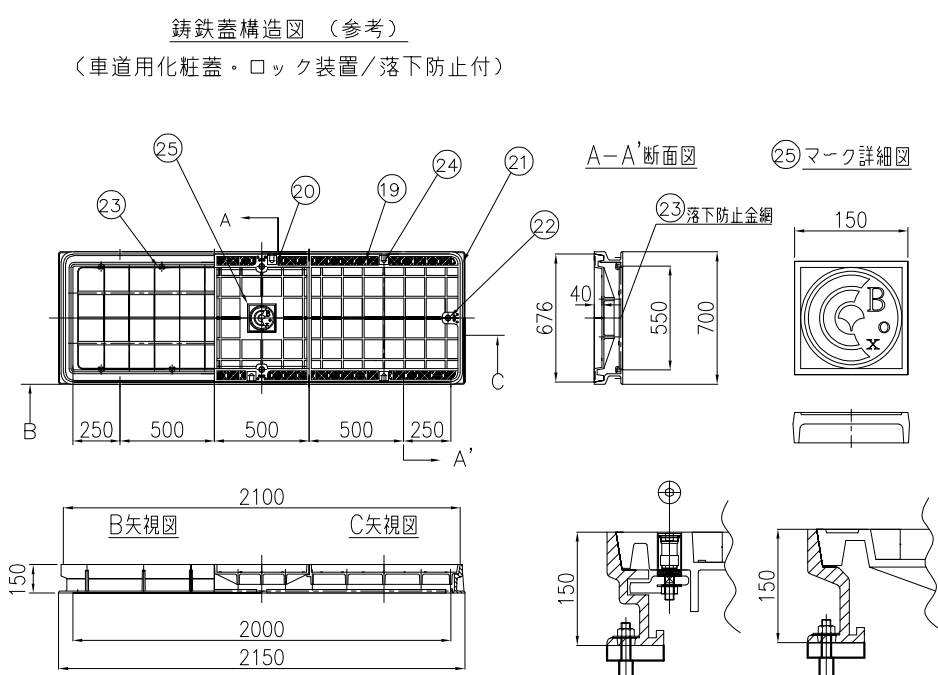
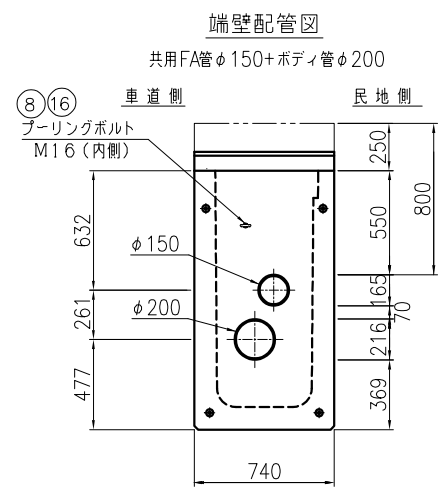
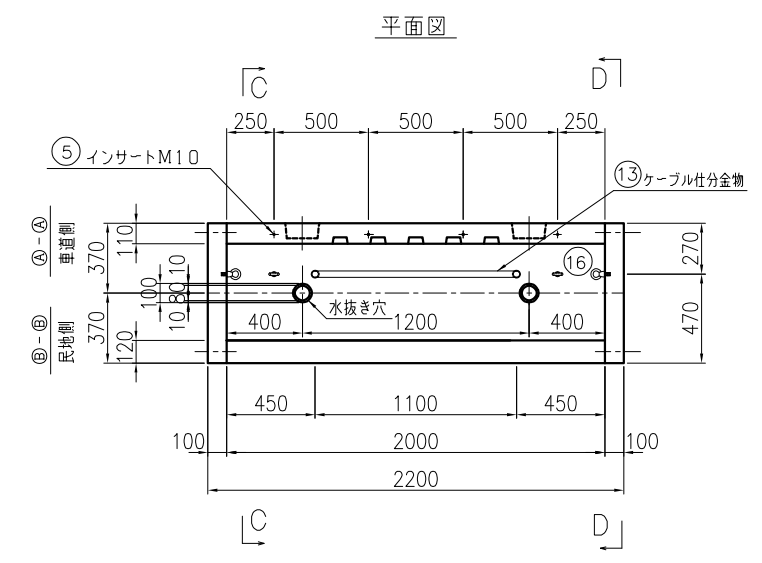
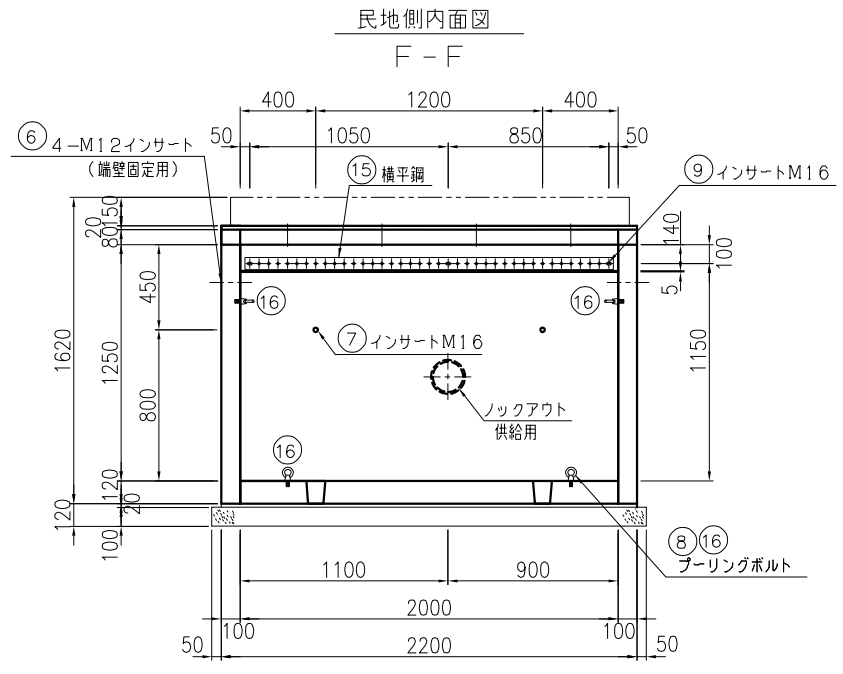
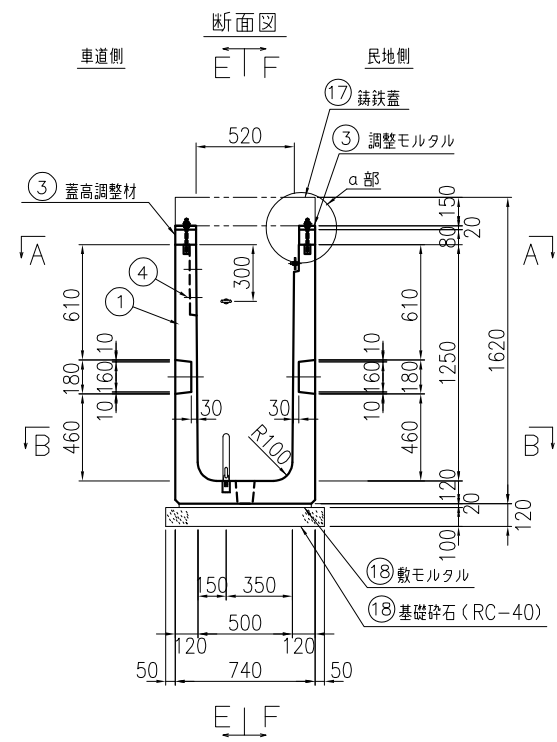
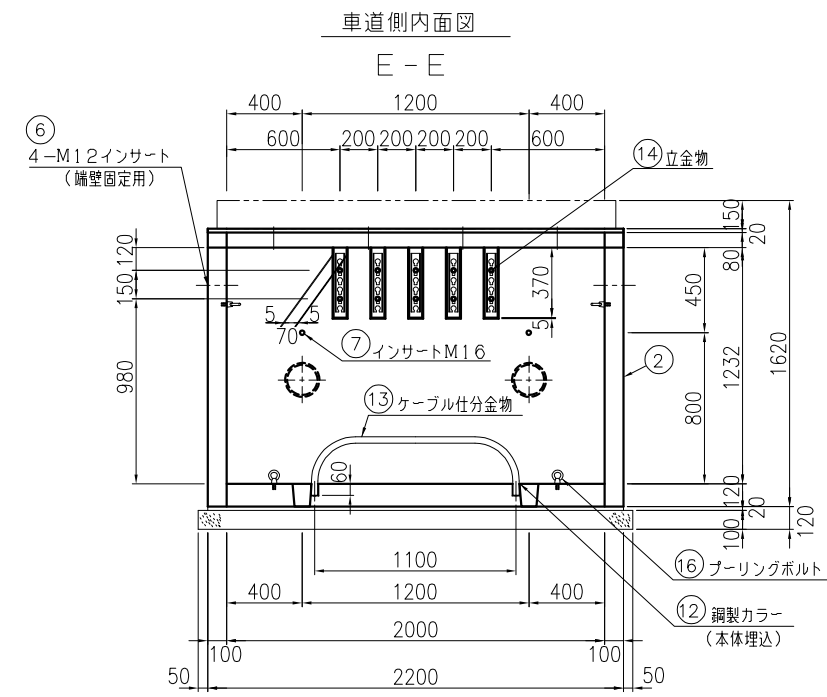
横断ボックス取付部詳細図 S=1/6



NO	作成年度	横断部サイドボックス 800×600×650
20901 (旧20901)	H25 (H30訂補)	

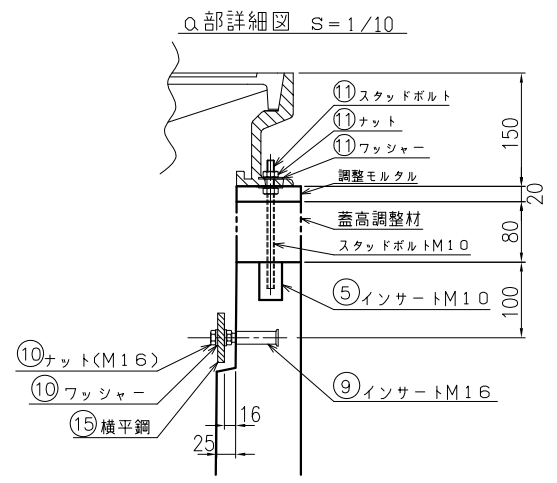
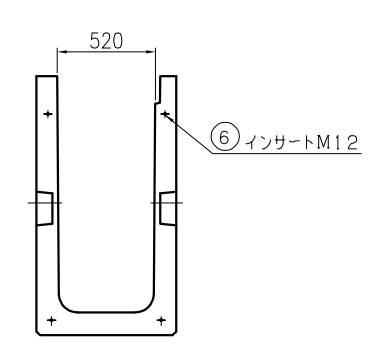
通信接続柵 車道用 構造図
500×1250×2000

S=1/40



端壁取付断面図

C-C、D-D両面



番号	部品名	数量	材 質	摘 要
19	端蓋	2	FCD600以上	
20	中間蓋	1	FCD600以上	
21	受枠	1	FCD600以上	
22	ロック装置	4	SUS	シリンダー錠挿入型
23	落下防止網	2	SS400	
24	鍵穴埋栓	6	CR	
25	マークボックス	1	FC200	

設計条件	
活荷重	T-25
衝撃係数	i=0.4

※採用にあたっては構造検討を十分に行うこと

設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 100 kN
	衝撃	側壁 i=0 , 底板 i=0.4
構造形式	工場製品 鉄筋コンクリートU型断面	
内空寸法(幅×高さ×長さ)	500 × 1250 × 2000	
土の単位重量	$\gamma = 19.0 \text{ kN/m}^3$	
土圧係数	$Ka = 0.251$	
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$ 以上
	鉄筋	SD295
参考重量 (1個当り)	樹本体	1860 kg (L=2000)
	端壁	260 kg × 2個
	蓋	370 kg

材料表

番号	種 別	規 格	数 量
1	U形本体	500×1250×2000	1 個
2	端壁	740×1370×100	2 個
3	蓋高調整材	H=80	1 式
4	インサート(立金物固定用)	SUS304 M12	10 個
5	〃(蓋用)	SUS304 M10	8 〃
6	〃(端壁固定用)	メッキ仕上げ M12	8 〃
7	〃(吊り用)	メッキ仕上げ M16	4 〃
8	〃(ブーリングボルト用)	SUS304 M16	4 〃
9	〃(横平鋼固定用)	SUS304 M16	3 〃
10	六角ボルト、ナット(端壁固定用)	メッキ仕上げ M12	8 組
11	ボルトナット、ナット、ワッシャー(蓋高調整材固定用)	SUS304 M10×170	— 〃
12	鋼製カラー	SGP HDZ45, φ42.7	2 個
13	ケーブル仕分金物	SGP HDZ45, φ34.0	1 〃
14	立金物	SS400 HDZ55, 47×35×310	5 〃
15	横平鋼	SS400 HDZ55, 1950×65×9	1 〃
16	ブーリングボルト	SUS304 M16 アイボルト	4 〃
17	鋳鉄蓋	500×2000 (車道用) (落下防止金網付)	1 個
18	基礎工	敷モルタル 1:3	0.030m³
		基礎砕石 RC-40	0.189m³

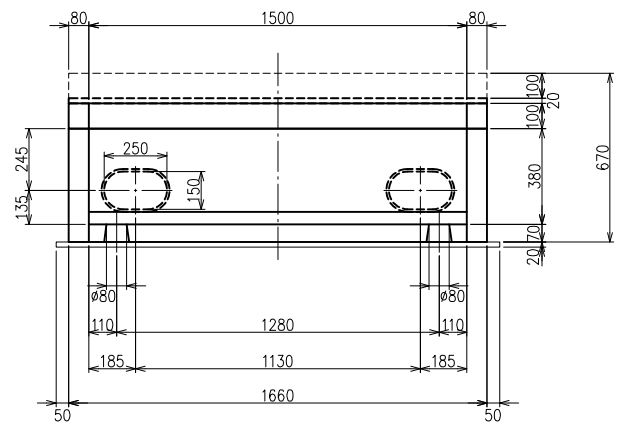
プレキャスト製品とする。
※鋳鉄蓋の構造図に計上

NO	作成年度	通信接続柵 車道用 構造図 500×1250×2000
21001 (旧21001)	R5	

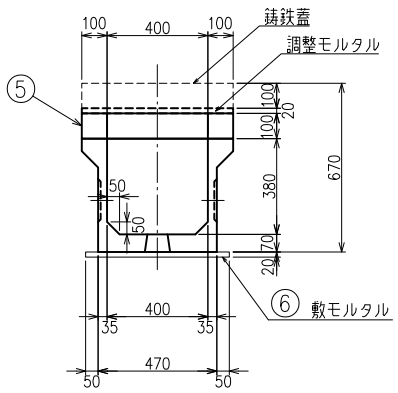
電力 分岐櫛T－A型 構造図
400×380×1500

S=1/30

B－B（内面矢視）



A－A（内面矢視）



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	側壁：i=0 底板：i=0.1
構造形式	工場製品 レジンコンクリート製	
内寸法（幅×高さ×長さ）	400×380×1500	
土の単位重量	$\gamma=19.0\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a=0.251$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

重量表

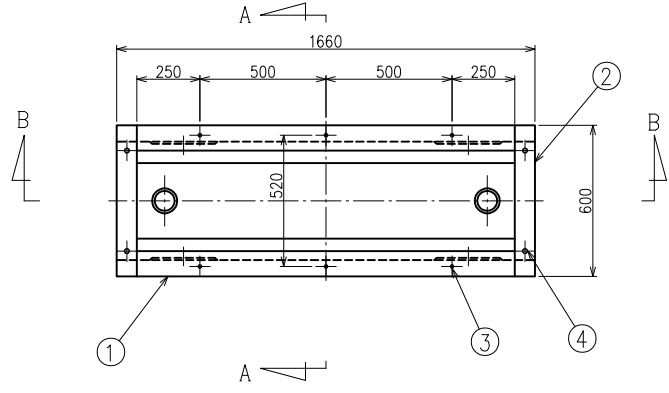
	重量 kg
本体	270
端壁	45×2
合計	360

材料表

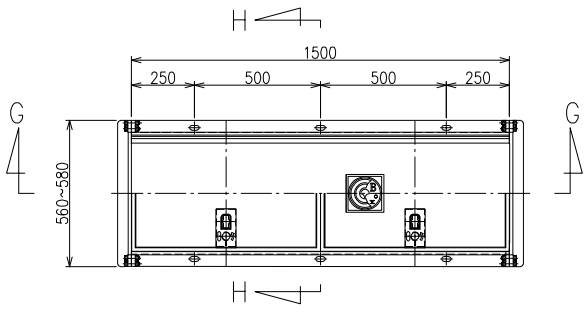
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端壁	2	レジンコンクリート	
3	鉄蓋用インサート	6	SUS304	M10
4	吊下用インサート	4	SS400、メッキ	M16アイボルト使用
5	蓋高調整材（50mm×2段）	1式		
6	基礎工：敷モルタル	0.020m ³	1：3	

プレキャスト製品とする。

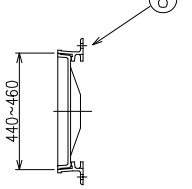
平面図



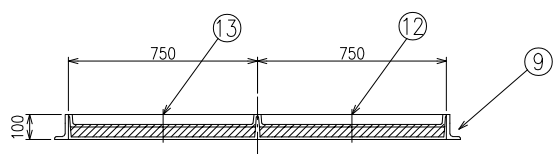
铸铁蓋構造図（750×2）



H－H断面図



G－G断面図



⑫ 鍵穴ユニット（ロック機能付）

⑬ 鍵穴ユニット（鍵穴埋栓付）

設計条件

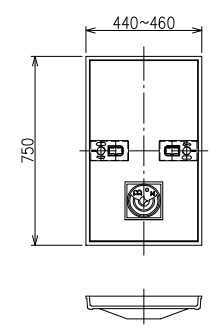
設計荷重	
活荷重	T-25（1輪 50kN）
衝撃	i=0.1

材料表

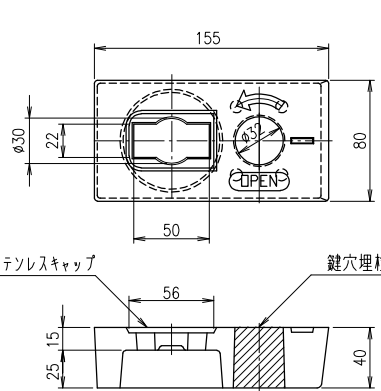
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
7	铸铁蓋 400×750	2	FCD600以上	防錆樹脂塗装
8	受枠 メイン L=1500	2	FCD600以上	防錆樹脂塗装
9	受枠 サイド	2	FCD600以上	防錆樹脂塗装
10	ステンレキャップ	4	SUS304	
11	高さ調整ボルトM10（N2、W2）	6	SUS304	
12	鍵穴ユニット（ロック機能付）	2	FCD600以上	防錆樹脂塗装
13	鍵穴ユニット（鍵穴埋栓付）	2	FCD600以上	防錆樹脂塗装
14	マークボックス	1	FC200	

注）仮舗装をする場合はシート等にて縁切りを行う。

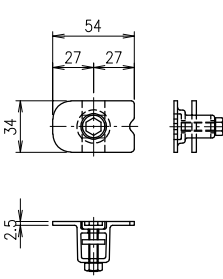
⑦ 铸铁蓋



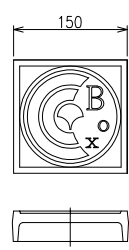
鍵穴部詳細 S=1/5



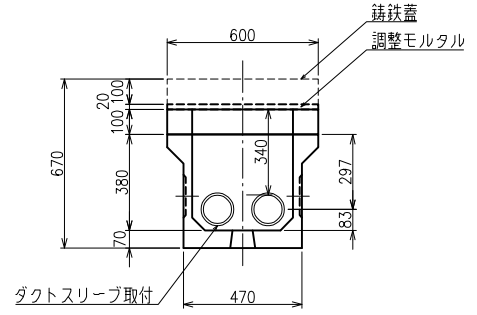
⑩ ステンレキャップ S=1/5



⑭ マーク詳細図



端壁取付参考図

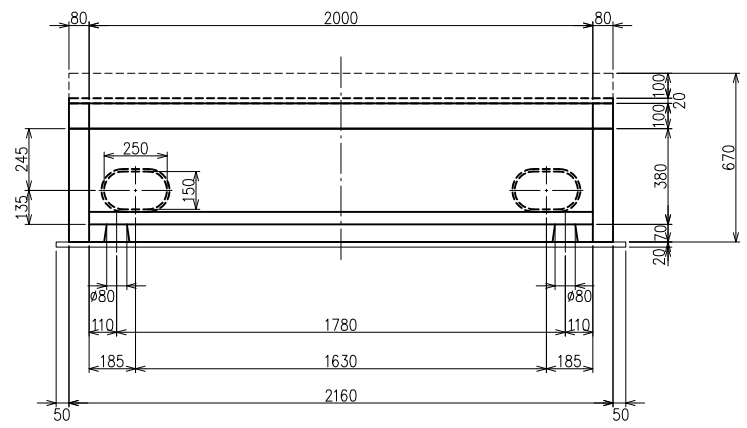


N0	作成年度	電力 分岐櫛T－A型 構造図 400×380×1500
31101 (旧31101)	R5	

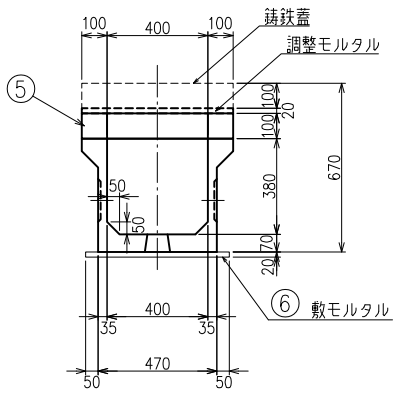
電力 分岐櫛T-A型 構造図
400×380×2000

S=1/30

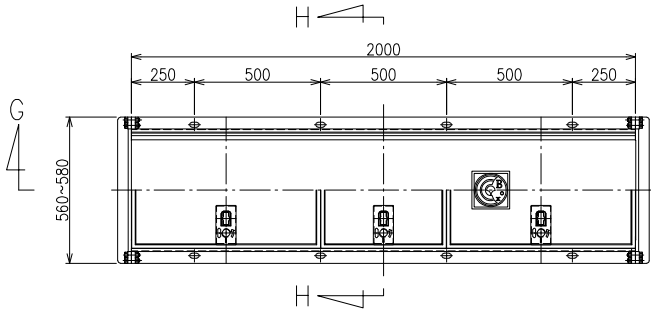
B-B（内面矢視）



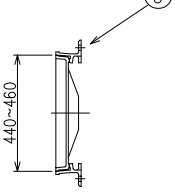
A-A（内面矢視）



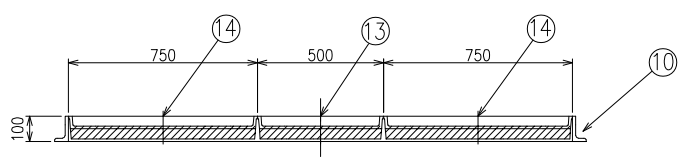
铸铁蓋構造図（750x2+500）



H-H断面図



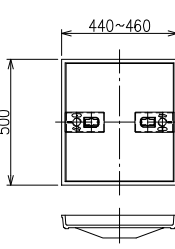
G-G断面図



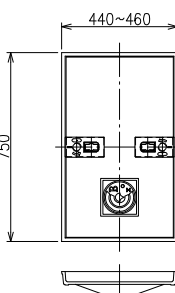
⑬ 鍵穴ユニット（ロック機能付）

⑭ 鍵穴ユニット（鍵穴埋栓付）

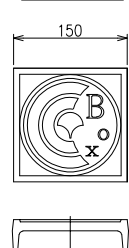
⑦ 铸铁蓋



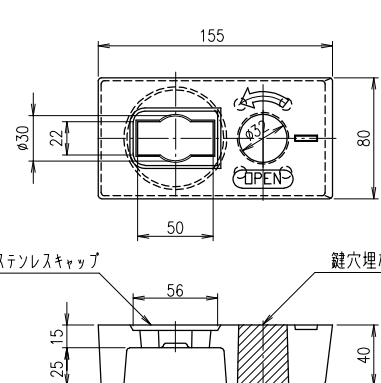
⑧ 铸铁蓋



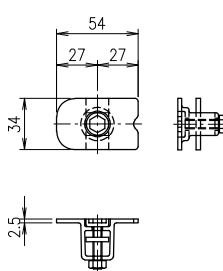
⑮ マーク詳細図



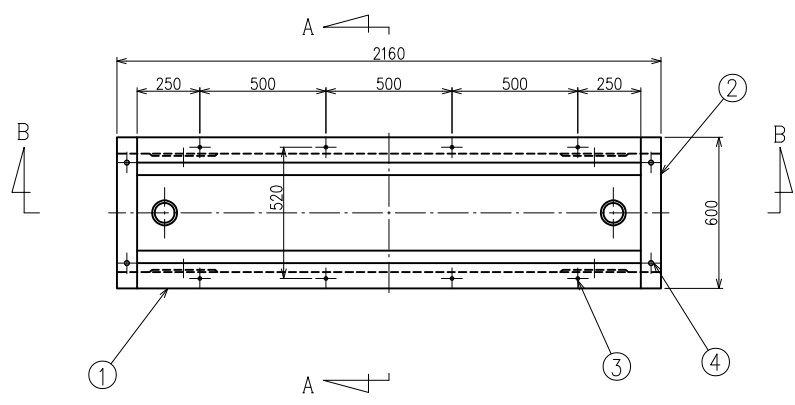
鍵穴部詳細 S=1/5



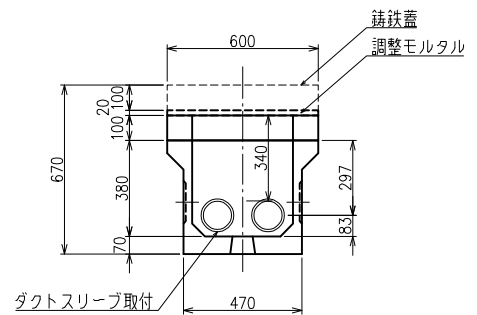
⑪ ステンレスキャップ S=1/5



平面図



端壁取付参考図



設計条件

設計荷重	
活荷重	T-25 (1輪 50kN)
衝撃	i=0.1

材料表

番号	部品名	数量	材質	備考
7	铸铁蓋 400×500	1	FCD600以上	防錆樹脂塗装
8	铸铁蓋 400×750	2	FCD600以上	防錆樹脂塗装
9	受枠 メイン L=2000	2	FCD600以上	防錆樹脂塗装
10	受枠 サイド	2	FCD600以上	防錆樹脂塗装
11	ステンレスキャップ	6	SUS304	
12	高さ調整ボルトM10 (N2、W2)	8	SUS304	
13	鍵穴ユニット（ロック機能付）	2	FCD600以上	防錆樹脂塗装
14	鍵穴ユニット（鍵穴埋栓付）	4	FCD600以上	防錆樹脂塗装
15	マークボックス	1	FC200	

注）仮舗装をする場合はシート等にて縁切りを行う。

設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	側壁:i=0 底版:i=0.1
構造形式		工場製品 レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		400x380x2000
土の単位重量		$\gamma=19.0\text{kN/m}^3$
土圧係数		$Ka=0.251$
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

重量表

	重量 kg
本体	360
端壁	45×2
合計	450

材料表

番号	部品名	数量	材質	備考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端壁	2	レジンコンクリート	
3	鉄蓋用インサート	8	SUS304	M10
4	吊下用インサート	4	SS400、メッキ	M16アイボルト使用
5	蓋高調整材（50mm×2段）	1式		
6	基礎工：敷モルタル	0.026m ³	1:3	

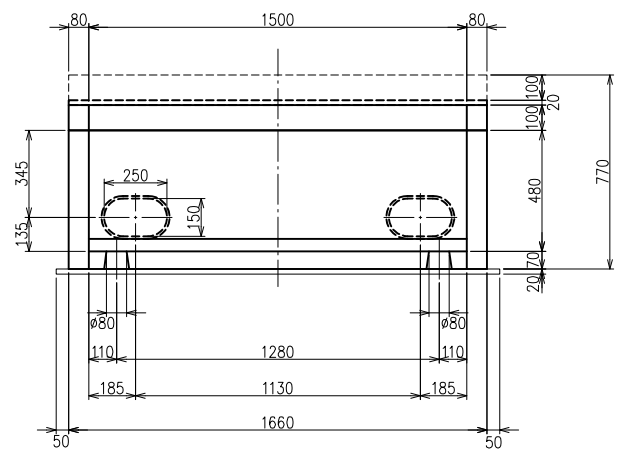
プレキャスト製品とする。

N0	作成年度	電力 分岐櫛T-A型 構造図 400×380×2000
31102 (旧31102)	R5	

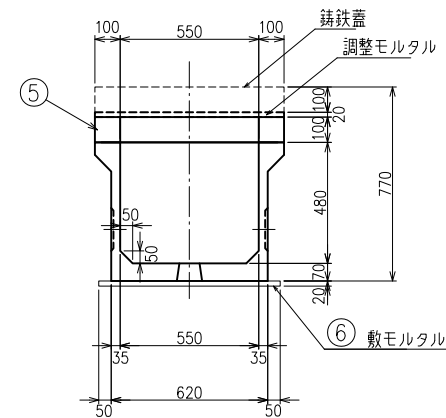
電力 分岐櫛T－B型 構造図
550×480×1500

S=1/30

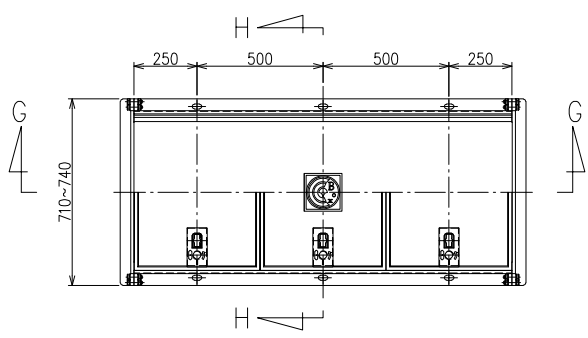
B－B（内面矢視）



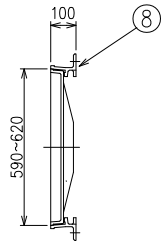
A－A（内面矢視）



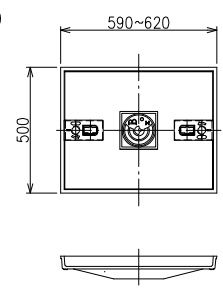
铸铁蓋構造図（500x3）



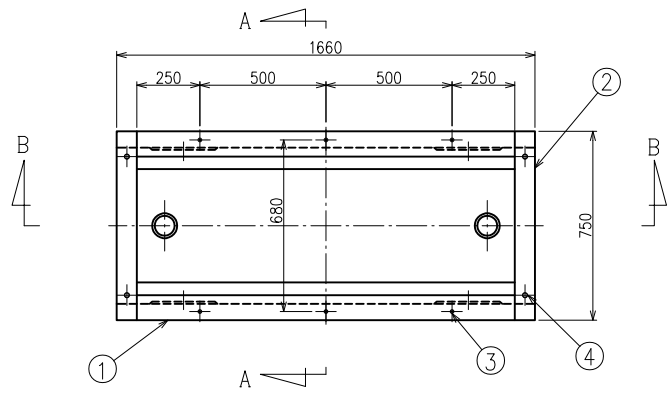
H－H断面図



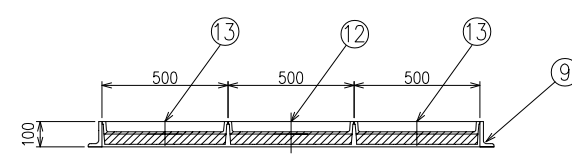
⑦ 铸铁蓋



平面図

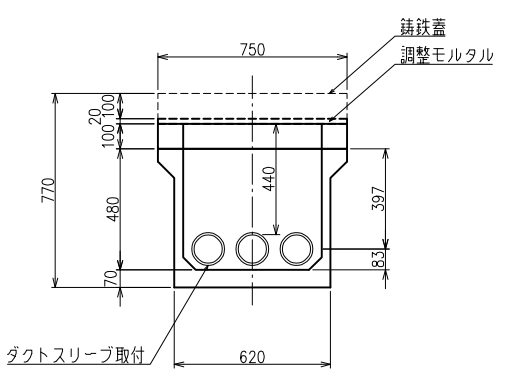


G－G断面図



- ⑫ 鍵穴ユニット（ロック機能付）
- ⑬ 鍵穴ユニット（鍵穴埋栓付）

端壁取付参考図



設計条件

設計荷重	
活荷重	T-25(1輪 50kN)
衝撃	i=0.1

材料表

番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
7	铸铁蓋 550×500	3		防錆樹脂塗装
8	受枠 メイン L=1500	2	FCD600以上	防錆樹脂塗装
9	受枠 サイド	2	FCD600以上	防錆樹脂塗装
10	ステンレスカップ	6	SUS304	
11	高さ調整ボルトM10 (N2、W2)	6	SUS304	
12	鍵穴ユニット（ロック機能付）	2	FCD600以上	防錆樹脂塗装
13	鍵穴ユニット（鍵穴埋栓付）	4	FCD600以上	防錆樹脂塗装
14	マークボックス	1	FC200	

注）仮舗装をする場合はシート等にて縁切りを行う。

設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝 撃	側壁：i=0 底版：i=0.1
構造形式	工場製品 レジンコンクリート製	
内空寸法（幅x高さx長さ）	550x480x1500	
土の単位重量	$\gamma=19.0\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$Ka=0.251$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

重量表

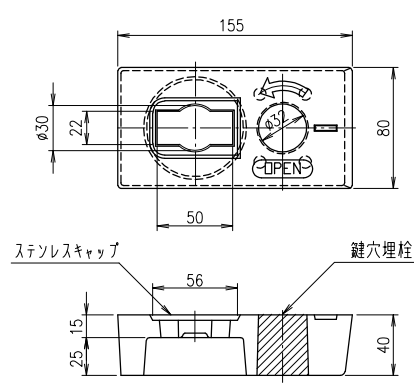
	重 量 kg
本 体	335
端 壁	70×2
合 計	475

材料表

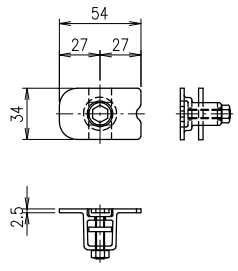
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端壁	2	レジンコンクリート	
3	鉄蓋用インサート	6	SUS304	M10
4	吊下用インサート	4	SS400、メッキ	M16アイボルト使用
5	蓋高調整材（50mmx2段）	1式		
6	基礎工：敷モルタル	0.026m ³	1:3	

プレキャスト製品とする。

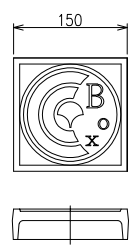
鍵穴部詳細 S=1/5



⑩ ステンレスカップ S=1/5



⑭ マーク詳細図



N0	作成年度	電力 分岐櫛T－B型 構造図 550×480×1500
31103 (旧31103)	R5	

電力 分岐栴T－B型 構造図
550×480×2000

S=1/30

設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	側壁:i=0 底板:i=0.1
構造形式	工場製品 レジンコンクリート製	
内空寸法(幅×高さ×長さ)	550x480x2000	
土の単位重量	$\gamma=19.0\text{kN/m}$	
土圧係数	$Ka=0.251$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}$

重量表

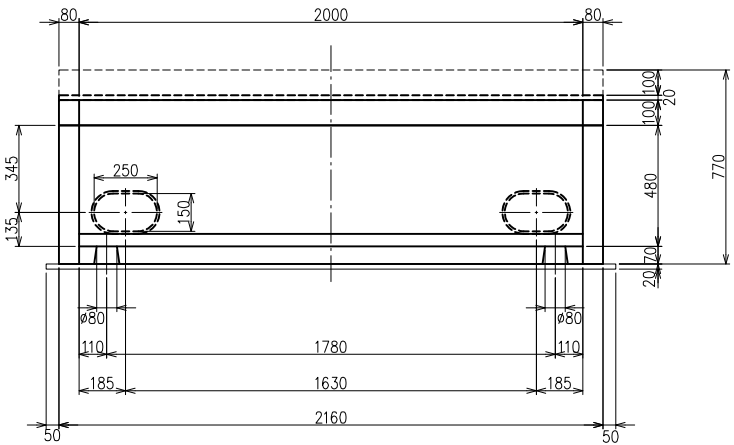
	重量 kg
本体	445
端壁	70×2
合計	585

材料表

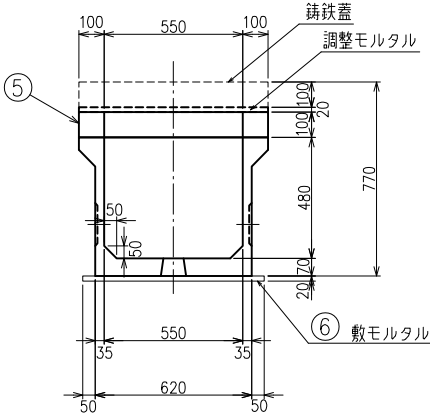
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端壁	2	レジンコンクリート	
3	鉄蓋用インサート	8	SUS304	M10
4	吊下用インサート	4	SS400、メッキ	M16アイボルト使用
5	蓋高調整材(50mm×2段)	1式		
6	基礎工：敷モルタル	0.033m ³	1:3	

プレキャスト製品とする。

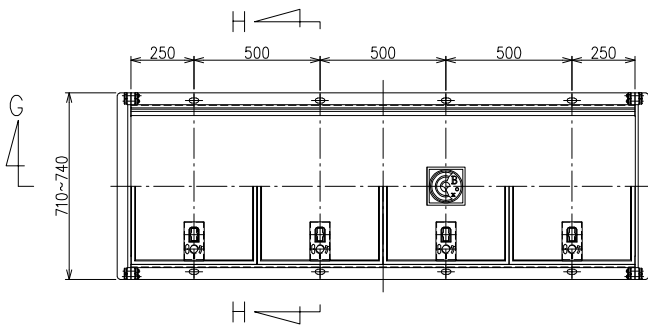
B－B（内面矢視）



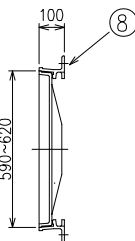
A－A（内面矢視）



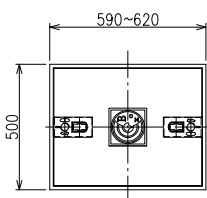
铸铁蓋構造図(500x4)



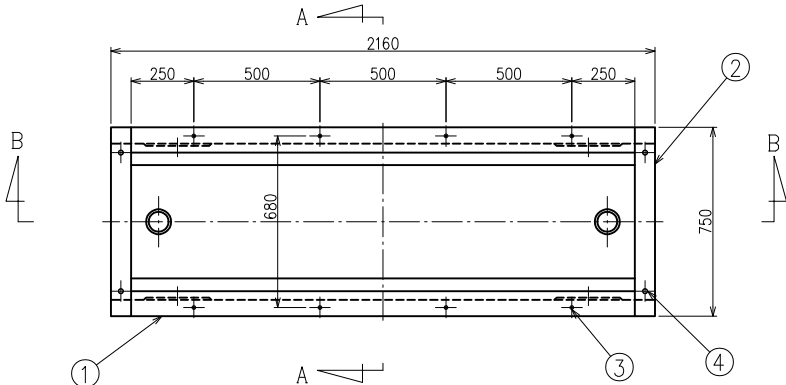
H－H断面図



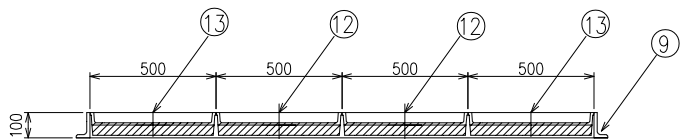
⑦ 铸铁蓋



平面図



G－G断面図



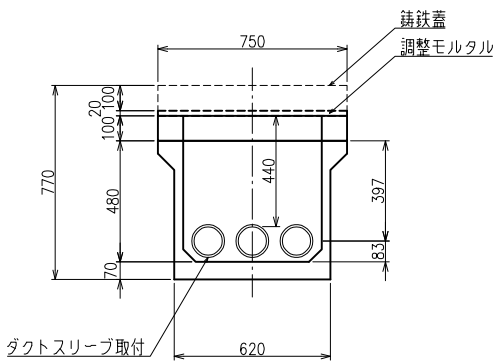
⑫ 鍵穴ユニット（ロック機能付）

⑬ 鍵穴ユニット（鍵穴埋栓付）

⑭ マーク詳細図



端壁取付参考図



設計条件

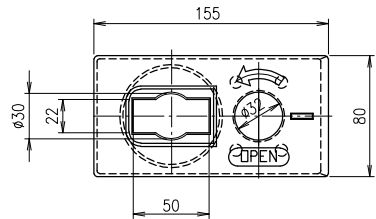
設計荷重	
活荷重	T-25(1輪 50kN)
衝撃	i=0.1

材料表

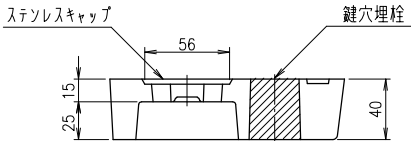
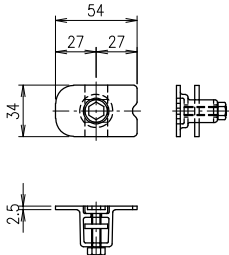
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
7	铸铁蓋 550×500	4	FCD600以上	防錆樹脂塗装
8	受枠 メイン L=2000	2	FCD600以上	防錆樹脂塗装
9	受枠 サイド	2	FCD600以上	防錆樹脂塗装
10	ステンレスカップ	8	SUS304	
11	高さ調整ボルトM10(N2、W2)	8	SUS304	
12	鍵穴ユニット（ロック機能付）	4	FCD600以上	防錆樹脂塗装
13	鍵穴ユニット（鍵穴埋栓付）	4	FCD600以上	防錆樹脂塗装
14	マークボックス	1	FC200	

注）仮舗装をする場合はシート等にて縁切りを行う。

鍵穴部詳細 S=1/5



⑪ ステンレスカップ S=1/5

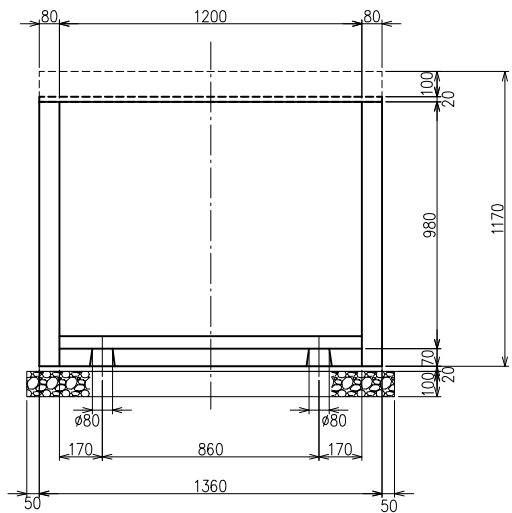


NO	作成年度	電力 分岐栴T－B型 構造図 550×480×2000
31104 (旧31104)	R5	

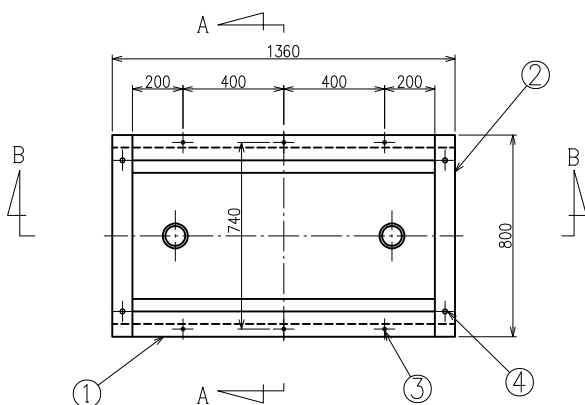
電力 横断柵 構造図
600×980×1200

S=1/30

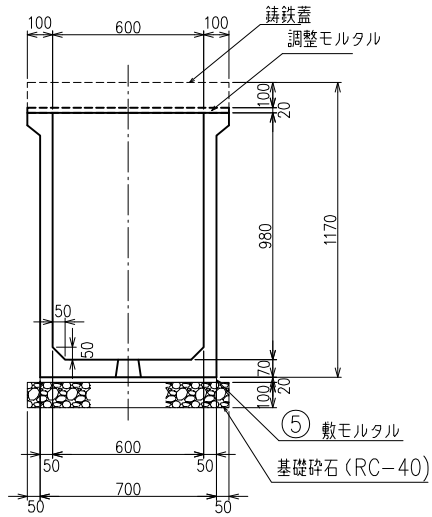
B-B（内面矢視）



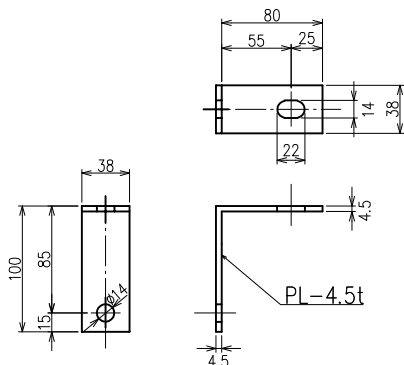
平面図



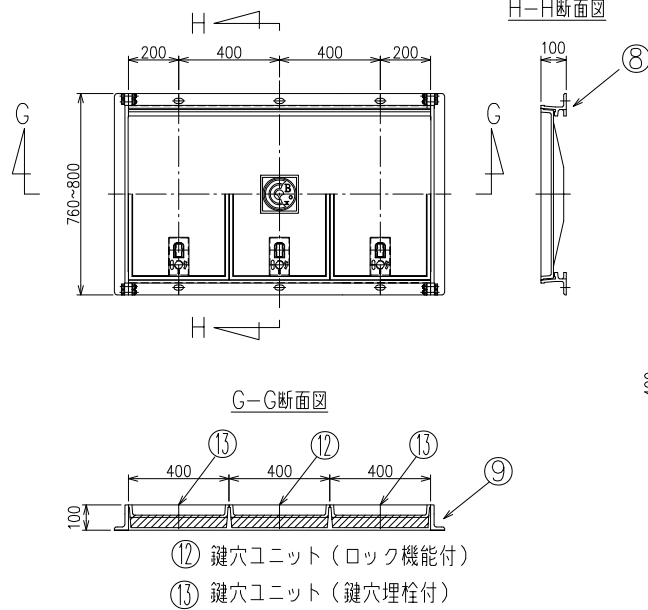
A-A（内面矢視）



L型離脱防止プレート



铸铁盖構造図(400x3)



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	側壁:i=0 底版:i=0.1
構造形式	工場製品 レジンコンクリート製	
内空寸法(幅×高さ×長さ)	600x980x1200	
土の単位重量	$\gamma=19.0\text{kN/m}$	
土圧係数	$Ka=0.251$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}$

重量表

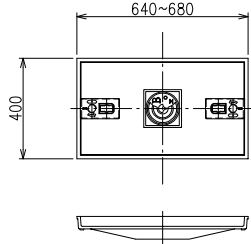
	重量 kg
本体	460
端壁	150×2
合計	760

材料表

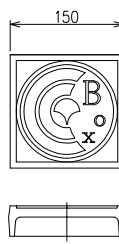
番号	部品名	数量	材質	備考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端壁	2	レジンコンクリート	
3	鉄蓋用インサート	6	SUS304	M10
4	吊下用インサート	4	SS400、メッキ	M16アイボルト使用
5	基礎工 敷モルタル	0.020m ³	1:3	
	基礎工 基礎碎石	0.117m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

⑦ 铸铁盖



⑭ マーク詳細図



設計条件

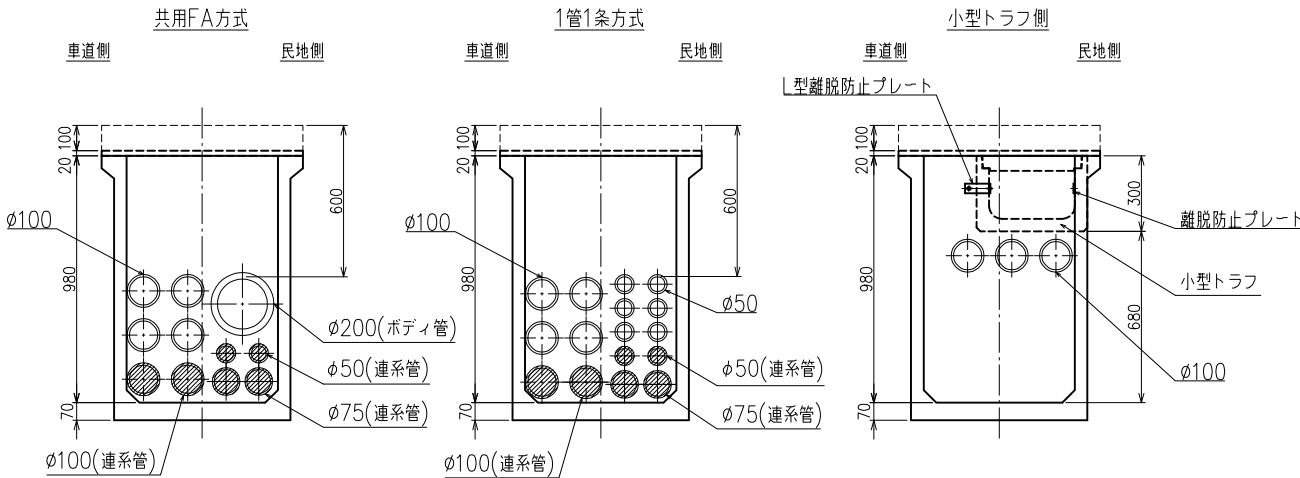
設計荷重	
活荷重	T-25(1輪 50kN)
衝撃	i=0.1

材料表

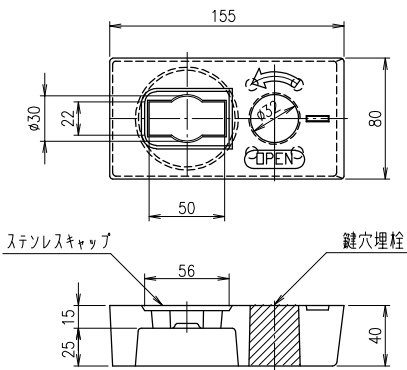
番号	部品名	数量	材質	備考
7	铸铁盖 600×400	3	FCD600以上	防錆樹脂塗装
8	受枠 メイン L=1200	2	FCD600以上	防錆樹脂塗装
9	受枠 サイド	2	FCD600以上	防錆樹脂塗装
10	ステンレキャップ	6	SUS304	
11	高さ調整ボルトM10(N2、W2)	6	SUS304	
12	鍵穴ユニット(ロック機能付)	2	FCD600以上	防錆樹脂塗装
13	鍵穴ユニット(鍵穴埋栓付)	4	FCD600以上	防錆樹脂塗装
14	マークボックス	1	FC200	

注) 仮舗装をする場合はシート等にて縁切りを行う。

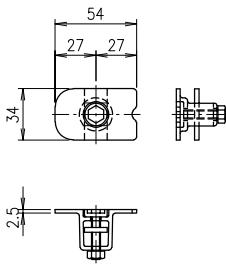
端壁取付参考図



鍵穴部詳細 S=1/5



⑩ ステンレキャップ S=1/5

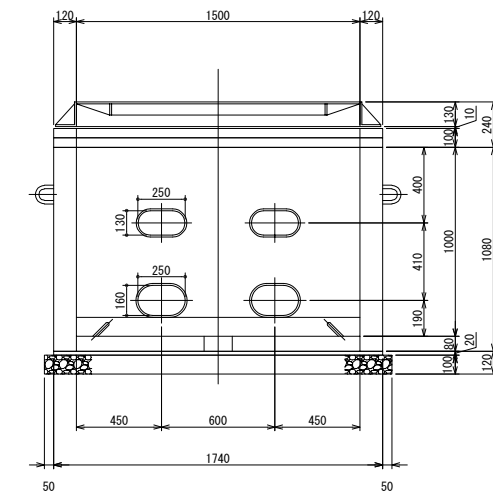


NO	作成年度	電力 横断柵 構造図 600×980×1200
31105 (旧31105)	H25 (H30訂補)	

S=1/40

(地上機器柵と兼用)

B-B (民地側、内面矢視)



Technical drawing of a rectangular structure, likely a container or enclosure, showing dimensions and callouts. The overall width is 1740 and the overall height is 1660. The width is divided into four segments: 250, 500, 500, and 250. The height is divided into two segments: 1040 and 620. Callouts 1 through 7 point to specific features: 1 points to a horizontal line near the bottom; 2 points to a vertical line near the right side; 3 points to a horizontal line near the top; 4 points to a horizontal line near the bottom; 5 points to a horizontal line near the bottom; 6 points to a horizontal line near the bottom; 7 points to a horizontal line near the bottom.

設計荷重	活荷重	1 輪 50kN
	衝 撃	水平: $i=0$ 鉛直: $i=0.1$
構造形式		工場製品 レジンコンクリート製
内寸寸法 (幅×高さ×長さ)		900x1000x1500
土の単位重量		$\gamma_s=19\text{kN/m}^3$
土圧係数		$Ka=0.251$
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_b=18.0\text{N/mm}^2$

注) 水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

符号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本 体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	3	SUS304	M12
4	立金物	1	SS400, HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400, HDZ55	φ22
6	吊り下げフック	4	SS400, HDZ55	φ19
7	鉄蓋用インサート	6	SUS304	M12
8	蓋高調整材 (50mm×2段)	1式	再生プラスチック	
基礎工	ケーブル受金物	---	SS400, HDZ55	L=250
	敷モルタル	0.038m ³	1:3	
	基礎砕石	0.217m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

	重量 (kg)
本 体	990
端 壁	340x2
合 計	1670

スタッドボルトM12
ナットM12
ワッシャー
130
調整モルタル
調整座金
挿入部M12
鋳鉄製蓋
鋳鉄製わく
蓋高調整材
10

(地上機器桝と兼用)

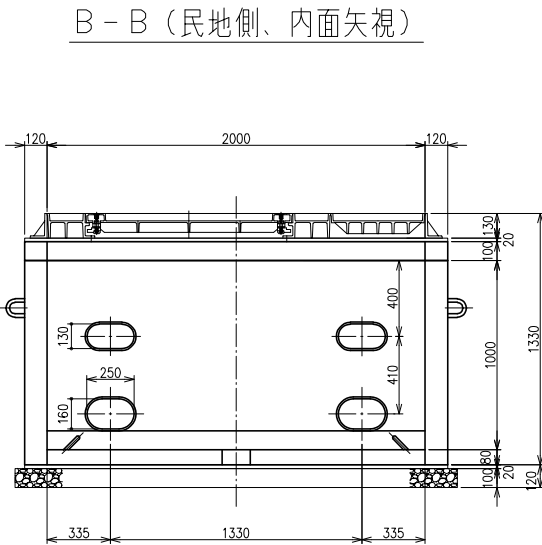
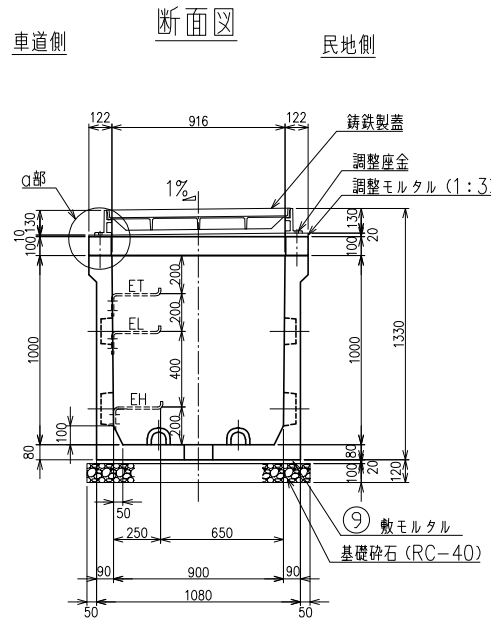
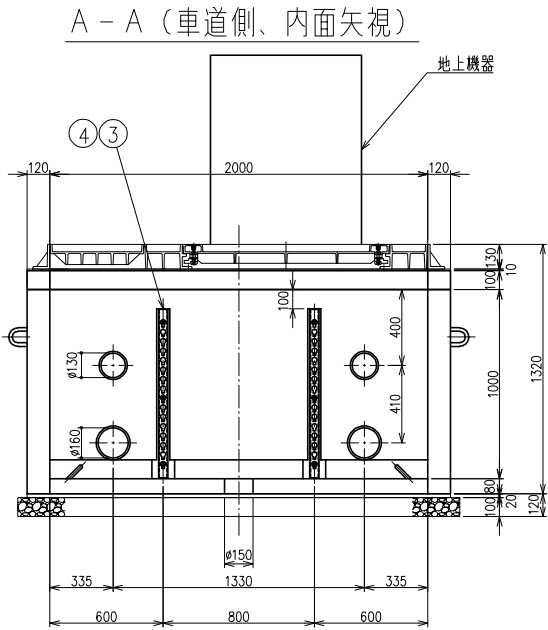
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図 900×1000×1500
31201 (新規)	R5	

特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図

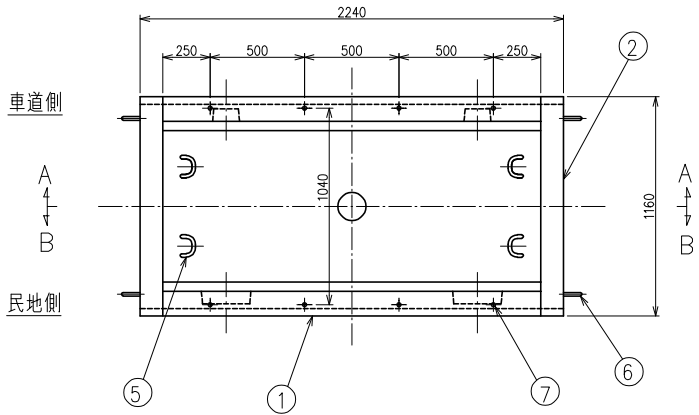
900×1000×2000

（地上機器樹と兼用）

S=1/40



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品 レジコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	900x1000x2000	
土の単位重量	$\gamma_s = 19 \text{ kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a = 0.251$	
使用材料	レジコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk} = 18.0 \text{ N/mm}^2$

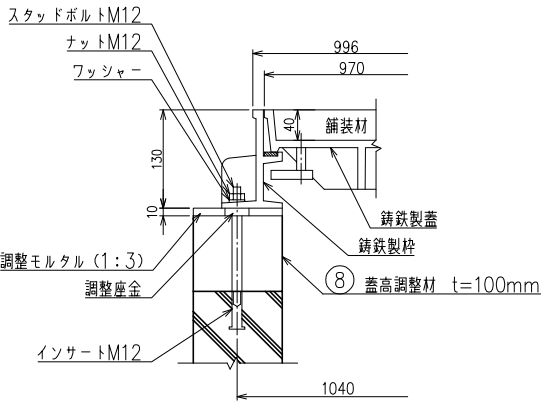
注）水压を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジコンクリート	
2	端 壁	2	レジコンクリート	
3	立金物固定用インサート	6	SUS304	M12
4	立金物	2	SS400: HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400: HDZ55	$\phi 22$
6	吊り下げフック	4	SS400: HDZ55	$\phi 19$
7	鉄蓋インサート	8	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mmx2段)	1式	再生プラスチック	
9	基礎工 敷モルタル	0.048m ³	1:3	
	基礎砕石	0.276m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

a部詳細図 S=1/10



重量表

	重量 (kg)
本 体	1330
端 壁	340×2
合 計	2010

（地上機器樹と兼用）

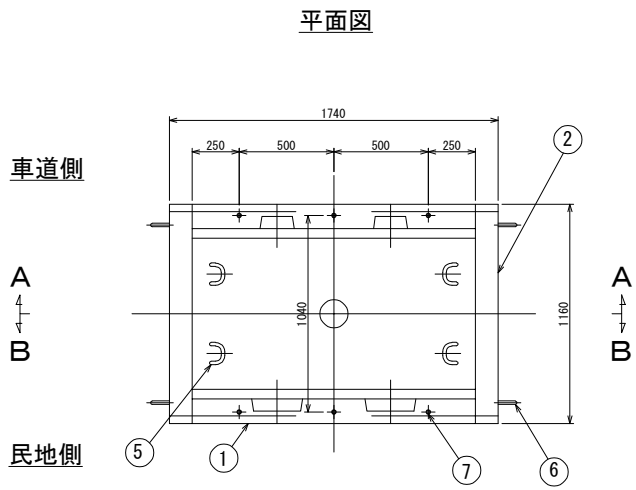
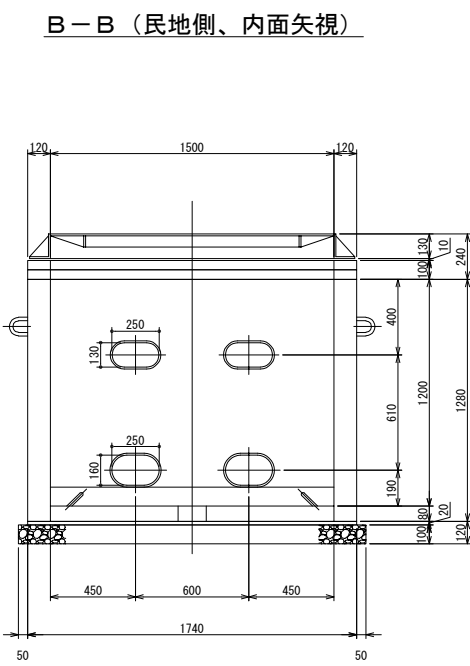
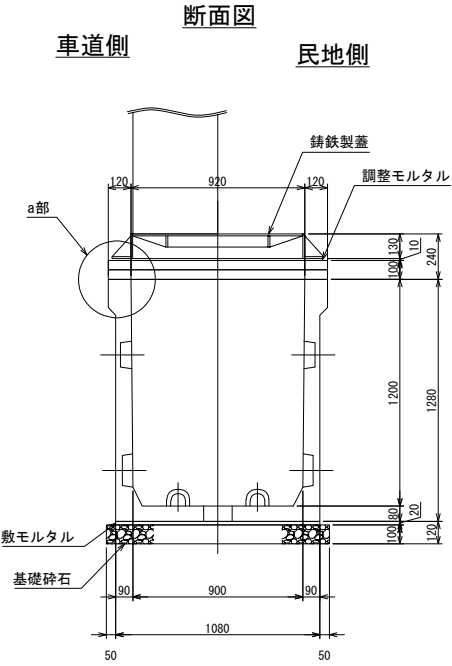
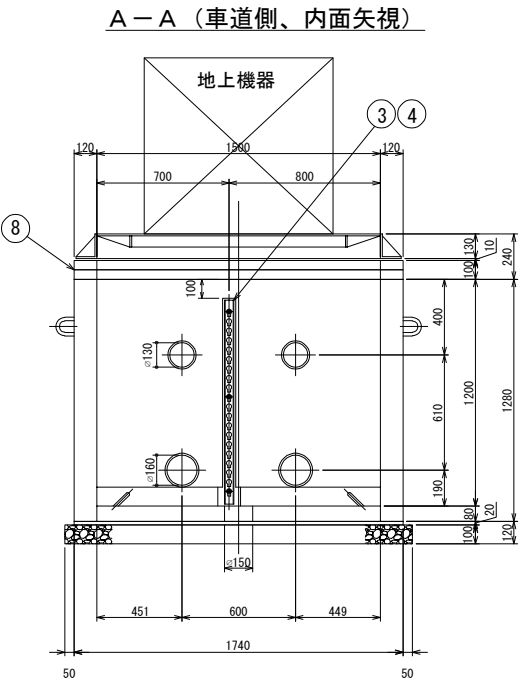
N0	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図 900×1000×2000
31202 (旧31201)	R5	

特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図

S=1/40

900×1200×1500

（地上機器柵と兼用）



設計条件

設計荷重	活荷重	1 輪 50kN
	衝 撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品	レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1200x1500
土の単位重量		$\gamma_s=19\text{kN/m}^3$
土圧係数		$K_a=0.251$
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

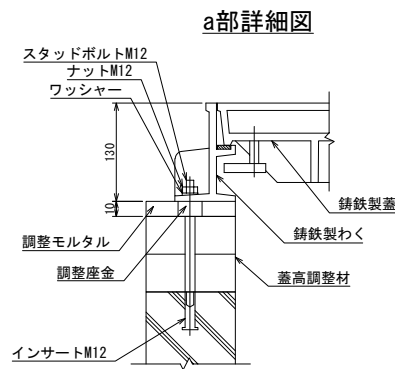
材料表

符号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本 体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	3	SUS304	M12
4	立金物	1	SS400, HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400, HDZ55	φ22
6	吊り下げフック	4	SS400, HDZ55	φ19
7	鉄蓋用インサート	6	SUS304	M12
8	蓋高調整材（50mm×2段）	1式	再生プラスチック	
	ケーブル受金物	---	SS400, HDZ55	L=250
基礎工	敷モルタル	0.038m ³	1:3	
	基礎砕石	0.217m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量（kg）
本 体	1130
端 壁	410x2
合 計	1950



（地上機器柵と兼用）

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図
31203 （新規）	R5	900×1200×1500

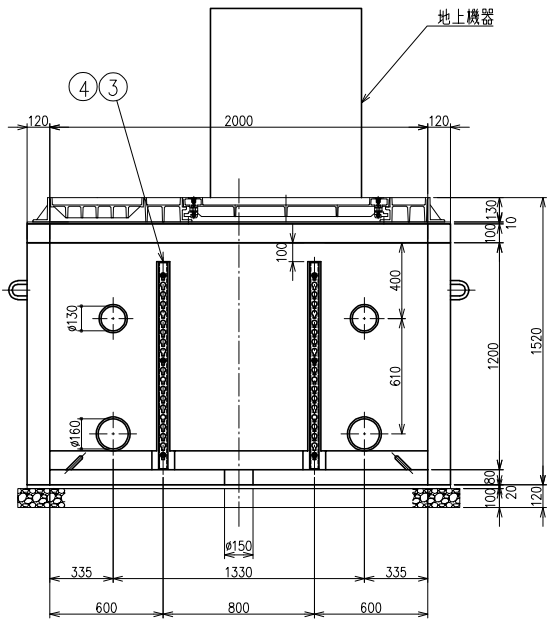
特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図

S=1/40

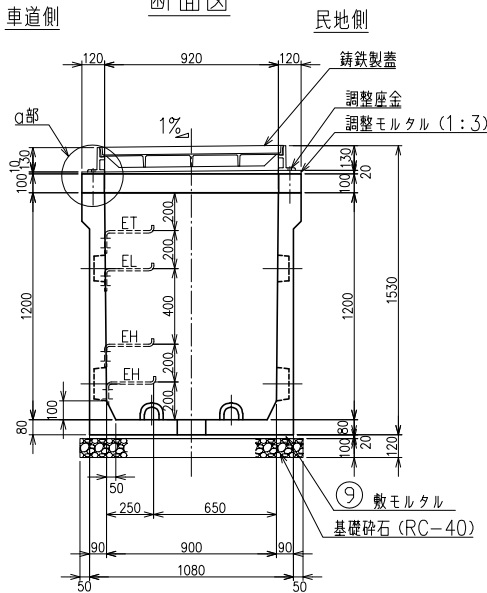
900×1200×2000

（地上機器樹と兼用）

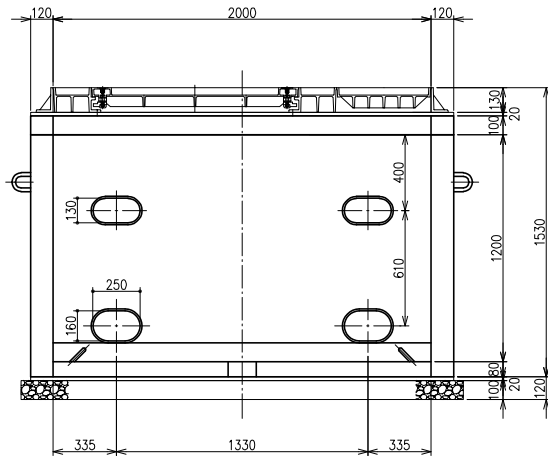
A-A（車道側、内面矢視）



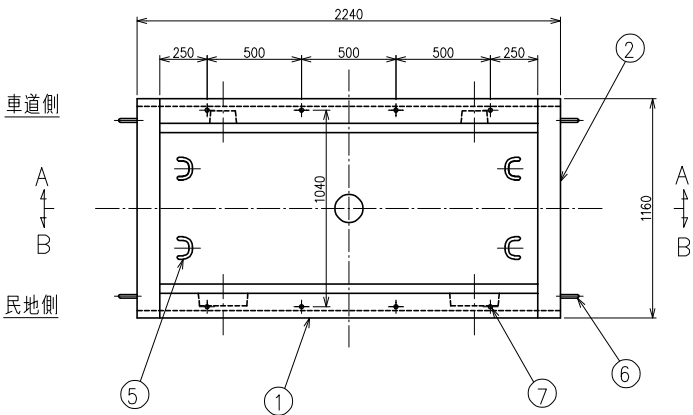
断面図



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品 レジソコングリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	900x1200x2000	
土の単位重量	$\gamma_s=19\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a=0.251$	
使用材料	レジソコングリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

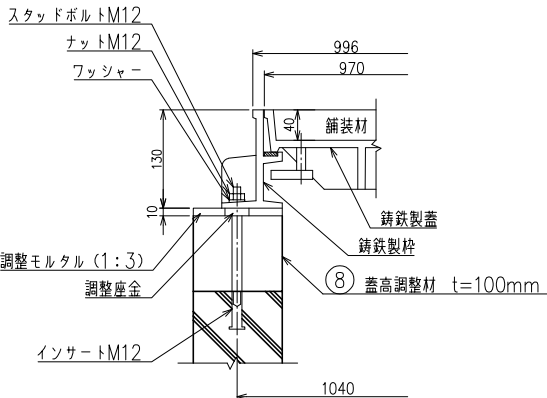
注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジソコングリート	
2	端 壁	2	レジソコングリート	
3	立金物固定用インサート	6	SUS304	M12
4	立金物	2	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400、HDZ55	φ22
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	φ19
7	鉄蓋インサート	8	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mm×2段)	1式	再生プラスチック	
9	敷モルタル	0.048m ³	1：3	
	基礎砕石	0.276m ³	RC-40	

プレキャスト品とする。

a部詳細図 S=1/10



重量表

	重量（kg）
本 体	1510
端 壁	410×2
合 計	2330

（地上機器樹と兼用）

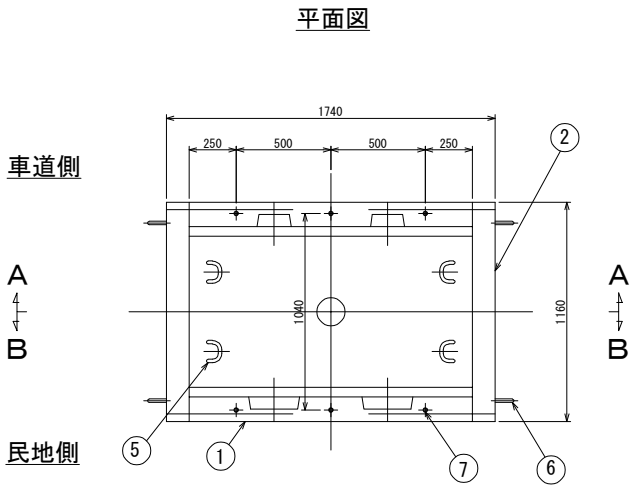
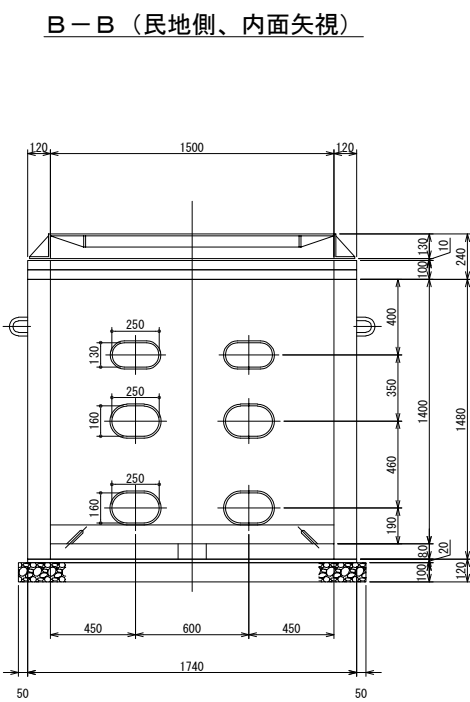
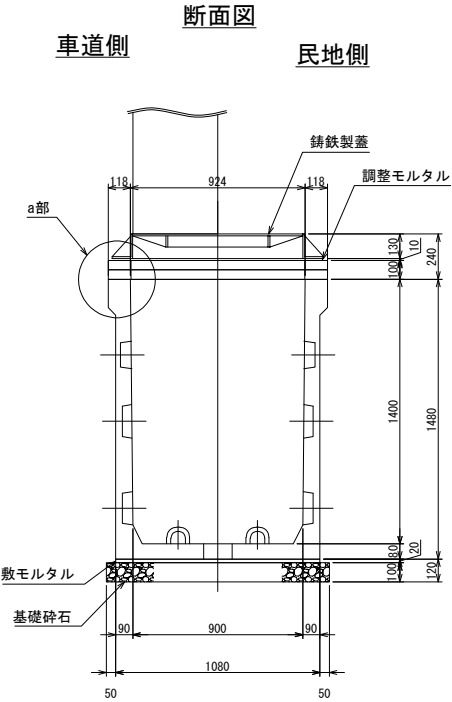
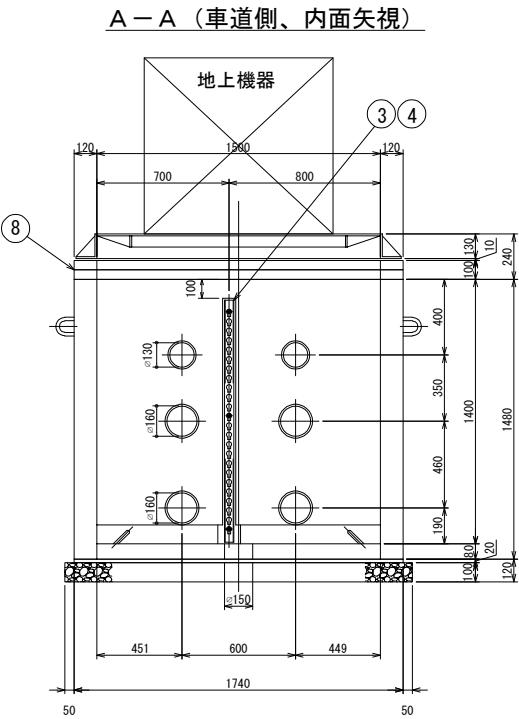
N0	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図 900×1200×2000
31204 (旧31202)	R5	

特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図

S=1/40

900×1400×1500

（地上機器柵と兼用）



設計条件

設計荷重	活荷重	1 輪 50kN
	衝 撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品 レジンコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	900x1400x1500	
土の単位重量	$\gamma_s=19\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a=0.251$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

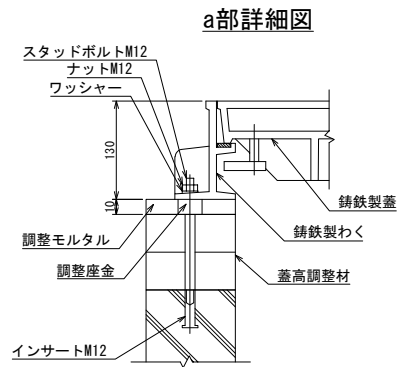
材料表

符号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本 体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	3	SUS304	M12
4	立金物	1	SS400, HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400, HDZ55	φ22
6	吊り下げフック	4	SS400, HDZ55	φ19
7	鉄蓋用インサート	6	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mmx2段)	1式	再生プラスチック	
基礎工	ケーブル受金物	---	SS400, HDZ55	L=250
	敷モルタル	0.038m ³	1:3	
	基礎砕石	0.217m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量（kg）
本 体	1220
端 壁	480x2
合 計	2180

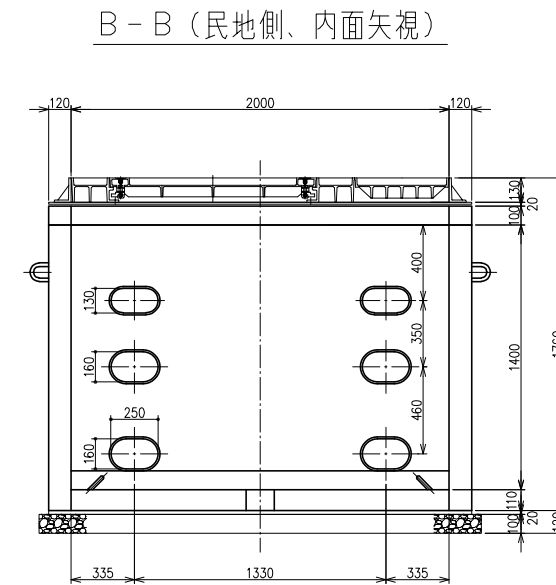
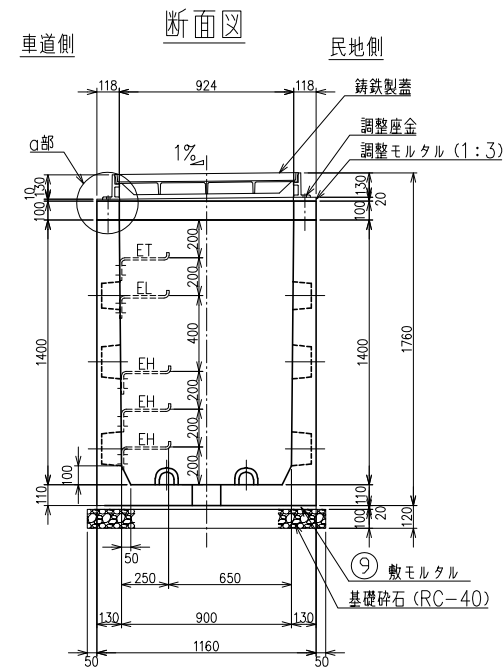


（地上機器柵と兼用）

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図 900×1400×1500
31205 （新規）	R5	

S=1/40

(地上機器用と兼用)



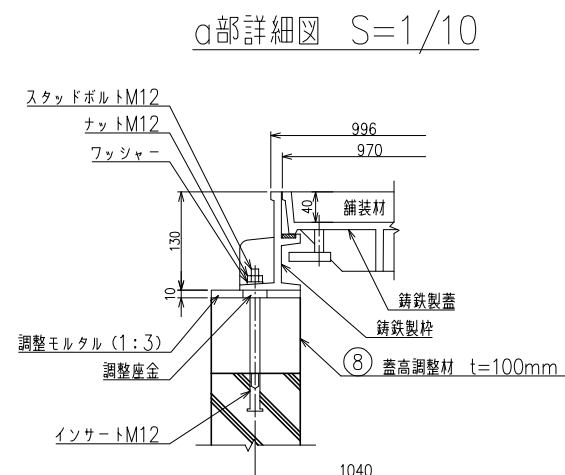
設計荷重	活荷重	1 輪 50kN
	衝 撃	水平： $v=0$ 鉛直： $v=0.1$
構造形式		工場製品 レジコンクリート製
内寸寸法（幅×高さ×長さ）		900×1400×2000
土の単位重量		$\gamma_s=19\text{kN/m}^3$
土圧係数		$K_a=0.251$
使用材料	レジコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

注) 水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	6	SUS304	M12
4	立金物	2	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400、HDZ55	φ22
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	φ19
7	鉄蓋インサート	8	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mmx2段)	1式	再生プラスチック	
9	基礎下 敷モルタル	0.052m ³	1:3	
	基礎碎石	0.295m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

	重量 (kg)
本 体	2310
端 壁	505×2
合 計	3320



(地上機器用と兼用)

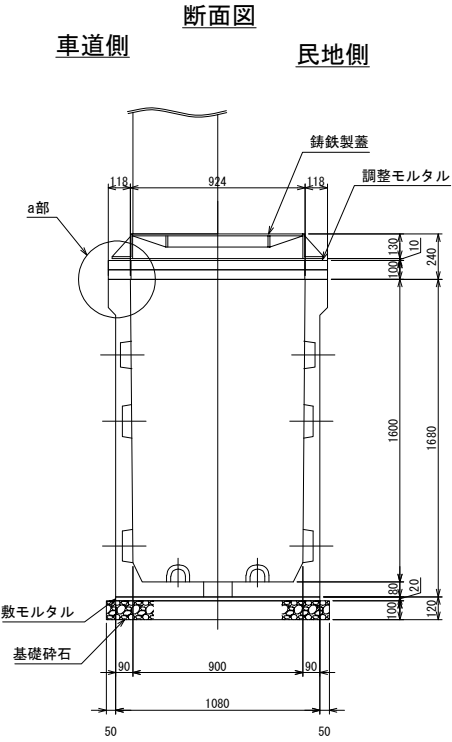
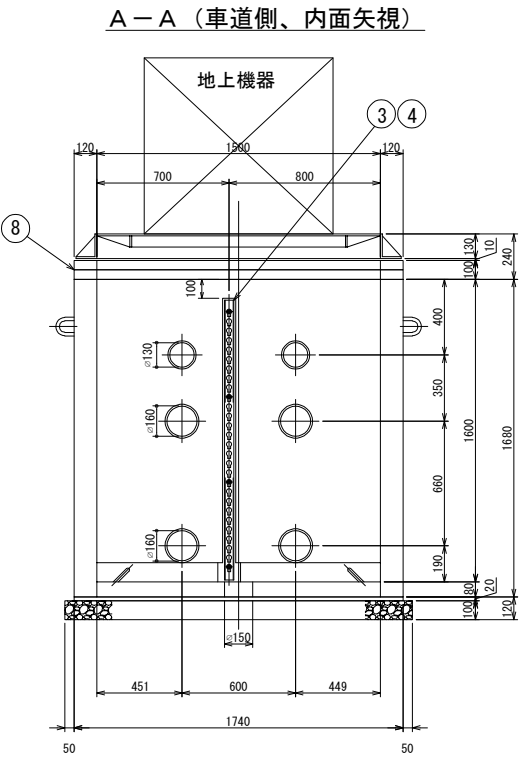
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図 900×1400×2000
31206 (旧31203)	R5	

特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図

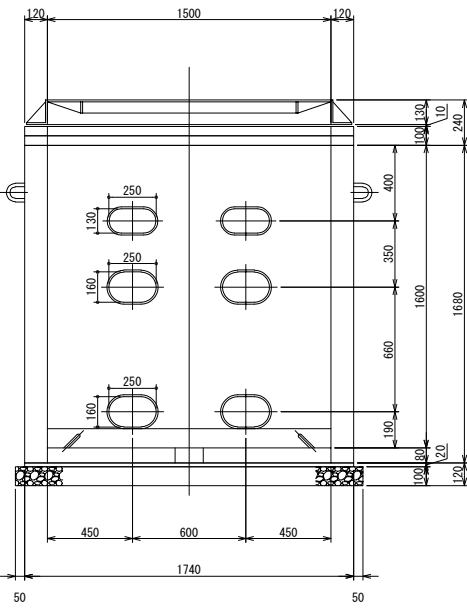
S=1/40

900×1600×1500

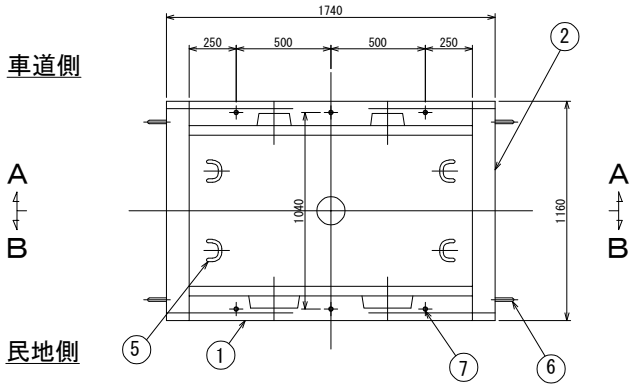
（地上機器柵と兼用）



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1 輪 50kN
	衝 撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品 レジンコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	900x1600x1500	
土の単位重量	$\gamma_s=19\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a=0.251$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

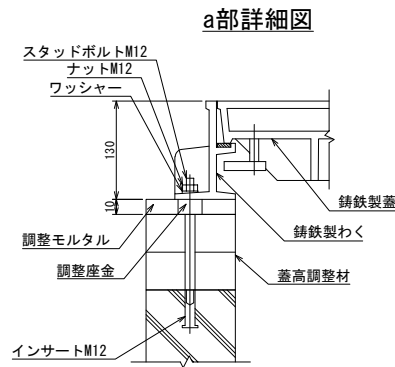
材料表

符号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本 体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	4	SUS304	M12
4	立金物	1	SS400, HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400, HDZ55	φ22
6	吊り下げフック	4	SS400, HDZ55	φ19
7	鉄蓋用インサート	6	SUS304	M12
8	蓋高調整材（50mmx2段）	1式	再生プラスチック	
基礎工	ケーブル受金物	---	SS400, HDZ55	L=250
	敷モルタル	0.038m ³	1：3	
	基礎砕石	0.217m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量（kg）
本 体	1350
端 壁	530x2
合 計	2410



（地上機器柵と兼用）

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図 900×1600×1500
31207 （新規）	R5	

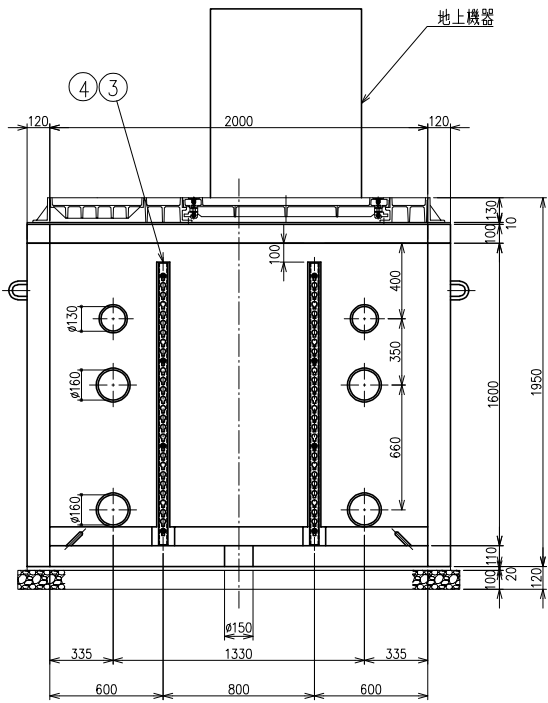
特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図

S=1/40

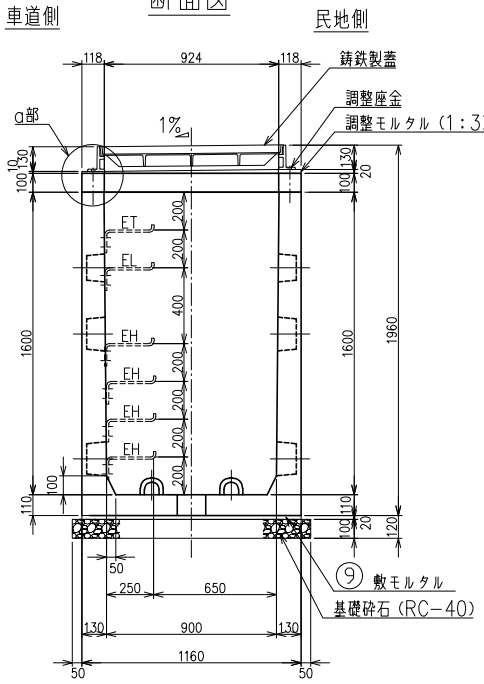
900×1600×2000

（地上機器樹と兼用）

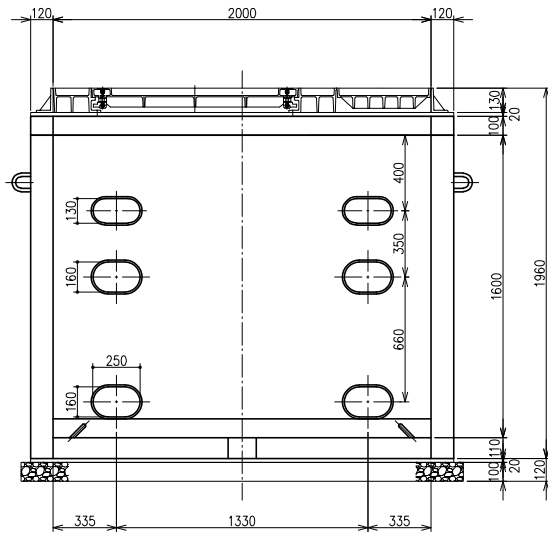
A-A（車道側、内面矢視）



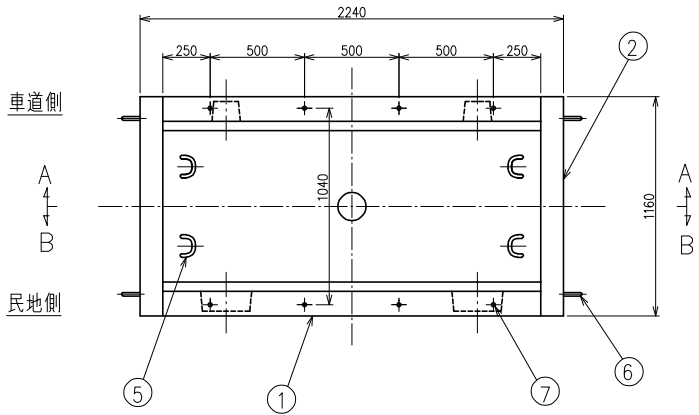
断面図



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品 レジソコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	900×1600×2000	
土の単位重量	$\gamma_s = 19 \text{ kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a = 0.251$	
使用材料	レジソコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk} = 18.0 \text{ N/mm}^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

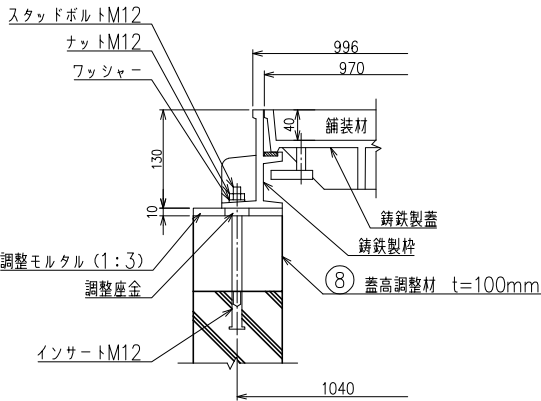
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジソコンクリート	
2	端 壁	2	レジソコンクリート	
3	立金物固定用インサート	8	SUS304	M12
4	立金物	2	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400、HDZ55	φ22
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	φ19
7	鉄蓋インサート	8	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mm×2段)	1式	再生プラスチック	
9	基礎土	敷モルタル	0.052m ³	1:3
		基礎砕石	0.295m ³	RC-40

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量 (kg)
本 体	2550
端 壁	575×2
合 計	3700

a部詳細図 S=1/10



（地上機器樹と兼用）

N0	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図
31208 (旧31204)	R5	900×1600×2000

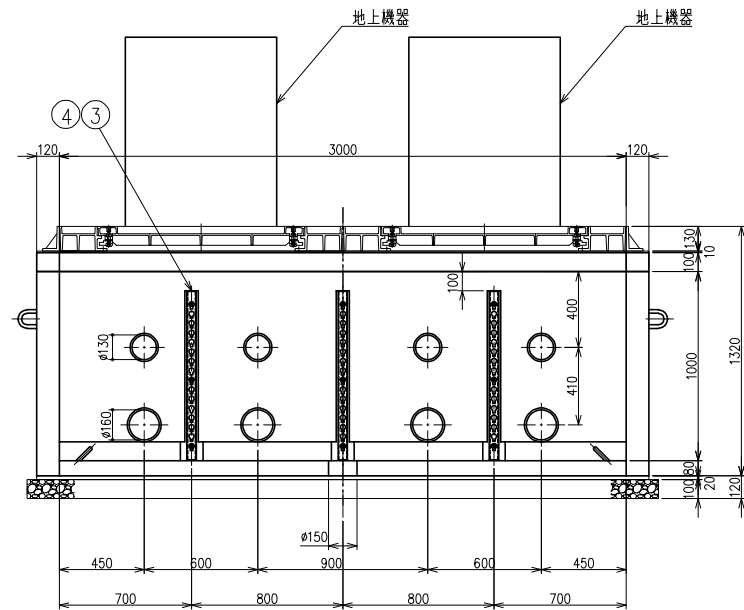
特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図

S=1/40

900×1000×3000

（地上機器樹と兼用）

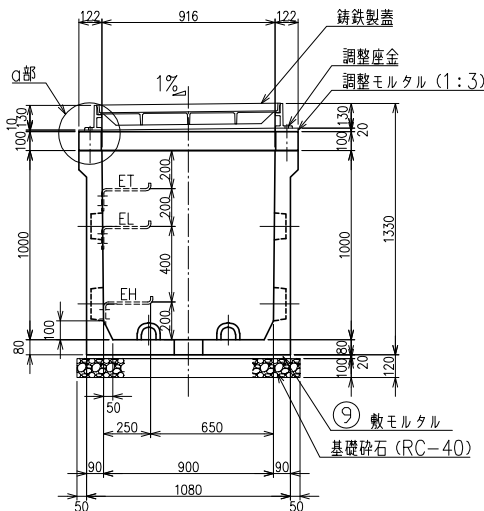
A-A（車道側、内面矢視）



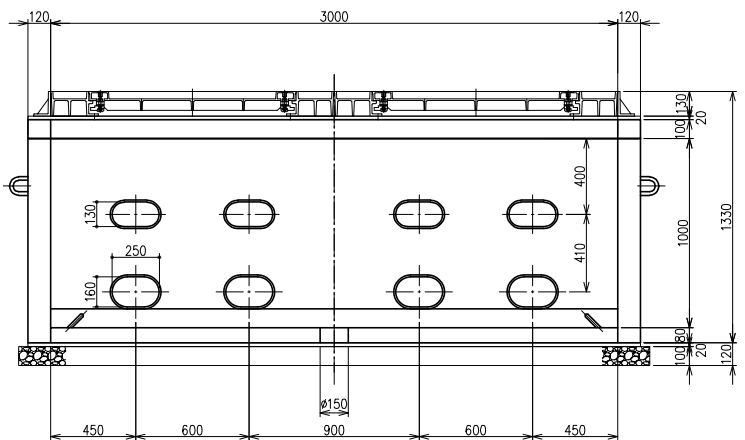
断面図

車道側

民地側



B-B（民地側、内面矢視）



平面図

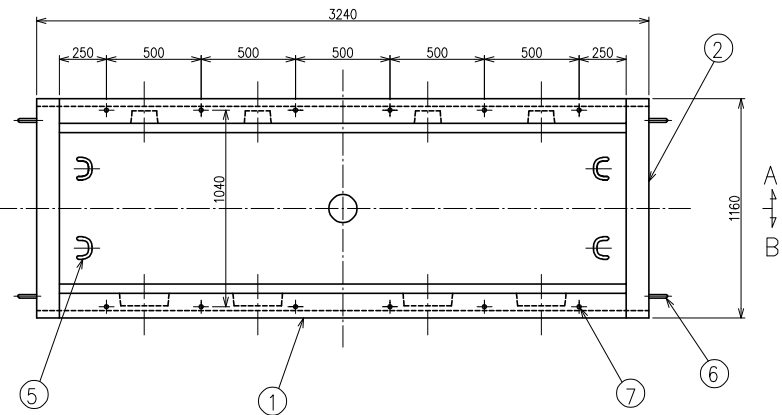
車道側

A

4

B

民地側



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝 撃	水平：f=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品 レジソコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	900x1000x3000	
土の単位重量	$\gamma s=19\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$Ka=0.251$	
使用材料	レジソコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma bk=18.0\text{N/mm}^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

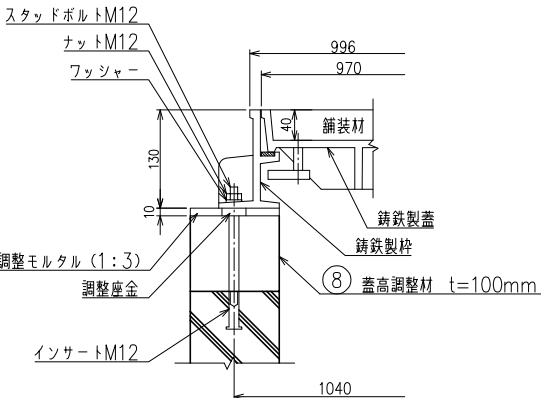
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジソコンクリート	
2	端 壁	2	レジソコンクリート	
3	立金物固定用インサート	9	SUS304	M12
4	立金物	3	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400、HDZ55	φ22
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	φ19
7	鉄蓋インサート	12	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mm×2段)	1式	再生プラスチック	
9	基礎工			
	敷モルタル	0.07m ³	1:3	
	基礎砕石	0.394m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量 (kg)
本 体	1970
端 壁	340×2
合 計	2650

a部詳細図 S=1/10



（地上機器樹と兼用）

N0	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図 900×1000×3000
31209 (旧31205)	R5	

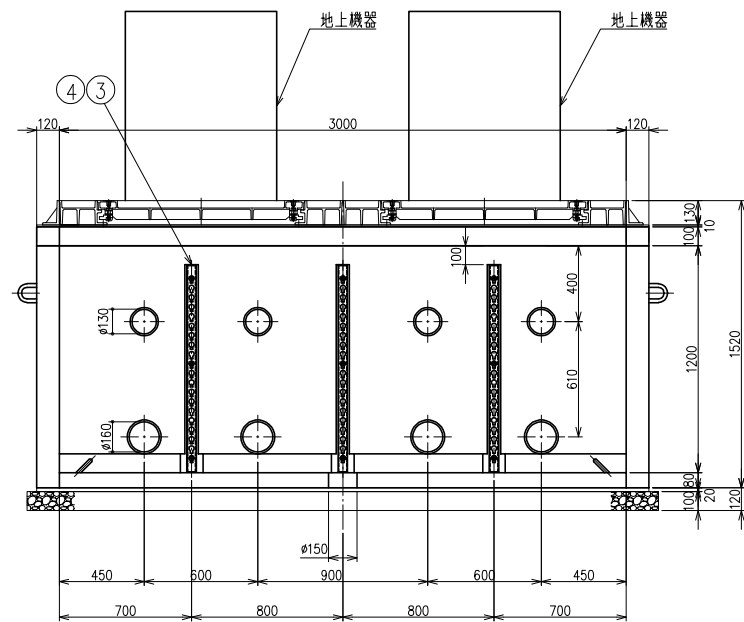
特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図

S=1/40

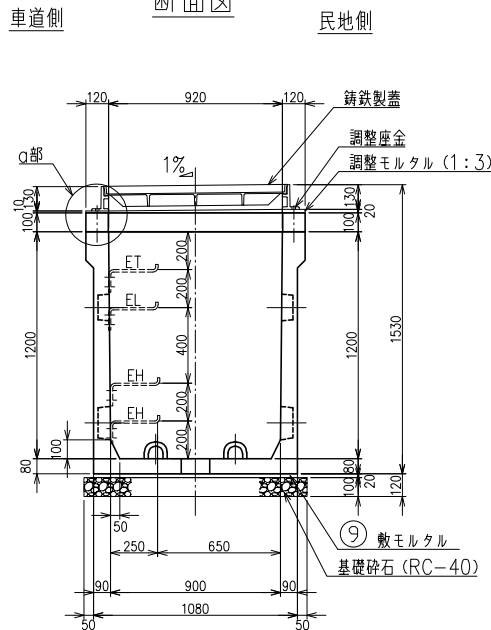
900×1200×3000

（地上機器樹と兼用）

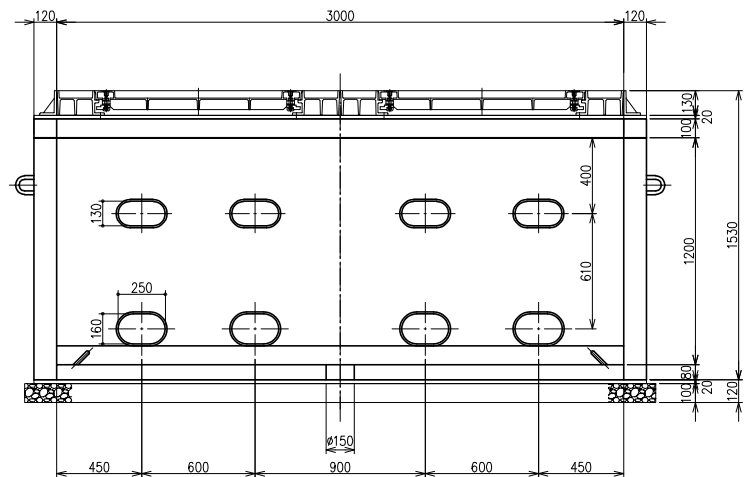
A-A（車道側、内面矢視）



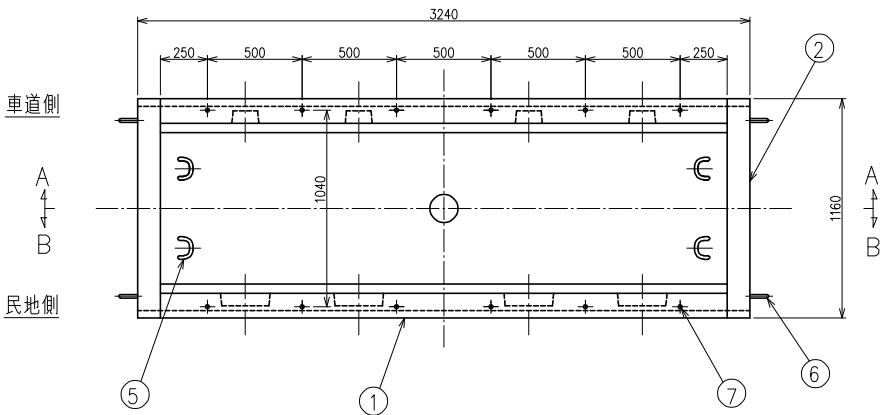
断面図



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品 レジソコングリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	900×1200×3000	
土の単位重量	$\gamma_s=19\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a=0.251$	
使用材料	レジソコングリート 設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$	

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

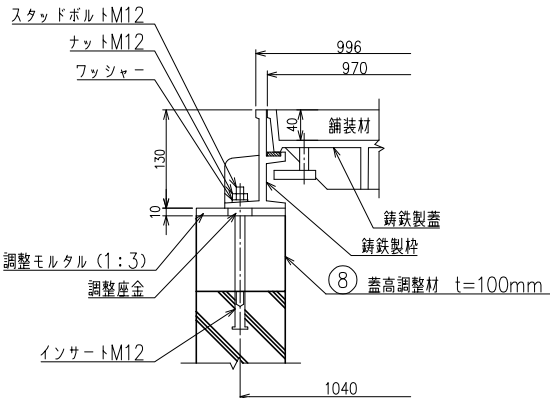
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジソコングリート	
2	端 壁	2	レジソコングリート	
3	立金物固定用インサート	9	SUS304	M12
4	立金物	3	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400、HDZ55	φ22
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	φ19
7	鉄蓋インサート	12	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mm×2段)	1式	再生プラスチック	
9	敷モルタル	0.07m ³	1：3	
	基礎碎石	0.394m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量（kg）
本 体	2240
端 壁	410×2
合 計	3060

a部詳細図 S=1/10



（地上機器樹と兼用）

N0	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図 900×1200×3000
31210 (旧31206)	R5	

S=1/40

(地上機器柵と兼用)

Technical drawing of a rectangular building plan. The overall dimensions are 3000 (width) by 1760 (depth). The plan shows a central area with a grid of 12 oval-shaped features (possibly windows or doors) arranged in 3 rows and 4 columns. The dimensions of these features and their spacing are detailed. The drawing includes a scale bar at the bottom right indicating 0, 10, 20 units. The drawing is labeled with dimensions in millimeters (mm) and includes a scale bar at the bottom right indicating 0, 10, 20 units.

Dimensions (mm):

- Overall width: 3000
- Overall depth: 1760
- Internal width segments: 450, 600, 900, 600, 450
- Internal depth segments: 120, 120, 130, 400, 350, 460, 100, 120
- Feature dimensions: 250 (width), 130 (height), 160 (height), 160 (height)
- Feature spacing: 600 (horizontal), 400 (vertical), 350 (vertical), 460 (vertical)
- Feature diameter: $\varnothing 150$

Technical drawing of a rectangular structure, likely a bridge or road section, showing dimensions and labels.

Dimensions:

- Overall width: 3240
- Overall height: 1160
- Internal width segments (from left to right): 250, 500, 500, 500, 500, 500, 250
- Internal height segments (from top to bottom): 1040, 120

Labels and Callouts:

- ①**: Points to the bottom edge of the structure.
- ②**: Points to the right edge of the structure.
- ③**: Points to the top edge of the structure.
- ④**: Points to the left edge of the structure.
- ⑤**: Points to the bottom-left corner of the structure.
- ⑥**: Points to the bottom-right corner of the structure.
- ⑦**: Points to the bottom edge of the structure, near the right corner.
- ⑧**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ⑨**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ⑩**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ⑪**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ⑫**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ⑬**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ⑭**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ⑮**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ⑯**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ⑰**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ⑱**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ⑲**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ⑳**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㉑**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㉒**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㉓**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㉔**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㉕**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㉖**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㉗**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㉘**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㉙**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㉚**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㉛**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㉜**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㉝**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㉞**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㉟**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㊱**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㊲**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㊳**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㊴**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㊵**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㊶**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㊷**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㊸**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㊹**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㊺**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㊻**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㊼**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㊽**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㊾**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.
- ㊿**: Points to the bottom edge of the structure, near the left corner.

Text Labels:

- 車道側** (Road side): Located on the left side of the structure.
- 民地側** (Residential side): Located on the right side of the structure.
- A**: Located on the left side of the structure, near the top edge.
- B**: Located on the left side of the structure, near the bottom edge.
- E**: Located on the right side of the structure, near the top edge.

設計荷重	活荷重	1 輪 50kN
	衝 撃	水平 : $t=0$ 鉛直 : $i=0.1$
構造形式	工場製品 レジンコンクリート製	
内寸寸法 (幅×高さ×長さ)	900x1400x3000	
土の単位重量	$\gamma_s = 19\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a = 0.251$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準引張強度 $\sigma_{pk} = 18.0\text{N/mm}^2$

注) 水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	9	SUS304	M12
4	立金物	3	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用具	4	SS400、HDZ55	φ22
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	φ19
7	鉄蓋インサート	12	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mmx2段)	1式	再生プラスチック	
9	敷モルタル	0.075m ³	1:3	
	基礎砕石	0.421m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

	重量 (kg)
本 体	3410
端 壁	510×2
合 計	4430

Technical drawing of a roof edge detail showing the connection between a roof slab and a parapet wall. The drawing includes labels for various components and dimensions:

- Labels:**
 - スタッドボルトM12 (Stud Bolt M12)
 - ナットM12 (Nut M12)
 - ワッシャー (Washer)
 - 調整モルタル (1:3) (Adjustment Mortar (1:3))
 - 調整座金 (Adjustment Washer)
 - インサートM12 (Insert M12)
 - 舗装材 (Paving Material)
 - 鋳鉄製蓋 (Cast Iron Cover)
 - 鋳鉄製枠 (Cast Iron Frame)
 - 蓋高調整材 t=100mm (Cover Height Adjustment Material t=100mm)
- Dimensions:**
 - Overall width: 996
 - Inner width: 970
 - Vertical distance from top of slab to top of frame: 130
 - Vertical distance from top of slab to top of cover: 10
 - Height of frame above cover: 40
 - Bottom dimension: 1040
- Other:**
 - A circled number 8 is located near the adjustment material.

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図 900×1400×3000
31211 (旧31207)	R5	

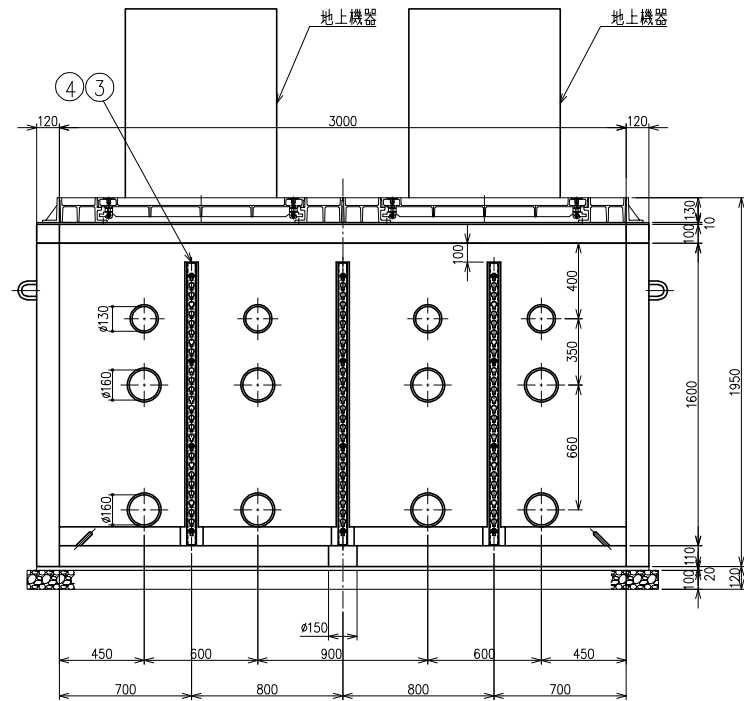
特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図

S=1/40

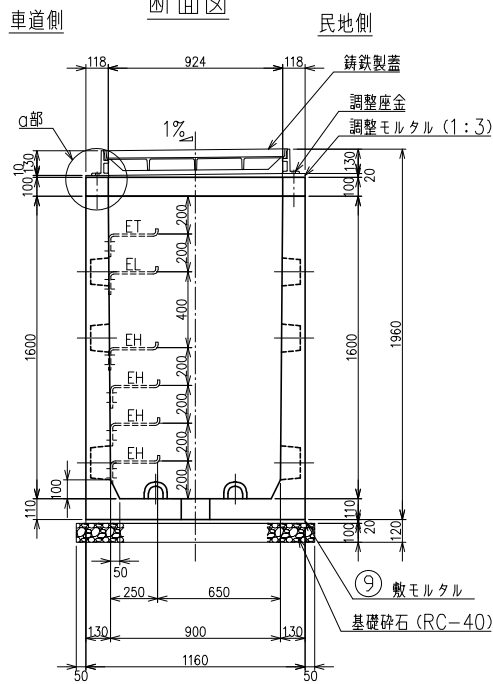
900×1600×3000

（地上機器樹と兼用）

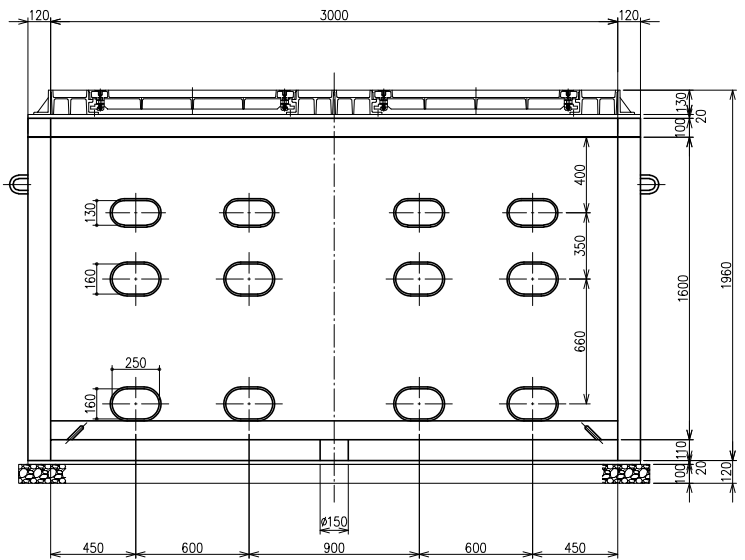
A-A（車道側、内面矢視）



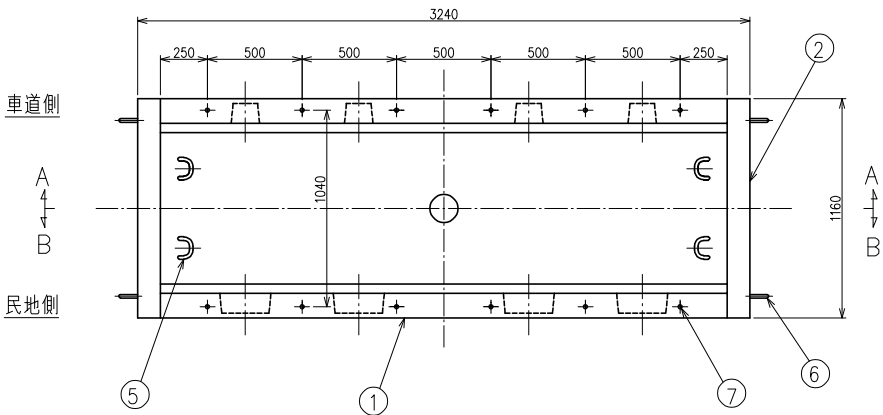
断面図



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
衝撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1	
構造形式	工場製品	レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）	900x1600x3000	
土の単位重量	$\gamma_s=19\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a=0.251$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

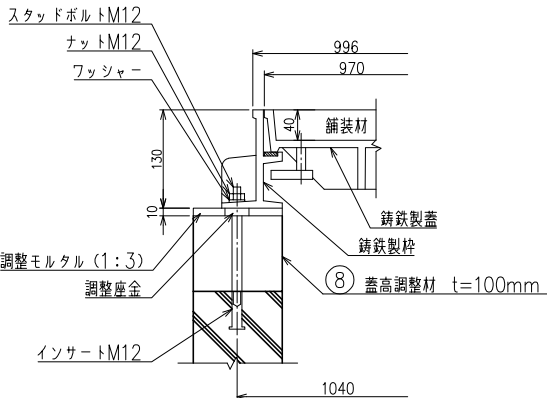
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	12	SUS304	M12
4	立金物	3	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用具	4	SS400、HDZ55	φ22
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	φ19
7	鉄蓋インサート	12	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mm×2段)	1式	再生プラスチック	
9	敷モルタル	0.075m ³	1：3	
	基礎砕石	0.421m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量（kg）
本 体	3780
端 壁	575×2
合 計	4930

a部詳細図 S=1/10



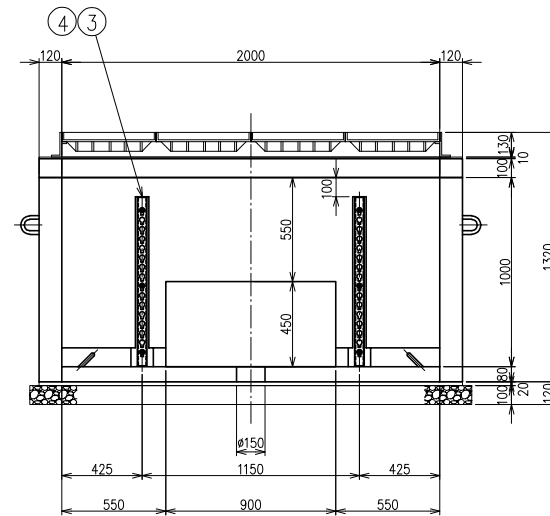
（地上機器樹と兼用）

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図
31212 (旧31208)	R5	900×1600×3000

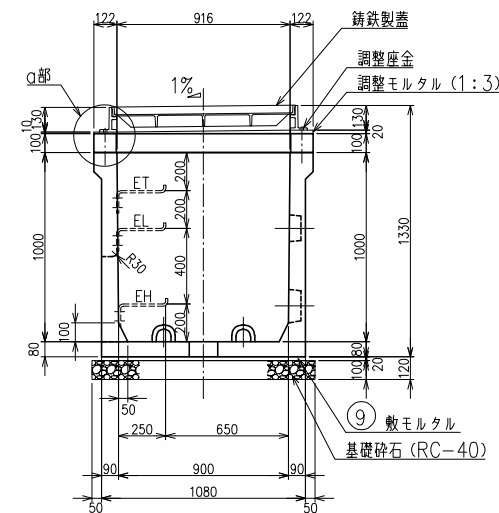
地上機器柵 横置1基用 構造図
900×1000×2000

S=1/40

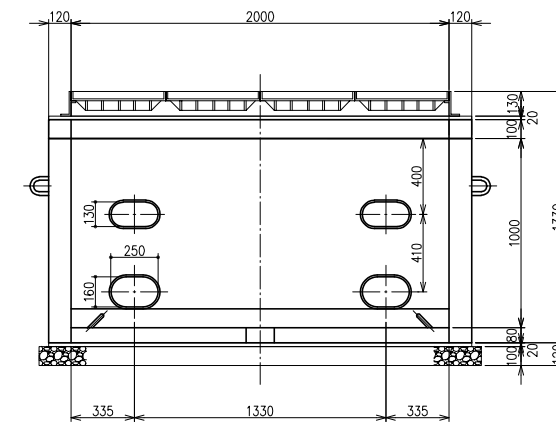
A-A（車道側、内面矢視）



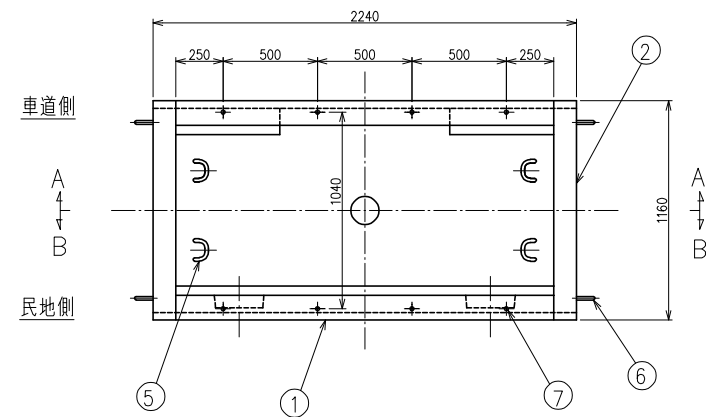
断面図
車道側 民地側



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品 レジコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	900x1000x2000	
土の単位重量	$\gamma_s = 19\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a = 0.251$	
使用材料	レジコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk} = 18.0\text{N/mm}^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

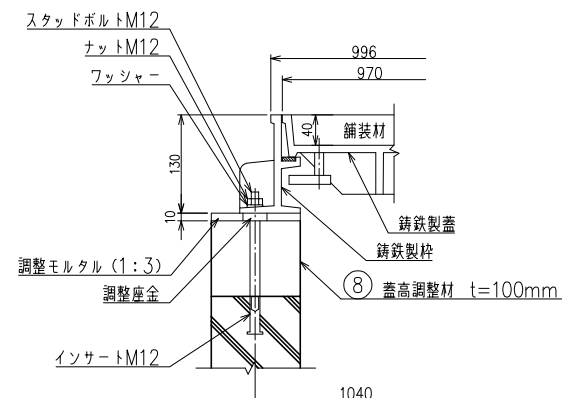
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジコンクリート	
2	端 壁	2	レジコンクリート	
3	立金物固定用インサート	6	SUS304	M12
4	立金物	2	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用具	4	SS400、HDZ55	φ22
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	φ19
7	鉄蓋インサート	8	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mmx2段)	1式	再生プラスチック	
9	敷モルタル	0.048m ³	1：3	
	基礎碎石	0.276m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

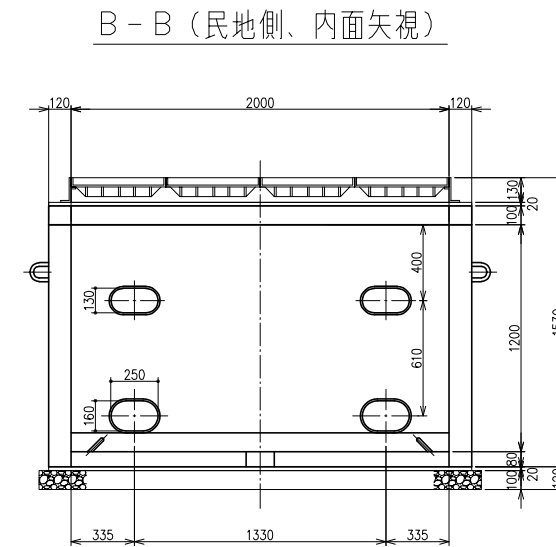
	重量（kg）
本 体	1250
端 壁	340×2
合 計	1930

a部詳細図 S=1/10



NO	作成年度	地上機器柵 横置1基用 構造図 900×1000×2000
31301 (旧31401)	H25 (H30訂補)	

S=1/40



Technical drawing of a rectangular structure, likely a building footprint or foundation. The overall dimensions are 2240 (width) by 1160 (depth). The width is divided into segments of 250, 500, 500, 500, and 250. The depth is divided into segments of 1040 and 120. The drawing includes callouts 1 through 7 and 2. Callout 1 points to a central vertical line, 2 points to a top horizontal line, 3 points to a top horizontal line, 4 points to a top horizontal line, 5 points to a bottom horizontal line, 6 points to a bottom horizontal line, and 7 points to a bottom horizontal line. The drawing also shows a central vertical line and a central horizontal line. The labels '車道側' (Car Lane Side) and '民地側' (Residential Side) are present on the left side. The labels 'A' and 'B' are present on the right side.

設計荷重	活荷重	1 輪 50kN
	衝 撃	水平： $i=0$ 鉛直： $i=0.1$
構造形式		工場製品 レジンコンクリート製
内寸寸法（幅×高さ×長さ）		900x1200x2000
土の単位重量		$\gamma_s = 19 \text{ kN/m}^3$
土圧係数		$K_a = 0.251$
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk} = 18.0 \text{ N/mm}^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	6	SUS304	M12
4	立金物	2	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400、HDZ55	φ22
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	φ19
7	鉄蓋インサート	8	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mmx2段)	1式	再生プラスチック	
9	基礎下 敷モルタル	0.048 ^{m³}	1:3	
	基礎砕石	0.276 ^{m³}	RC-40	

	重量 (kg)
本 体	1430
端 壁	405×2
合 計	2240

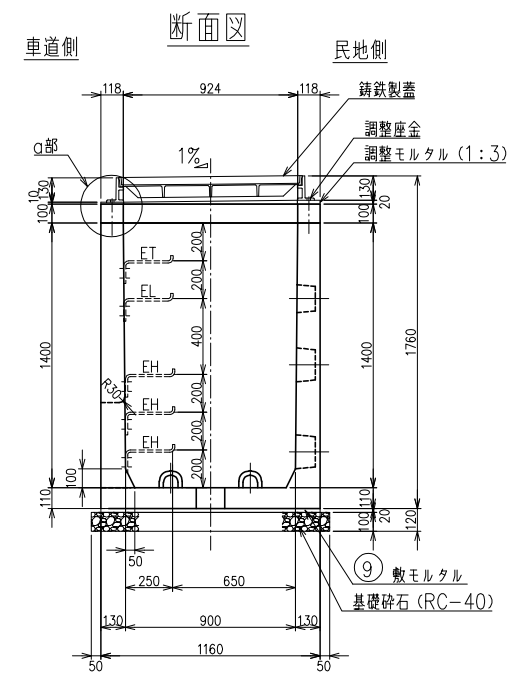
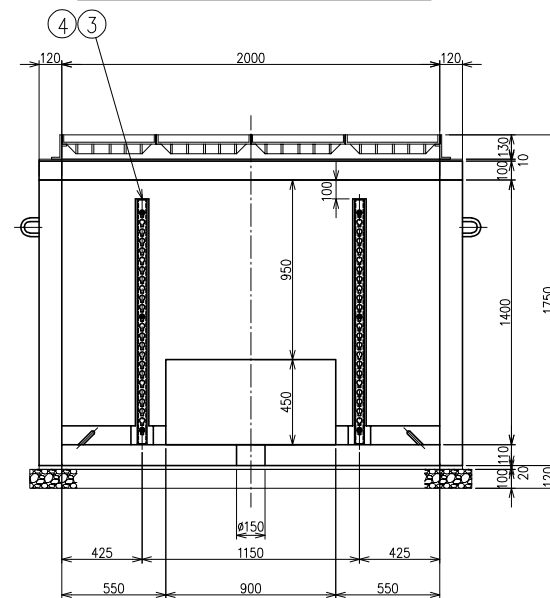
Figure 10-40 is a technical drawing of a cover plate assembly. The drawing shows a cross-section of the assembly. Key components labeled include: スタッドボルトM12 (Stud Bolt M12), ナットM12 (Nut M12), ワッシャー (Washer), 調整モルタル (1:3) (Adjusting Mortar (1:3)), 調整座金 (Adjusting Washer), インサートM12 (Insert M12), 996 (Overall width), 970 (Inner width), 40 (Height of cover plate), 130 (Height of adjusting mortar), 10 (Thickness of base plate), 1040 (Overall height), 蓋高調整材 t=100mm (Cover height adjusting material t=100mm), 8 (Cover height adjusting material), 鑄鉄製蓋 (Cast iron cover), and 鑄鉄製枠 (Cast iron frame).

NO	作成年度	地上機器柵 横置1基用 構造図 900×1200×2000
31302 (旧31402)	H25 (H30訂補)	

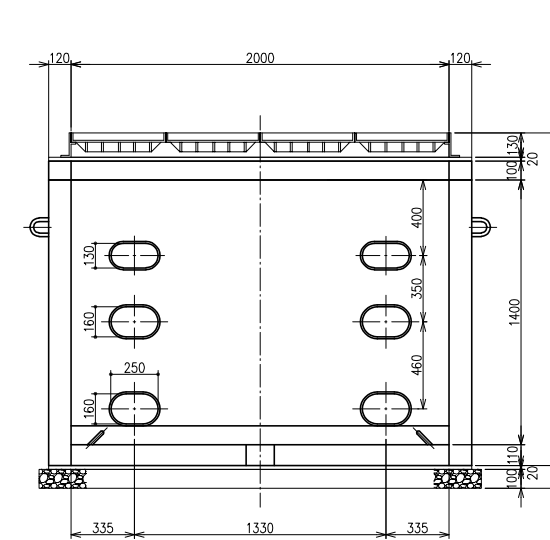
地上機器柵 横置1基用 構造図
900×1400×2000

S=1/40

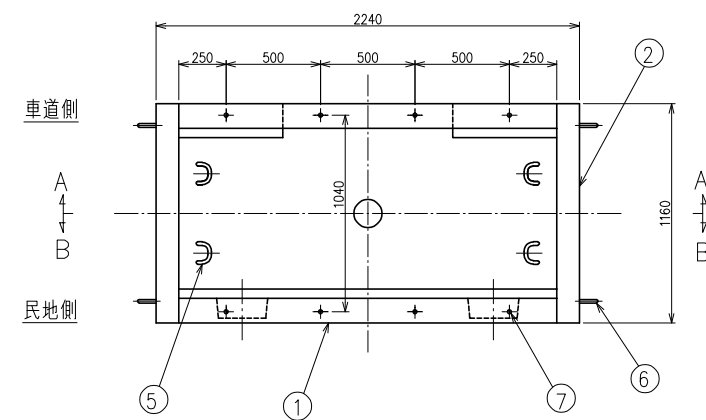
A-A (車道側、内面矢視)



B-B (民地側、内面矢視)



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品 レジコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	900x1400x2000	
土の単位重量	$\gamma_s = 19 \text{ kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a = 0.251$	
使用材料	レジコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk} = 18.0 \text{ N/mm}^2$

注) 水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

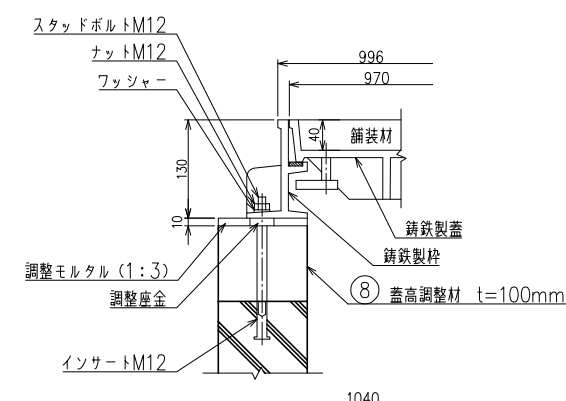
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジコンクリート	
2	端 壁	2	レジコンクリート	
3	立金物固定用インサート	6	SUS304	M12
4	立金物	2	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用具	4	SS400、HDZ55	$\phi 22$
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	$\phi 19$
7	鉄蓋インサート	8	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mmx2段)	1式	再生プラスチック	
9	敷モルタル	0.052m ³	1:3	
	基礎碎石	0.295m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量 (kg)
本 体	2210
端 壁	505×2
合 計	3220

a部詳細図 S=1/10

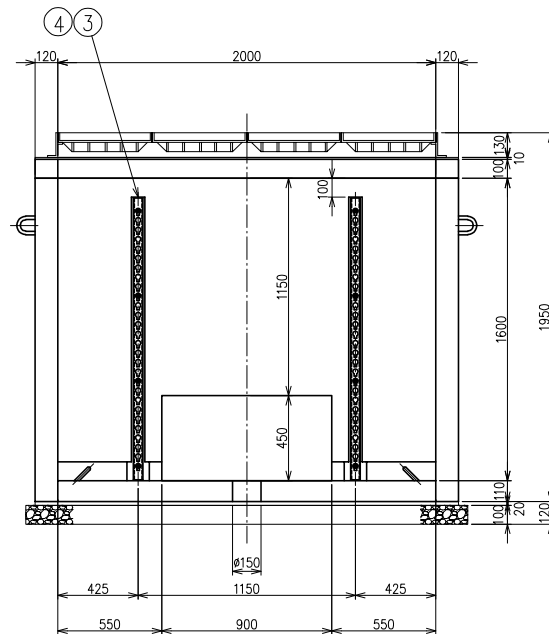


NO	作成年度	地上機器柵 横置1基用 構造図 900×1400×2000
31303 (旧31403)	H25 (H30訂補)	

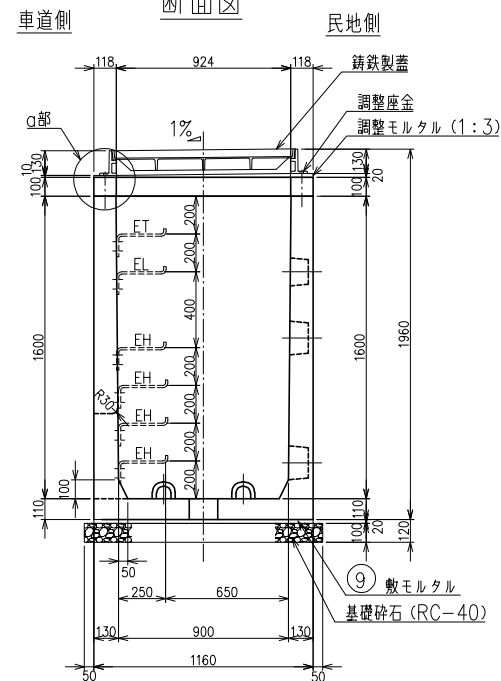
地上機器柵 横置1基用 構造図
900×1600×2000

S=1/40

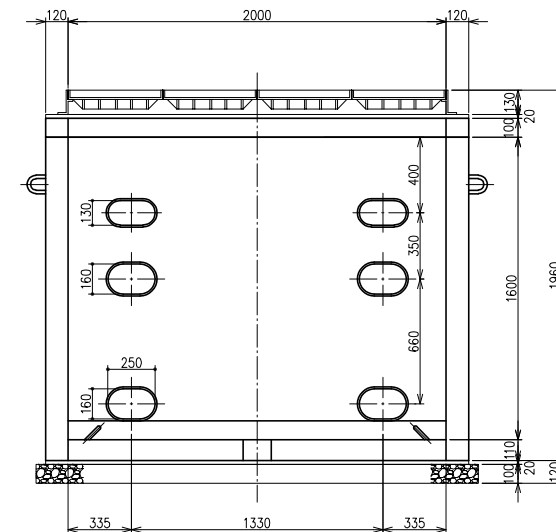
A-A（車道側、内面矢視）



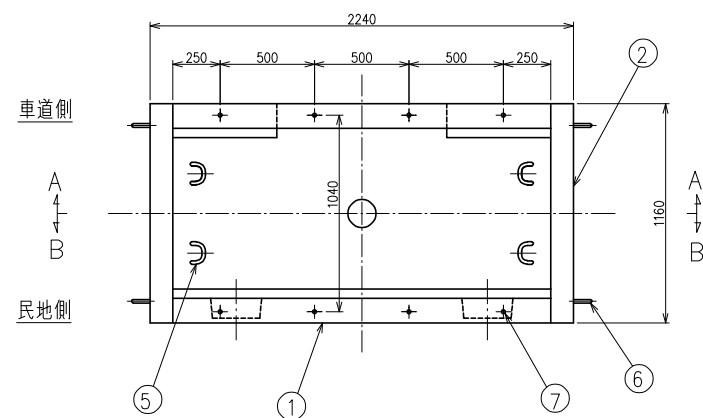
断面図



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品 レジンコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	900x1600x2000	
土の単位重量	$\gamma_s = 19\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a = 0.251$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk} = 18.0\text{N/mm}^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

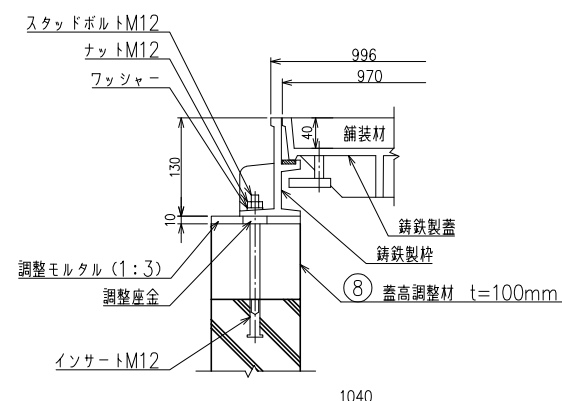
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	8	SUS304	M12
4	立金物	2	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用具	4	SS400、HDZ55	$\phi 22$
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	$\phi 19$
7	鉄蓋インサート	8	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mmx2段)	1式	再生プラスチック	
9	敷モルタル	0.052m ³	1:3	
	基礎碎石	0.295m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量 (kg)
本 体	2450
端 壁	525×2
合 計	3500

a部詳細図 S=1/10

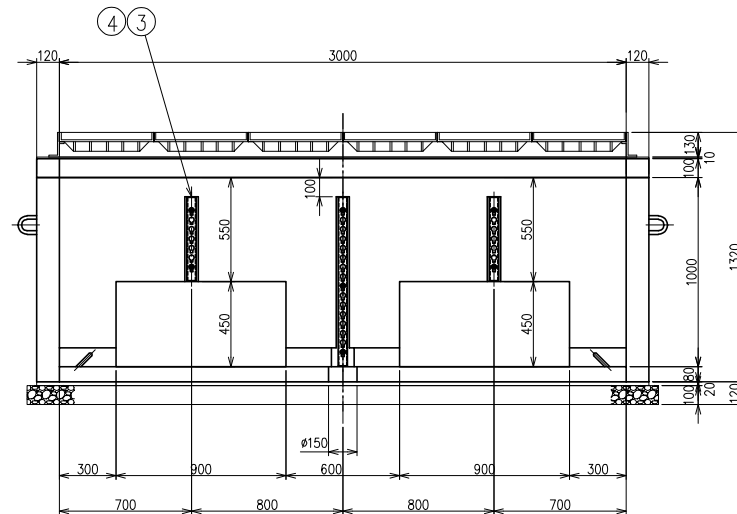


NO	作成年度	地上機器柵 横置1基用 構造図 900×1600×2000
31304 (旧31404)	H25 (H30訂補)	

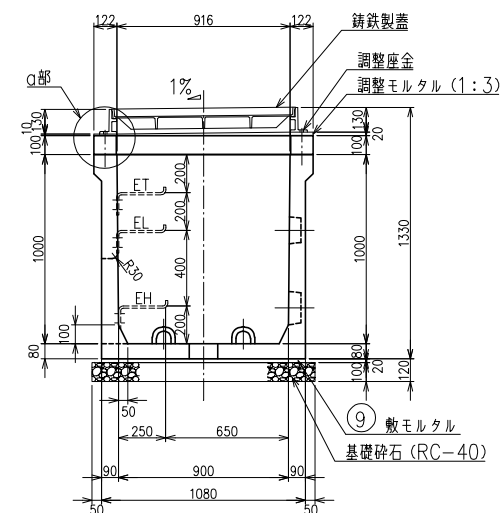
地上機器柵 横置2基用 構造図
900×1000×3000

S=1/40

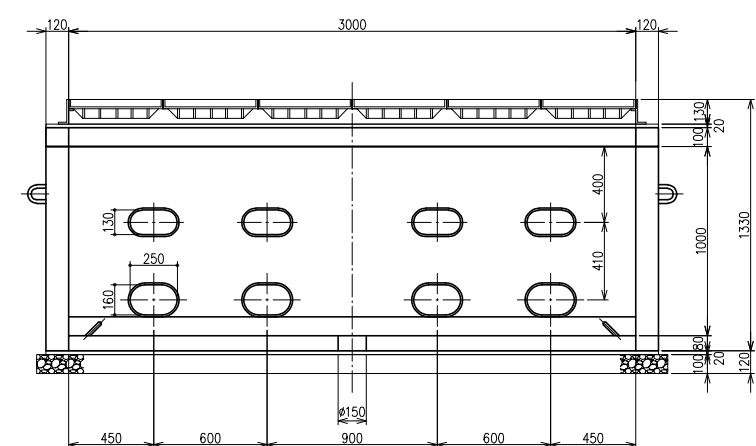
A-A（車道側、内面矢視）



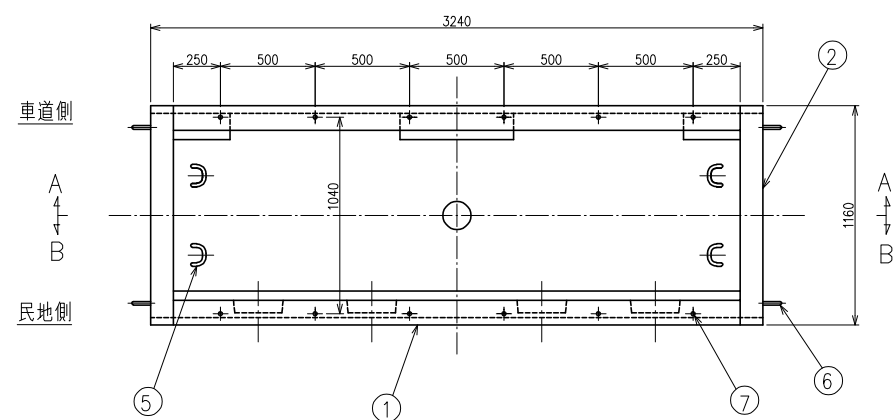
断面図
車道側 民地側



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝 撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品 レジンコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	900×1000×3000	
土の単位重量	$\gamma_s = 19\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$K a = 0.251$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk} = 18.0\text{N/mm}^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

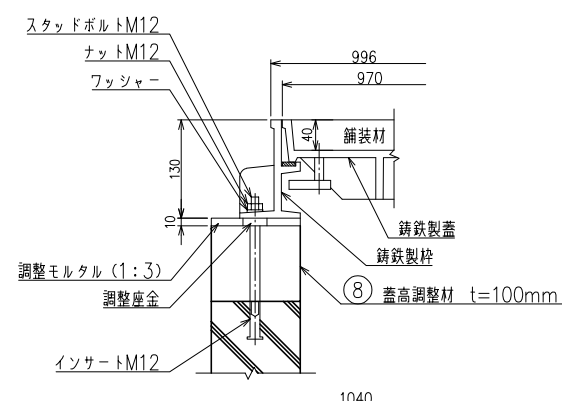
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	7	SUS304	M12
4	立金物	3	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400、HDZ55	$\phi 22$
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	$\phi 19$
7	鉄蓋インサート	12	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mm×2段)	1式	再生プラスチック	
9	基礎			
	敷モルタル	0.07m ³	1：3	
	基礎碎石	0.394m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量（kg）
本 体	1810
端 壁	340×2
合 計	2490

a部詳細図 S=1/10

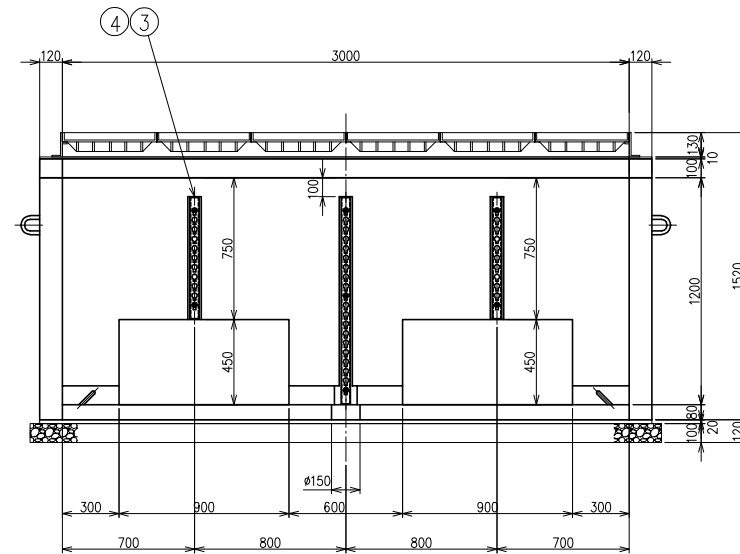


NO	作成年度	地上機器柵 横置2基用 構造図 900×1000×3000
31305 (旧31405)	H25 (H30訂補)	

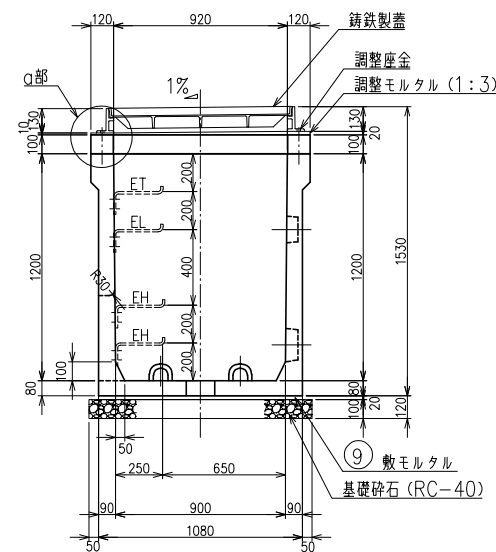
地上機器柵 横置2基用 構造図
900×1200×3000

S=1/40

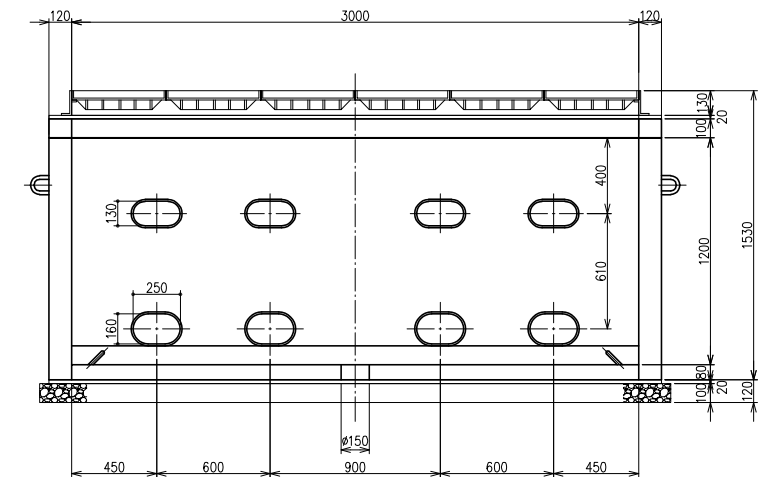
A-A（車道側、内面矢視）



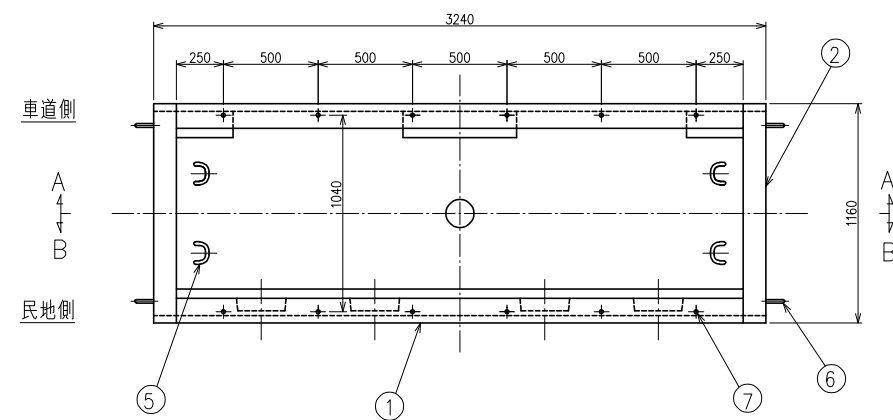
断面図
車道側 民地側



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品 レジンコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	900×1200×3000	
土の単位重量	$\gamma_s = 19 \text{ kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a = 0.251$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk} = 18.0 \text{ N/mm}^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

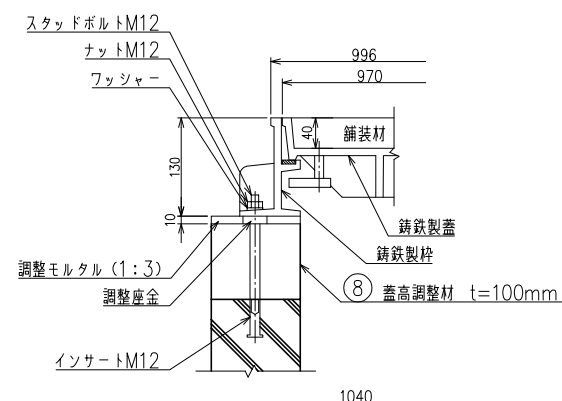
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	7	SUS304	M12
4	立金物	3	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用具	4	SS400、HDZ55	$\phi 22$
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	$\phi 19$
7	鉄蓋インサート	12	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mm×2段)	1式	再生プラスチック	
9	基礎工 敷モルタル	0.07m ³	1：3	
	基礎砕石	0.394m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量 (kg)
本 体	2080
端 壁	405×2
合 計	2890

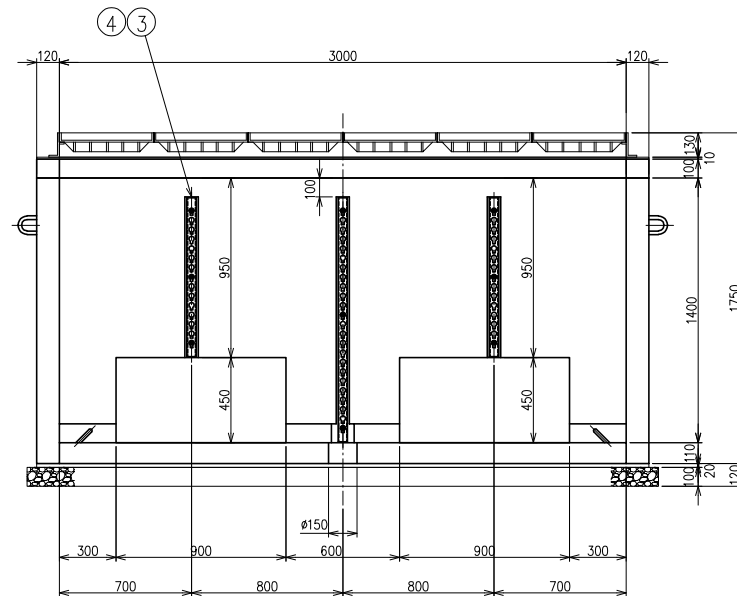
a部詳細図 S=1/10



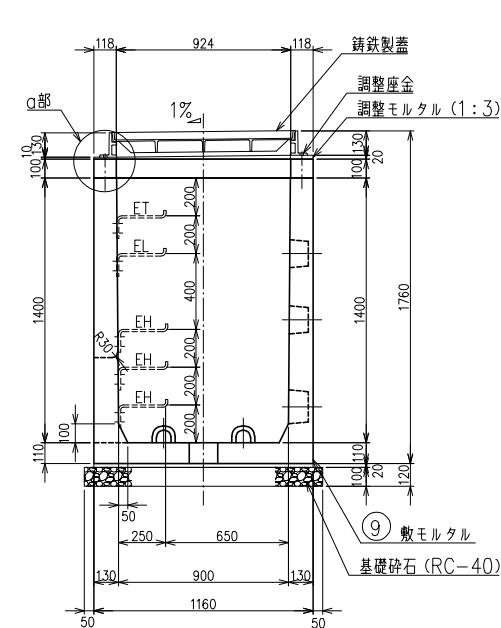
NO	作成年度	地上機器柵 横置2基用 構造図 900×1200×3000
31306 (旧31406)	H23 (H30訂補)	

S=1/40

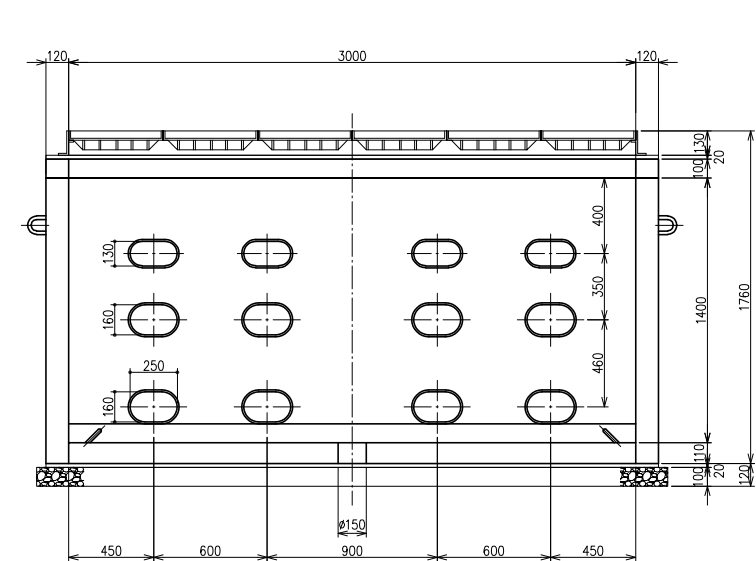
A - A (車道側、内面矢視)



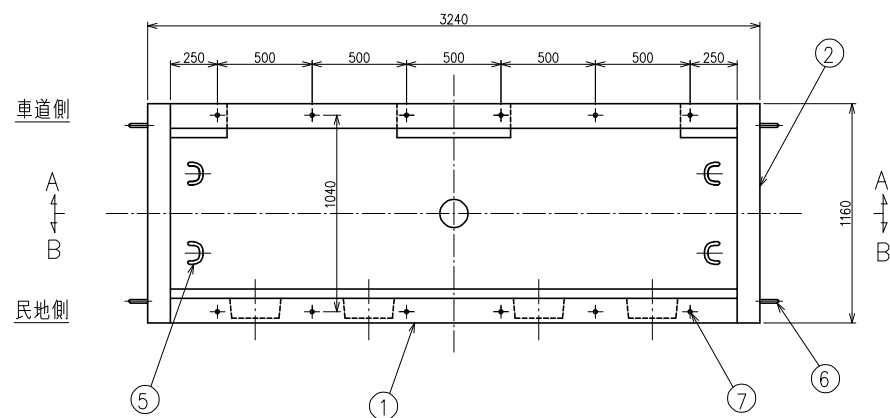
車道側 断面図 民地側



B-B (民地側、内面矢視)



平面图



設計条件

設計荷重	活荷重	1 輪 50kN
	衝 撃	水平 : $i=0$ 鉛直 : $i=0.1$
構造形式		工場製品 レジンコンクリート製
内寸空寸法 (幅×高さ×長さ)		900×1400×3000
土の単位重量		$\gamma_s = 19\text{kN/m}^3$
土圧係数		$K = 0.251$
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk} = 18.0\text{N/mm}^2$

注) 水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

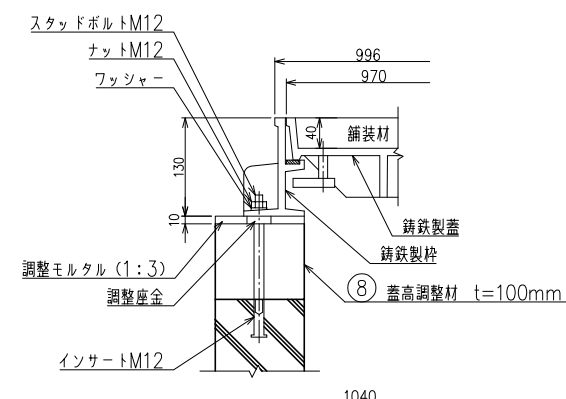
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	9	SUS304	M12
4	立金物	3	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400、HDZ55	φ22
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	φ19
7	鉄蓋インサート	12	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mmx2段)	1式	再生プラスチック	
9	基礎工 敷モルタル	0.075m ³	1:3	
	基礎碎石	0.421m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量 (kg)
本 体	3200
端 壁	510×2
合 計	4220

a部詳細図 S=1/10

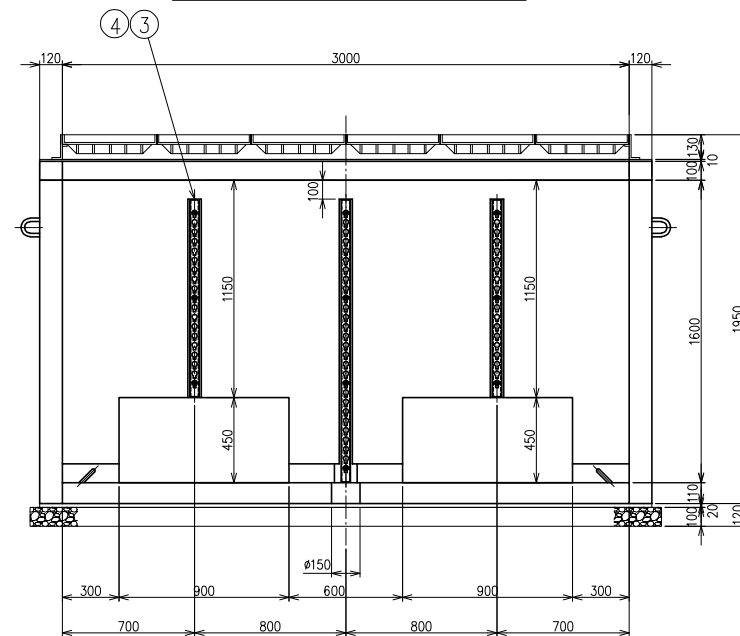


NO	作成年度	地上機器柵 横置2基用 構造図 900×1400×3000
31307 (旧31407)	H25 (H30訂補)	

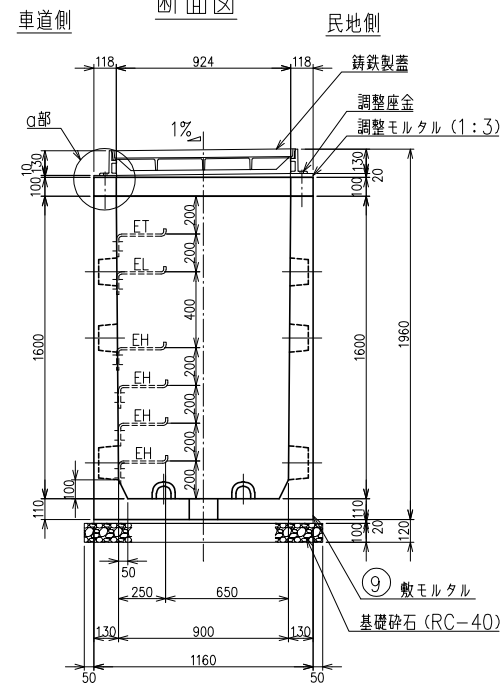
地上機器柵 横置2基用 構造図
900×1600×3000

S=1/40

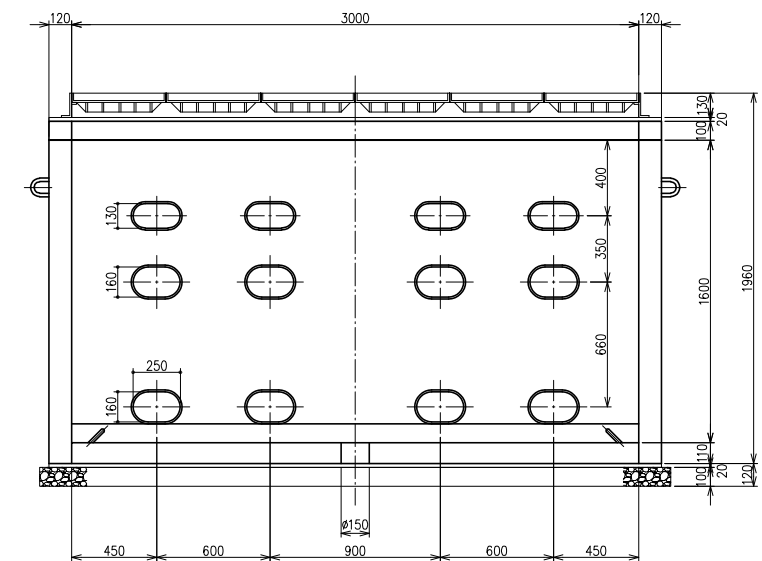
A-A（車道側、内面矢視）



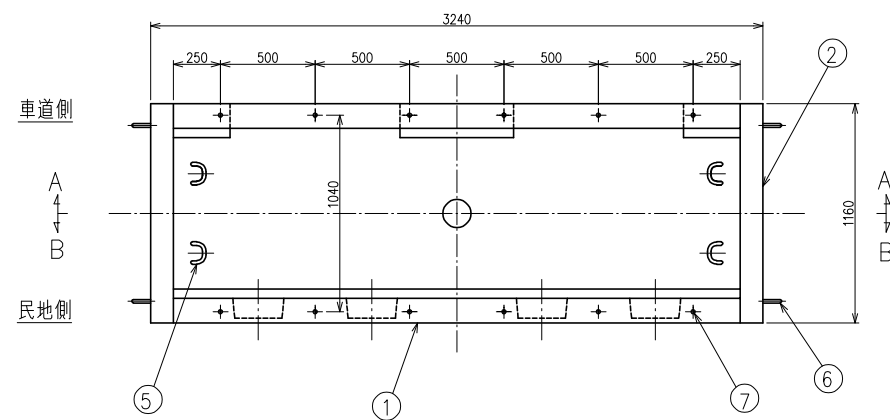
断面図



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝 撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品	レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1600x3000
土の単位重量	γ	19kN/m ³
土圧係数	K	a=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

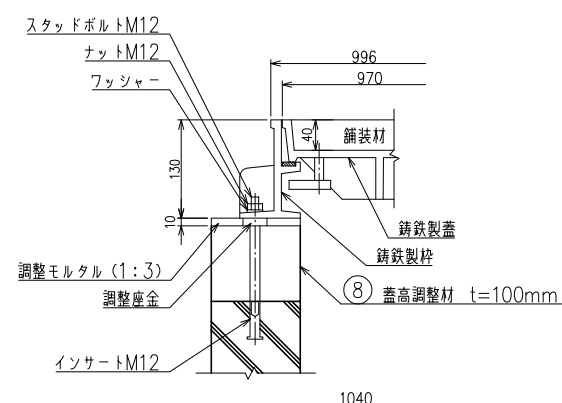
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	10	SUS304	M12
4	立金物	3	SS400, HDZ55	
5	ケーブル引込用具	4	SS400, HDZ55	φ22
6	吊り下げフック	4	SS400, HDZ55	φ19
7	鉄蓋インサート	12	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mmx2段)	1式	再生プラスチック	
9	基礎工 敷モルタル	0.075m ³	1:3	
	基礎工 基礎碎石	0.421m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量 (kg)
本 体	3570
端 壁	575×2
合 計	4720

a部詳細図 S=1/10

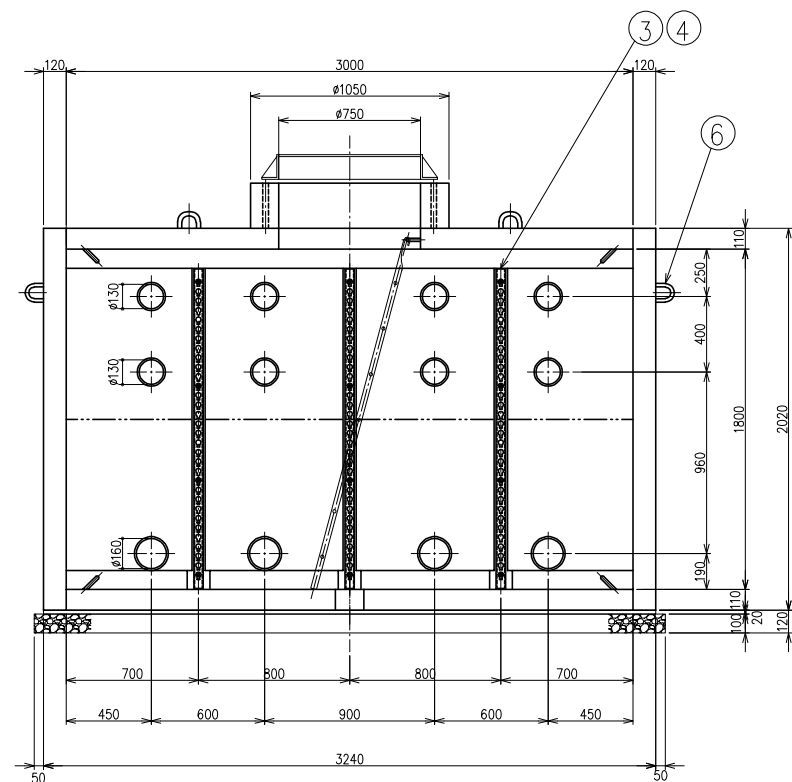


NO	作成年度	地上機器柵 横置2基用 構造図
31308 (旧31408)	H25 (H30訂補)	900×1600×3000

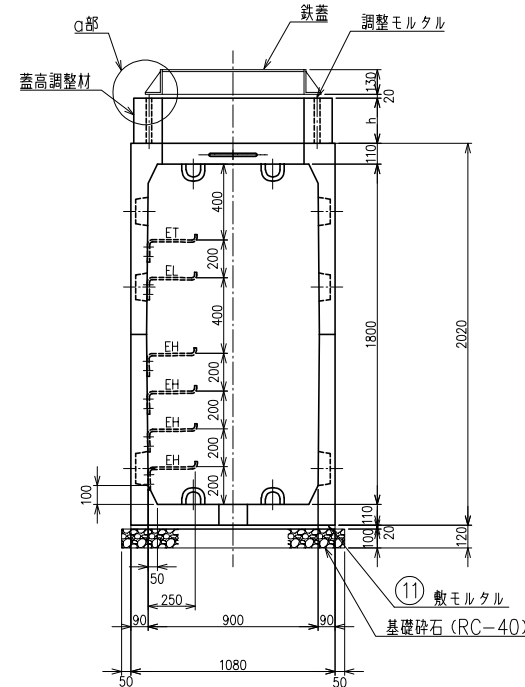
特殊部Ⅱ型（電力箱形）車道用 構造図
900×1800×3000

S=1/40

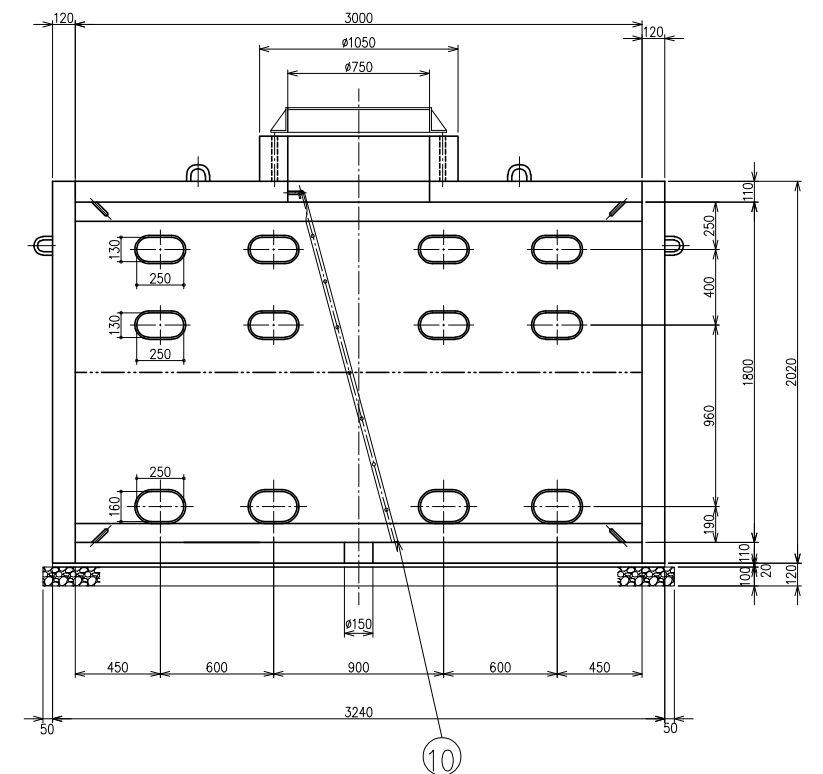
B－B（車道側、内面矢視）



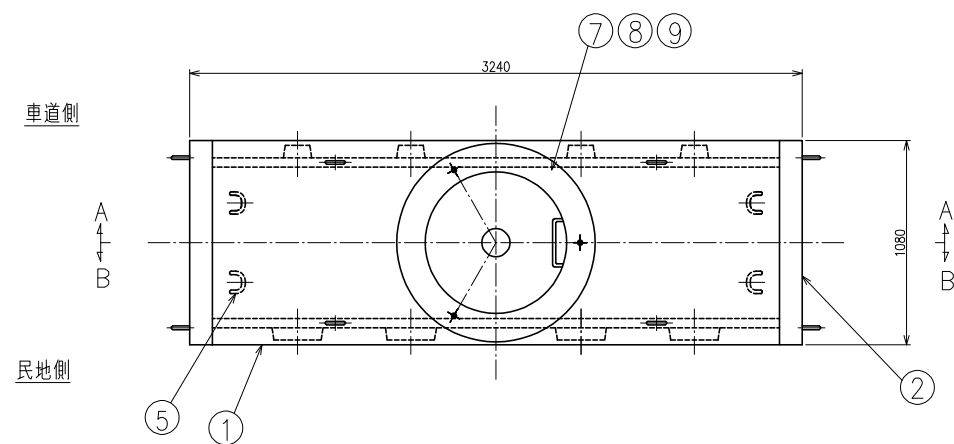
断面図



A－A（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 100kN
	衝撃	水平：i=0 鉛直：i=0.4
構造形式	工場製品 レジンコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	900x1800x3000	
土の単位重量	$\gamma s=19\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$Ka=0.5$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

注）水压を考慮する場合は別途検討するものとする。

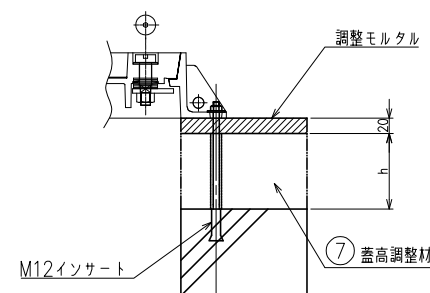
材料表

番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	12	SUS304	M12
4	立金物	3	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	8	SS400、HDZ55	φ22
6	吊下フック	8	SS400、HDZ55	φ19
7	蓋高調整材	1	レジンコンクリート	
8	鉄蓋用インサート	3	SUS304	M12 PCD890
9	ステップ	1	SS400、HDZ55	
10	ハシゴ	1	SS400、HDZ55	長さは現場調整
11	基礎工			
	敷モルタル	0.070m ³	1：3	
	基礎砕石	0.394m ³	RC-40	

重量表

	重量（kg）
本 体	4160
端 壁	630×2
蓋高調整材	---
合 計	5420

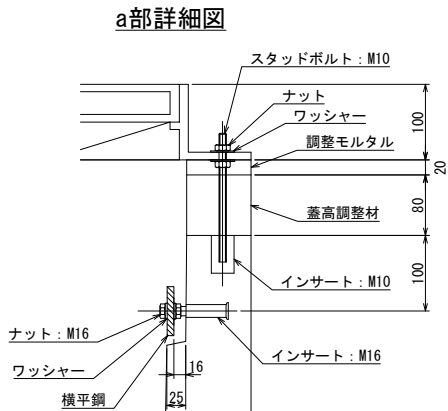
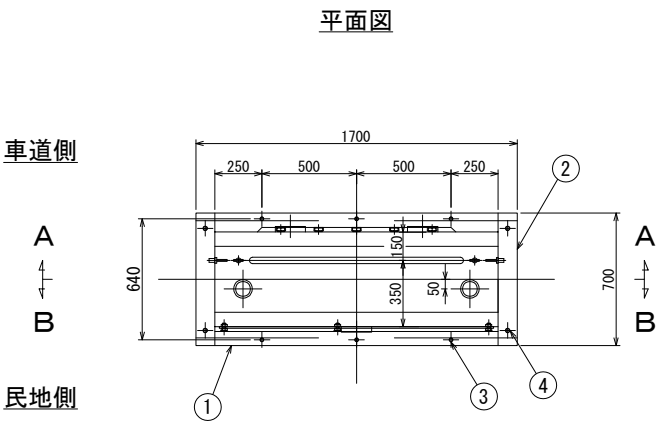
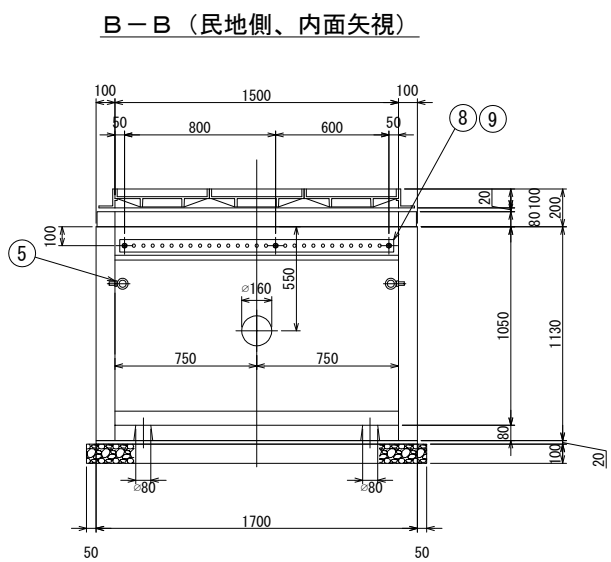
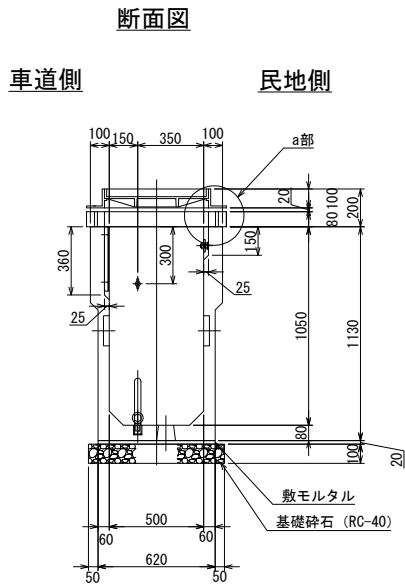
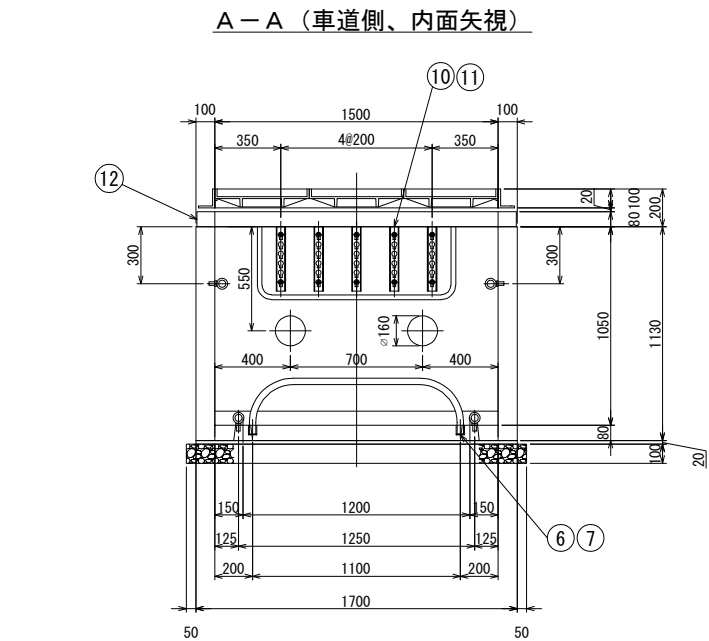
Q部詳細図



NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力箱形）車道用 構造図 900×1800×3000
31402 (旧31502)	H25 (H30訂補)	

通信接続柵 歩道用 構造図
500×1050×1500

S=1/40



設計条件

設計荷重	活荷重	1 輪 50kN
	衝撃	水平: i=0 鉛直: i=0.1
構造形式		工場製品 レジンコンクリート製
内空寸法 (幅×高さ×長さ)		500x1050x1500
土の単位重量		$\gamma_s=19\text{kN/m}^3$
土圧係数		$K_a=0.251$
使用材料		レジンコンクリート 設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

注) 水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

符号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端壁	2	レジンコンクリート	
3	鉄蓋用インサート	6	SUS304	M10
4	吊り下げ用インサート	4	SS400、メッキ	M20
5	ケーブル引込用金具	4	SUS304	M16アイボルト
6	ケーブル仕切金具	1	SGP、HDZ55	$\phi 34 \times 3.2$
7	仕切金具固定用埋め込みソケット	2	SGP、HDZ55	
8	横平鋼	1	SS400、HDZ55	L=1950
9	横平鋼用インサート	3	SS400、メッキ	M16
10	立金物	5	SS400、HDZ55	L=340
11	立金物用インサート	10	SUS304	M12
12	蓋高調整材 (80mm)	1式	再生プラスチック	
基礎工	敷モルタル	0.021m ³	1:3	
	基礎砕石	0.130m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量 (kg)
本 体	750
端 壁	340
合 計	1090

NO	作成年度	(地上機器柵と兼用)
32101 (新規)	R5	通信接続柵 歩道用 構造図 500×1050×1500

通信接続柵 歩道用 構造図
500×1050×2000

S=1/40

設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品 レジンコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	500x1050x2000	
土の単位重量	地下水位以深 $\gamma=19.0\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$Ka=0.251$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

※地下水压を考慮する場合は、別途検討するものとする。

重量表

	重量 (kg)
本 体	1000
端 壁	170×2
合 計	1340

材料表

番号	部 品 名	数 量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	鉄蓋用インサート	8	SUS304	M10
3	吊り用インサート	4		M20
4	ケーブル引込用金具	4	SUS304	M16 アイボルト
5	ケーブル仕切金具	1	SGP、HDZ55	$\phi 34 \times 3.2$
6	仕切金具固定用埋め込みソケット	2	SGP、HDZ55	
7	平鋼	1	SS400、HDZ55	L=1950
8	平鋼用インサート	3	SS400、メッキ	M16
9	立金物	5	SS400、HDZ55	L=340
10	立金物用インサート	10	SUS304	M12
11	蓋高調整材 (80mm)	1式	再生プラスチック	
12	敷モルタル		1:3	0.027m ³
13	基礎碎石		RC-40	0.166m ³

プレキャスト製品とする。

設計条件

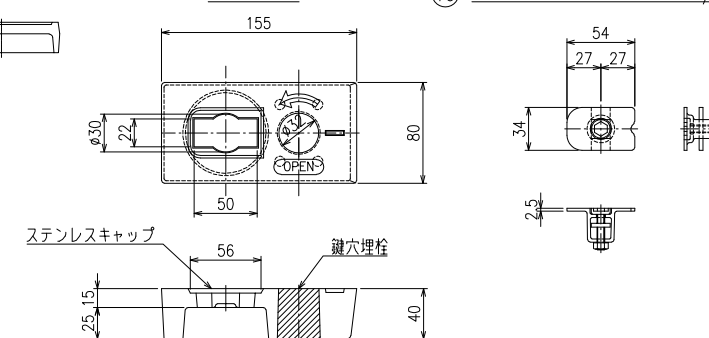
設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50 kN
	衝撃	i=0、1

材料表

番号	部 品 名	数 量	材 質	備 考
13	铸铁蓋	4	FCD600以上	防錆樹脂塗装
14	受枠 メイン L=2000	2	FCD600以上	防錆樹脂塗装
15	受枠 サイド L= 695	2	FCD600以上	防錆樹脂塗装
16	ステンレスカップ	8	SUS304	
17	高さ調整ボルトM10 (N2、W2)	8	SUS304	
18	落下防止金網	2	SS400	HDZ55
19	鍵穴ユニット (ロック機能付)	4	FCD600以上	防錆樹脂塗装
20	鍵穴ユニット (鍵穴埋栓付)	4	FCD600以上	防錆樹脂塗装
21	マークボックス	1	FC200	

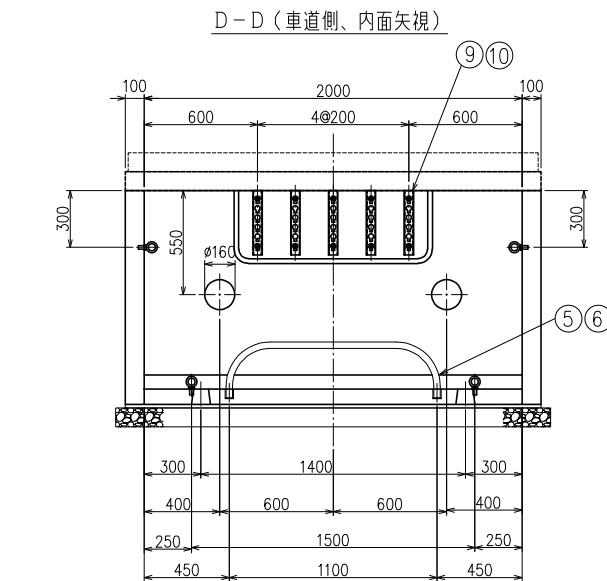
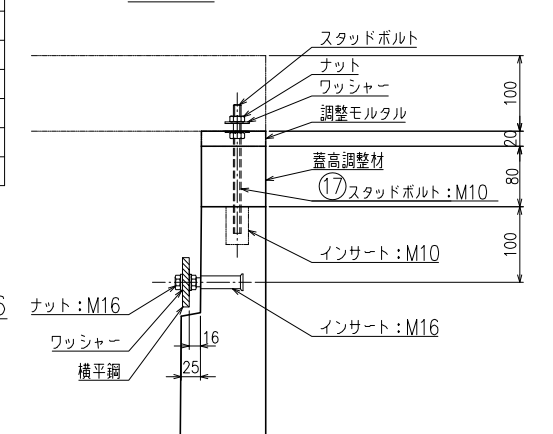
注) 仮舗装をする場合は、仮舗装用シート等にて縁切りを行う。

鍵穴部詳細

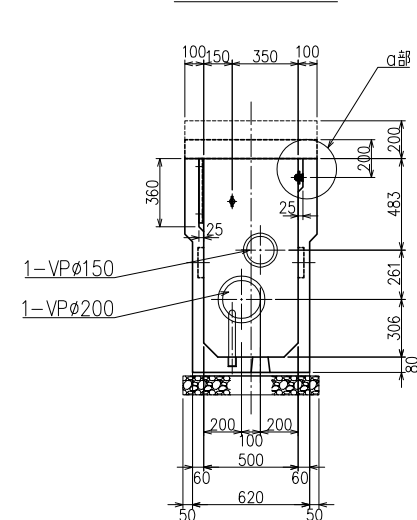


⑯ ステンレスカップ S=1/6

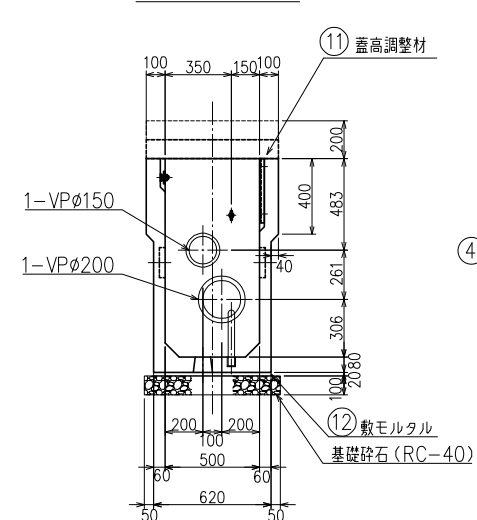
α部詳細図



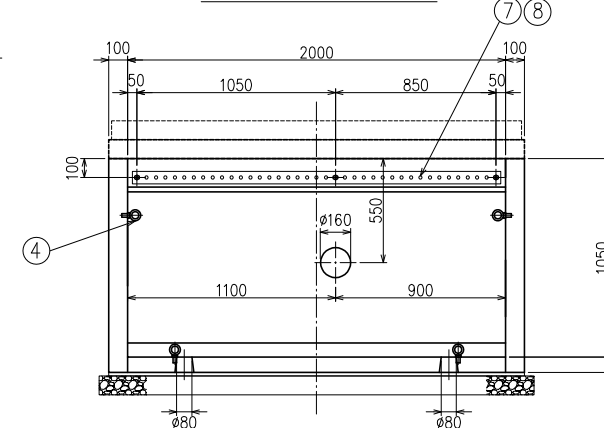
A-A (内面矢視)



B-B (内面矢視)

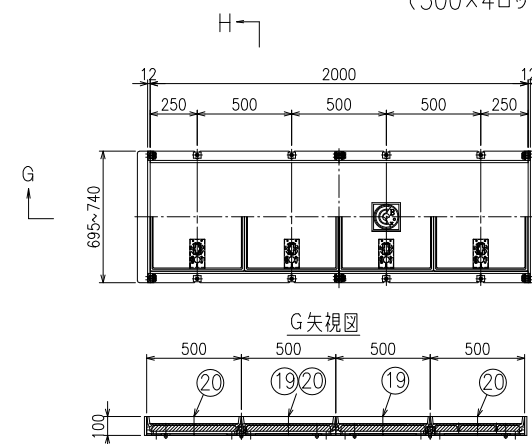


C-C (民地側、内面矢視)



铸铁蓋構造図

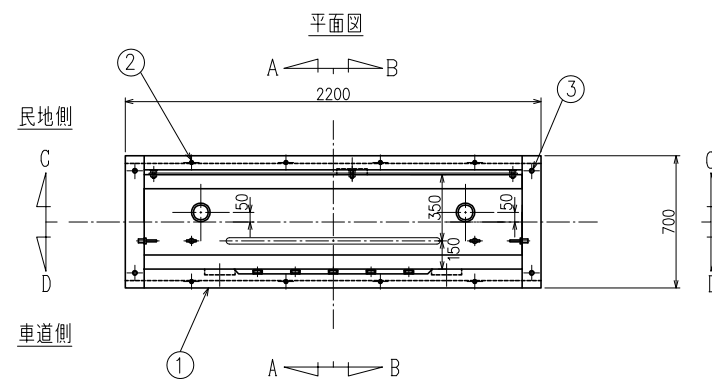
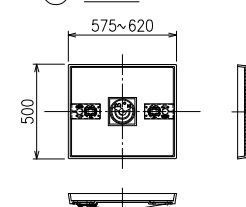
(500×4ロック装置付) 落下防止付



⑲ 鍵穴ユニット (ロック機能付)

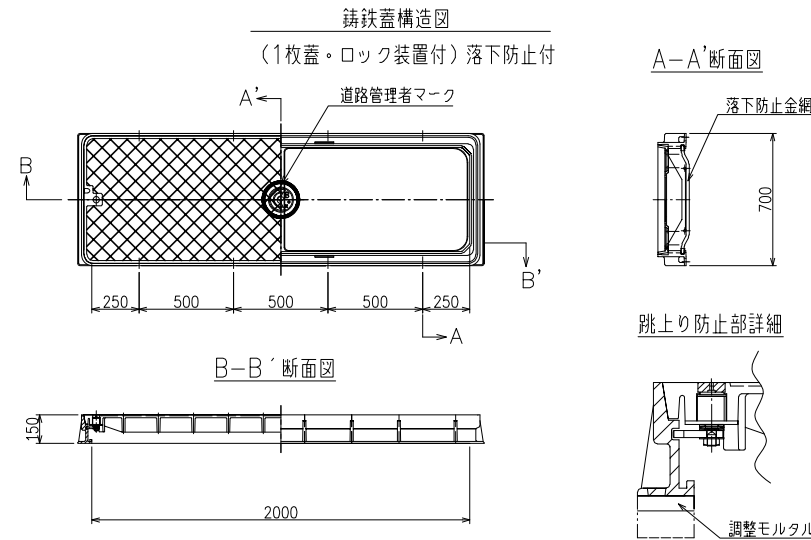
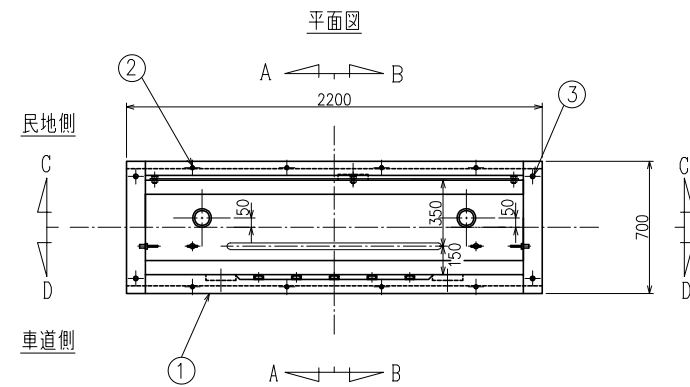
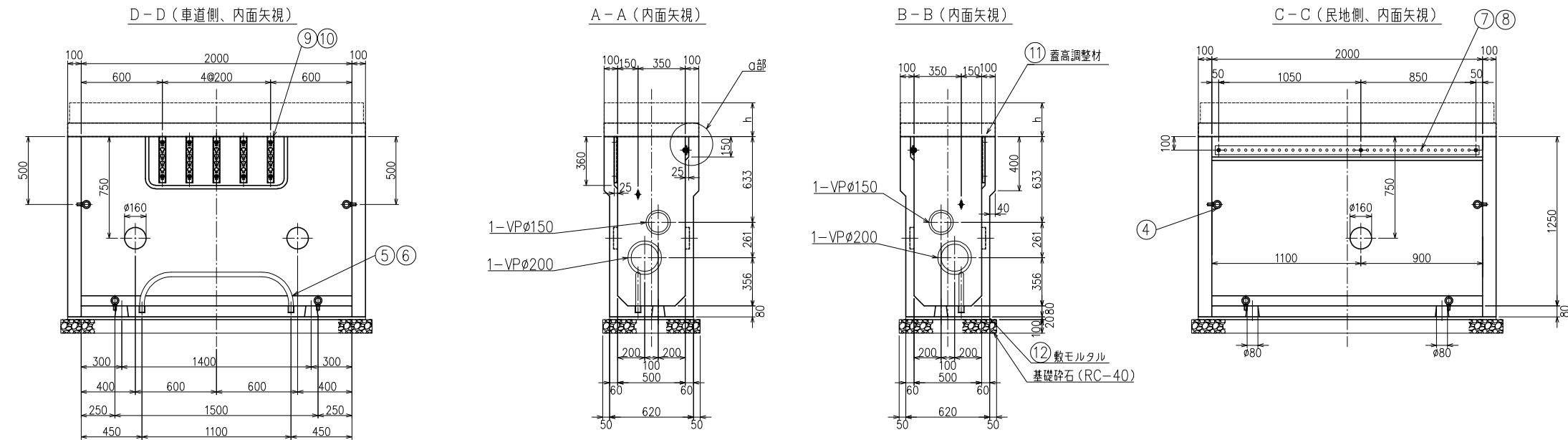
⑳ 鍵穴ユニット (鍵穴埋栓付)

⑬ 铸铁蓋



通信接続柵 車道用 構造図 (参考)
500×1250×2000

S=1/40



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 100kN
	衝撃	i=0.4

材料表

部品名	数量	材質	摘要
上蓋 550×2000	1	FCD600以上	
受枠 550×2000	1	FCD600以上	
跳上り防止装置	2	SUS304&BC	
ゴムキャップ	2	CR	
落下防止金網	2	SS400	

設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 100kN
	衝撃	水平:i=0 鉛直:i=0.4
構造形式	工場製品 レジンコンクリート製	
内空寸法(幅×高さ×長さ)	500×1250×2000	
土の単位重量	地下水位以深 $\gamma=19.0\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$Ka=0.251$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

※地下水压を考慮する場合は、別途検討するものとする。

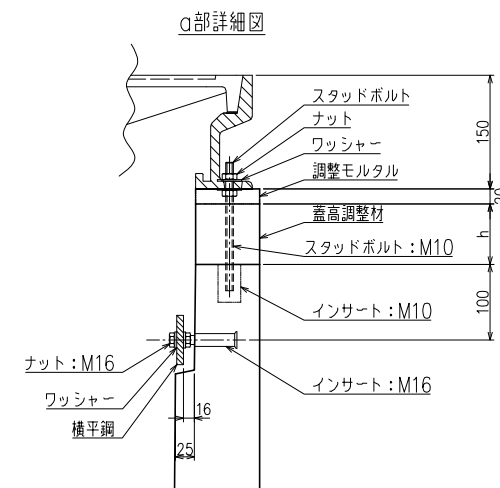
重量表

	重量(kg)
本体	1110
端壁	200×2
合計	1510

材料表

番号	部品名	数量	材質	備考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	鉄蓋用インサート	8	SUS304	M10
3	吊り用インサート	4		M20
4	ケーブル引込用金具	4	SUS304	M16アイボルト
5	ケーブル仕切金具	1	SGP, HDZ55	$\phi 34 \times 3.2$
6	仕切金具固定用埋め込みソケット	2	SGP, HDZ55	
7	平鋼	1	SS400, HDZ55	L=1950
8	平鋼用インサート	3	SS400, メッキ	M16
9	立金物	5	SS400, HDZ55	L=340
10	立金物用インサート	10	SUS304	M12
11	蓋高調整材	1式	再生プラスチック	
12	敷モルタル	1:3		0.027m^3
	基礎砕石	RC-40		0.166m^3

プレキャスト製品とする。

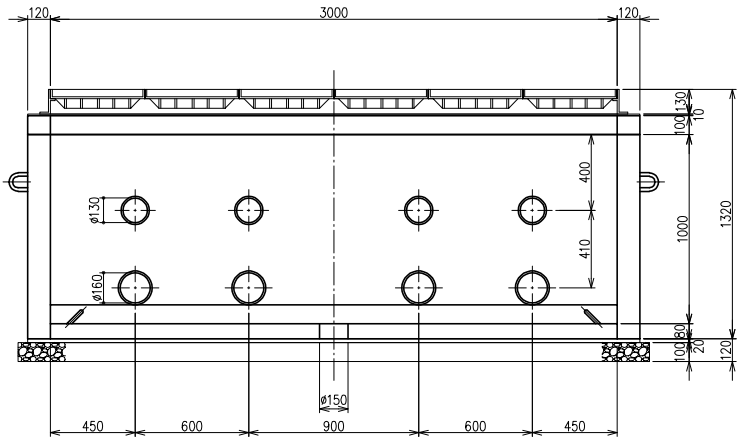


NO	作成年度	通信接続柵 車道用 構造図 (参考) 500×1250×2000
32103 (旧32102)	R5	

特殊部Ⅱ型（通信U形）基点用 構造図
900×1000×3000

S=1/40

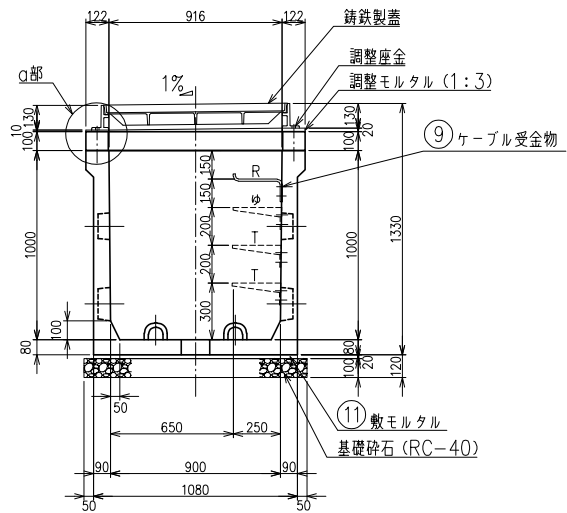
A-A（車道側、内面矢視）



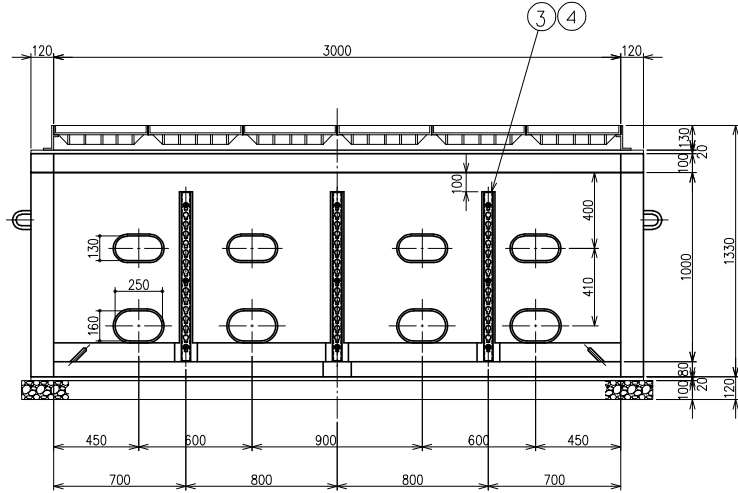
断面図

車道側

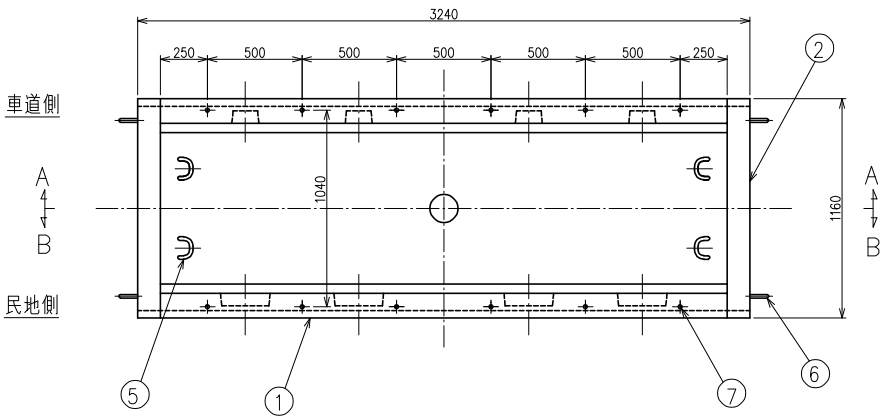
民地側



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
衝撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1	
構造形式	工場製品	レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）	900×1000×3000	
土の単位重量	$\gamma_s = 19 \text{ kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a = 0.251$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk} = 18.0 \text{ N/mm}^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

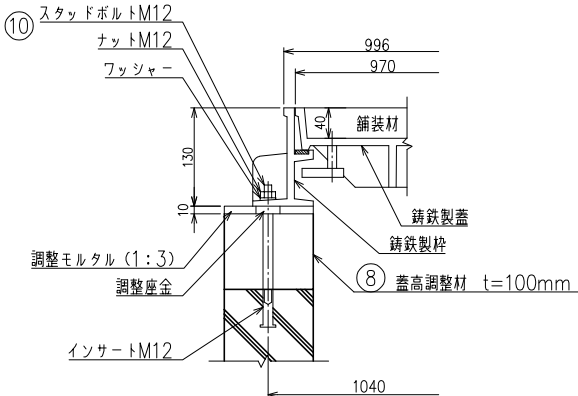
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	9	SUS304	M12
4	立金物	3	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400、HDZ55	$\phi 22$
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	$\phi 19$
7	鉄蓋インサート	12	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mm×2段)	1式	再生プラスチック	
9	ケーブル受け金物	3	SS400、HDZ55	FB75×6(250用)
10	角根丸頭ボルト、ナット	12	SUS304	M12
11	基礎工			
	敷モルタル	0.07m ³	1:3	
	基礎砕石	0.394m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量 (kg)
本 体	1970
端 壁	340×2
合 計	2650

a部詳細図 S=1/10

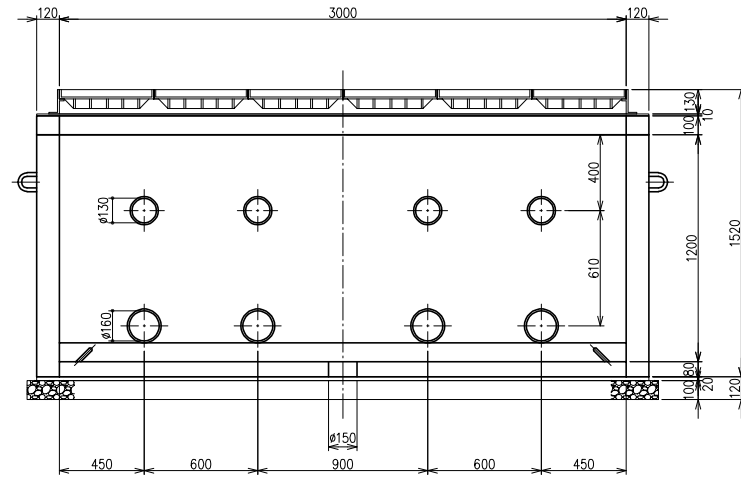


NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信U形）基点用 構造図 900×1000×3000
32201 (旧32201)	H25 (H30訂補)	

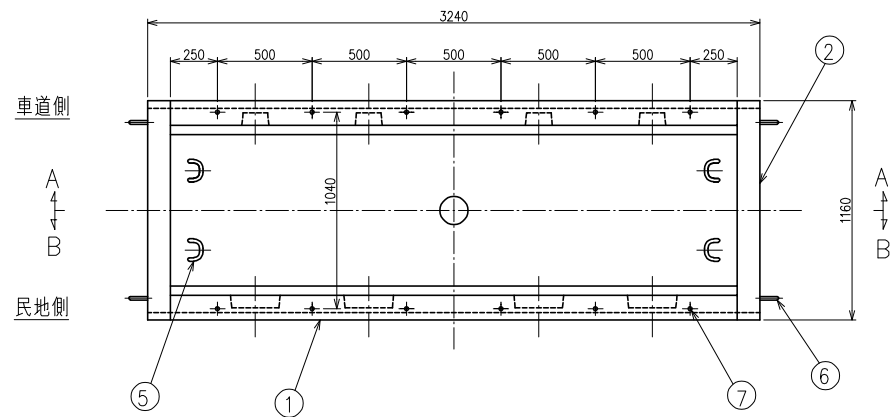
特殊部Ⅱ型（通信U形）基点用 構造図
900×1200×3000

S=1/40

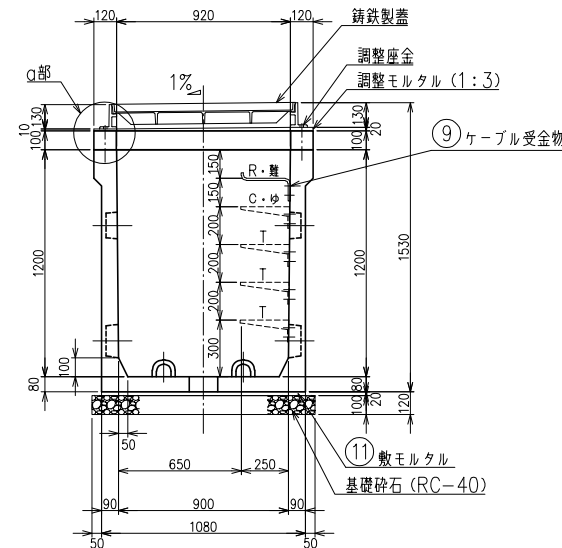
A-A（車道側、内面矢視）



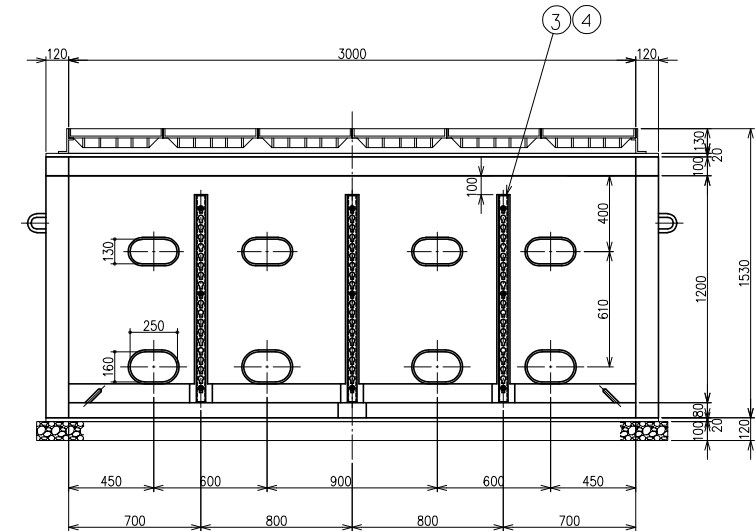
平面図



断面図
車道側 民地側



B-B（民地側、内面矢視）



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品 レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1200×3000
土の単位重量		$\gamma_s = 19\text{kN/m}^3$
土圧係数		$K_a = 0.251$
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk} = 18.0\text{N/mm}^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

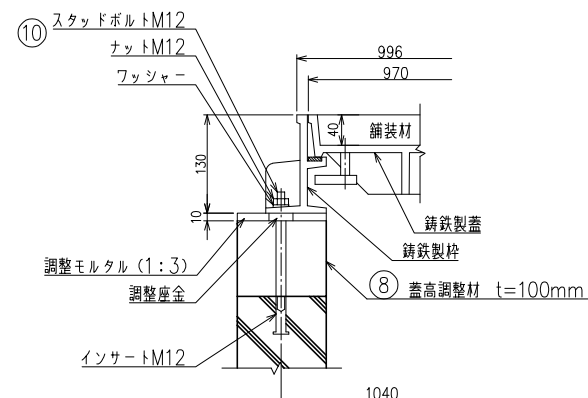
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	9	SUS304	M12
4	立金物	3	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400、HDZ55	φ22
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	φ19
7	鉄蓋インサート	12	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mm×2段)	1式	再生プラスチック	
9	ケーブル受け金物	6	SS400、HDZ55	FB75×6(250用)
10	角根丸頭ボルト、ナット	12	SUS304	M12
11	基礎工			
	敷モルタル	0.07m ³	1：3	
	基礎碎石	0.394m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量 (kg)
本 体	2240
端 壁	410×2
合 計	3060

a部詳細図 S=1/10

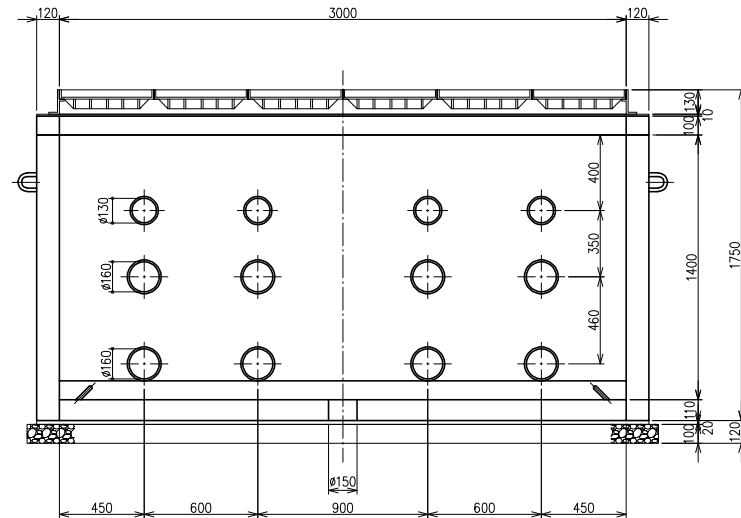


NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信U形）基点用 構造図 900×1200×3000
32202 (旧32202)	H25 (H30訂補)	

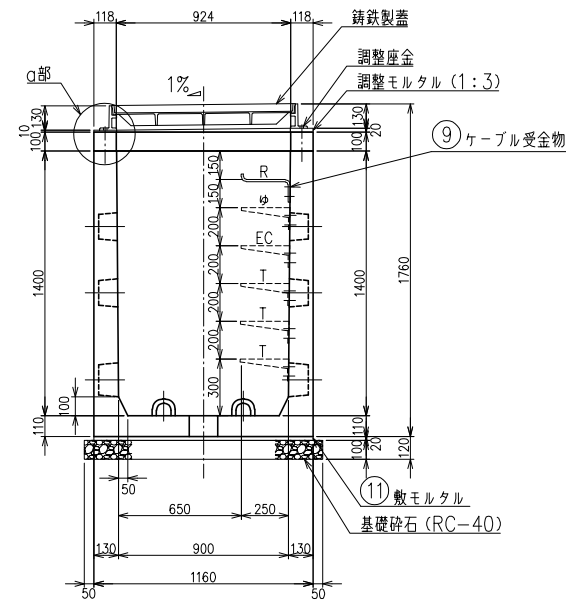
特殊部Ⅱ型（通信U形）基点用 構造図
900×1400×3000

S=1/40

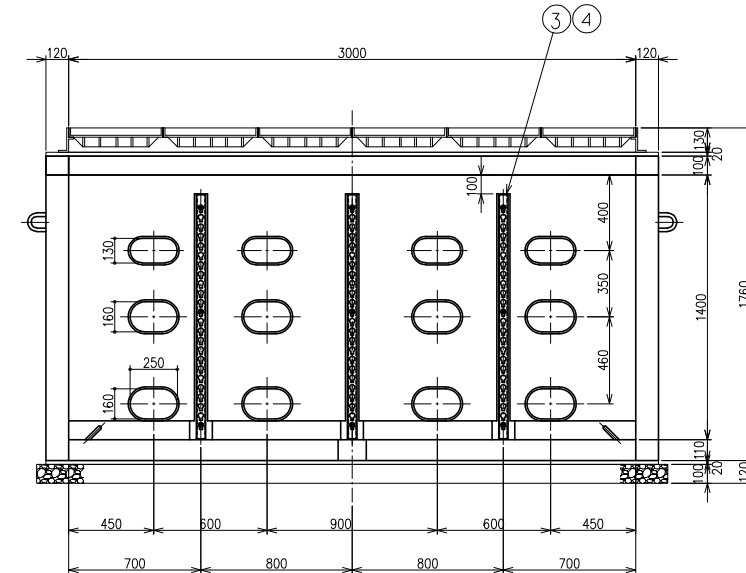
A-A（車道側、内面矢視）



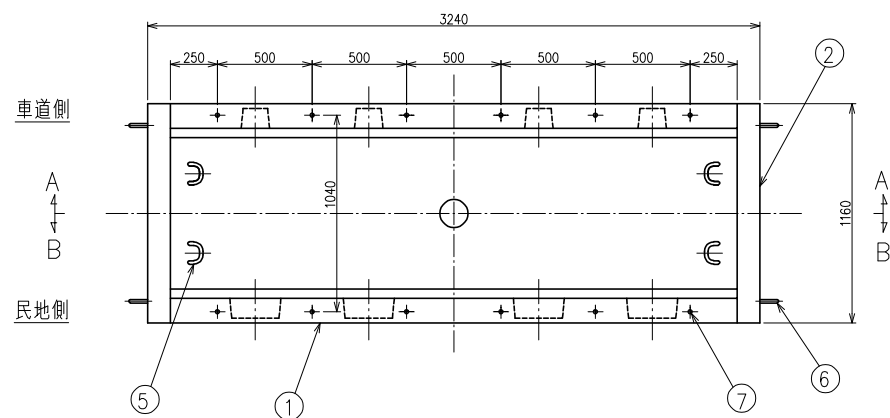
断面図
車道側 民地側



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝 撃	水平： $l=0$ 鉛直： $i=0.1$
構造形式	工場製品 レジコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	900x1400x3000	
土の単位重量	$\gamma s=19\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$Ka=0.251$	
使用材料	レジコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

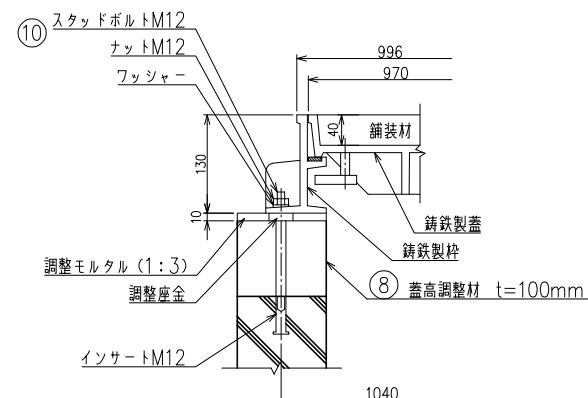
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジコンクリート	
2	端 壁	2	レジコンクリート	
3	立金物固定用インサート	9	SUS304	M12
4	立金物	3	SS400, HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400, HDZ55	$\phi 22$
6	吊り下げフック	4	SS400, HDZ55	$\phi 19$
7	鉄蓋インサート	12	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mm×2段)	1式	再生プラスチック	
9	ケーブル受け金物	3	SS400, HDZ55	FB75×6(250用)
10	角根丸頭ボルト、ナット	6	SUS304	M12
11	敷モルタル	0.075m ³	1:3	
	基礎砕石	0.421m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量 (kg)
本 体	3410
端 壁	510×2
合 計	4430

a部詳細図 S=1/10

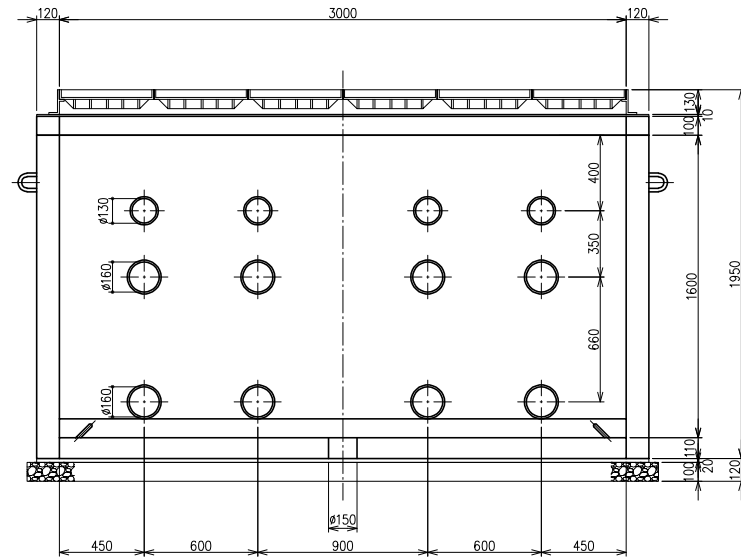


NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信U形）基点用 構造図 900×1400×3000
32203 (旧32203)	H25 (H30訂補)	

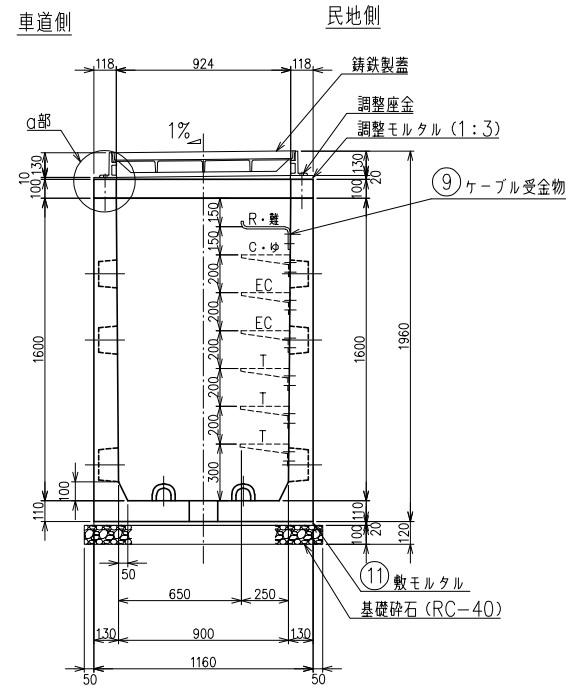
特殊部Ⅱ型（通信U形）基点用 構造図
900×1600×3000

S=1/40

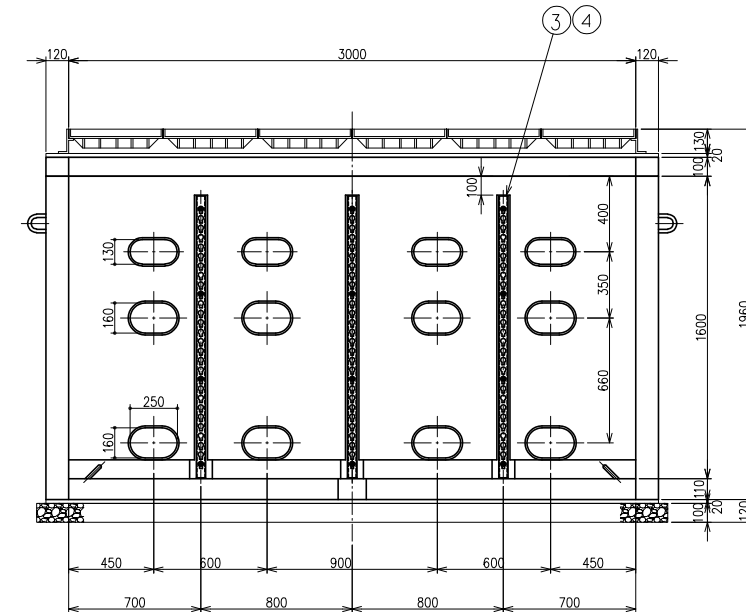
A-A（車道側、内面矢視）



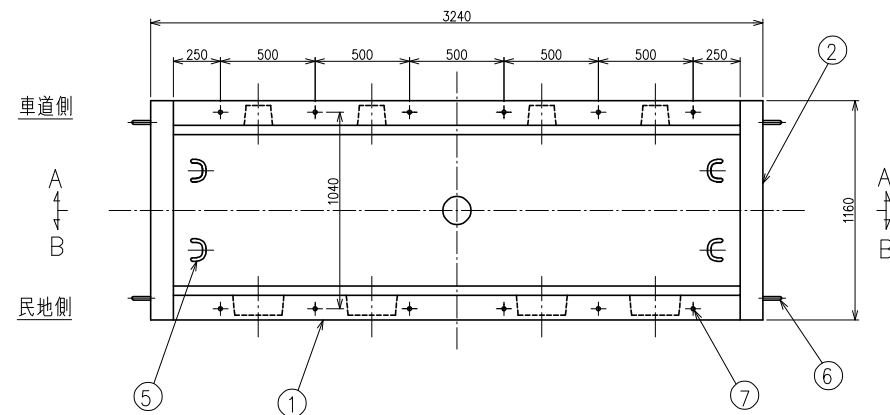
断面図



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	水平： $l=0$ 鉛直： $i=0.1$
構造形式	工場製品 レジコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	900x1600x3000	
土の単位重量	$\gamma_s=19\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a=0.251$	
使用材料	レジコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

注）水压を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

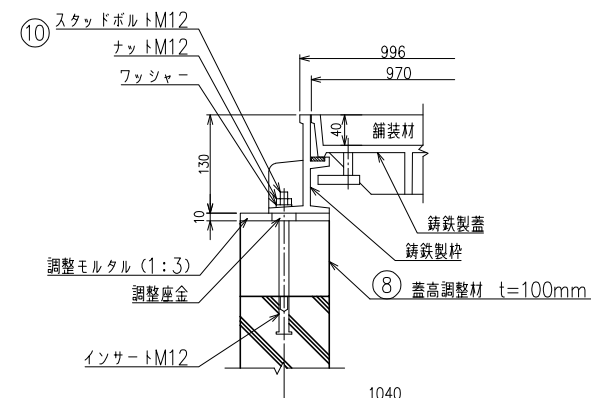
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジコンクリート	
2	端 壁	2	レジコンクリート	
3	立金物固定用インサート	12	SUS304	M12
4	立金物	3	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400、HDZ55	$\phi 22$
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	$\phi 19$
7	鉄蓋インサート	12	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mmx2段)	1式	再生プラスチック	
9	ケーブル受け金物	6	SS400、HDZ55	FB75×6(250用)
10	角根丸頭ボルト、ナット	12	SUS304	M12
11	敷モルタル	0.075m ³	1：3	
	基礎砕石	0.421m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量 (kg)
本 体	3780
端 壁	575×2
合 計	4930

a部詳細図 S=1/10

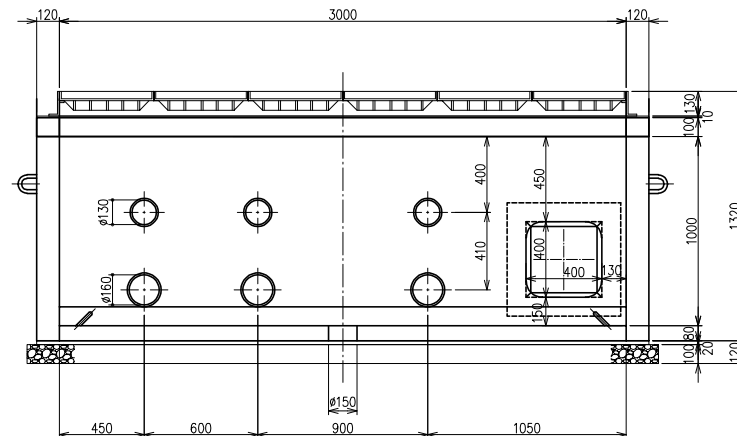


NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信U形）基点用 構造図 900×1600×3000
32204 (旧32204)	H25 (H30訂補)	

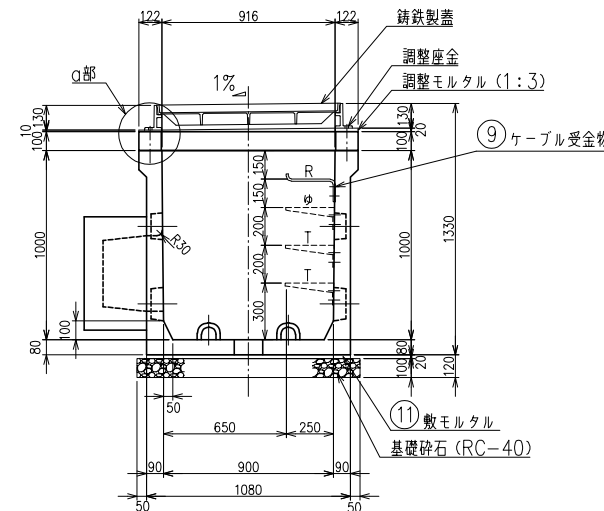
特殊部Ⅱ型（通信U形）横断用 構造図
900×1000×3000

S=1/40

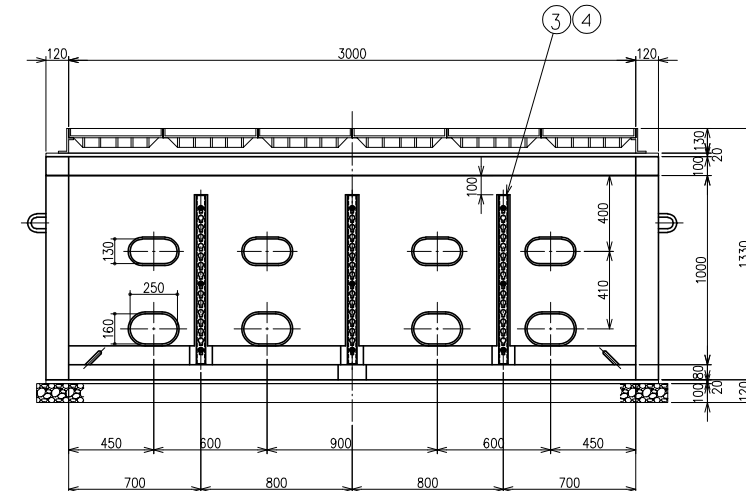
A-A（車道側、内面矢視）



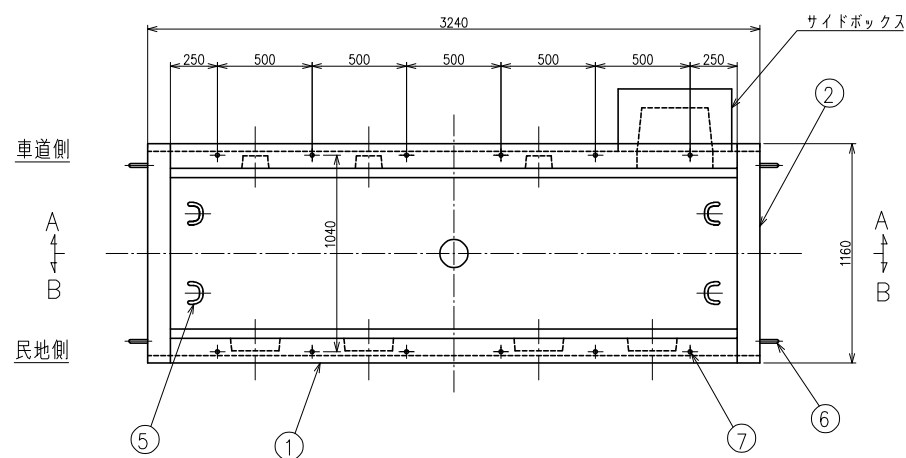
断面図
車道側 民地側



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝 撃	水平：I=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品 レジンコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	900x1000x3000	
土の単位重量	$\gamma_s=19\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a=0.251$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

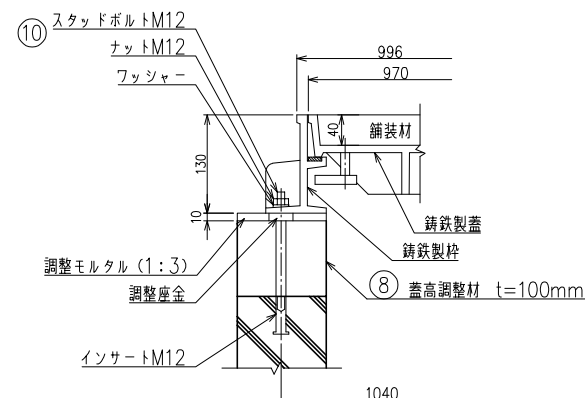
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	9	SUS304	M12
4	立金物	3	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400、HDZ55	$\phi 22$
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	$\phi 19$
7	鉄蓋インサート	12	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mmx2段)	1式	再生プラスチック	
9	ケーブル受け金物	3	SS400、HDZ55	FB75×6(250用)
10	角根丸頭ボルト、ナット	6	SUS304	M12
11	敷モルタル	0.07m ³	1:3	
	基礎砕石	0.394m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量 (kg)
本 体	1940
端 壁	340×2
サイドボックス	210
合 計	2830

a部詳細図 S=1/10

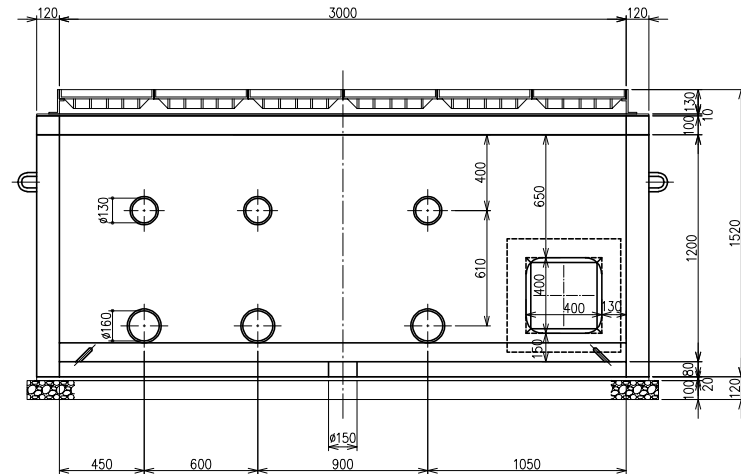


NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信U形）横断用 構造図 900×1000×3000
32205 (旧32205)	H25 (H30訂補)	

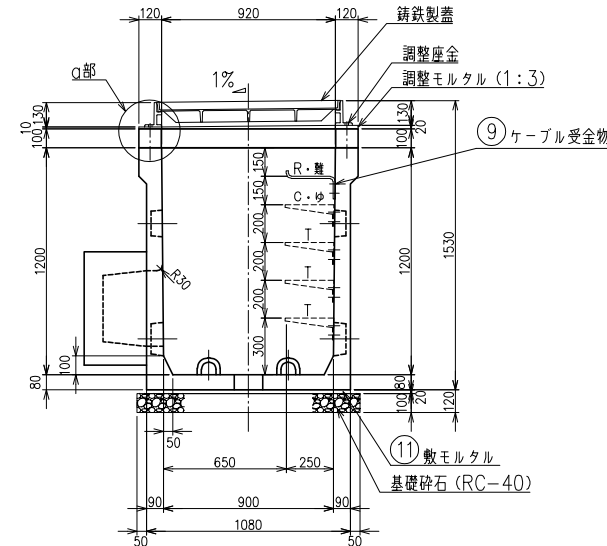
特殊部Ⅱ型（通信U形）横断用 構造図
900×1200×3000

S=1/40

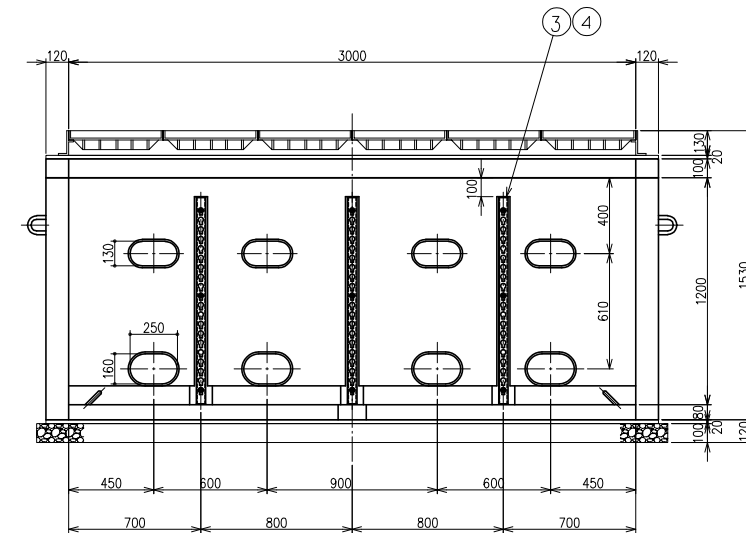
A-A（車道側、内面矢視）



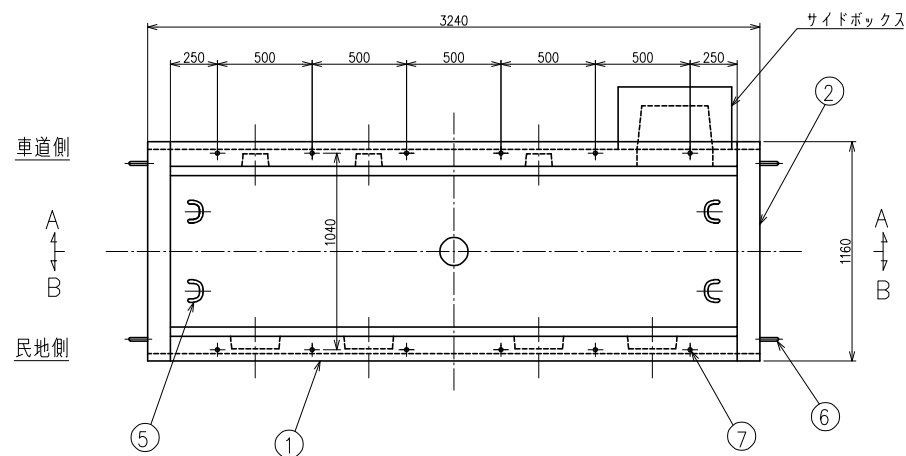
断面図
車道側 民地側



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝 撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品 レジンコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	900x1200x3000	
土の単位重量	$\gamma_s=19\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a=0.251$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

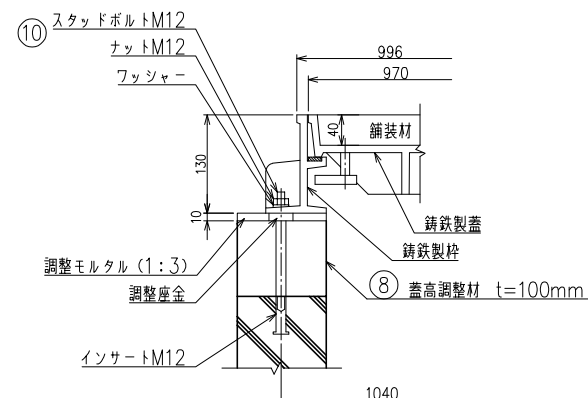
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	9	SUS304	M12
4	立金物	3	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400、HDZ55	$\phi 22$
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	$\phi 19$
7	鉄蓋インサート	12	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mm×2段)	1式	再生プラスチック	
9	ケーブル受け金物	6	SS400、HDZ55	FB75×6(250用)
10	角根丸頭ボルト、ナット	12	SUS304	M12
11	敷モルタル	0.07m ³	1:3	
	基礎砕石	0.394m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量 (kg)
本 体	2200
端 壁	410×2
サイドボックス	210
合 計	3230

a部詳細図 S=1/10

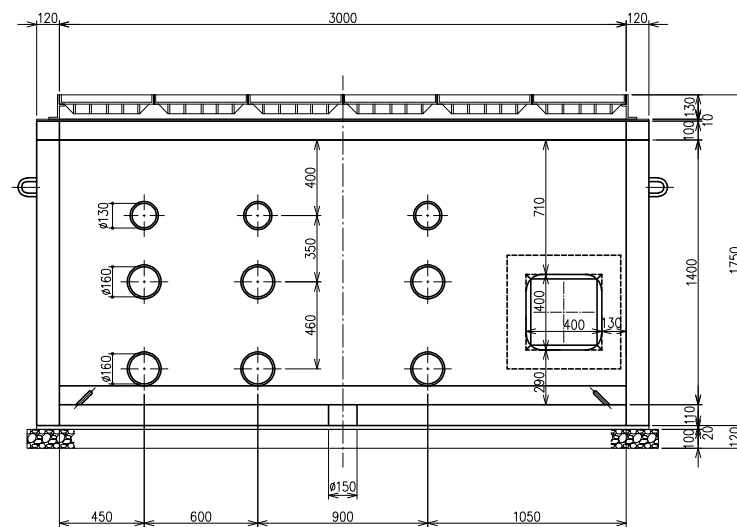


NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信U形）横断用 構造図 900×1200×3000
32206 (旧32206)	H25 (H30訂補)	

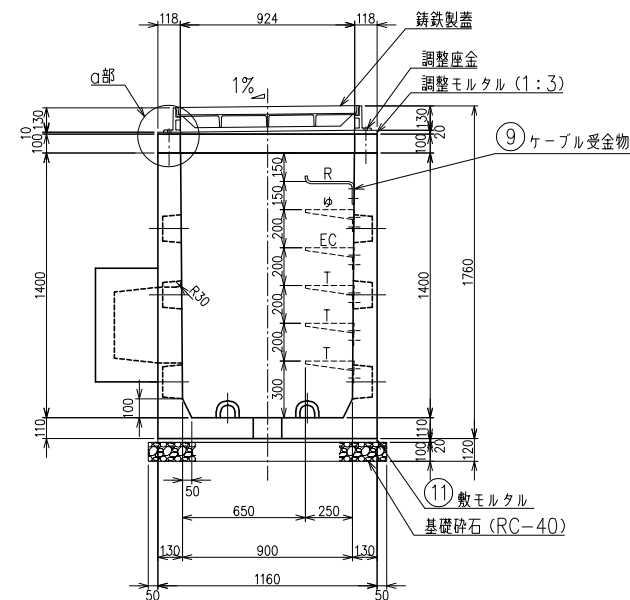
特殊部Ⅱ型（通信U形）横断用 構造図
900×1400×3000

S=1/40

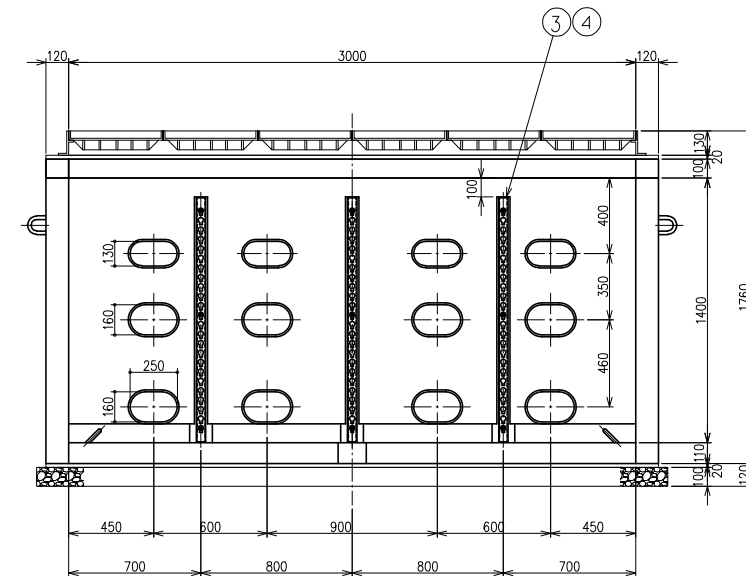
A-A（車道側、内面矢視）



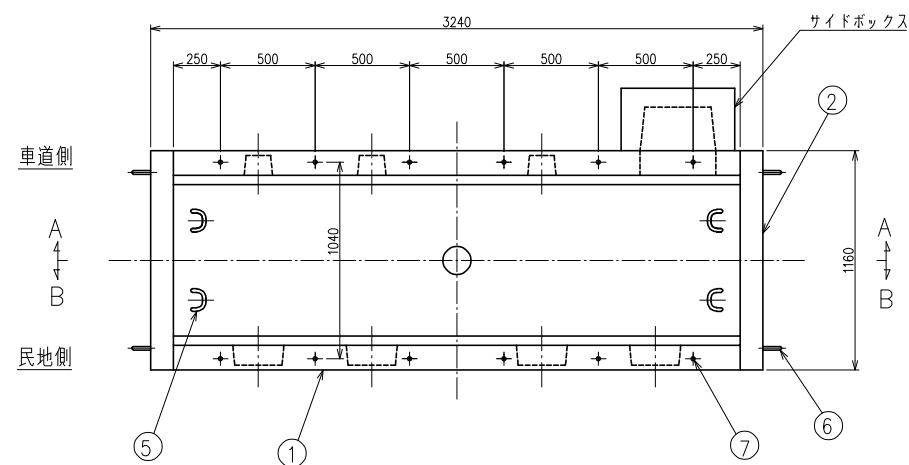
断面図
車道側 民地側



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品 レジンコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	900×1400×3000	
土の単位重量	$\gamma_s=19\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a=0.251$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

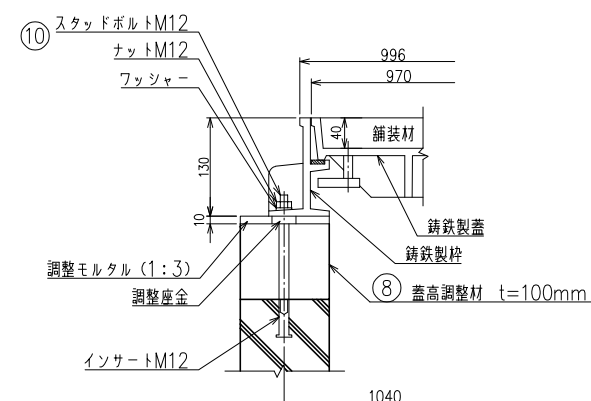
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	9	SUS304	M12
4	立金物	3	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400、HDZ55	$\phi 22$
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	$\phi 19$
7	鉄蓋インサート	12	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mm×2段)	1式	再生プラスチック	
9	ケーブル受け金物	3	SS400、HDZ55	FB75×6(250用)
10	角根丸頭ボルト、ナット	6	SUS304	M12
11	敷モルタル	0.075m ³	1:3	
	基礎砕石	0.421m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量 (kg)
本 体	3370
端 壁	510×2
サイドボックス	210
合 計	4600

a部詳細図 S=1/10

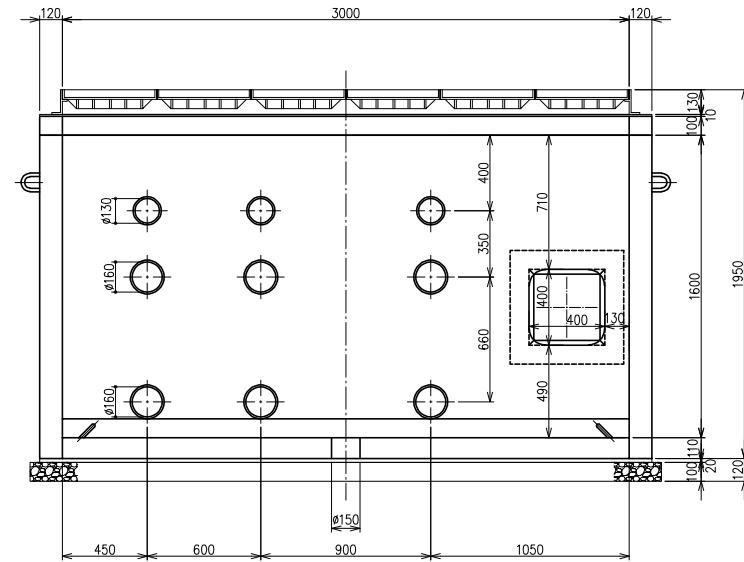


NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信U形）横断用 構造図
32207 (旧32207)	H25 (H30訂補)	900×1400×3000

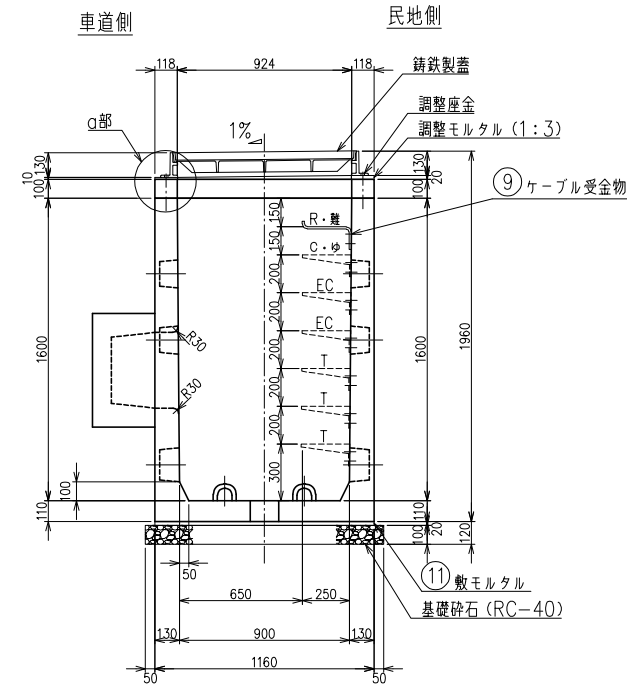
特殊部Ⅱ型（通信U形）横断用 構造図
900×1600×3000

S=1/40

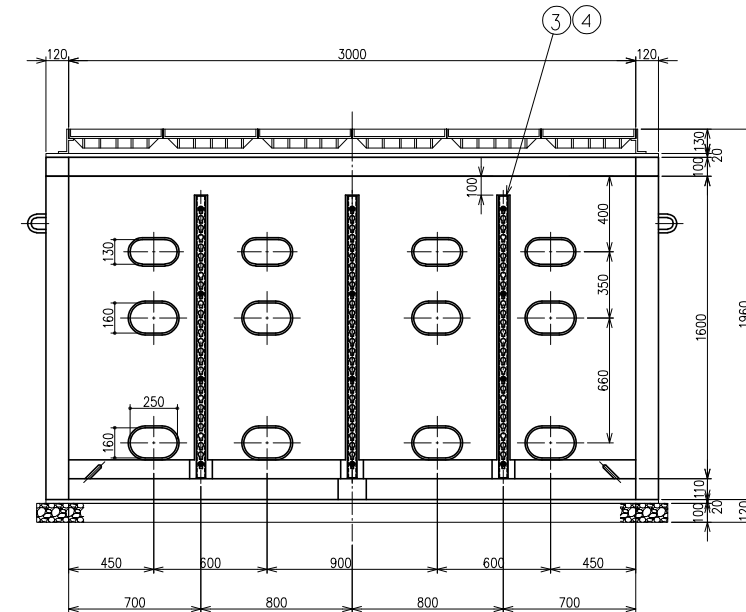
A-A（車道側、内面矢視）



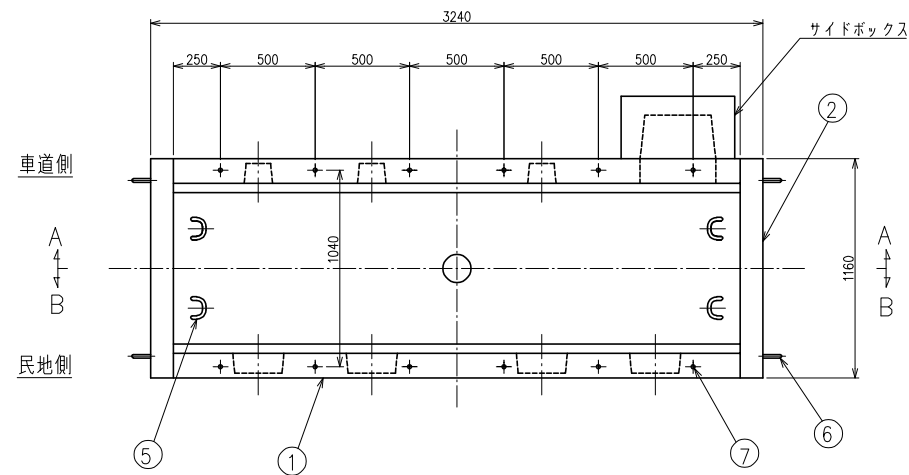
断面図



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品 レジンコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	900x1600x3000	
土の単位重量	$\gamma_s = 19\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a = 0.251$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk} = 18.0\text{N/mm}^2$

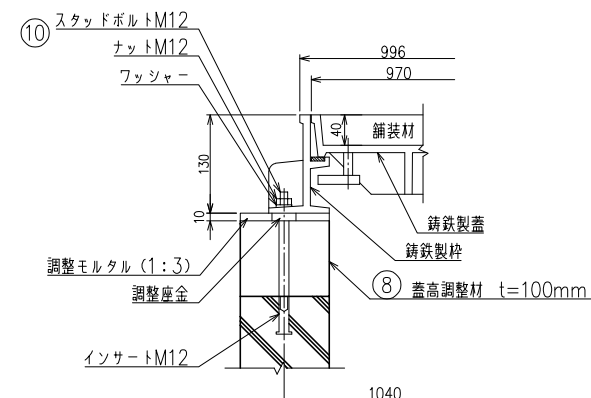
注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	12	SUS304	M12
4	立金物	3	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400、HDZ55	$\phi 22$
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	$\phi 19$
7	鉄蓋インサート	12	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mmx2段)	1式	再生プラスチック	
9	ケーブル受け金物	6	SS400、HDZ55	FB75×6(250用)
10	角根丸頭ボルト、ナット	12	SUS304	M12
11	敷モルタル	0.075m ³	1:3	
	基礎砕石	0.421m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

a部詳細図 S=1/10



重量表

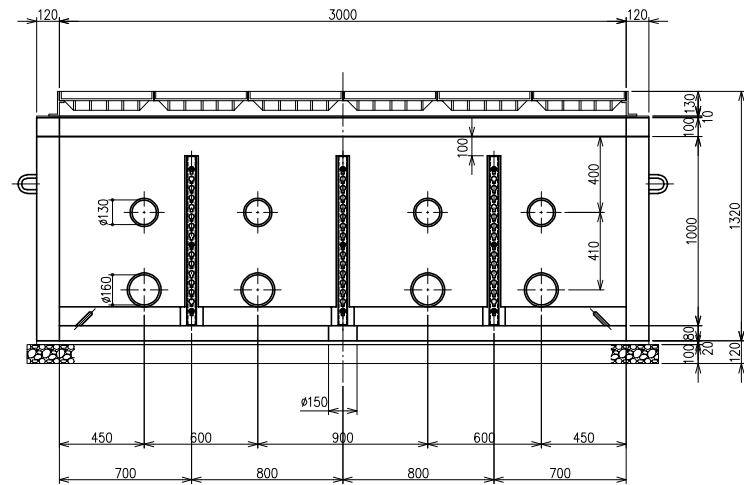
	重量 (kg)
本 体	3740
端 壁	575×2
サイドボックス	210
合 計	5100

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信U形）横断用 構造図
32208 (旧32208)	H22 (H30訂補)	900×1600×3000

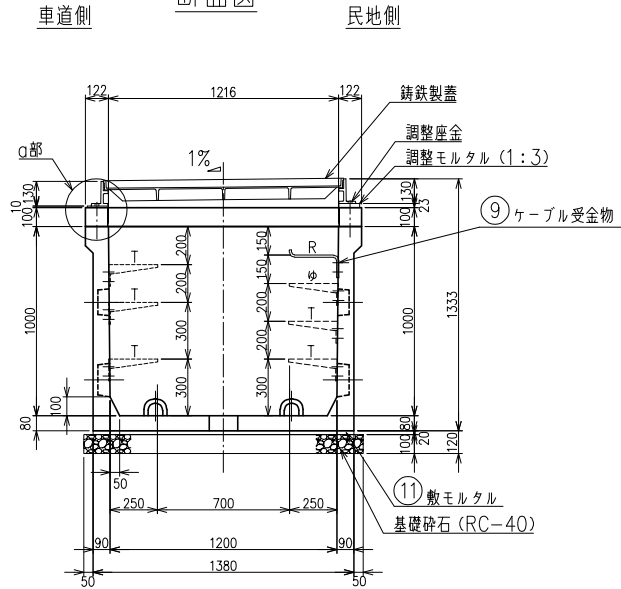
特殊部Ⅱ型（通信U形）両棚タイプ 構造図
1200×1000×3000

S=1/40

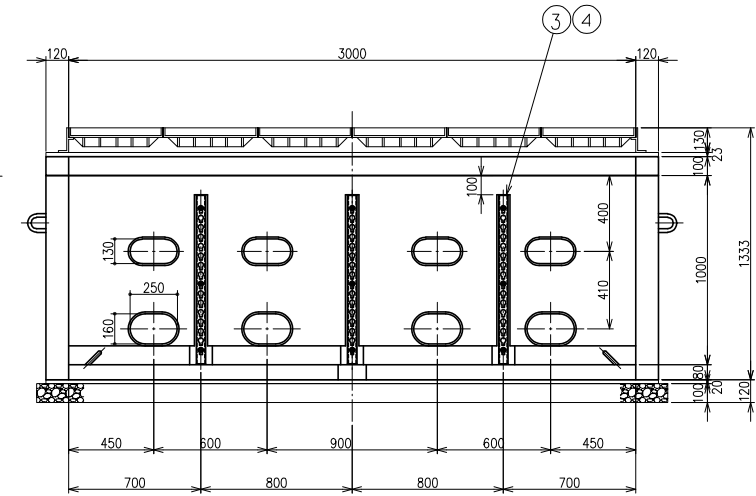
A-A（車道側、内面矢視）



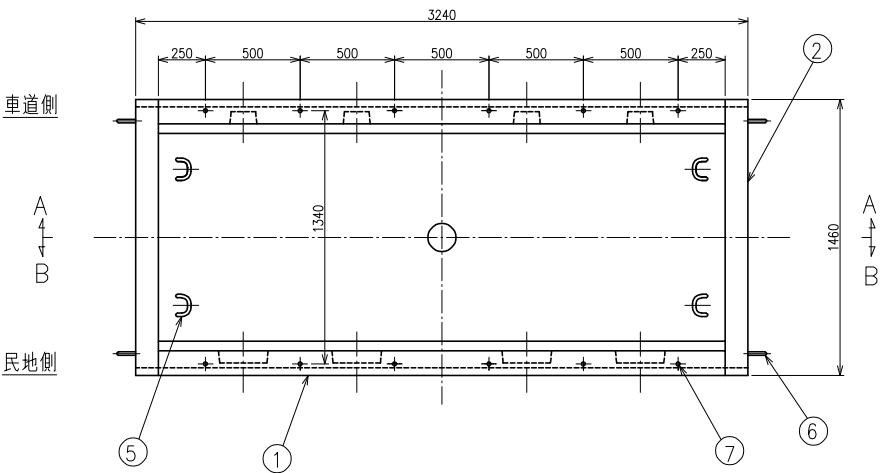
断面図



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品 レジンコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	1200x1000x3000	
土の単位重量	$\gamma_s=19\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a=0.251$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

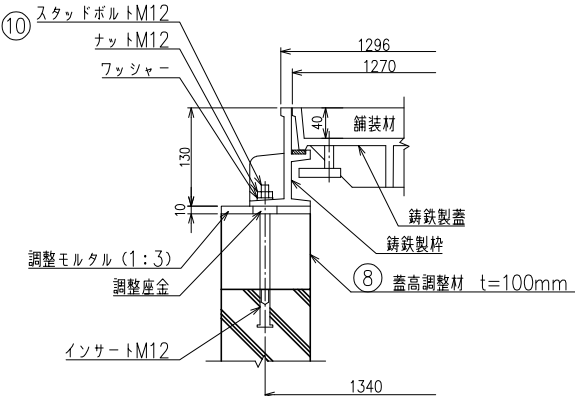
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	18	SUS304	M12
4	立金物	6	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400、HDZ55	$\phi 22$
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	$\phi 19$
7	鉄蓋インサート	12	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mmx2段)	1式	再生プラスチック	
9	ケーブル受け金物	3	SS400、HDZ55	FB75×6(250用)
10	角根丸頭ボルト、ナット	6	SUS304	M12
11	敷モルタル	0.089m ³	1：3	
	基礎碎石	0.494m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量（kg）
本 体	2150
端 壁	440×2
合 計	3030

a部詳細図 S=1/10

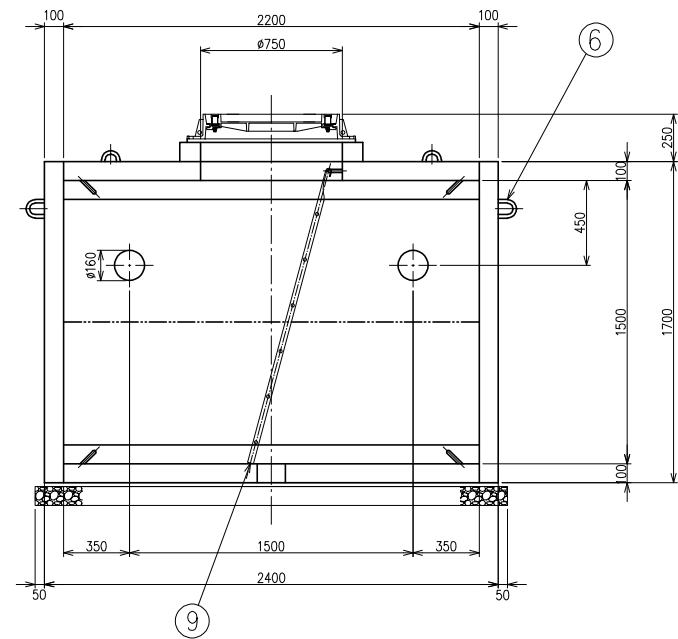


NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信U形）両棚タイプ 構造図 1200×1000×3000
32209 (旧32209)	H25 (H30訂補)	

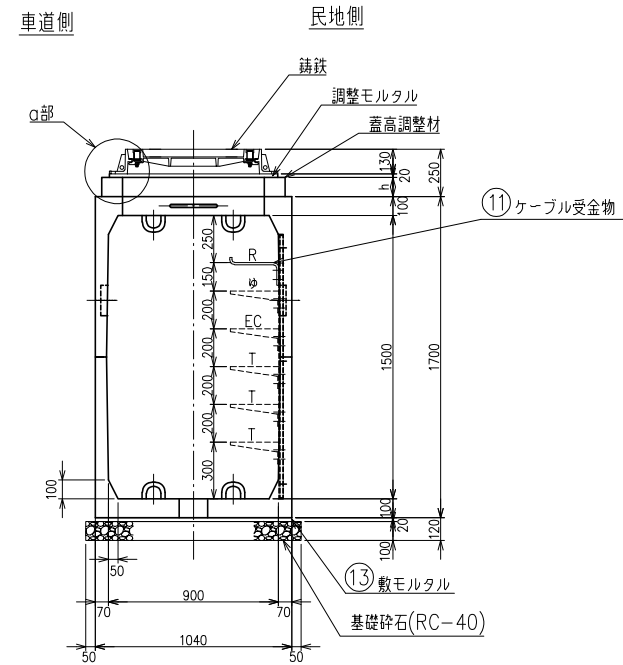
特殊部Ⅱ型（通信箱形）歩道用 構造図
900×1500×2200

S=1/40

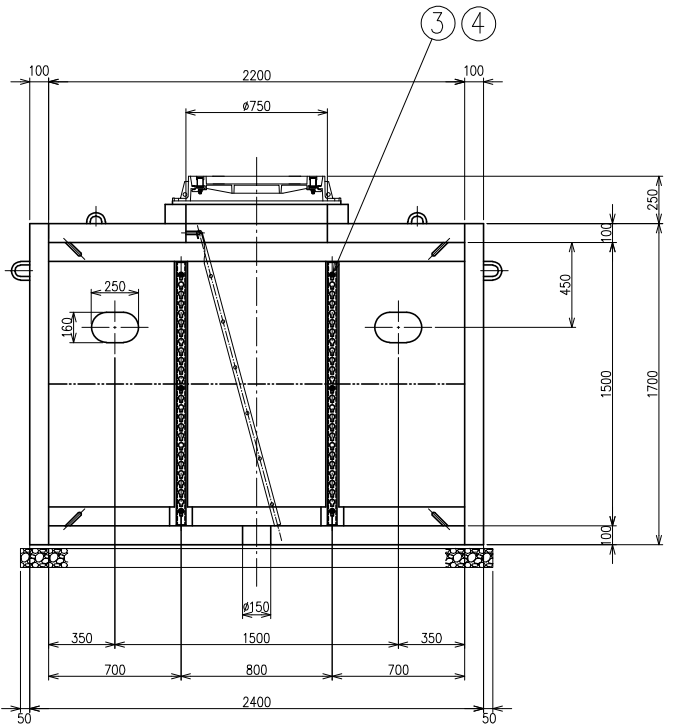
B－B（車道側、内面矢視）



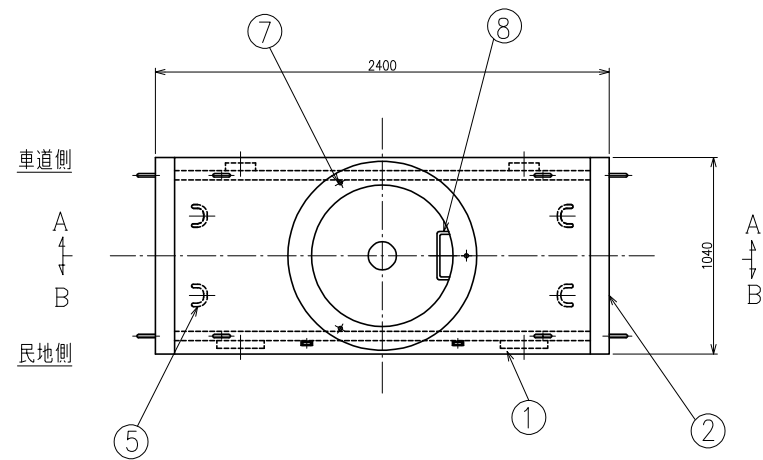
断面図



A－A（民地側、内面矢視）



平面図

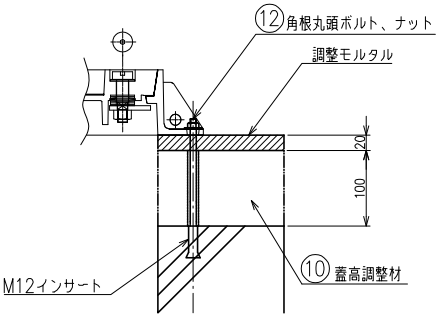


設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品 レジンコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	900x1500x2200	
土の単位重量	$\gamma_s=19.0\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$Ka=0.5$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

※地下水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

Q部詳細図



材料表

番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	6	SUS304	M12
4	立金物	2	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	8	SS400、HDZ55	$\phi 22$
6	吊下フック	8	SS400、HDZ55	$\phi 19$
7	鉄蓋用インサート	3	SS400	M16、PCD890
8	ステップ	1	SS400、HDZ55	
9	ハシゴ	1	SS400、HDZ55	
10	蓋高調整材(50mmx2段)	1式	再生プラスチック	
11	ケーブル受け金物	2	SS400、HDZ55	FB75×6(250用)
12	角根丸頭ボルト、ナット	4	SUS304	M12
13	基礎工			
	敷モルタル	0.050m ³	1：3	
	基礎砕石	0.285m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

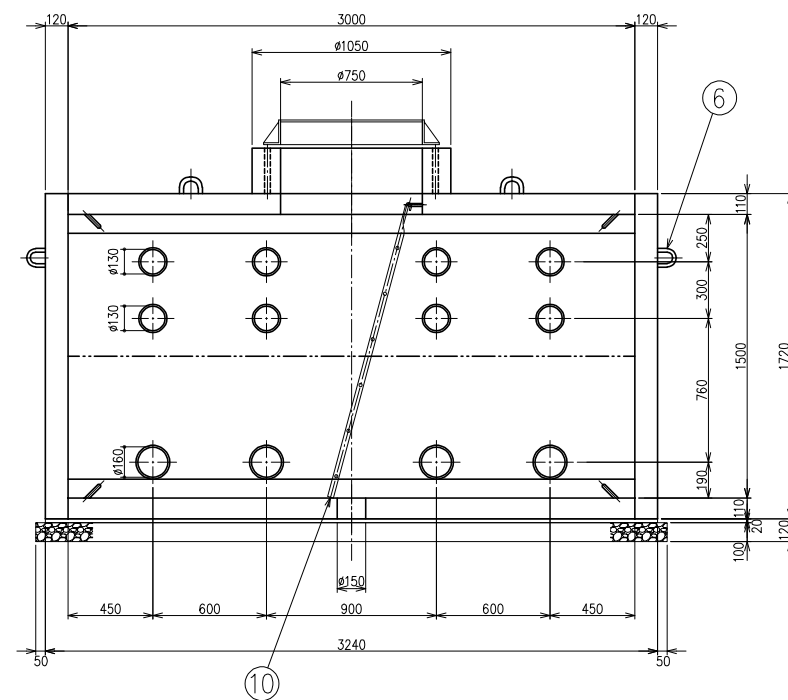
	重量 (kg)
本 体	2280
端 壁	425×2
合 計	3130

N0	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信箱形）歩道用 構造図 900×1500×2200
32210 (旧32210)	R5	

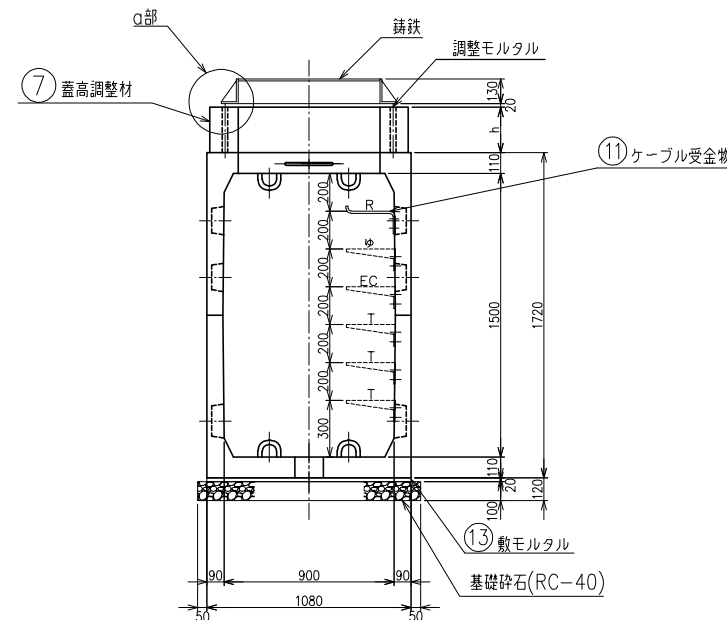
特殊部Ⅱ型（通信箱形）車道用 構造図
900×1500×3000

S=1/40

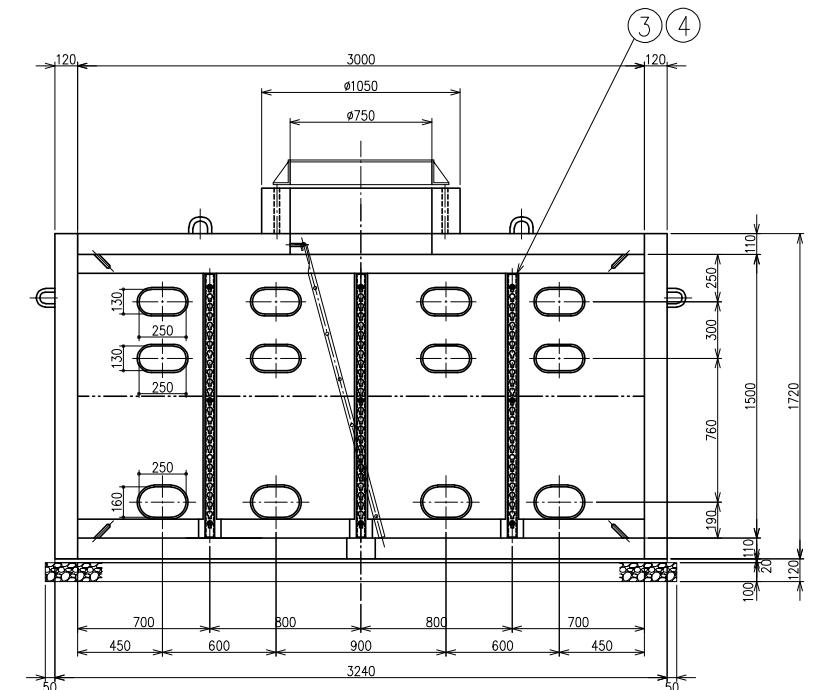
A-A（車道側、内面矢視）



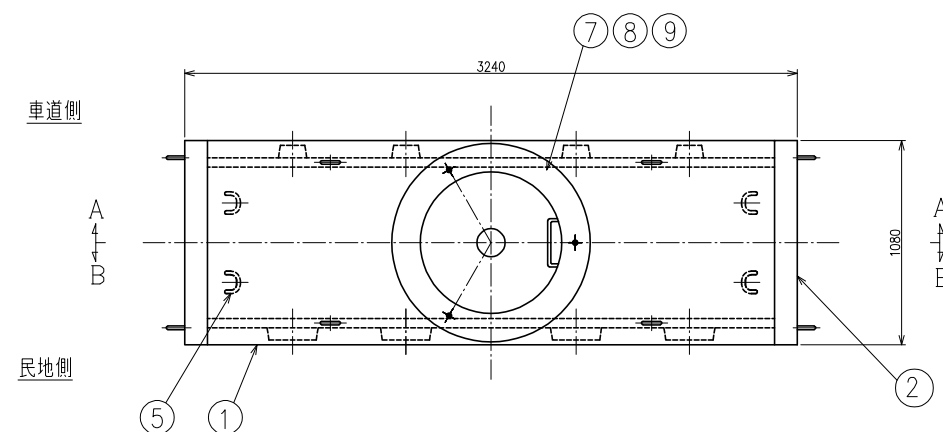
断面図



B-B（民地側、内面矢視）



平面図

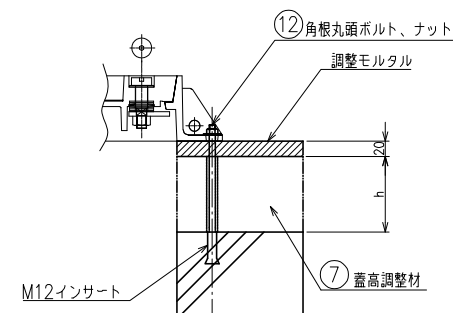


設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 100kN
	衝撃	水平:i=0 鉛直:i=0.4
構造形式	工場製品	レジンコンクリート製
内空寸法(幅×高さ×長さ)		900×1500×3000
土の単位重量		$\gamma_s = 19\text{kN/m}^3$
土圧係数		$K_a = 0.5$
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk} = 18.0\text{N/mm}^2$

注) 水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

Q部詳細図



材料表

番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	12	SUS304	M12
4	立金物	3	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	8	SS400、HDZ55	$\phi 22$
6	吊下フック	8	SS400、HDZ55	$\phi 19$
7	蓋高調整材	1	レジンコンクリート	
8	鉄蓋用インサート	3	SUS304	M16、PCD890
9	ステップ	1	SS400、HDZ55	
10	ハンゴ	1	SS400、HDZ55	長さは現場調整
11	ケーブル受け金物	3	SS400、HDZ55	FB75×6(250用)
12	角根丸頭ボルト、ナット	6	SUS304	M12
13	基礎工			
	敷モルタル	0.070m ³	1:3	
	基礎砕石	0.394m ³	RC-40	

重量表

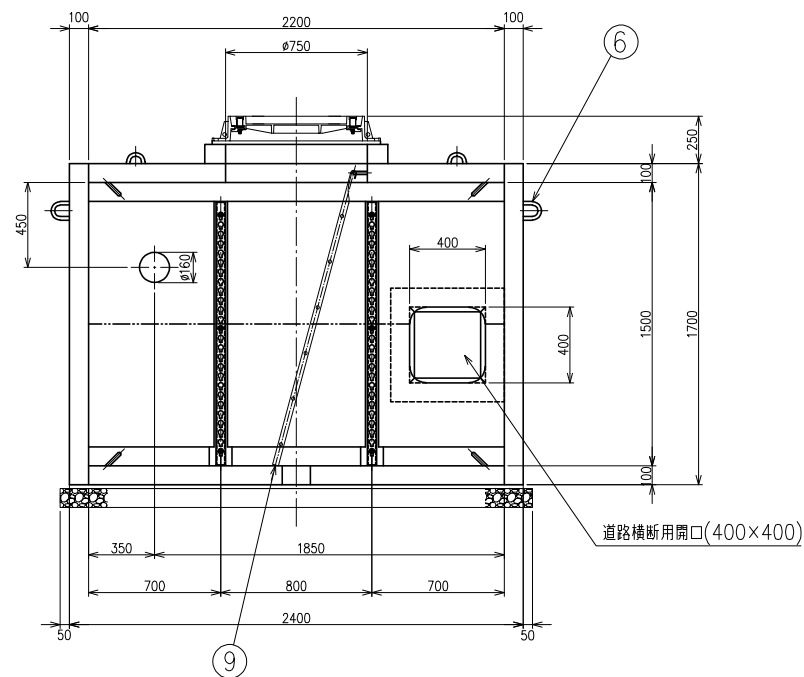
	重量(kg)
本 体	3750
端 壁	540×2
蓋高調整材	---
合 計	4830

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信箱形）車道用 構造図
32211 (旧32211)	H25 (H30訂補)	900×1500×3000

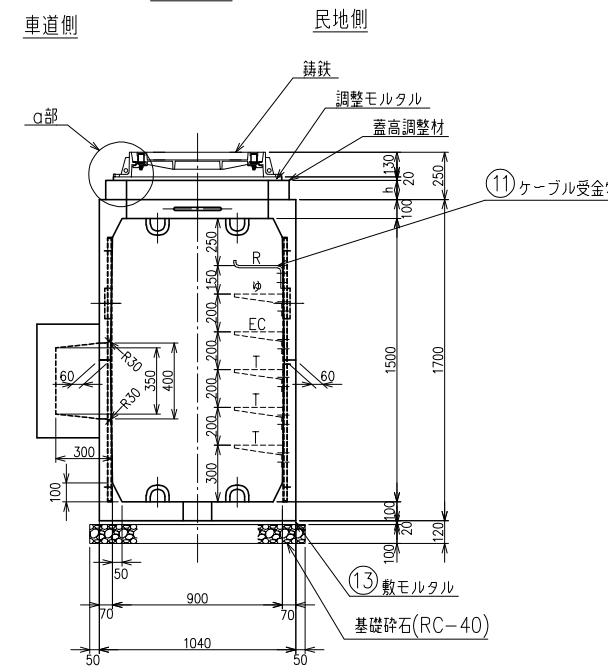
特殊部Ⅱ型（通信箱形）横断歩道用 構造図
900×1500×2200

S=1/40

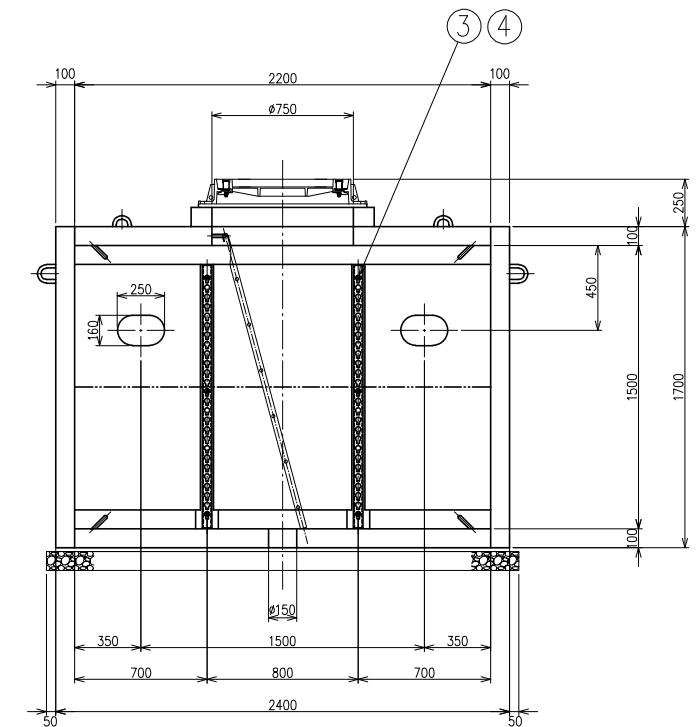
B-B（車道側、内面矢視）



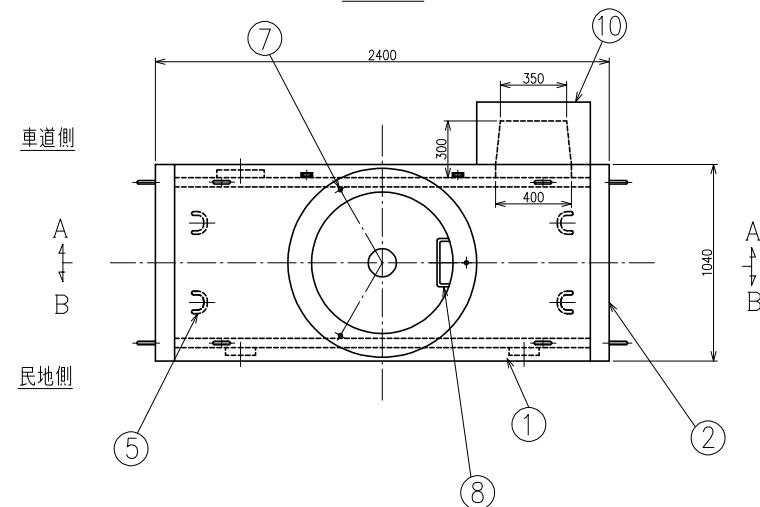
断面図



A-A（民地側、内面矢視）



平面図

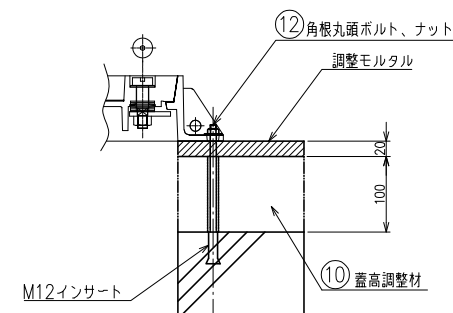


設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品 レジンコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	900x1500x2200	
土の単位重量	$\gamma_s=19.0\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a=0.5$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

※地下水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

○部詳細図



材料表

番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	12	SUS304	M12
4	立金物	4	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	8	SS400、HDZ55	φ22
6	吊下フック	8	SS400、HDZ55	φ19
7	鉄蓋用インサート	3	SS400	M16、PCD890
8	ステップ	1	SS400、HDZ55	
9	ハシゴ	1	SS400、HDZ55	
10	蓋高調整材(50mm×2段)	1式	再生プラスチック	
11	ケーブル受け金物	2	SS400、HDZ55	FB75×6(250用)
12	角根丸頭ボルト、ナット	4	SUS304	M12
13	敷モルタル	0.050m ³	1：3	
	基礎砕石	0.285m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

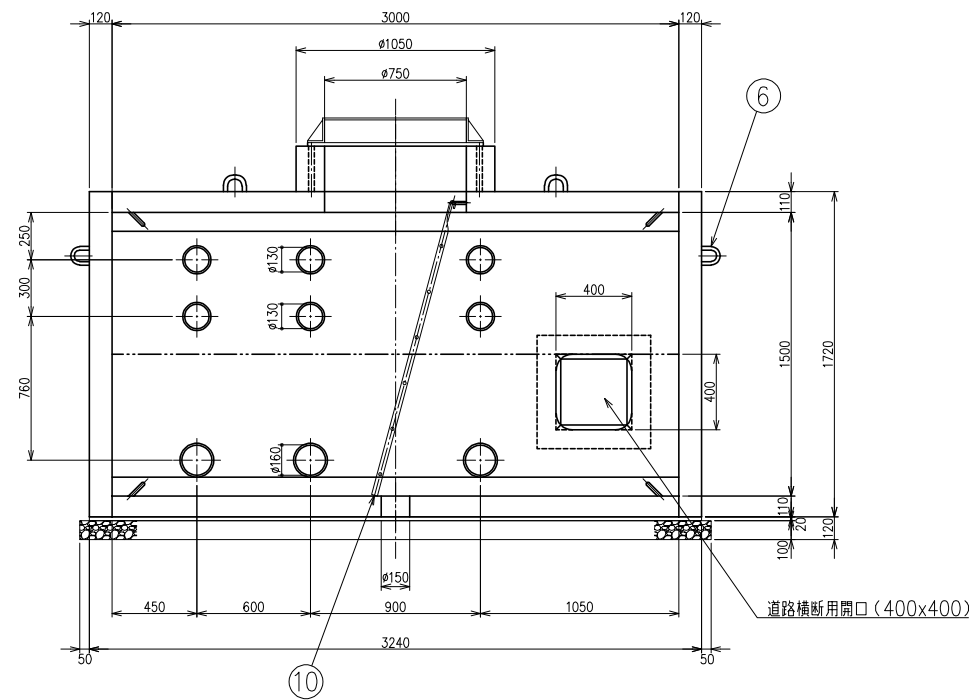
	重量 (kg)
本 体	2260
端 壁	425×2
サイドボックス	210
合 計	3320

N0	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信箱形）横断歩道用 構造図 900×1500×2200
32212 (旧32212)	R5	

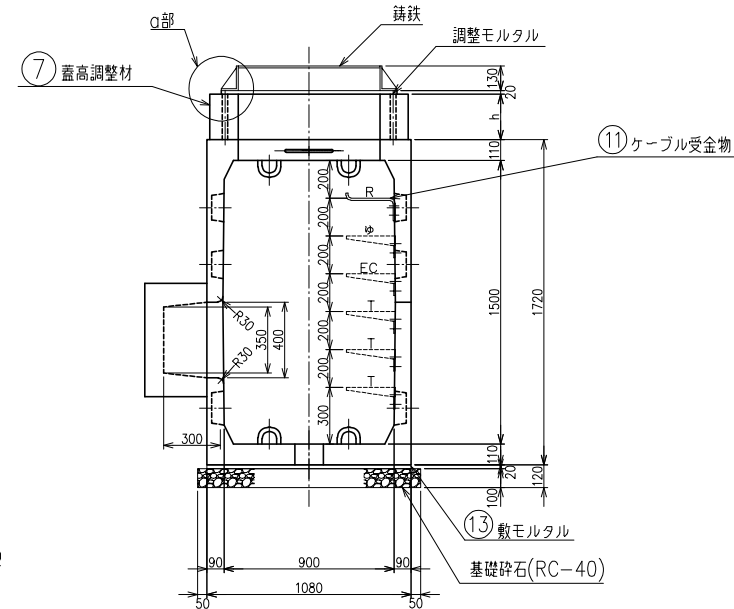
特殊部Ⅱ型（通信箱形）車道用 構造図
900×1500×3000

S=1/40

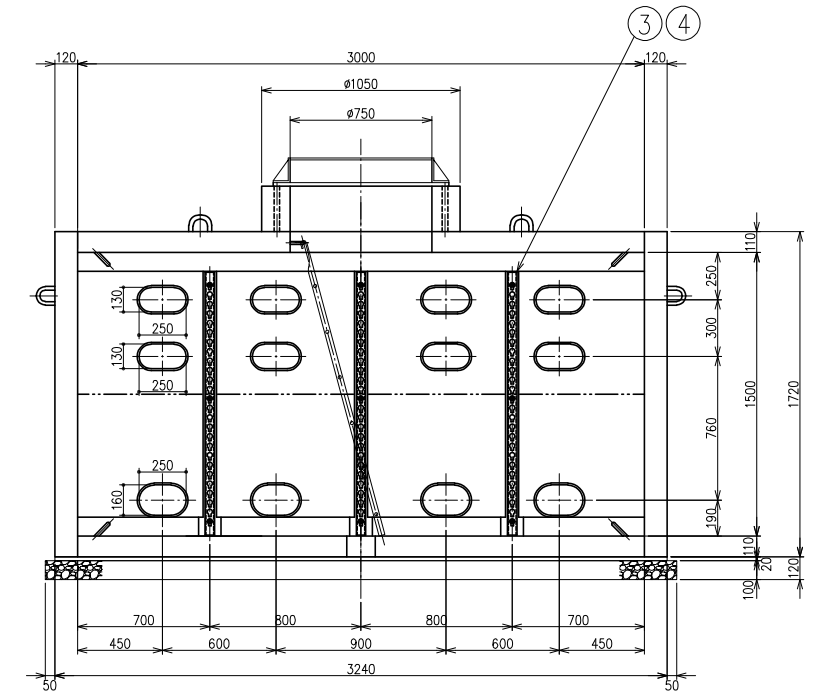
A-A（車道側、内面矢視）



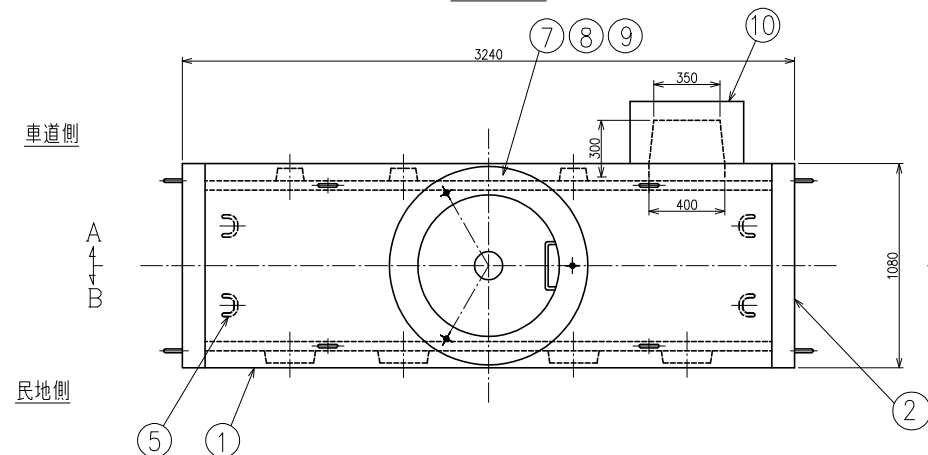
断面図



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

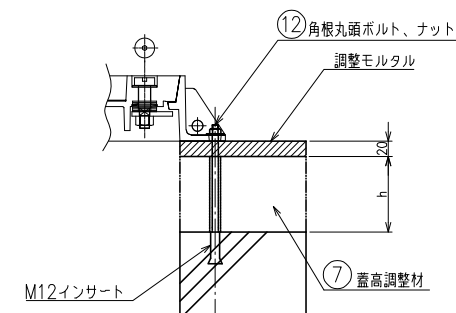
設計荷重	活荷重	T-25 1輪 100kN
	衝撃	水平:i=0 鉛直:i=0.4
構造形式	工場製品	レジンコンクリート製
内空寸法(幅×高さ×長さ)		900×1500×3000
土の単位重量		$\gamma_s = 19\text{kN/m}^3$
土圧係数		$K_a = 0.5$
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk} = 18.0\text{N/mm}^2$

注) 水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	12	SUS304	M12
4	立金物	3	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	8	SS400、HDZ55	$\phi 22$
6	吊下フック	8	SS400、HDZ55	$\phi 19$
7	蓋高調整材	1	レジンコンクリート	
8	鉄蓋用インサート	3	SUS304	M16、PCD890
9	ステップ	1	SS400、HDZ55	
10	ハンゴ	1	SS400、HDZ55	長さは現場調整
11	ケーブル受け金物	3	SS400、HDZ55	FB75×6 (250用)
12	角根丸頭ボルト、ナット	6	SUS304	M12
13	基礎			
	敷モルタル	0.070m ³	1 : 3	
	基礎砕石	0.394m ³	RC-40	

Q部詳細図



重量表

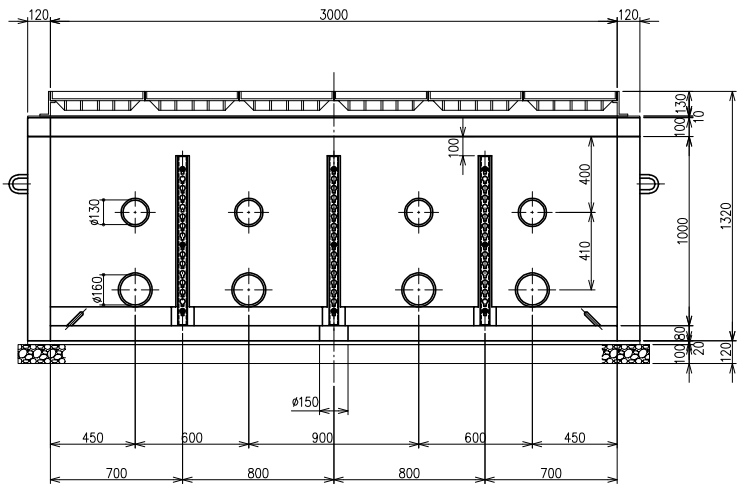
	重量 (kg)
本 体	3720
端 壁	540×2
蓋高調整材	---
サイドボックス	210
合 計	5010

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信箱形）横断車道用 構造図
32213 (旧32213)	H25 (H30訂補)	900×1500×3000

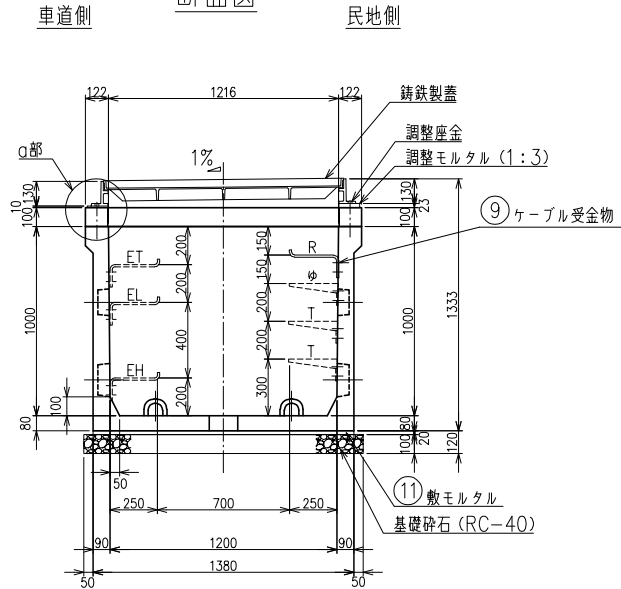
特殊部Ⅰ型 構造図
1200×1000×3000

S=1/40

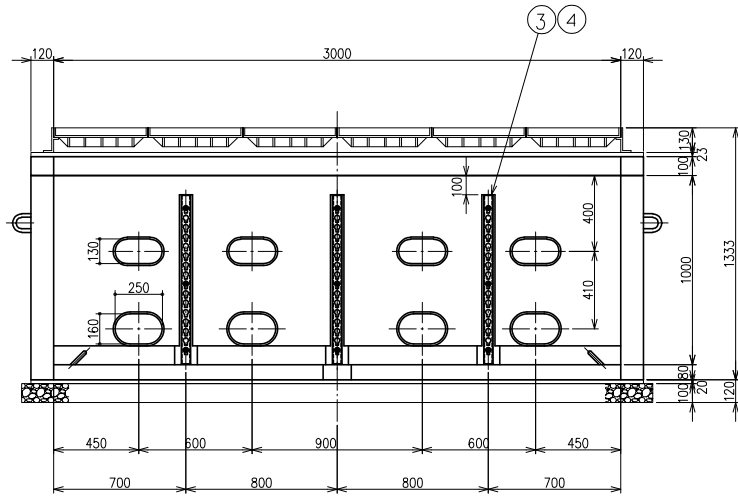
A-A（車道側、内面矢視）



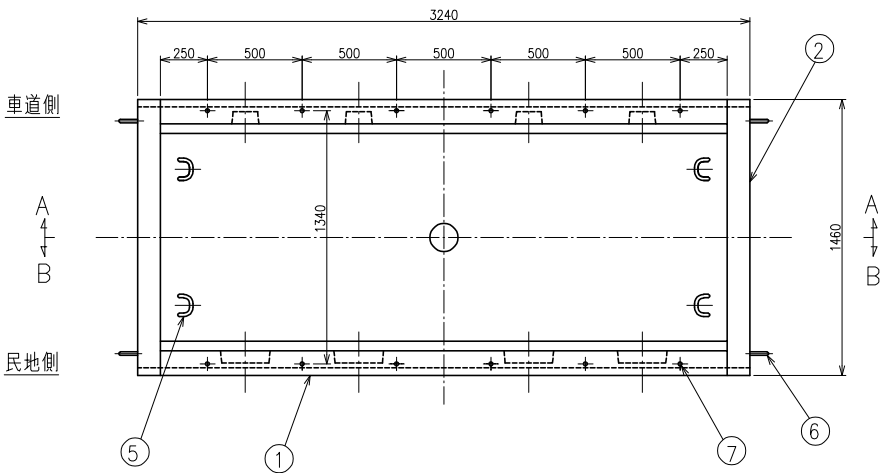
断面図



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品 レジコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	1200×1000×3000	
土の単位重量	$\gamma_s = 19 \text{ kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a = 0.251$	
使用材料	レジコンクリート 設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk} = 18.0 \text{ N/mm}^2$	

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

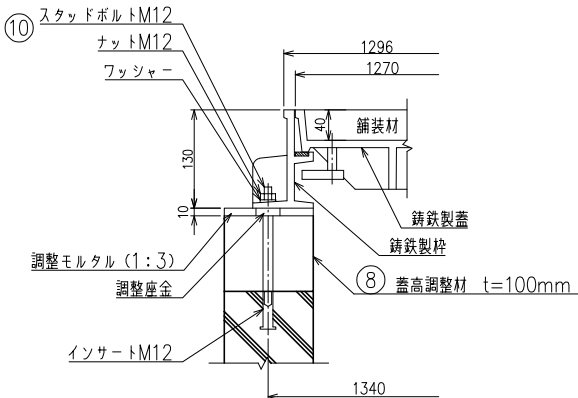
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジコンクリート	
2	端 壁	2	レジコンクリート	
3	立金物固定用インサート	18	SUS304	M12
4	立金物	6	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400、HDZ55	$\phi 22$
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	$\phi 19$
7	鉄蓋インサート	12	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mm×2段)	1式	再生プラスチック	
9	ケーブル受け金物	3	SS400、HDZ55	FB75×6(250用)
10	角根丸頭ボルト、ナット	6	SUS304	M12
11	敷モルタル	0.089m ³	1：3	
	基礎碎石	0.494m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量 (kg)
本 体	2150
端 壁	440×2
合 計	3030

a部詳細図 S=1/10

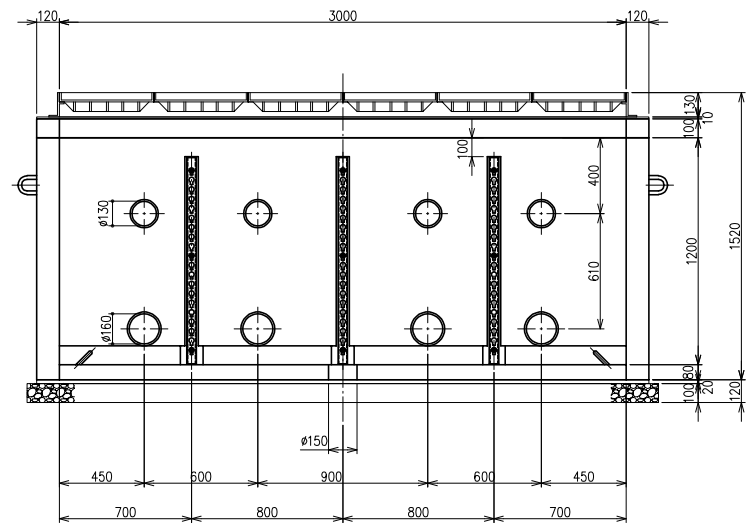


NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 構造図 1200×1000×3000
33101 (旧33101)	H25 (H30訂補)	

特殊部Ⅰ型 構造図
1200×1200×3000

S=1/40

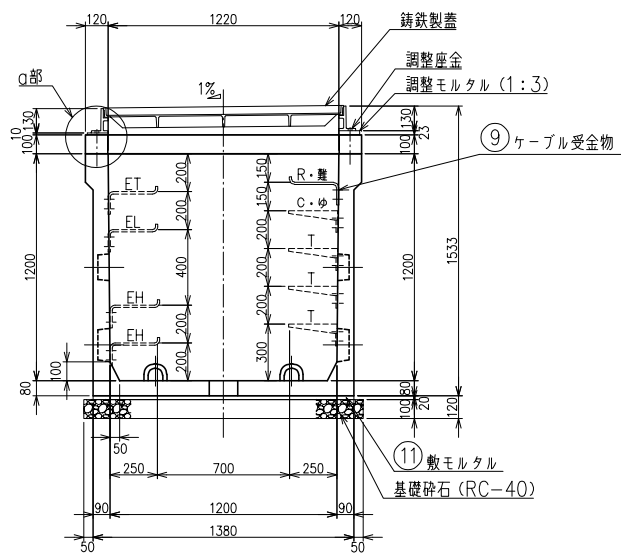
A-A（車道側、内面矢視）



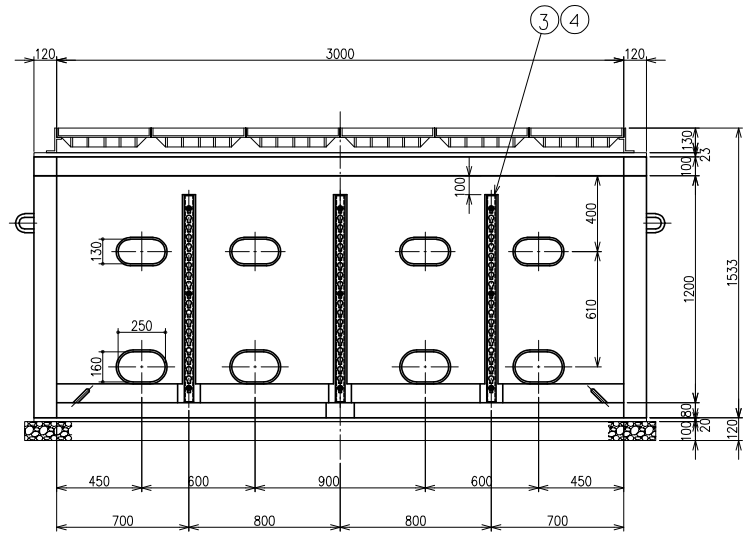
断面図

車道側

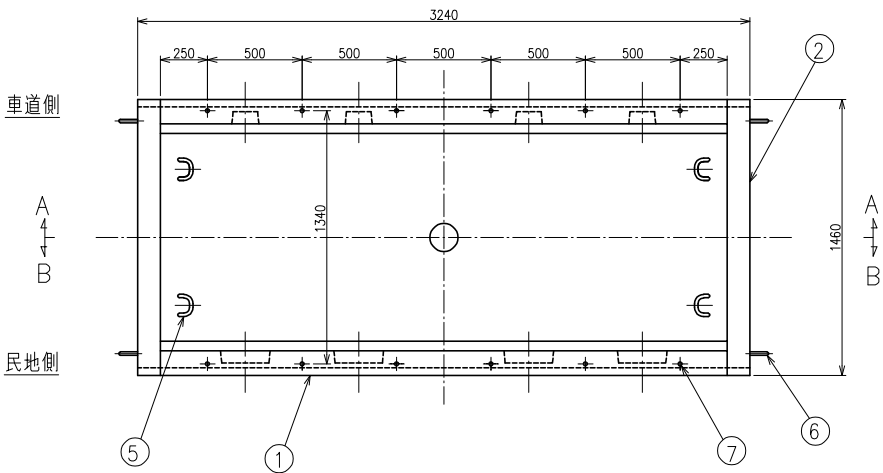
民地側



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	水平：i=0 鉛直：i=0.1
構造形式	工場製品 レジソコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	1200x1200x3000	
土の単位重量	$\gamma_s = 19 \text{ kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a = 0.251$	
使用材料	レジソコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk} = 18.0 \text{ N/mm}^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

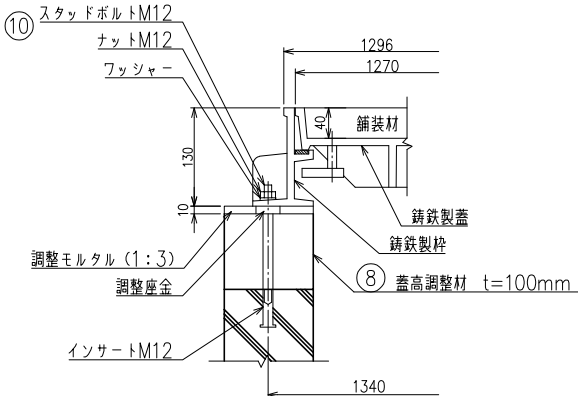
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジソコンクリート	
2	端 壁	2	レジソコンクリート	
3	立金物固定用インサート	18	SUS304	M12
4	立金物	6	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400、HDZ55	φ22
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	φ19
7	鉄蓋インサート	12	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mm×2段)	1式	再生プラスチック	
9	ケーブル受け金物	6	SS400、HDZ55	FB75×6(250用)
10	角根丸頭ボルト、ナット	12	SUS304	M12
11	敷モルタル	0.089m ³	1：3	
	基礎碎石	0.494m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量 (kg)
本 体	2410
端 壁	520×2
合 計	3450

a部詳細図 S=1/10



NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 構造図 1200×1200×3000
33102 (旧33102)	H25 (H30訂補)	

$$\underline{S=1/40}$$

Technical drawing of a rectangular building plan. The overall dimensions are 3000 (width) by 1750 (depth). The plan shows a central area with three vertical columns and three horizontal rows of circular features. The columns are labeled with diameters: $\phi 150$, $\phi 160$, and $\phi 160$. The horizontal rows are labeled with diameters: $\phi 150$, $\phi 160$, and $\phi 160$. The plan includes various dimensions for the columns, rows, and overall structure, as well as a section line A-A.

[illegible]

Technical drawing of a rectangular building plan. The overall dimensions are 3000 (width) by 1763 (depth). The plan shows a central area with three vertical columns of circular openings. The columns are separated by 900 units. The openings in each column are separated by 160 units. The columns are 600 units wide. The openings are 250 units wide and 130 units high. The plan also shows a roof structure with a central ridge and side slopes. The roof is 120 units wide on each side. The plan is divided into three main sections: a central section (3000 units wide) and two side sections (120 units wide each). The side sections are labeled 3 and 4. The central section is labeled 1. The plan is divided into three main sections: a central section (3000 units wide) and two side sections (120 units wide each). The side sections are labeled 3 and 4. The central section is labeled 1. The plan is divided into three main sections: a central section (3000 units wide) and two side sections (120 units wide each). The side sections are labeled 3 and 4. The central section is labeled 1.

設計荷重	活荷重	1 輪 50kN
	衝 撃	水平 : $i=0$ 鉛直 : $i=0.1$
構造形式	工場製品 レジンコンクリート製	
内寸寸法 (幅×高さ×長さ)	1200x1400x3000	
土の単位重量	$\gamma_s = 19 \text{ kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a = 0.251$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk} = 18.0 \text{ N/mm}^2$

a部詳細図 S=1/10

番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	18	SUS304	M12
4	立金物	6	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400、HDZ55	φ22
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	φ19
7	鉄蓋インサート	12	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mm×2段)	1式	再生プラスチック	
9	ケーブル受け金物	3	SS400、HDZ55	FB75×6(250用)
10	角根丸頭ボルト、ナット	6	SUS304	M12
11	敷モルタル	0.095m ³	1:3	
	基礎砕石	0.521m ³	RC-40	

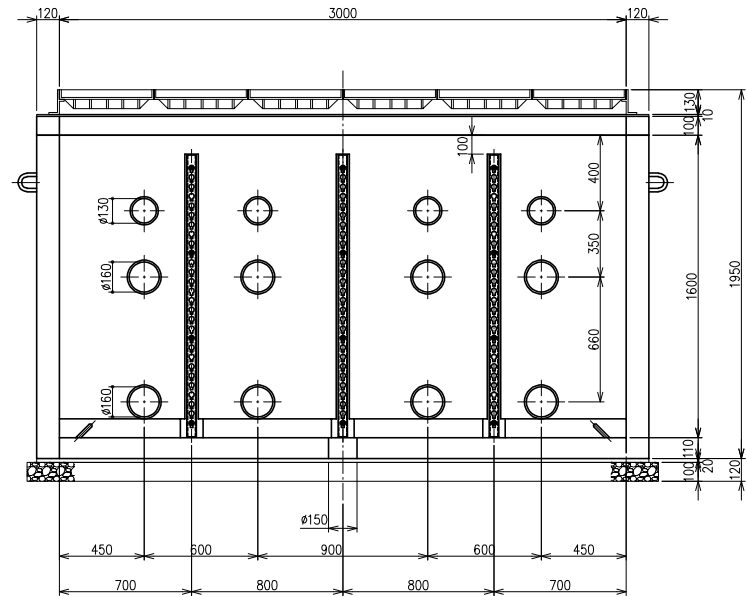
	重量 (kg)
本 体	3660
端 壁	640×2
合 計	4940

NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 構造図 1200×1400×3000
33103 (旧33103)	H25 (H30訂補)	

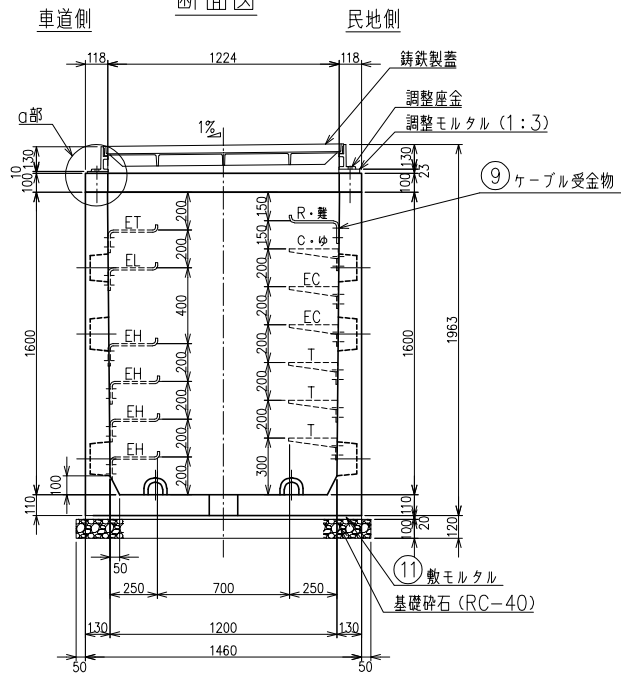
特殊部Ⅰ型 構造図
1200×1600×3000

S=1/40

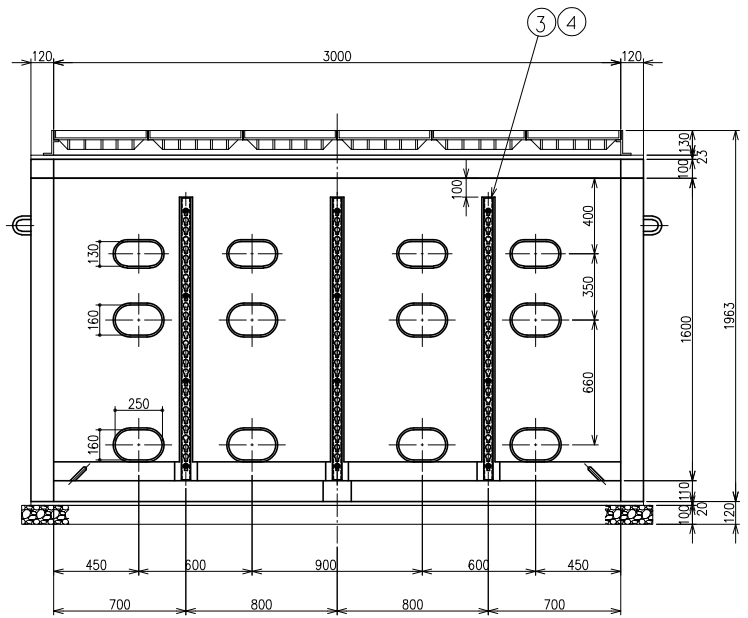
A-A（車道側、内面矢視）



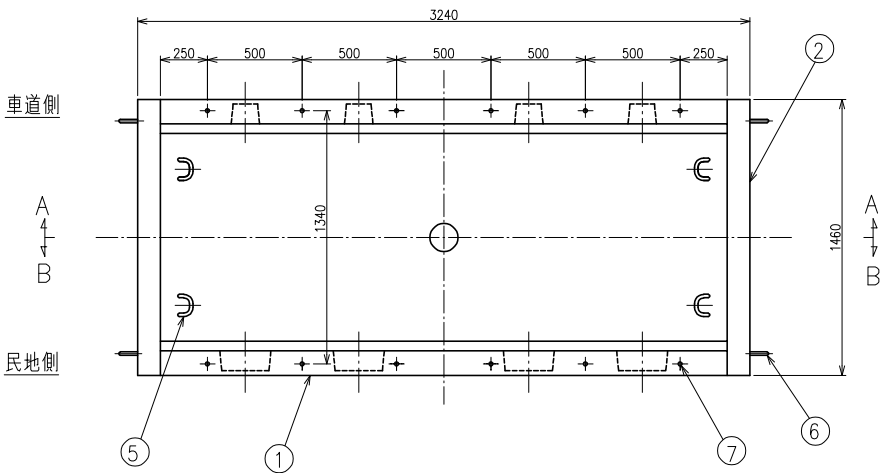
断面図



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	水平： $i=0$ 鉛直： $i=0.1$
構造形式	工場製品 レジンコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	1200x1600x3000	
土の単位重量	$\gamma_s=19\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$K_a=0.251$	
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

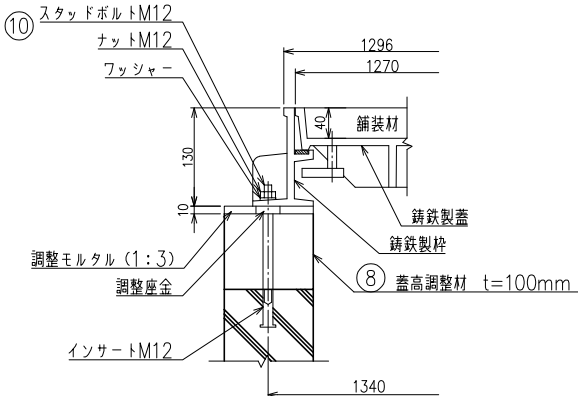
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	24	SUS304	M12
4	立金物	6	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400、HDZ55	Ø22
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	Ø19
7	鉄蓋インサート	12	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mmx2段)	1式	再生プラスチック	
9	ケーブル受け金物	6	SS400、HDZ55	FB75×6(250用)
10	角根丸頭ボルト、ナット	12	SUS304	M12
11	基礎工			
	敷モルタル	0.095m ³	1：3	
	基礎碎石	0.521m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量 (kg)
本 体	4020
端 壁	725×2
合 計	5470

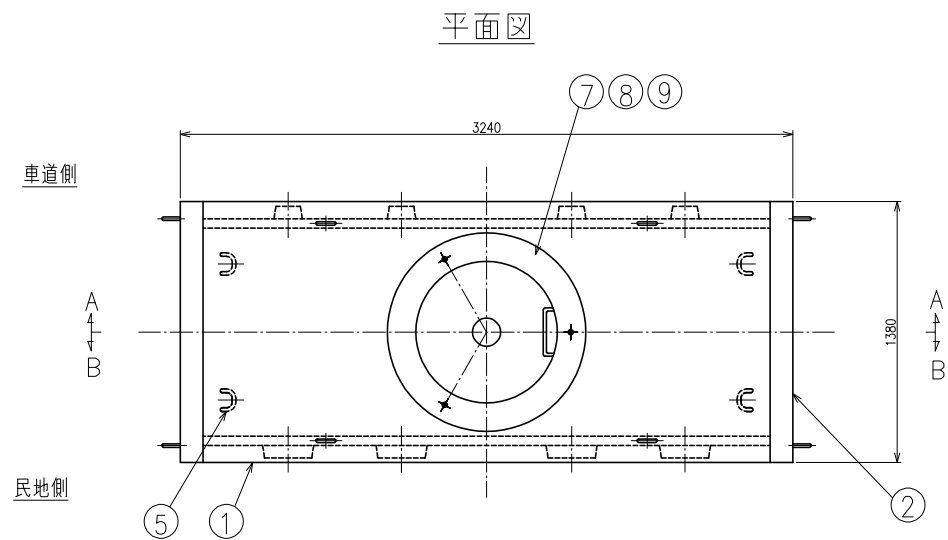
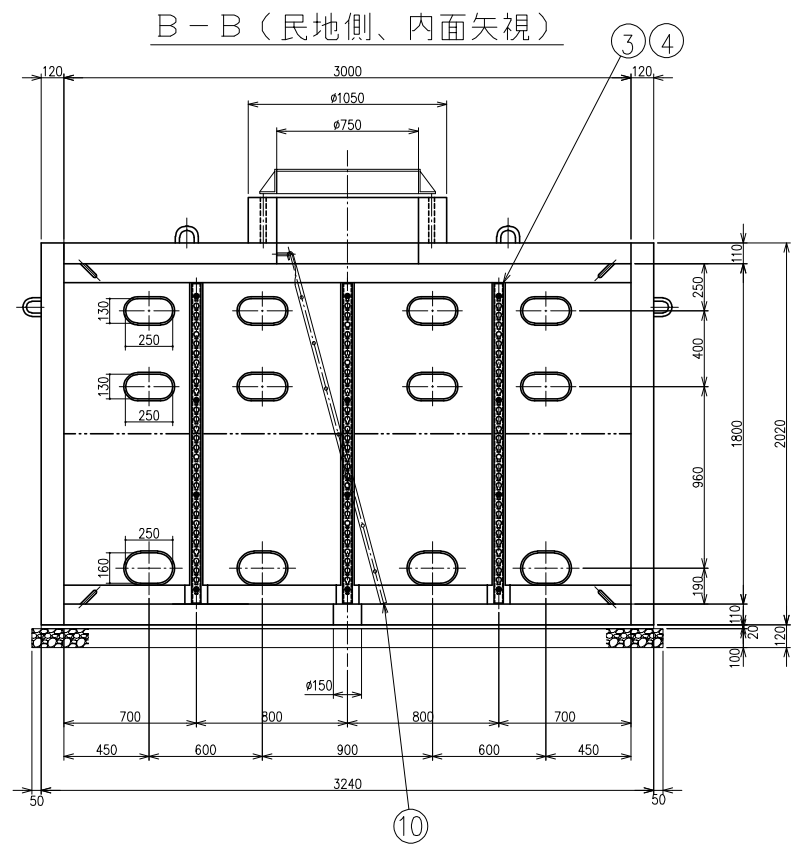
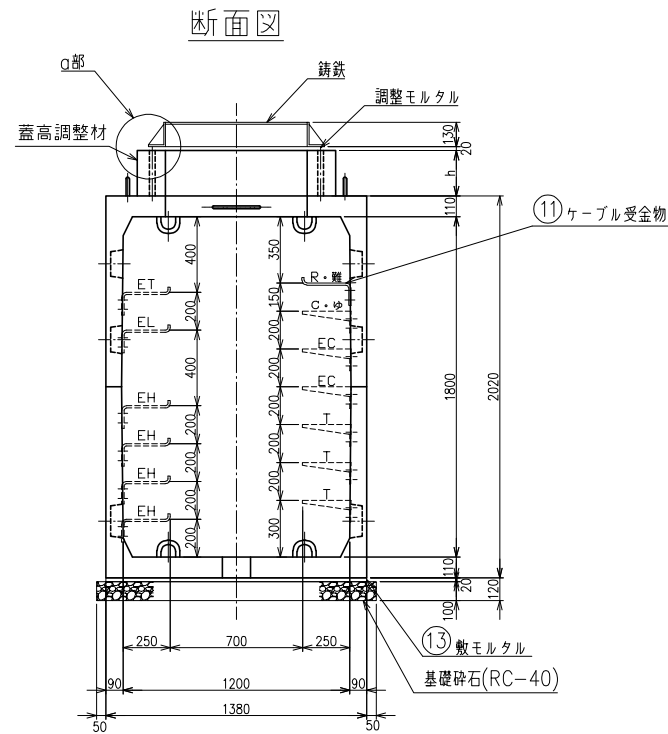
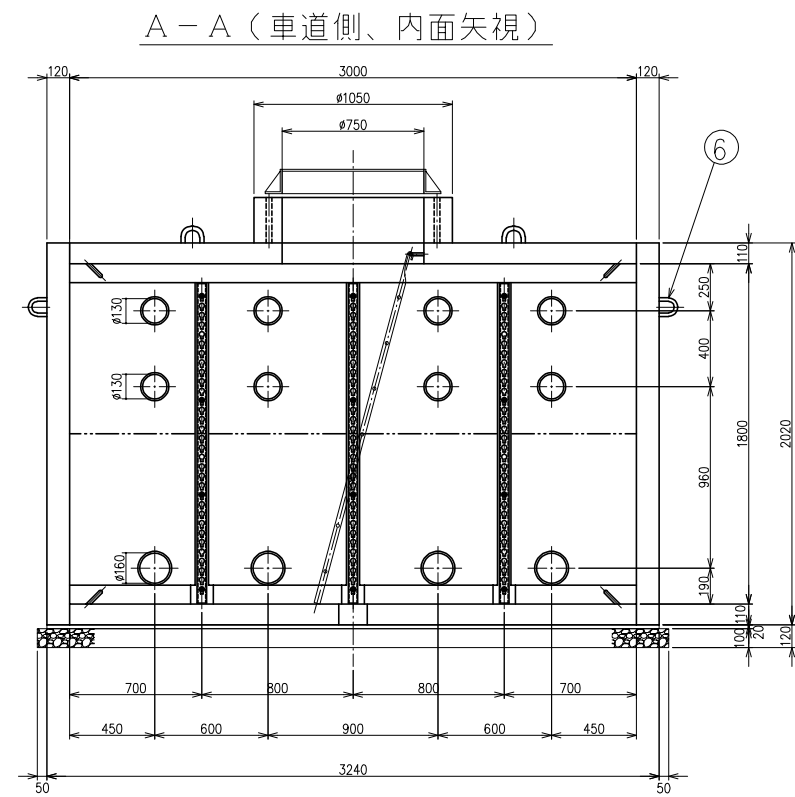
a部詳細図 S=1/10



NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 構造図
33104 (旧33104)	H25 (H30訂補)	1200×1600×3000

特殊部I型（箱形）車道用 構造図
1200×1800×3000

S=1/40

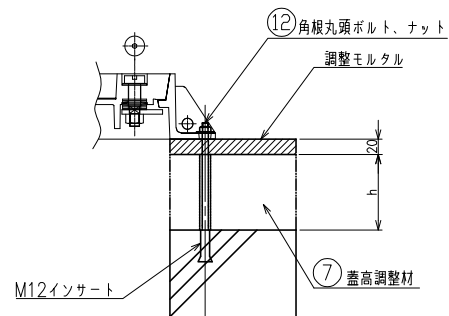


設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 100kN
	衝撃	水平:i=0 鉛直:i=0.4
構造形式	工場製品	レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200x1800x3000
土の単位重量		$\gamma_s=19\text{kN/m}^3$
土圧係数		$K_a=0.5$
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

Q部詳細図



材料表

番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	24	SUS304	M12
4	立金物	6	SS400, HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	8	SS400, HDZ55	$\phi 22$
6	吊下フック	8	SS400, HDZ55	$\phi 19$
7	蓋高調整材	1	レジンコンクリート	
8	鉄蓋用インサート	3	SUS304	M12 PCD890
9	ステップ	1	SS400, HDZ55	
10	ハシゴ	1	SS400, HDZ55	長さは現場調整
11	ケーブル受け金物	6	SS400, HDZ55	FB75×6（250用）
12	角根丸頭ボルト、ナット	12	SUS304	M12
13	敷モルタル	0.090m ³	1：3	
	基礎砕石	0.495m ³	RC-40	

重量表

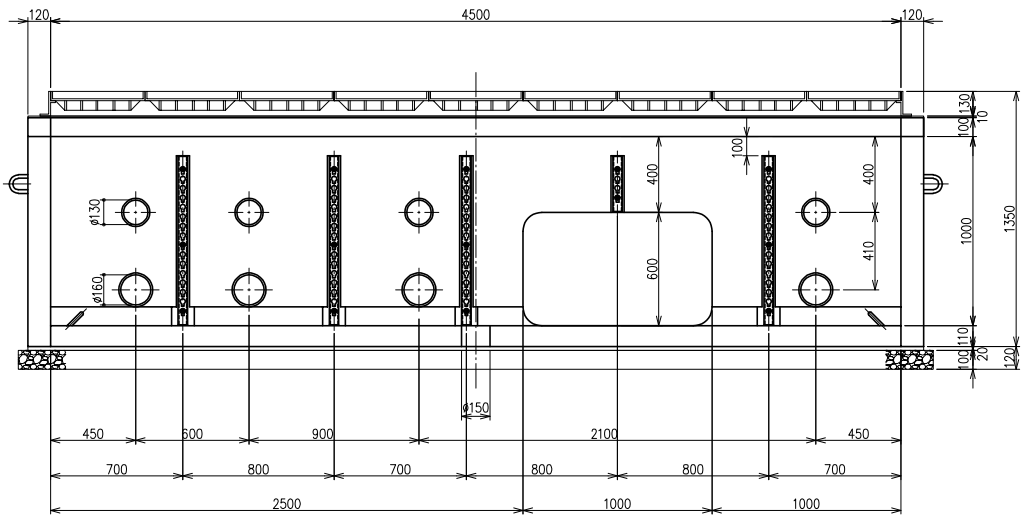
	重量（kg）
本 体	4650
端 壁	810×2
蓋高調整材	---
合 計	6270

NO	作成年度	特殊部I型（箱形）車道用 構造図
33105 (旧33105)	H25 (H30訂補)	1200×1800×3000

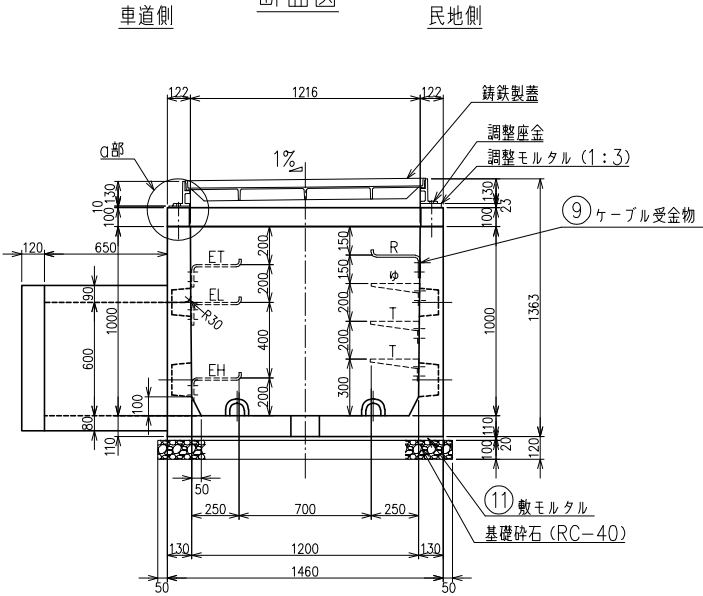
特殊部Ⅰ型 集約横断用 構造図
1200×1000×4500

S=1/40

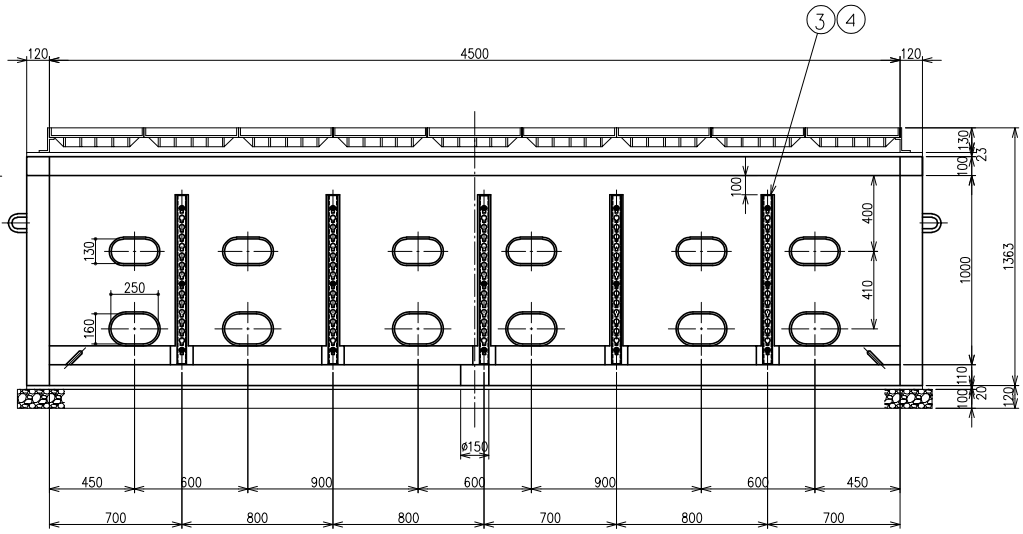
A-A（車道側、内面矢視）



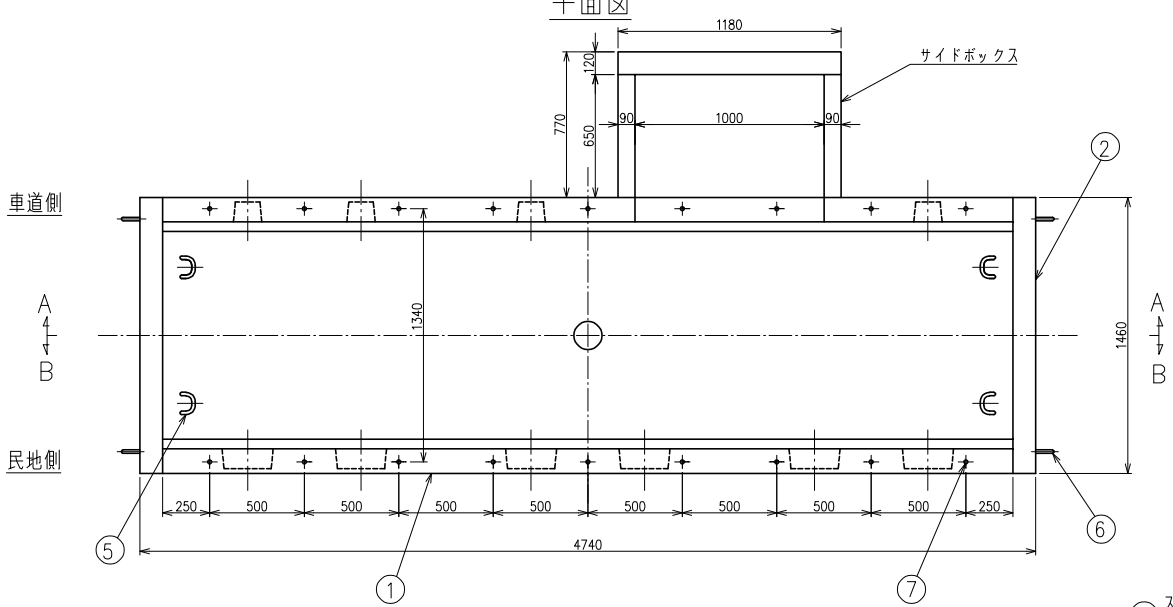
断面図



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	水平： $i=0$ 鉛直： $i=0.1$
構造形式	工場製品 レジソコンクリート製	
内空寸法（幅×高さ×長さ）	1200x1000x4500	
土の単位重量	$\gamma s=19\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$Ka=0.251$	
使用材料	レジソコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

注）サイドボックスは個別設計の為、図中の寸法は参考値とする。

材料表

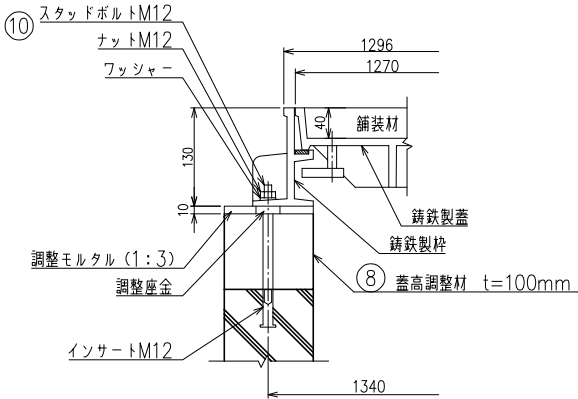
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジソコンクリート	
2	端 壁	2	レジソコンクリート	
3	立金物固定用インサート	29	SUS304	M12
4	立金物	10	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400、HDZ55	$\phi 22$
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	$\phi 19$
7	鉄蓋インサート	18	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mmx2段)	1式	再生プラスチック	
9	ケーブル受け金物	5	SS400、HDZ55	FB75x6(250用)
10	角根丸頭ボルト、ナット	10	SUS304	M12
11	敷モルタル	0.135m ³	1：3	
	基礎砕石	0.736m ³	RC-40	

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量（kg）
本 体	4320
端 壁	470×2
サイドボックス	790
合 計	6050

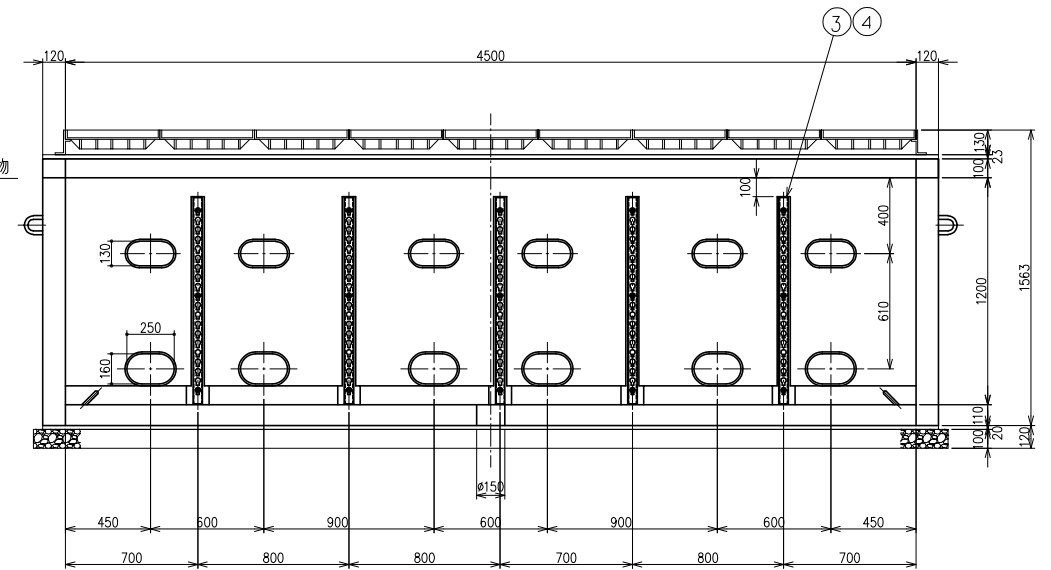
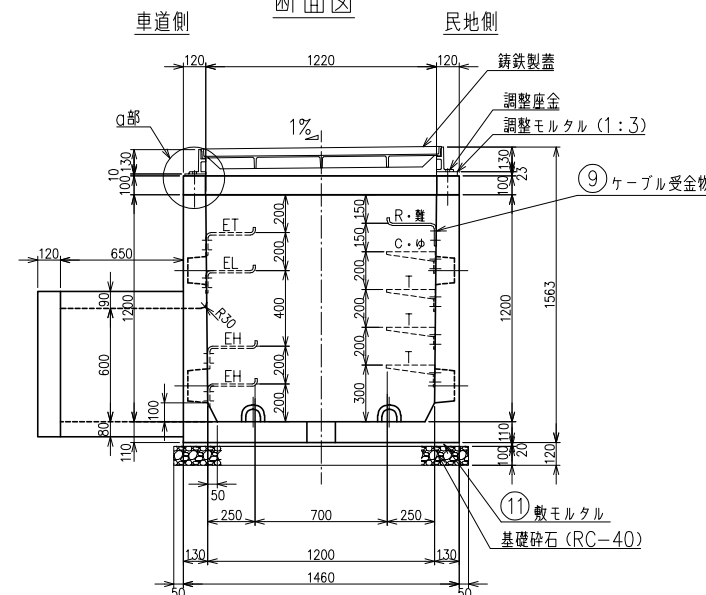
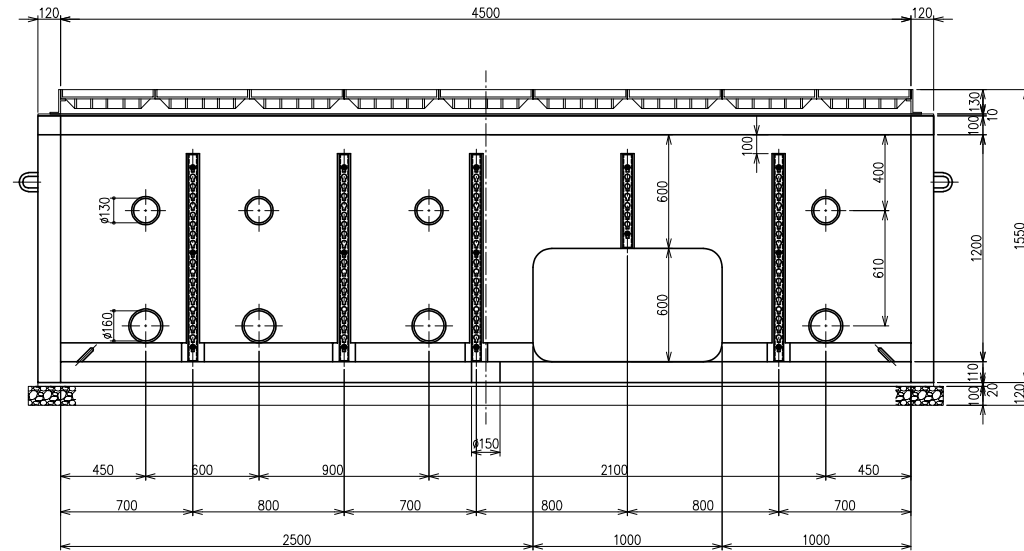
a部詳細図 S=1/10



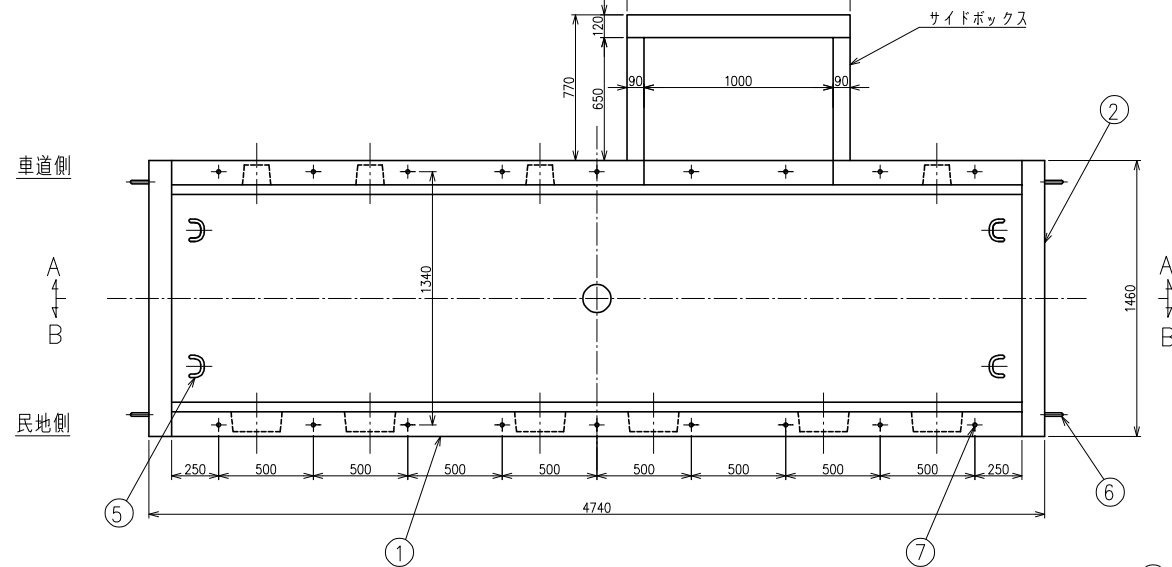
NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 集約横断用 構造図
33106 (旧33106)	H25 (H30訂補)	1200×1000×4500

$$\underline{S=1/40}$$

B-B (民地側、内面矢視)



平面图



設計条件

設計荷重	活荷重	1 輪 50kN
	衝 撃	水平： $i=0$ 鉛直： $i=0.1$
構造形式		工場製品 レジンコンクリート製
内寸法（幅×高さ×長さ）		1200×1200×4500
土の単位重量		$\gamma_s=19\text{kN/m}^3$
土圧係数		$K_a=0.251$
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{N/mm}^2$

注) 水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

注) サイドボックスは個別設計の為、図中の寸法は参考値とする。

材料表

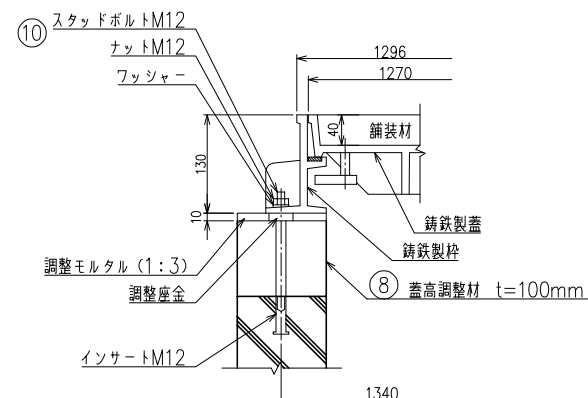
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	29	SUS304	M12
4	立金物	10	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400、HDZ55	φ22
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	φ22
7	鉄蓋インサート	18	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mm×2段)	1式	再生プラスチック	
9	ケーブル受け金物	10	SS400、HDZ55	FB75×6(250用)
10	角丸丸頭ボルト、ナット	20	SUS304	M12
11	基礎工	敷モルタル	0.135m ³	1:3
		基礎碎石	0.736m ³	RC-40

プレキャスト製品とする。

重量表

	重量 (kg)
本 体	4860
端 壁	555×2
サイドボックス	790
合 計	6760

a部詳細図 S=1/10



NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 集約横断用 構造図 1200×1200×4500
33107 (旧33107)	H25 (H30訂補)	

S=1/40

断面図

[illegible]

Technical drawing of a rectangular structure, likely a foundation or wall section, showing dimensions and labels.

Dimensions:

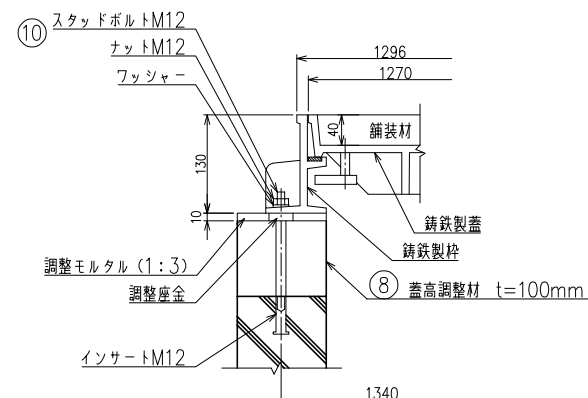
- Overall width: 4740
- Overall height: 1460
- Internal width (excluding side boxes): 1000
- Internal height (excluding top section): 770
- Top section height: 120
- Side box width: 90
- Internal width (excluding side boxes): 650
- Internal height (excluding top section): 650
- Internal width (excluding side boxes): 1340
- Internal height (excluding top section): 1340
- Internal width (excluding side boxes): 250
- Internal height (excluding top section): 250

Labels:

- 車道側 (Road side)
- 民地側 (Residential side)
- サイドボックス (Side box)
- ①, ②, ⑤, ⑥, ⑦ (Callouts)
- A, B (Section lines)

設計荷重	活荷重	1 輪 50kN
	衝 撃	水平 : $t=0$ 鉛直 : $i=0.1$
構造形式		工場製品 レジンコンクリート製
内空寸法 (幅×高さ×長さ)		1200x1400x4500
土の単位重量		$\gamma_s = 19\text{kN/m}^3$
土圧係数		$K_a = 0.251$
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk} = 18.0\text{N/mm}^2$

a部詳細図 S=1/10



番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	29	SUS304	M12
4	立金物	10	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	4	SS400、HDZ55	φ22
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	φ22
7	鉄蓋インサート	18	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mm×2段)	1式	再生プラスチック	
9	ケーブル受け金物	5	SS400、HDZ55	FB75×6(250用)
10	角根丸頭ボルト、ナット	10	SUS304	M12
11	基礎工 敷モルタル	0.135m ³	1 : 3	
	基礎砕石	0.736m ³	RC-40	

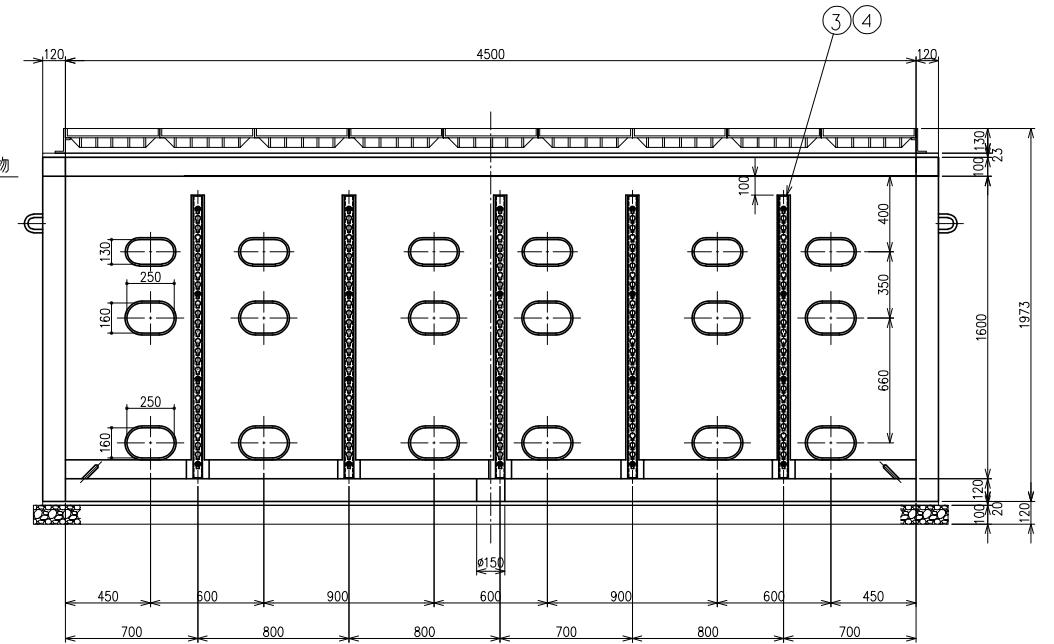
重量表

	重量 (kg)
本 体	5310
端 壁	640×2
サイドボックス	790
合 計	7380

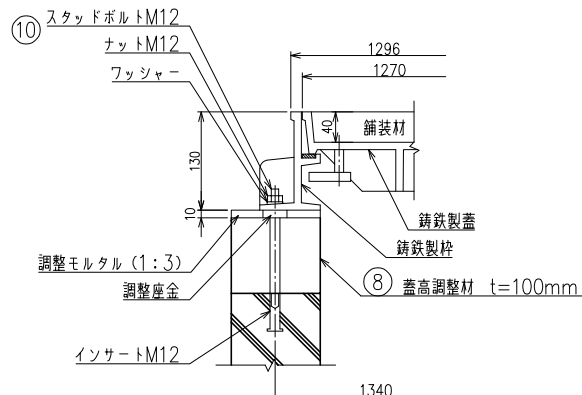
NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 集約横断用 構造図 1200×1400×4500
33108 (旧33108)	H25 (H30訂補)	

$$\underline{S=1/40}$$

B-B (民地側、内面矢視)



a部詳細図 S=1/10

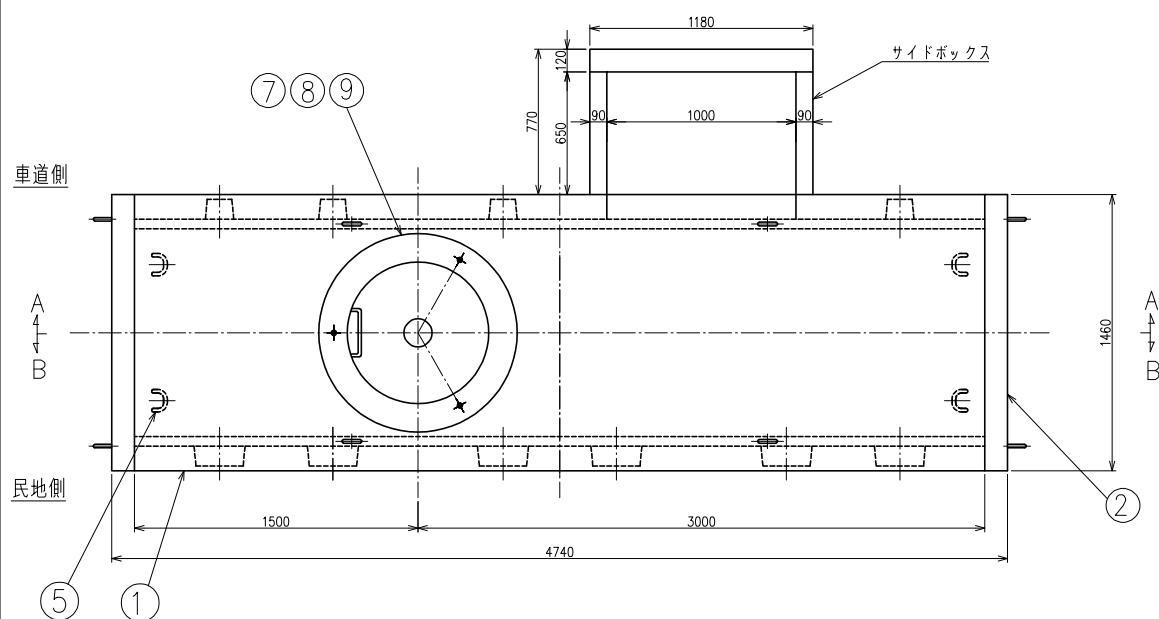
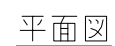
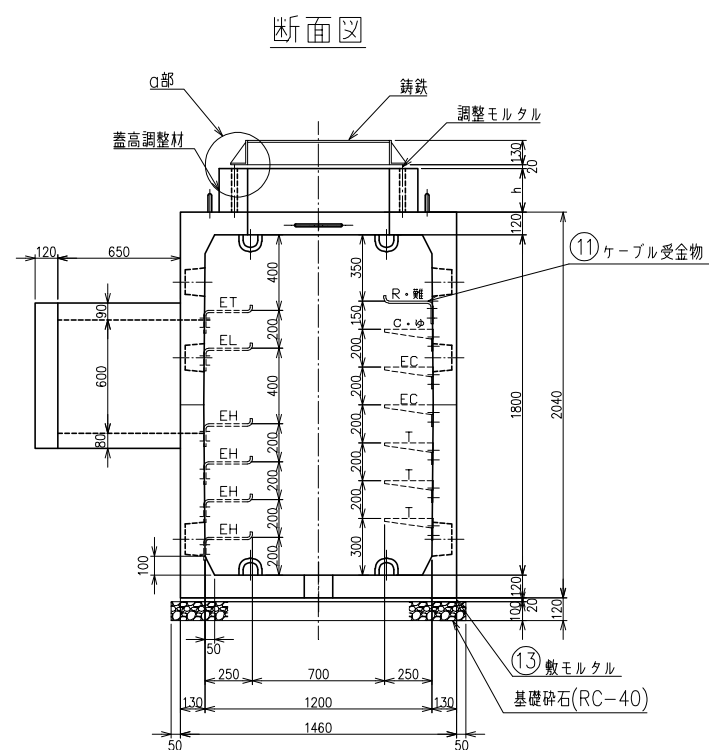


番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端 壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	39	SUS304	M12
4	立金物	10	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用具	4	SS400、HDZ55	φ22
6	吊り下げフック	4	SS400、HDZ55	φ25
7	鉄蓋インサート	18	SUS304	M12
8	蓋高調整材(50mm×2段)	1式	再生プラスチック	
9	ケーブル受け金物	10	SS400、HDZ55	FB75×6(250用)
10	角根丸頭ボルト、ナット	20	SUS304	M12
11	敷モルタル	0.14m ³	1:3	
	基礎碎石	0.765m ³	RC-40	

	重量 (kg)
本 体	7070
端 壁	755×2
サイドボックス	790
合 計	9.370

NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 集約横断用 構造図 1200×1600×4500
33109 (旧33109)	H25 (H30訂補)	

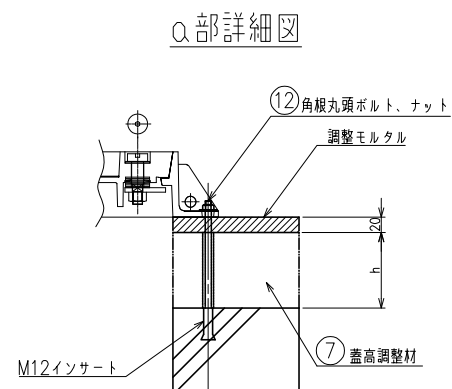
S=1/40



設計荷重	活荷重	T-25 1 輪 100kN
	衝 撃	水平 : $i=0$ 鉛直 : $i=0.4$
構造形式		工場製品 レジンコンクリート製
内寸寸法 (幅×高さ×長さ)		1200x1800x4500
土の単位重量		$\gamma_s = 19 \text{ kN/m}^3$
土圧係数		$K a = 0.5$
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk} = 18.0 \text{ N/mm}^2$

番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	本体	1	レジンコンクリート	
2	端壁	2	レジンコンクリート	
3	立金物固定用インサート	40	SUS304	M12
4	立金物	11	SS400、HDZ55	
5	ケーブル引込用金具	8	SS400、HDZ55	φ22
6	吊下フック	8	SS400、HDZ55	φ25
7	蓋高調整材	1	レジンコンクリート	
8	鉄蓋用インサート	3	SUS304	M12 PDF890
9	ステップ	1	SS400、HDZ55	
10	ハシゴ	1	SS400、HDZ55	長さは現場調整
11	ケーブル受け金物	10	SS400、HDZ55	FB75×6 (250用)
12	角丸丸頭ボルト、ナット	20	SUS304	M12
13	基礎工			
	敷モルタル	0.139m ³	1: 3	
	基礎砕石	0.755m ³	RC-40	

	重量 (kg)
本 体	8900
端 壁	860×2
蓋高調整材	---
サイドボックス	790
合 計	11410



NO	作成年度	特殊部Ⅰ型（箱形）集約横断車道用 構造図 1200×1800×4500
33110 (旧33110)	H25 (H30訂補)	